

平成 2 9 年 度

埼 玉 県 政 世 論 調 査

報 告 書



彩 の 国
埼 玉 県

は じ め に

この冊子は、平成２９年７月に実施した県政世論^{よろん}調査の結果をまとめたものです。

本県では、県民参加の行政を一層推進するため、昭和４３年度から毎年度「埼玉県政世論調査」を実施してまいりました。

今年度は、「シニアの社会参加」、「性的少数者（ＬＧＢＴ）」の２つのテーマと、時系列項目である「生活意識」、「日常生活」、「県政への要望」について調査を行いました。

この調査結果が、県及び市町村の施策立案や諸事業の実施に有効に利用されるとともに、県内外の方にも幅広く活用されることを願ってやみません。

終わりに、このたび調査に御協力いただきました県民の皆様をはじめ、御支援いただきました関係市町村の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成２９年１１月

埼玉県県民生活部長 稲葉 尚子

目 次

I	調査の方法	1
1	調査のあらまし	3
2	標本抽出方法	4
3	標本構成	6
4	調査結果の見方	9
II	調査結果の解説	11
1	生活意識	13
(1)	昨年と比べた暮らし向き	15
(1-1)	暮らし向きが苦しくなった理由	20
(2)	生活程度	23
(3)	生活全体の満足度	28
(4)	住みよさ	33
2	日常生活	59
(1)	地域社会活動への参加経験	61
(1-1)	地域社会活動への不参加の理由	64
(2)	文化芸術活動の経験	67
(3)	文化芸術活動の鑑賞	70
(4)	文化芸術活動の機会や環境の満足度	73
(5)	スポーツをする機会	76
(5-1)	スポーツをする機会がなかった理由	79
(6-1)	訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害	82
(6-2)	消費生活センターの認知度	85
(7)	食品の安全性に対する意識	88
(8)	外国人増加に対する感想	91
(8-1)	外国人増加をよいことだと思う理由	94
(8-2)	外国人増加をよいことだと思わない理由	96
(8-3)	外国人増加をよいとも悪いともいえない理由	98
(9)	埼玉県に関する情報の入手先	101
(10)	県広報紙「彩の国だより」の閲読状況	104
(11)	スポーツイベントへの参加状況	107
(12)	東京2020オリンピック・パラリンピック 埼玉県内の認知状況	117
(13)	東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心度	122
(14)	ラグビーワールドカップ2019熊谷開催の認知度	125
(15)	ラグビーワールドカップ2019への関心度	128

(16) オリンピック・パラリンピックとラグビーワールドカップのボランティア	131
(17) オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ開催に伴う県内でのテロ発生への不安	134
(17-1) 県内においてテロが発生することに不安を感じる理由	137
3 県政への要望	139
4 シニアの社会参加	155
(1) 周囲にいる地域社会活動をしているシニア	157
(1-1) 地域社会活動をしているシニアの特徴	160
(2) シニアが地域社会活動に一步踏み出すためのきっかけ	162
(3) シニアが地域社会活動に一步踏み出すための活動内容	164
(4) シニアが地域社会活動に参加するために必要な情報	166
(5) シニアの地域社会活動を活発にするために必要なこと	168
(6) 地域社会活動を希望する頻度	170
(7) 関心のある地域社会活動の分野	173
(8) 地域社会活動を始める前と始めた後の変化	176
(9) 地域社会活動に関する情報の入手方法	179
(10) 地域社会活動を始めた後に感じたこと	183
(11) 近所の方との付き合い	186
5 性的少数者（LGBT）	189
(1) 関心のある人権問題	191
(2) 性的少数者の認知状況	193
(3) 身のまわりの性的少数者の有無	204
(3-1) 性的少数者に対して見聞きしたこと	207
(4) 身近な方が性的少数者だった場合の自身の気持ち	209
(5) 性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するために必要なこと	218
Ⅲ 調査票・単純集計結果	221
(参考資料) 世論調査実施状況	243

I 調査の方法

1 調査のあらまし

(1) 調査の目的

県民の県政に対する要望、意見及び県民の生活意識などを把握し、県政推進のための資料とする。

(2) 調査の項目

この調査の項目は次のとおりである。

- (ア) 生活意識（昨年と比べた暮らし向き、生活程度、生活全体の満足度、住みよさ）
- (イ) 日常生活
- (ウ) 県政への要望
- (エ) シニアの社会参加
- (オ) 性的少数者（LGBT）

(3) 調査の設計

この調査は次のように設計した。

- | | |
|--------------|---------------------|
| (ア) 調査地域 | 埼玉県全域 |
| (イ) 調査対象 | 満18歳以上の男女個人 |
| (ウ) 標本数 | 3,000 |
| (エ) 抽出方法 | 住民基本台帳による層化2段無作為抽出法 |
| (オ) 調査方法 | 調査員による個別面接聴取法 |
| (カ) 調査時期 | 平成29年7月7日～7月31日 |
| (キ) 調査実施委託機関 | 株式会社 サーベイリサーチセンター |

(4) 回収結果

- | | |
|--------------|--------------|
| (ア) 有効回収数（率） | 2,140（71.3%） |
| (イ) 調査不能数（率） | 860（28.7%） |

〔調査不能の内訳〕

転居	57（6.6%）	長期不在	46（5.3%）
一時不在	390（45.3%）	住所不明	45（5.2%）
拒否	283（32.9%）	病気・入院	26（3.0%）
その他	13（1.5%）		

2 標本抽出方法

母集団：埼玉県内の市町村に居住する満18歳以上の男女個人

標本数：3,000

地点数：市部 153地点 郡部（町村）12地点 合計 165地点

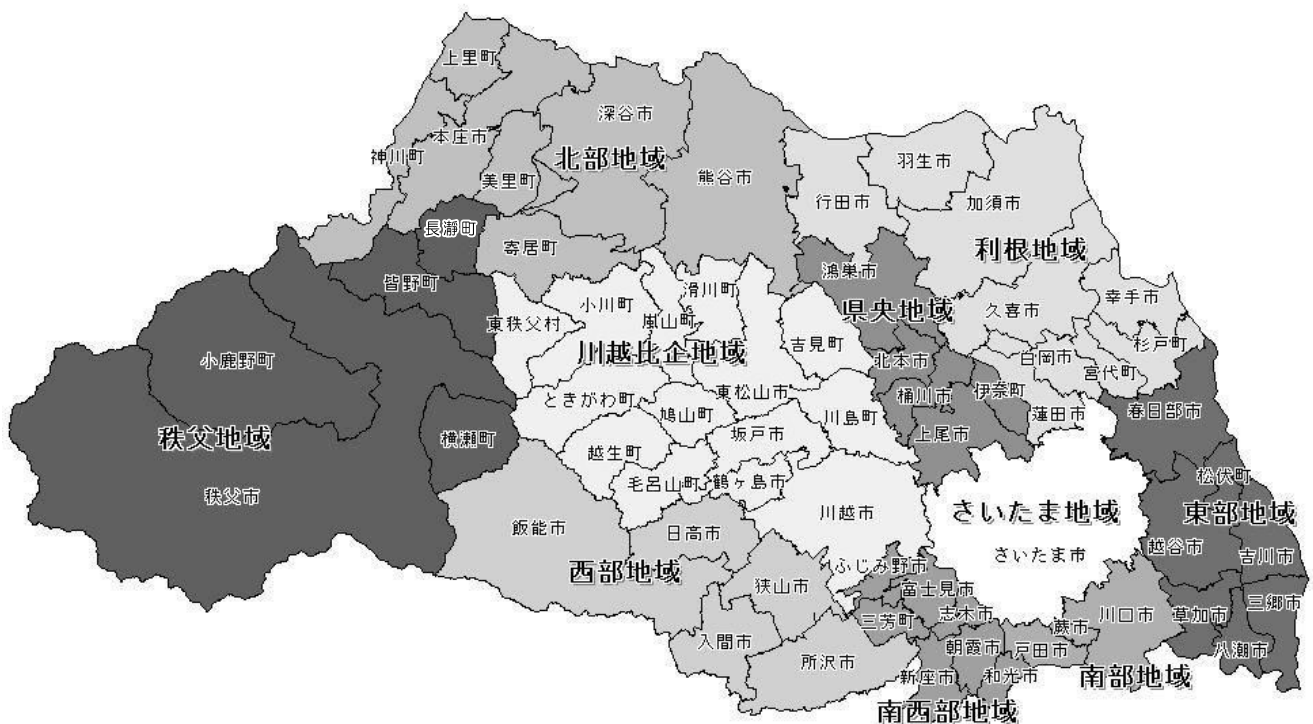
抽出方法：層化2段無作為抽出法

（１）地域・市郡規模区分

ア 県内を次の3ゾーン10地域に分類した。（本表及び下の「地域区分図」は、平成29年4月1日現在の市町村名により表示している。）

地 域		該 当 市 町 村 名
県南	南部地域	川口市、蕨市、戸田市
	南西部地域	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
	東部地域	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
	さいたま地域	さいたま市
圏央道	県央地域	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
	川越比企地域	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
	西部地域	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
	利根地域	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
県北	北部地域	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町、長瀨町
	秩父地域	秩父市、横瀬町、皆野町、小鹿野町

地域区分図



イ 各地域においては、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。

人口10万以上の市／人口10万未満の市／郡部（町村）

（注）ここでいう市とは、平成29年4月1日現在市制施行の地域をいう。

（２）標本の配分

各地域・市郡規模別の層における満18歳以上の人口（平成29年1月1日現在の推定数）により、3,000の標本を比例配分した。

（３）抽出

ア 第1次抽出単位となる調査地点として、平成27年国勢調査時に設定された調査区を使用した。

イ 調査地点の抽出数については、1調査地点当たりの標本数が19程度になるように、各層に割り当てられた標本数から算出した。

調査地点抽出は、

抽出間隔＝ $\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}}$ を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。

抽出の基点は、層における筆頭調査区から任意に算出された数を持って数えた調査区とした。

ウ 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、総務省設定の「市町村コード」の配列順序に従った。

エ 調査地点における対象者の抽出は、住民基本台帳により、抽出の起点から等間隔抽出法によって抽出した。

オ 以上の結果、各地域・市郡規模別（層別）の標本数・調査地点数は次のとおりとなった。

地 域		市郡規模	人口10万以上の市	人口10万未満の市	郡部（町村）	計
県南	南 部 地 域		614,315 297(16)	64,205 31(2)		678,520 328(18)
	南 西 部 地 域		439,767 212(11)	131,137 63(4)	32,043 16(1)	602,947 291(16)
	東 部 地 域		813,425 393(22)	131,801 64(3)	25,301 12(1)	970,527 469(26)
	さ い た ま 地 域		1,073,143 518(28)			1,073,143 518(28)
圏央道	県 央 地 域		294,358 142(8)	122,257 59(3)	35,851 18(1)	452,466 219(12)
	川 越 比 企 地 域		382,943 185(10)	135,873 65(4)	160,025 78(4)	678,841 328(18)
	西 部 地 域		551,133 266(15)	117,276 57(3)		668,409 323(18)
	利 根 地 域		229,767 111(6)	261,714 126(7)	68,462 33(2)	559,943 270(15)
県北	北 部 地 域		291,984 141(8)	67,122 32(2)	77,628 38(2)	436,734 211(12)
	秩 父 地 域			55,138 27(1)	32,924 16(1)	88,062 43(2)
計			4,690,835 2,265(124)	1,086,523 524(29)	432,234 211(12)	6,209,592 3,000(165)

（注）上段…推定母集団数（満18歳以上人口） 下段左方…標本数 下段右方（カッコ内）…地点数

3 標本構成

(上段：人、下段：％、以下同)

(1) 地域別 (3 区分)

総 数	県 南	圏 央 道	県 北
2,140	1,090	831	219
100.0	50.9	38.8	10.2

(2) 地域別

総 数	南 部 地 域	南 西 部 地 域	東 部 地 域	さいたま地域
2,140	203	171	314	402
100.0	9.5	8.0	14.7	18.8

県 央 地 域	川越比企地域	西 部 地 域	利 根 地 域
163	236	221	211
7.6	11.0	10.3	9.9

北 部 地 域	秩 父 地 域
183	36
8.6	1.7

(3) 市郡規模別

総 数	人口10万以上の市	人口10万未満の市	郡 部 (町 村)
2,140	1,609	369	162
100.0	75.2	17.2	7.6

(4) 性 別

総 数	男 性	女 性
2,140	1,075	1,065
100.0	50.2	49.8

(5) 年代別

総 数	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
2,140	45	167	279	421	356	387	485
100.0	2.1	7.8	13.0	19.7	16.6	18.1	22.7

(6) 職業別

自営業・家族従業 (計)

雇用者 (計)

無職 (計)

総 数	自 営 業 主	家 族 従 業 (家 業 手 伝 い)	勤 め (全 日)	勤め(パートタイム)	無 職 の 主 婦 ・ 主 夫	学 生	そ の 他 の 無 職	無 回 答
2,140	149	53	831	294	389	72	340	12
100.0	7.0	2.5	38.8	13.7	18.2	3.4	15.9	0.6

(7) 県内居住年数別

総 数	5 年 未 満	5 年～ 10年未満	10年～ 20年未満	20年～ 30年未満	30年以上	無 回 答
2,140 100.0	106 5.0	82 3.8	270 12.6	367 17.1	1312 61.3	3 0.1

(8) 出生地別

総 数	埼 玉 県	埼 玉 県 外	無 回 答
2,140 100.0	985 46.0	1,154 53.9	1 0.0

(9) 家族人数別

総 数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7人以上	無 回 答
2,140 100.0	180 8.4	591 27.6	538 25.1	494 23.1	211 9.9	80 3.7	44 2.1	2 0.1

(10) 未既婚別

総 数	未 婚	既婚・有配偶	既婚・離死別	無 回 答
2,140 100.0	420 19.6	1,482 69.3	224 10.5	14 0.7

(10-1) 子供の有無・人数別（既婚者）

総 数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人以上	い な い	無 回 答
1706 100.0	324 19.0	890 52.2	299 17.5	37 2.2	8 0.5	144 8.4	4 0.2

(10-2) 子供の段階

総 数	0 ～ 3 歳	4 歳 以上で 小学校入学前	小 学 生	中 学 生	高 校 生
1,558 100.0	147 9.4	106 6.8	254 16.3	145 9.3	140 9.0

短大生・ 専門学校生	大 学 生 ・ 大 学 院 生	学 校 教 育 終了・未 婚	学 校 教 育 終了・既 婚	そ の 他	無 回 答
26 1.7	120 7.7	542 34.8	682 43.8	28 1.8	7 0.4

(11) 家族形態別

総 数	単 身	夫 婦 の み	二世世代世帯	三世世代世帯	そ の 他	無 回 答
2,140 100.0	182 8.5	471 22.0	1,189 55.6	250 11.7	38 1.8	10 0.5

・二世世代世帯とは「親と子がいる」世帯を指す。

・三世世代世帯とは「親と子と孫がいる」世帯を指す。

(12) 居住形態別

総 数	持 家 （一 戸 建）	持 家 （集 合 住 宅）	民間の借家（賃貸マンション、一戸建の借家など）	UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅
2,140 100.0	1,689 78.9	125 5.8	238 11.1	59 2.8

社宅・公務員住宅 など給与住宅	住み込み、寮、 寄宿舎など	そ の 他	無 回 答
18 0.8	1 0.0	4 0.2	6 0.3

(13) ライフステージ別

総 数	独 身 期	家 族 形 成 期	家 族 成 長 前 期	家 族 成 長 後 期	家 族 成 熟 期	高 齢 期	そ の 他
2,140 100.0	245 11.4	171 8.0	256 12.0	164 7.7	431 20.1	557 26.0	316 14.8

※ ライフステージの分類

「年齢」「結婚」「子供の有無」「子供の成長段階」の組み合わせにより分類した。

ライフステージ	構 成 内 容
① 独 身 期	●本人が40歳未満で未婚
② 家 族 形 成 期	●本人が40歳未満で、かつ、子供がいない夫婦 ●第一子が小学校入学前の親
③ 家 族 成 長 前 期	●第一子が小・中学生の親
④ 家 族 成 長 後 期	●高校・大学生（院生含む）の子供がおり、かつ、学校教育を終えた子供はいない親
⑤ 家 族 成 熟 期	●学校教育を終えた子供がおり、かつ、既婚の子供がいない親 ●本人が男性の場合65歳未満、女性の場合60歳未満で、子供全員が学校教育を終えており、かつ、既婚の子供がいる親
⑥ 高 齢 期	●本人が男性の場合65歳以上、女性の場合60歳以上で、子供全員が学校教育を終えており、かつ、既婚の子供がいる親
⑦ そ の 他	●上記①～⑥以外（40歳以上の独身者、子供のいない40歳以上の夫婦など）

4 調査結果の見方

(1) 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数を調査した場合に得られる数値）から隔たっている可能性がある。（これを標本誤差という。）

この標本誤差の大きさは、層化2段抽出の場合、経験的に95%の信頼度で、

$$2\sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \div 2\sqrt{2 \frac{P(1-P)}{n}}$$

を超えないことが確認されている。（N：母集団、n：標本数、P：出現率）

今回の調査では、n=2,140であるから、例えば、ある回答（調査結果）が20%（P=0.2）の場合、標本誤差は

$$2\sqrt{2 \frac{0.2 \times 0.8}{2,140}} \div 0.024$$

となり、真の値は95%の信頼度で20%±2.4の範囲内にあることとなる。同様に計算したものが次表である。

[標本誤差早見表（主なもの）]

区 分		基 数	回 答 率				
			90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
全 体		2,140	± 1.8	± 2.4	± 2.8	± 3.0	± 3.1
性 別	男性	1,075	± 2.6	± 3.5	± 4.0	± 4.2	± 4.3
	女性	1,065	± 2.6	± 3.5	± 4.0	± 4.2	± 4.3
年 代 別	18・19歳	45	±12.6	±16.9	±19.3	±20.7	±21.1
	20歳代	167	± 6.6	± 8.8	±10.0	±10.7	±10.9
	30歳代	279	± 5.1	± 6.8	± 7.8	± 8.3	± 8.5
	40歳代	421	± 4.1	± 5.5	± 6.3	± 6.8	± 6.9
	50歳代	356	± 4.5	± 6.0	± 6.9	± 7.3	± 7.5
	60歳代	387	± 4.3	± 5.8	± 6.6	± 7.0	± 7.2
	70歳以上	485	± 3.9	± 5.1	± 5.9	± 6.3	± 6.4
地 域 別	南部	203	± 6.0	± 7.9	± 9.1	± 9.7	± 9.9
	南西部	171	± 6.5	± 8.7	± 9.9	±10.6	±10.8
	東部	314	± 4.8	± 6.4	± 7.3	± 7.8	± 8.0
	さいたま	402	± 4.2	± 5.6	± 6.5	± 6.9	± 7.1
	県央	163	± 6.6	± 8.9	±10.2	±10.9	±11.1
	川越比企	236	± 5.5	± 7.4	± 8.4	± 9.0	± 9.2
	西部	221	± 5.7	± 7.6	± 8.7	± 9.3	± 9.5
	利根	211	± 5.8	± 7.8	± 8.9	± 9.5	± 9.7
	北部	183	± 6.3	± 8.4	± 9.6	±10.2	±10.5
	秩父	36	±14.1	±18.9	±21.6	±23.1	±23.6

(2) 調査結果の見方

ア 結果は、百分率で表示し、小数第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体またはカテゴリーを小計した数値が一致しないことがある。なお、回答者を絞った質問では、質問該当者を100%とするのを原則とした。

イ 図表中の「-」は回答者が皆無のもの、「0.0」は回答者の割合が0.05%未満のため四捨五入の結果0.0%となったものである。

ウ 一人の対象者に2つ以上の回答を認めた質問では、回答の合計を回答者（n）で割った比率を算出しており、通常その百分率の合計は、100%を超える。また、この回答の合計数をM.T.

（Multiple Totalの略）として表示した。

エ 調査票上のFはFace Sheetの略で、回答者の基本的属性についての質問である。

Ⅱ 調査結果の解説

1 生活意識

(問1～問4)

- 問1「昨年と比べた暮らし向き」、問2「生活程度」、問3「生活全体の満足度」は、昭和56年度から毎年度実施しています。
- 問1－1「暮らし向きが苦しくなった理由」は、平成20年度から実施しており、今回が10回目となります。
- 問4「住みよさ」は、平成5年度以降は3年ごとに実施しています。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。

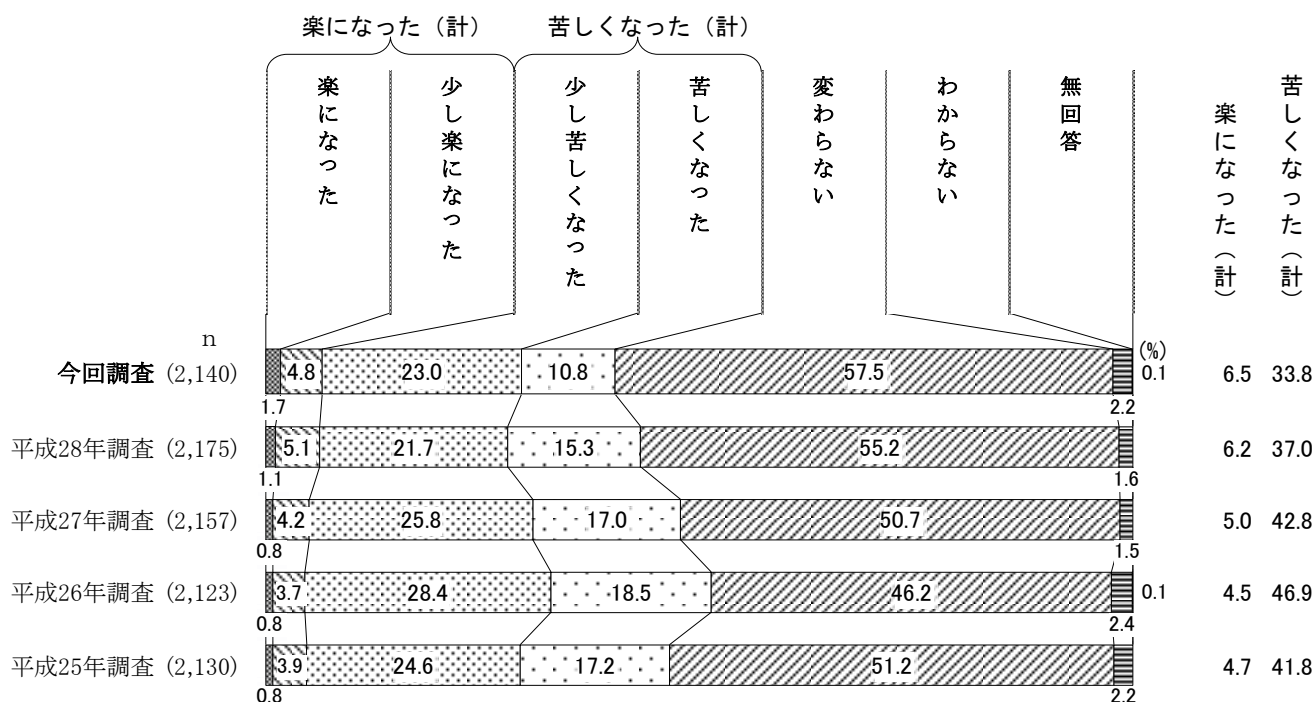
1 生活意識

(1) 昨年と比べた暮らし向き

◇『苦しくなった（計）』が33.8%と前年より3.2ポイント減少

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねいたします。

お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。



暮らし向きが「楽になった」（1.7%）と「少し楽になった」（4.8%）を合わせた『楽になった（計）』は6.5%となっている。一方で、「苦しくなった」（10.8%）と「少し苦しくなった」（23.0%）を合わせた『苦しくなった（計）』（33.8%）は3割強となっている。「変わらない」（57.5%）は5割台半ばを超えており、『苦しくなった（計）』を23.7ポイント上回った。

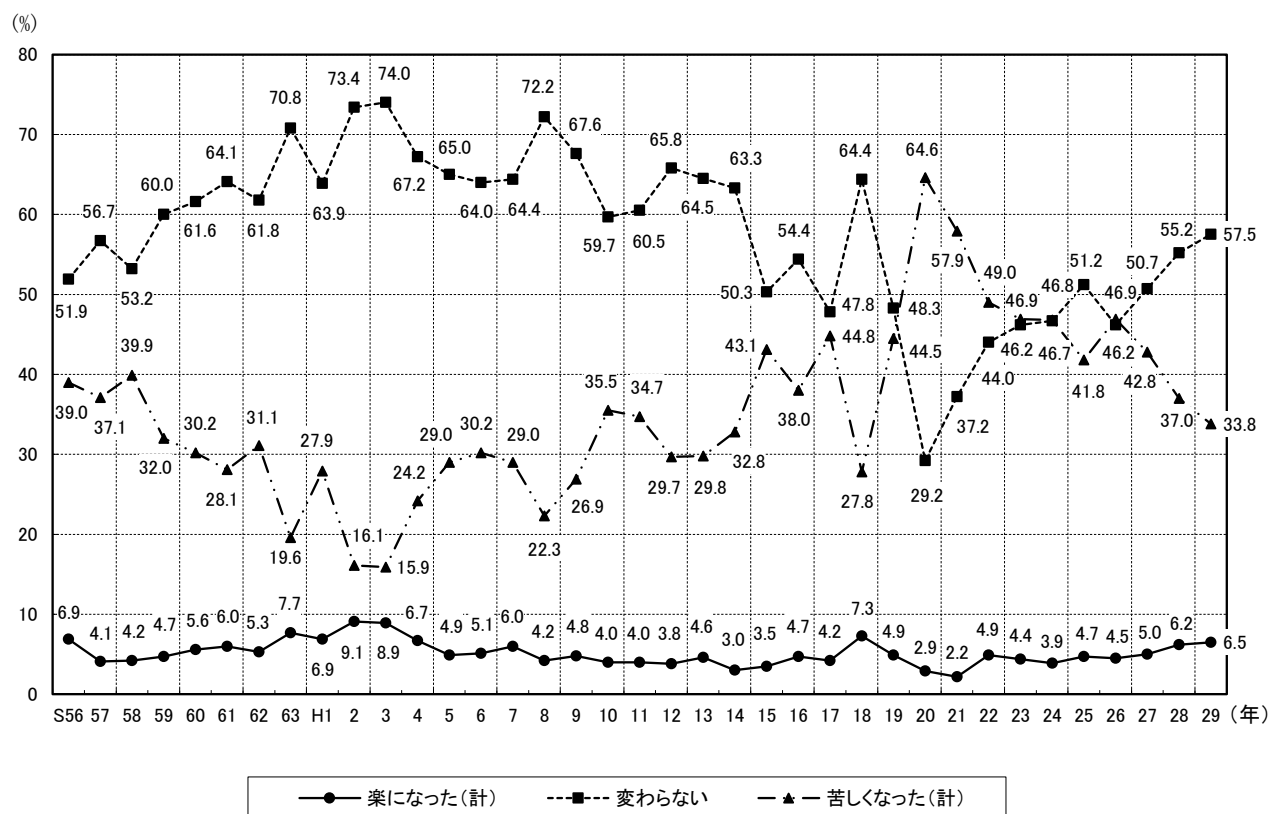
【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『苦しくなった（計）』が3.2ポイント減少している一方で、「変わらない」が2.3ポイント増加している。

【経年比較】

この調査を開始した昭和56年以降の推移をみると、『苦しくなった（計）』は最も高かった平成20年（64.6%）からの減少傾向に対し、平成26年調査では46.9%と増加に転じたものの、平成27年調査からは再び3年連続で減少している。

○昨年と比べた暮らし向き・昭和56年以降の推移



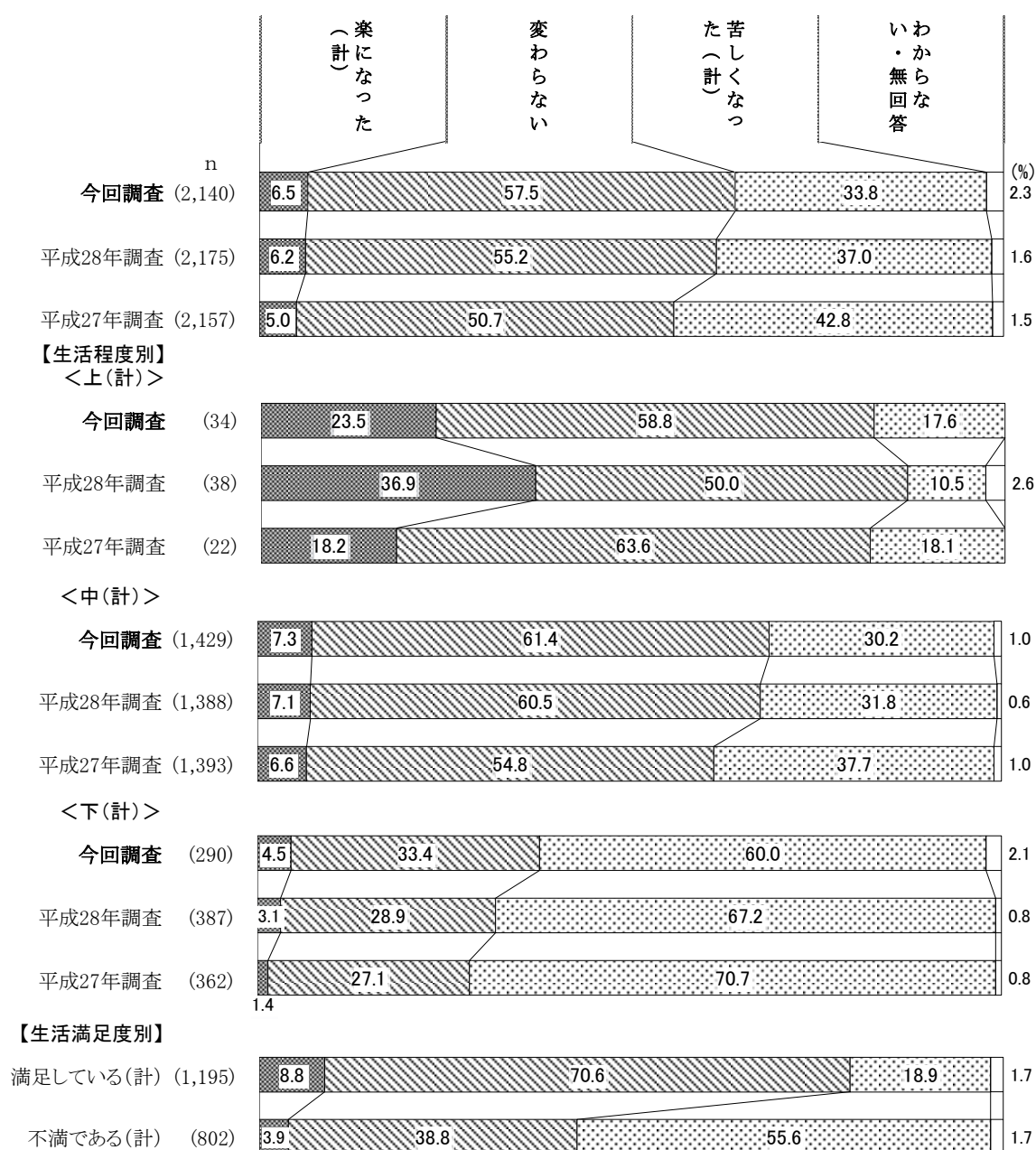
【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は生活程度が中（計）では30.2%、下（計）では60.0%と前年から減少している。また、『苦しくなった（計）』は生活程度が下（計）で最も高く60.0%、中（計）で30.2%、上（計）で17.6%と差がみられる。

【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、満足している（計）で18.9%と2割弱であるのに対して、不満である（計）では55.6%と5割台半ばとなっており、著しい差がある。一方で、「変わらない」は、満足している（計）で70.6%と不満である（計）の38.8%を大きく上回っている。

○昨年と比べた暮らし向き・生活程度別／生活満足度別



【属性別比較】

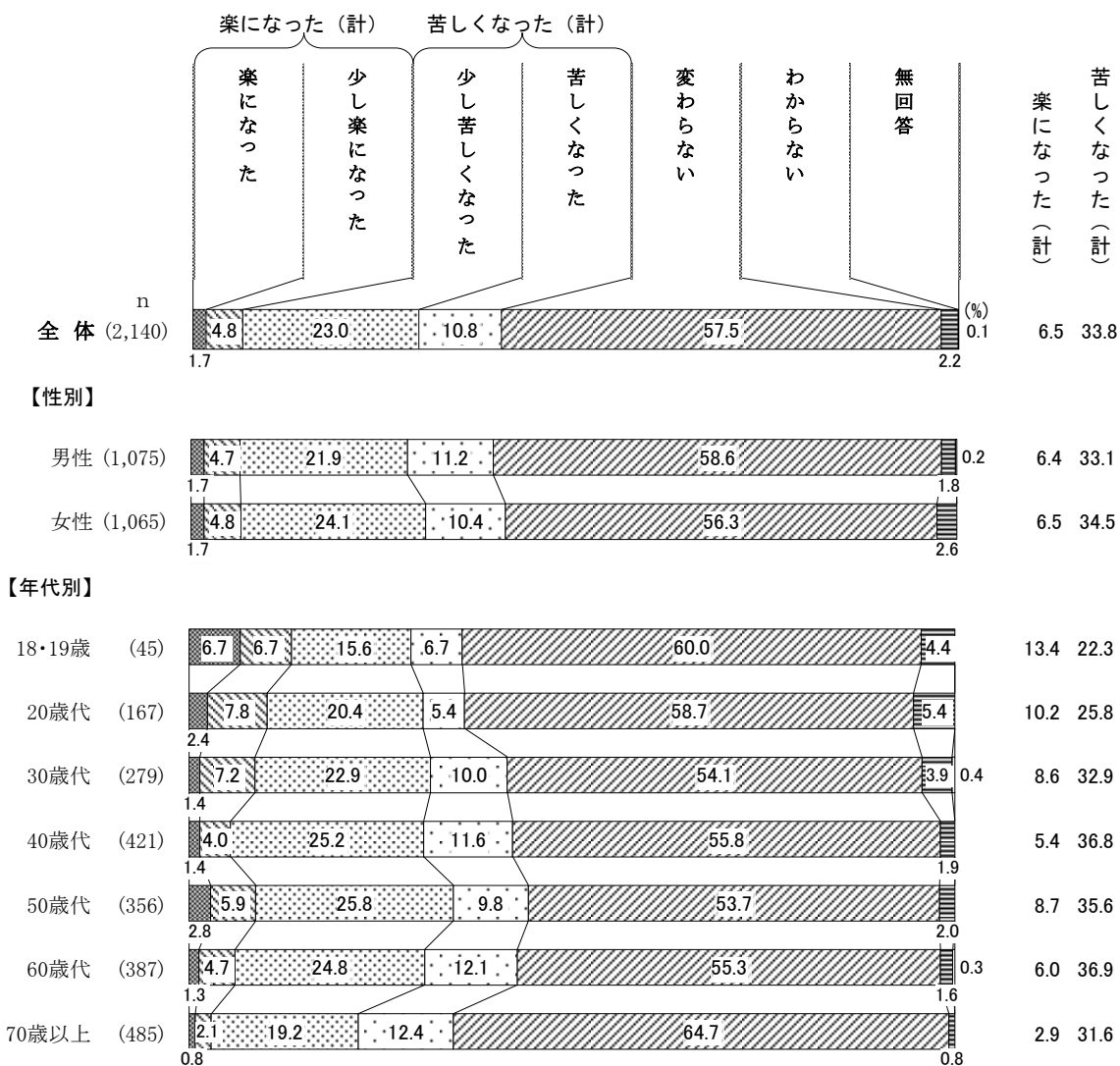
①性別

性別による大きな違いはみられない。

②年代別

『苦しくなった（計）』は60歳代（36.9%）と40歳代（36.8%）で3割台半ばを超えている。

○昨年と比べた暮らし向き・性別／年代別



③地域別

『楽になった（計）』は秩父地域（16.7%）で最も高くなっている。一方で、『苦しくなった（計）』は川越比企地域（41.5%）で4割強とやや高くなっている。「変わらない」は秩父地域（66.7%）、南西部地域（64.9%）と東部地域（63.4%）で高くなっている。

④性・年代別

『苦しくなった（計）』は女性40歳代（39.0%）で最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は男性18・19歳（22.7%）で最も高くなっている。

⑤職業別

『楽になった（計）』は雇用者（計）（8.4%）で高くなっている。

⑥ライフステージ別

『苦しくなった（計）』は家族成長後期（54.9%）で5割台半ばと最も高くなっている。

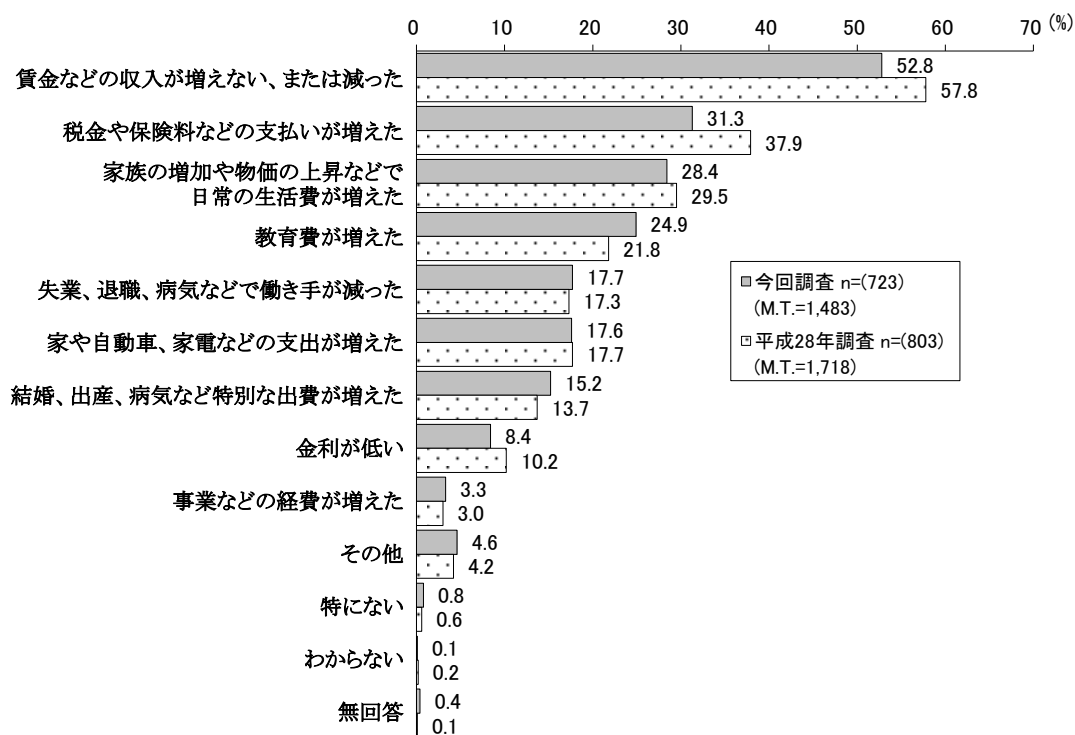
○昨年と比べた暮らし向き・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	楽になった	少し楽になった	少し苦しくなった	苦しくなった	変わらない	わからない	無回答	（%）	
	n								楽になった（計）	苦しくなった（計）
全 体	2,140	1.7	4.8	23.0	10.8	57.5	2.2	0.1	6.5	33.8
地域別										
南部地域	203	1.5	4.9	21.7	14.3	54.2	3.4	—	6.4	36.0
南西部地域	171	1.8	4.7	17.5	8.8	64.9	2.3	—	6.5	26.3
東部地域	314	1.3	6.4	19.7	7.0	63.4	2.2	—	7.7	26.7
さいたま地域	402	1.5	4.5	25.4	10.2	57.0	1.5	—	6.0	35.6
県央地域	163	1.2	6.1	27.0	8.0	55.2	2.5	—	7.3	35.0
川越比企地域	236	1.7	2.1	25.8	15.7	52.1	2.1	0.4	3.8	41.5
西部地域	221	2.3	5.0	19.9	12.2	57.9	2.3	0.5	7.3	32.1
利根地域	211	2.4	4.3	23.7	12.8	54.5	2.4	—	6.7	36.5
北部地域	183	1.6	3.3	28.4	9.8	55.2	1.6	—	4.9	38.2
秩父地域	36	2.8	13.9	8.3	5.6	66.7	2.8	—	16.7	13.9
性・年代別										
男性・18・19歳	22	9.1	13.6	18.2	—	54.5	4.5	—	22.7	18.2
20歳代	71	2.8	7.0	16.9	7.0	60.6	5.6	—	9.8	23.9
30歳代	144	2.1	8.3	20.8	10.4	54.2	3.5	0.7	10.4	31.2
40歳代	231	1.3	3.9	22.9	12.1	58.0	1.7	—	5.2	35.0
50歳代	183	1.1	4.9	23.0	10.4	59.0	1.6	—	6.0	33.4
60歳代	199	2.0	5.0	23.1	13.1	55.3	1.0	0.5	7.0	36.2
70歳以上	225	0.9	1.3	21.3	12.0	64.4	—	—	2.2	33.3
女性・18・19歳	23	4.3	—	13.0	13.0	65.2	4.3	—	4.3	26.0
20歳代	96	2.1	8.3	22.9	4.2	57.3	5.2	—	10.4	27.1
30歳代	135	0.7	5.9	25.2	9.6	54.1	4.4	—	6.6	34.8
40歳代	190	1.6	4.2	27.9	11.1	53.2	2.1	—	5.8	39.0
50歳代	173	4.6	6.9	28.9	9.2	48.0	2.3	—	11.5	38.1
60歳代	188	0.5	4.3	26.6	11.2	55.3	2.1	—	4.8	37.8
70歳以上	260	0.8	2.7	17.3	12.7	65.0	1.5	—	3.5	30.0
職業別										
自営業・家族従業（計）	202	0.5	4.0	22.3	13.9	56.9	2.5	—	4.5	36.2
雇用者（計）	1,125	2.2	6.2	24.2	9.5	56.0	1.8	0.1	8.4	33.7
無職（計）	801	1.2	3.0	21.7	11.6	59.8	2.5	0.1	4.2	33.3
ライフステージ別										
独身期	245	2.9	4.9	16.3	8.2	61.6	6.1	—	7.8	24.5
家族形成期	171	1.8	9.4	26.3	5.3	54.4	2.9	—	11.2	31.6
家族成長前期	256	1.6	6.6	26.6	9.4	53.5	2.3	—	8.2	36.0
家族成長後期	164	1.8	3.0	37.2	17.7	39.0	0.6	0.6	4.8	54.9
家族成熟期	431	2.3	5.1	22.0	10.9	58.2	1.4	—	7.4	32.9
高齢期	557	0.9	3.8	21.9	10.8	61.9	0.7	—	4.7	32.7
その他	316	1.3	2.8	19.3	13.3	59.8	3.2	0.3	4.1	32.6

（１－１）暮らし向きが苦しくなった理由

◇「賃金などの収入が増えない、または減った」が52.8%と最も高い

（問１で「少し苦しくなった」、「苦しくなった」のいずれかを答えた方に）
問１－１ その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。



暮らし向きが苦しくなった理由は、「賃金などの収入が増えない、または減った」（52.8%）が5割強と最も高く、次いで、「税金や保険料などの支払いが増えた」（31.3%）、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」（28.4%）、「教育費が増えた」（24.9%）、「失業、退職、病気などで働き手が減った」（17.7%）、「家や自動車、家電などの支出が増えた」（17.6%）などとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「教育費が増えた」（3.1ポイント増）などが増加し、「税金や保険料などの支払いが増えた」（6.6ポイント減）、「賃金などの収入が増えない、または減った」（5.0ポイント減）などが減少している。

【属性別比較】

①地域別

「賃金などの収入が増えない、または減った」は多くの地域で5割以上で、最も低い南西部地域（46.7%）でも4割台半ばを超えている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は県央地域（38.6%）で最も高くなっている。「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は南部地域（38.4%）で最も高くなっている。

②性別

「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性（34.4%）の方が女性（28.3%）よりも6.1ポイント、「賃金などの収入が増えない、または減った」は男性（55.8%）の方が女性（50.0%）よりも5.8ポイント高くなっている。一方で、「結婚、出産、病気など特別な出費が増えた」は女性（16.6%）の方が男性（13.8%）よりも2.8ポイント、「金利が低い」は女性（9.5%）の方が男性（7.3%）よりも2.2ポイント高くなっている。

③年代別

「賃金などの収入が増えない、または減った」は30歳代（57.6%）、40歳代（57.4%）と50歳代（56.7%）で5割台半ばを超えて高くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は18・19歳（50.0%）と20歳代（39.5%）で高くなっている。「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は30歳代（44.6%）と18・19歳（40.0%）で高く、「教育費が増えた」は18・19歳（70.0%）と40歳代（58.1%）で高くなっている。

④性・年代別

「賃金などの収入が増えない、または減った」は男性の50歳代（62.3%）と40歳代（61.7%）で6割強と高くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性70歳以上（53.3%）で5割強と最も高い。「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は男性18・19歳（50.0%）と女性30歳代（48.9%）で高く、「教育費が増えた」は男女ともに18・19歳（男性50.0%、女性83.3%）と40歳代（男性54.3%、女性62.2%）が高くなっている。

⑤職業別

「税金や保険料などの支払いが増えた」は自営業・家族従業（計）（46.6%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「賃金などの収入が増えない、または減った」は家族成熟期（64.8%）で6割台半ばと最も高くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は高齢期（44.5%）で4割台半ばと高くなっている。「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は家族形成期（59.3%）で約6割と最も高くなっている。「教育費が増えた」は家族成長後期（78.9%）が8割弱と最も高く、次いで家族成長前期（67.4%）で6割台半ばを超えて高くなっている。

【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、暮らし向きが苦しくなった理由の「賃金などの収入が増えない、または減った」は下（計）（63.8%）で6割強と最も高くなっている。

【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、暮らし向きが苦しくなった理由の「賃金などの収入が増えない、または減った」は不満である（計）（57.2%）の方が満足している（計）（45.6%）よりも11.6ポイント高くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は不満である（計）（35.4%）の方が満足している（計）（25.2%）よりも10.2ポイント高くなっている。「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は不満である（計）（30.3%）の方が満足している（計）（21.7%）よりも8.6ポイント高くなっている。

一方で、「教育費が増えた」は満足している（計）（26.1%）の方が不満である（計）（24.2%）よりも1.9ポイント高くなっている。

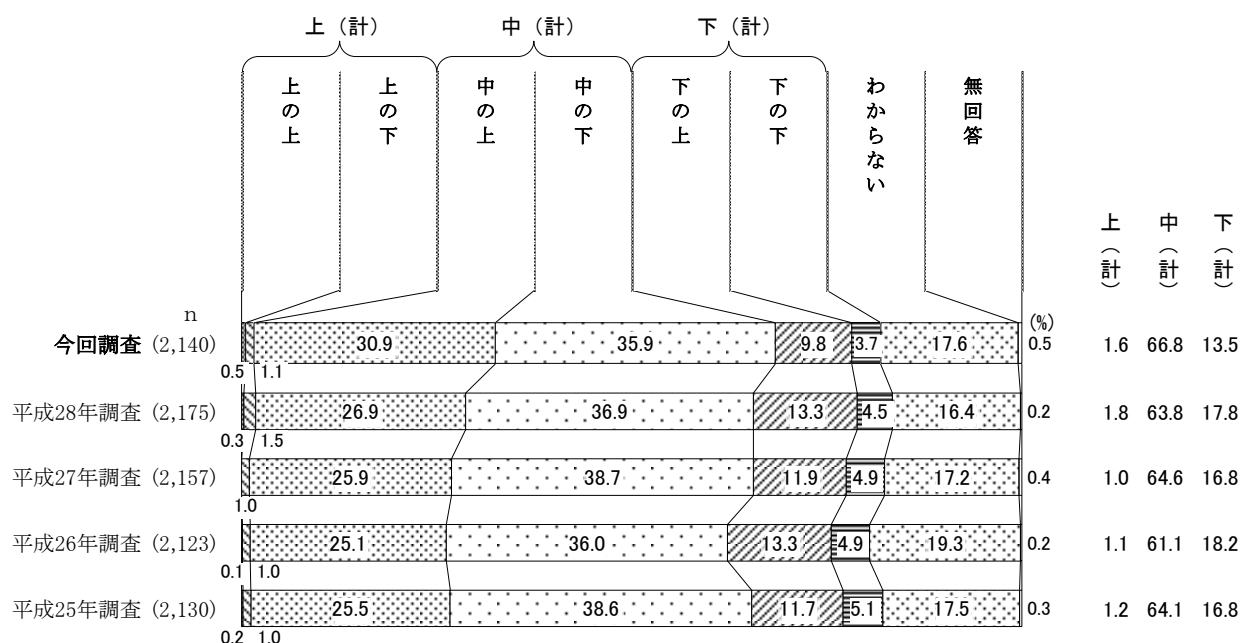
○暮らし向きが苦しくなった理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別 ／ライフステージ別／生活程度別／生活満足度別

	調査数 n	減った賃金などの収入が	増えた賃金などの収入が	税金や保険料などの支払いが増えた	家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた	教育費が増えた	失業、退職、病気などで働き手が減った	たなや自動車の支出が増えた	家や自働車、家電などの特異な支出が増えた	結婚、出産、病気などの特異な支出が増えた	金利が低い	増えた賃金などの収入が	その他	特にな	わからない	無回答	(%)
全 体	723	52.8	31.3	28.4	24.9	17.7	17.6	15.2	8.4	3.3	4.6	0.8	0.1	0.4			
地域別																	
南部地域	73	54.8	28.8	38.4	19.2	27.4	11.0	12.3	11.0	9.6	4.1	2.7	1.4	-			
南西部地域	45	46.7	31.1	37.8	28.9	13.3	6.7	17.8	8.9	2.2	2.2	-	-	-			
東部地域	84	50.0	22.6	34.5	25.0	19.0	17.9	16.7	4.8	-	6.0	-	-	-			
さいたま地域	143	55.2	36.4	25.9	28.0	12.6	14.7	11.2	6.3	2.1	2.1	0.7	-	-	1.4		
県央地域	57	49.1	38.6	28.1	26.3	24.6	19.3	12.3	14.0	7.0	1.8	1.8	-	-	-		
川越比企地域	98	52.0	31.6	25.5	24.5	16.3	25.5	24.5	9.2	3.1	6.1	1.0	-	-	1.0		
西部地域	71	49.3	31.0	28.2	19.7	12.7	15.5	12.7	5.6	-	7.0	1.4	-	-	-		
利根地域	77	55.8	28.6	23.4	32.5	16.9	20.8	15.6	10.4	-	5.2	-	-	-	-		
北部地域	70	55.7	32.9	21.4	18.6	21.4	22.9	14.3	8.6	8.6	7.1	-	-	-	-		
秩父地域	5	80.0	-	-	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	
性別																	
男性	355	55.8	34.4	28.5	24.2	17.7	17.2	13.8	7.3	4.8	4.5	1.1	-	-	0.3		
女性	368	50.0	28.3	28.3	25.5	17.7	17.9	16.6	9.5	1.9	4.6	0.5	0.3	0.5			
年代別																	
18・19歳	10	30.0	50.0	40.0	70.0	10.0	30.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	43	39.5	39.5	37.2	18.6	20.9	14.0	18.6	2.3	4.7	9.3	-	-	-	-	-	
30歳代	92	57.6	26.1	44.6	30.4	15.2	14.1	14.1	2.2	4.3	4.3	-	-	-	-	-	
40歳代	155	57.4	27.1	27.1	58.1	8.4	25.2	8.4	3.2	1.9	4.5	-	-	-	-	-	
50歳代	127	56.7	19.7	21.3	33.1	22.0	18.1	18.9	8.7	0.8	1.6	0.8	-	-	-	-	
60歳代	143	55.9	31.5	22.4	2.8	24.5	16.1	14.7	9.8	6.3	6.3	1.4	0.7	1.4			
70歳以上	153	44.4	44.4	28.1	0.7	18.3	13.1	20.3	18.3	3.3	4.6	2.0	-	-	0.7		
性・年代別																	
男性・18・19歳	4	25.0	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	17	35.3	47.1	23.5	17.6	23.5	17.6	23.5	-	11.8	5.9	-	-	-	-	-	
30歳代	45	57.8	31.1	40.0	33.3	15.6	11.1	6.7	2.2	6.7	6.7	-	-	-	-	-	
40歳代	81	61.7	25.9	28.4	54.3	6.2	24.7	9.9	3.7	2.5	4.9	-	-	-	-	-	
50歳代	61	62.3	24.6	26.2	31.1	19.7	16.4	18.0	6.6	-	3.3	1.6	-	-	-	-	
60歳代	72	59.7	30.6	25.0	2.8	25.0	13.9	13.9	8.3	9.7	5.6	2.8	-	-	-	-	
70歳以上	75	45.3	53.3	26.7	1.3	22.7	14.7	17.3	16.0	4.0	2.7	1.3	-	-	-	1.3	
女性・18・19歳	6	33.3	50.0	33.3	83.3	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	26	42.3	34.6	46.2	19.2	19.2	11.5	15.4	3.8	-	11.5	-	-	-	-	-	
30歳代	47	57.4	21.3	48.9	27.7	14.9	17.0	21.3	2.1	2.1	2.1	-	-	-	-	-	
40歳代	74	52.7	28.4	25.7	62.2	10.8	25.7	6.8	2.7	1.4	4.1	-	-	-	-	-	
50歳代	66	51.5	15.2	16.7	34.8	24.2	19.7	19.7	10.6	1.5	-	-	-	-	-	-	
60歳代	71	52.1	32.4	19.7	2.8	23.9	18.3	15.5	11.3	2.8	7.0	-	-	-	1.4	2.8	
70歳以上	78	43.6	35.9	29.5	-	14.1	11.5	23.1	20.5	2.6	6.4	2.6	-	-	-	-	
職業別																	
自営業・家族従業（計）	73	63.0	46.6	21.9	16.4	15.1	9.6	11.0	8.2	21.9	2.7	-	-	-	-	-	
雇用者（計）	379	60.4	26.6	30.1	35.9	13.2	19.5	14.2	6.6	1.6	4.0	-	-	-	-	-	
無職（計）	267	39.0	33.7	27.7	12.0	24.7	17.2	18.0	11.2	0.7	6.0	1.9	0.4	1.1			
ライフステージ別																	
独身期	60	58.3	40.0	28.3	21.7	25.0	10.0	6.7	1.7	1.7	8.3	-	-	-	-	-	
家族形成期	54	46.3	31.5	59.3	25.9	9.3	20.4	20.4	1.9	3.7	3.7	-	-	-	-	-	
家族成長前期	92	59.8	21.7	39.1	67.4	9.8	19.6	9.8	2.2	5.4	3.3	-	-	-	-	-	
家族成長後期	90	42.2	20.0	20.0	78.9	8.9	18.9	7.8	4.4	2.2	1.1	-	-	-	-	-	
家族成熟期	142	64.8	27.5	25.4	10.6	20.4	23.2	17.6	9.9	2.8	1.4	-	-	-	-	1.4	
高齢期	182	43.4	44.5	25.3	0.5	22.0	13.7	17.0	16.5	4.4	4.9	1.1	-	-	-	-	
その他	103	56.3	26.2	19.4	3.9	21.4	16.5	22.3	8.7	1.9	10.7	3.9	1.0	1.0			
生活程度別																	
上（計）	6	50.0	16.7	33.3	16.7	-	33.3	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	
中（計）	432	50.9	29.2	27.3	27.8	16.4	16.7	11.8	8.6	3.0	3.7	1.2	-	-	-	0.7	
下（計）	174	63.8	35.6	26.4	17.2	23.0	16.7	17.8	8.0	3.4	6.9	-	-	-	0.6	-	
生活満足度別																	
満足している（計）	226	45.6	25.2	21.7	26.1	15.9	11.9	11.9	7.1	2.2	5.3	0.4	-	-	-	1.3	
不満である（計）	446	57.2	35.4	30.3	24.2	19.3	20.0	17.5	9.4	3.6	4.0	0.9	-	-	-	-	

(2) 生活程度

◇『中（計）』が66.8%、『下（計）』は13.5%

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、この中のどれに属すると思いますか。



世間一般からみた生活程度は、「中の下」（35.9%）が最も高く、次いで、「中の上」（30.9%）となっている。両者を合わせた『中（計）』（66.8%）は6割台半ばを超えている。同様に「下の下」（3.7%）と「下の上」（9.8%）を合わせた『下（計）』（13.5%）は1割強、「上の上」（0.5%）と「上の下」（1.1%）を合わせた『上（計）』は1.6%となっている。

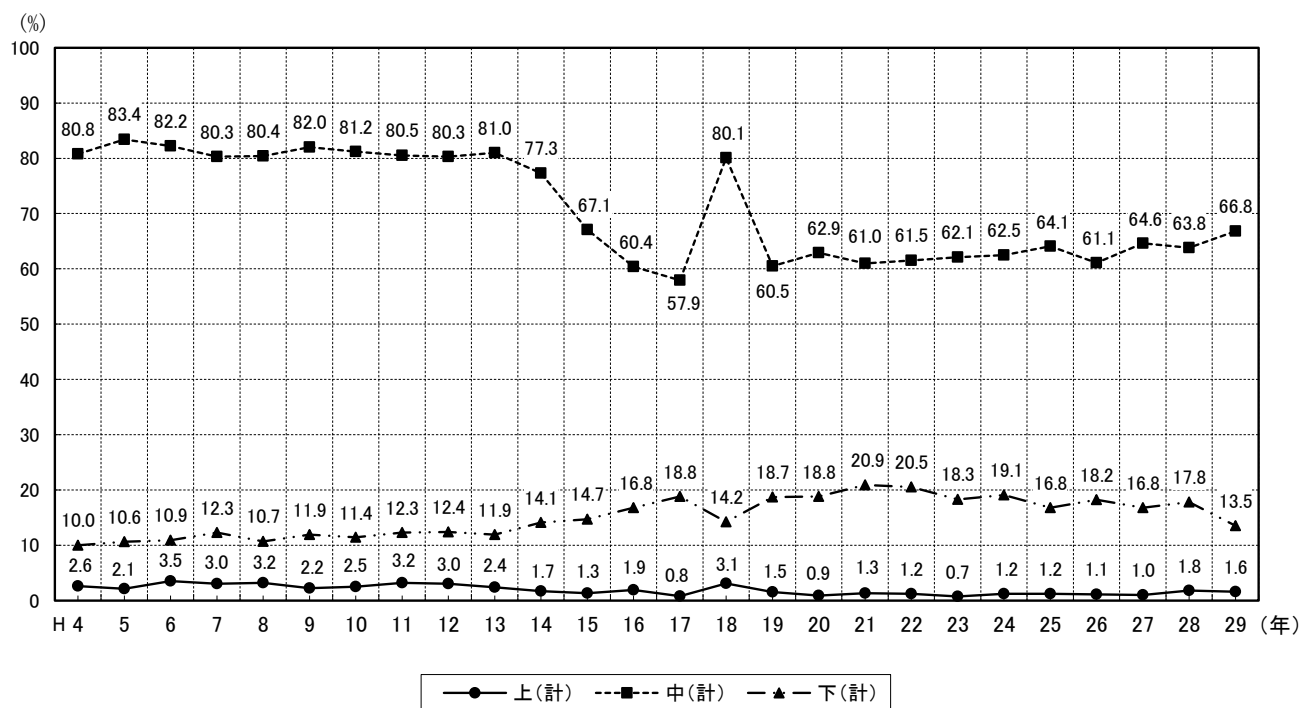
【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『中（計）』が3.0ポイント増加、『下（計）』が4.3ポイント減少し、『上（計）』が0.2ポイント減少している。

【経年比較】

平成19年以降、『中（計）』が6割台前半で推移していたが、今回調査では66.8%となり、11年振りに6割台半ばを超えている。

○生活程度・平成4年以降の推移



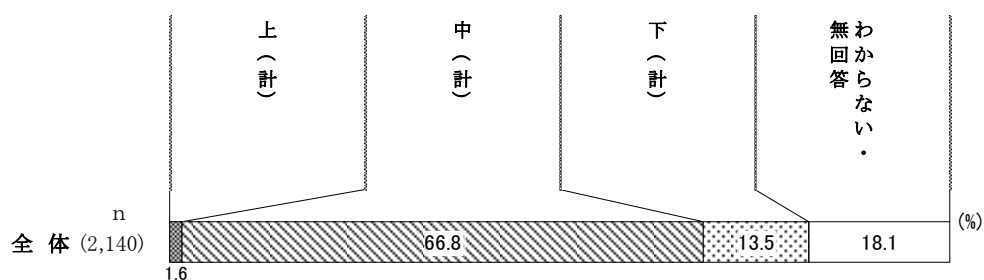
【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、いずれの層でも生活程度を『中（計）』と回答した人が半数以上となっているが、楽になった（計）では76.1%、変わらないでは71.4%であるのに対して、苦しくなった（計）では59.8%と割合に差が出ている。また、苦しくなった（計）では『下（計）』（24.0%）の割合が高くなっている。

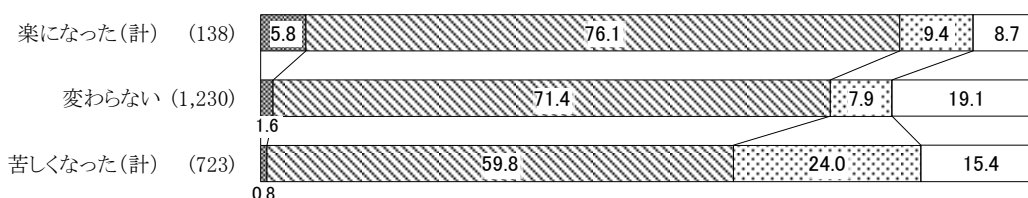
【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、生活程度を『中（計）』と回答した割合は満足している（計）では78.2%、不満である（計）では56.3%と満足している（計）の方が21.9ポイント高くなっている。一方で、『下（計）』と回答した割合は不満である（計）では25.4%、満足している（計）では5.6%と不満である（計）が19.8ポイント高くなっている。

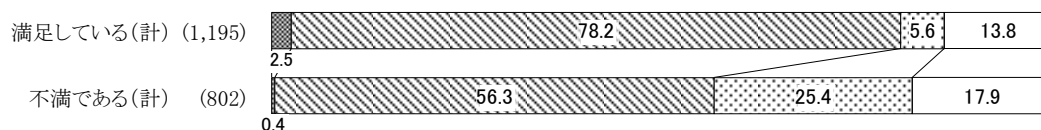
○生活程度・昨年と比べた暮らし向き別／生活満足度別



【昨年と比べた暮らし向き別】



【生活満足度別】



【属性別比較】

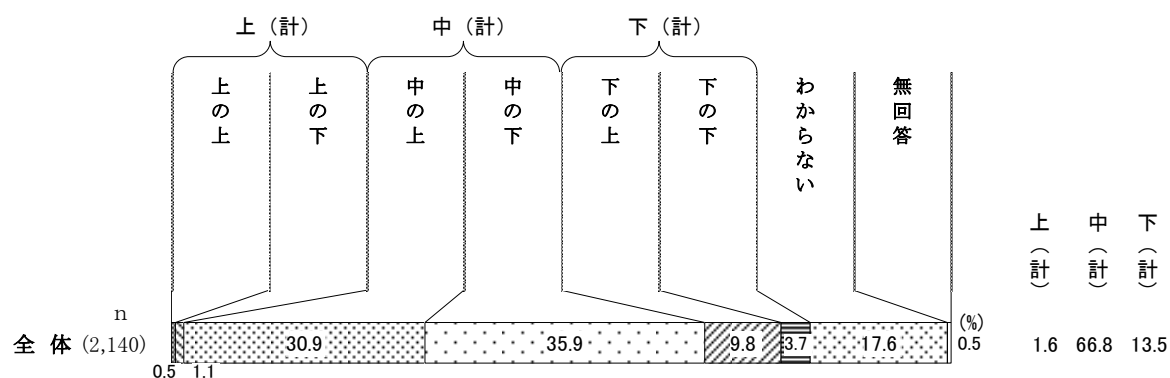
①性別

『中（計）』は男性（69.0%）の方が女性（64.5%）よりも4.5ポイント高くなっている。

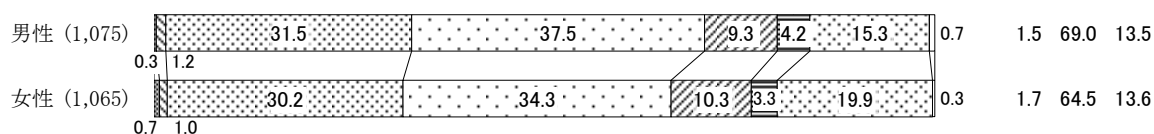
②年代別

『中（計）』は50歳代（73.9%）、18・19歳（73.3%）、40歳代（68.0%）の順で高くなっている。『下（計）』は50歳代（10.4%）で最も低く、70歳以上（16.5%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

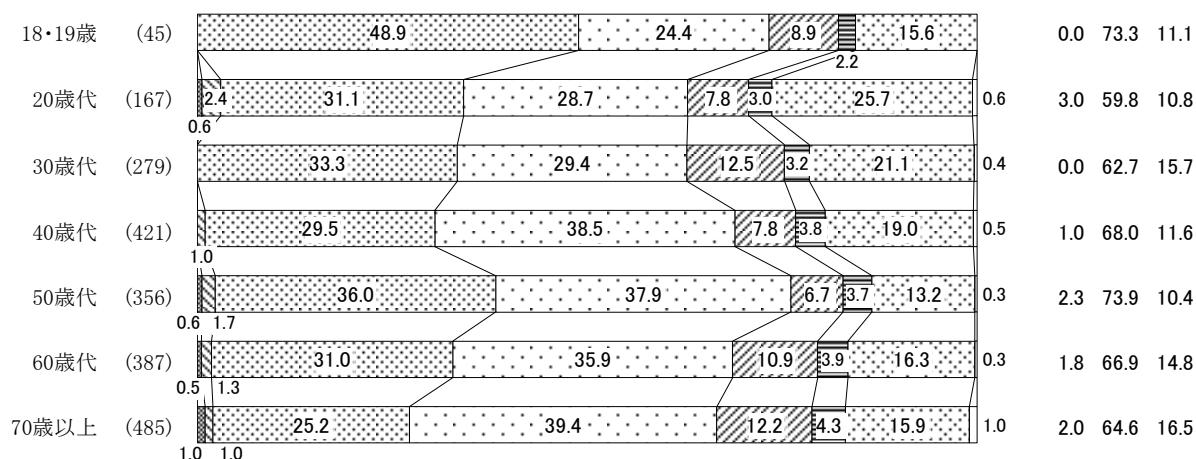
○生活程度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『中（計）』は東部地域（77.4%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『下（計）』は南部地域（21.2%）、北部地域（20.2%）で2割を超えて高くなっている。

④性・年代別

『下（計）』は男性70歳以上（19.6%）が約2割と最も高くなっている。

⑤職業別

『中（計）』は自営業・家族従業（計）（69.8%）で約7割と高くなっている。

⑥ライフステージ別

『中（計）』は家族成長後期（71.3%）で7割強と最も高く、『下（計）』はその他（19.9%）で約2割と最も高くなっている。

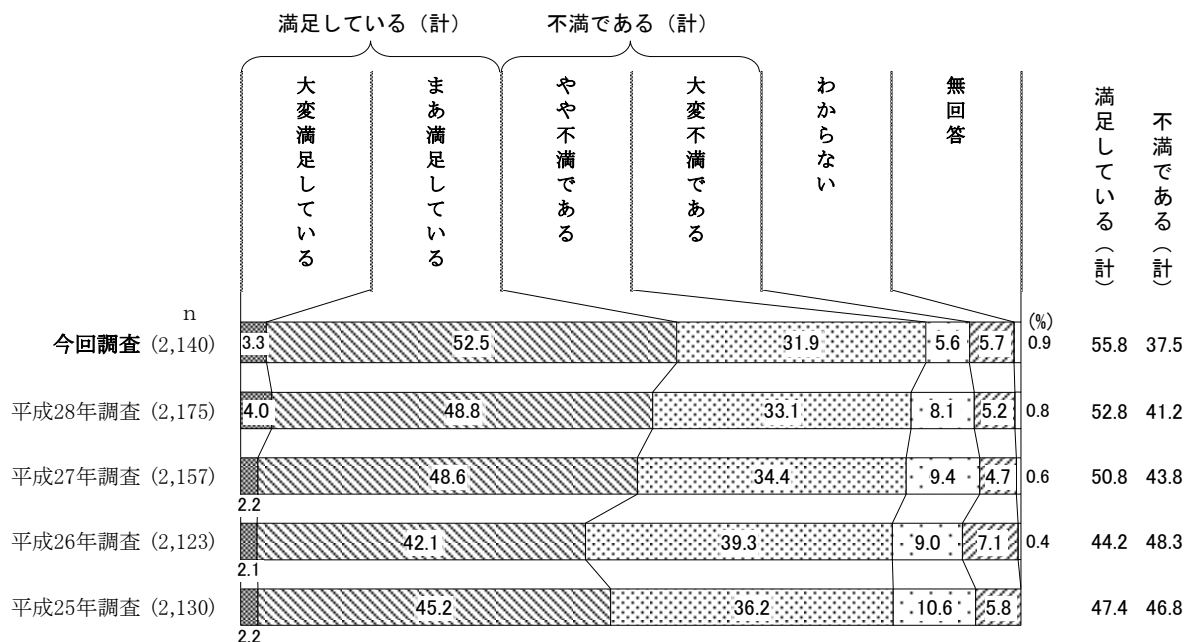
○生活程度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	上の上	上の下	中の上	中の下	下の上	下の下	わからない	無回答	（%）		
	n									上（計）	中（計）	下（計）
全 体	2,140	0.5	1.1	30.9	35.9	9.8	3.7	17.6	0.5	1.6	66.8	13.5
地域別												
南部地域	203	0.5	0.5	17.7	36.5	14.3	6.9	21.2	2.5	1.0	54.2	21.2
南西部地域	171	0.6	1.8	23.4	39.8	12.3	2.3	19.3	0.6	2.4	63.2	14.6
東部地域	314	0.6	2.5	39.8	37.6	6.1	0.6	12.7	-	3.1	77.4	6.7
さいたま地域	402	0.2	0.2	34.8	38.1	8.0	4.2	14.4	-	0.4	72.9	12.2
県央地域	163	0.6	-	40.5	32.5	8.0	2.5	14.7	1.2	0.6	73.0	10.5
川越比企地域	236	0.4	0.4	27.5	32.6	8.1	4.7	25.8	0.4	0.8	60.1	12.8
西部地域	221	0.5	1.4	36.2	33.5	10.9	4.1	13.6	-	1.9	69.7	15.0
利根地域	211	0.9	2.8	28.9	35.1	10.0	3.8	18.0	0.5	3.7	64.0	13.8
北部地域	183	-	-	19.7	35.5	15.3	4.9	24.0	0.5	-	55.2	20.2
秩父地域	36	-	2.8	33.3	33.3	11.1	5.6	13.9	-	2.8	66.6	16.7
性・年代別												
男性・18・19歳	22	-	-	50.0	31.8	4.5	-	13.6	-	-	81.8	4.5
20歳代	71	-	2.8	31.0	29.6	7.0	1.4	26.8	1.4	2.8	60.6	8.4
30歳代	144	-	-	28.5	38.2	11.1	4.9	16.7	0.7	-	66.7	16.0
40歳代	231	-	0.4	32.0	39.4	8.2	4.8	14.3	0.9	0.4	71.4	13.0
50歳代	183	0.5	2.2	35.0	38.8	4.9	3.8	14.8	-	2.7	73.8	8.7
60歳代	199	0.5	1.5	33.7	36.2	7.5	5.0	15.1	0.5	2.0	69.9	12.5
70歳以上	225	0.4	1.3	26.7	38.2	15.6	4.0	12.4	1.3	1.7	64.9	19.6
女性・18・19歳	23	-	-	47.8	17.4	13.0	4.3	17.4	-	-	65.2	17.3
20歳代	96	1.0	2.1	31.3	28.1	8.3	4.2	25.0	-	3.1	59.4	12.5
30歳代	135	-	-	38.5	20.0	14.1	1.5	25.9	-	-	58.5	15.6
40歳代	190	-	1.6	26.3	37.4	7.4	2.6	24.7	-	1.6	63.7	10.0
50歳代	173	0.6	1.2	37.0	37.0	8.7	3.5	11.6	0.6	1.8	74.0	12.2
60歳代	188	0.5	1.1	28.2	35.6	14.4	2.7	17.6	-	1.6	63.8	17.1
70歳以上	260	1.5	0.8	23.8	40.4	9.2	4.6	18.8	0.8	2.3	64.2	13.8
職業別												
自営業・家族従業（計）	202	1.0	0.5	37.6	32.2	8.4	3.5	16.8	-	1.5	69.8	11.9
雇用者（計）	1,125	0.3	1.2	31.9	36.2	9.2	3.1	17.7	0.4	1.5	68.1	12.3
無職（計）	801	0.6	1.2	28.0	36.3	11.0	4.6	17.5	0.7	1.8	64.3	15.6
ライフステージ別												
独身期	245	0.4	1.6	35.5	23.3	8.6	4.9	25.3	0.4	2.0	58.8	13.5
家族形成期	171	-	-	33.9	36.8	11.1	0.6	17.5	-	-	70.7	11.7
家族成長前期	256	-	0.4	31.6	38.3	8.2	2.3	19.1	-	0.4	69.9	10.5
家族成長後期	164	-	2.4	31.1	40.2	7.3	3.0	14.6	1.2	2.4	71.3	10.3
家族成熟期	431	0.5	1.2	35.7	32.9	10.0	3.5	15.8	0.5	1.7	68.6	13.5
高齢期	557	0.9	1.1	28.5	39.9	10.2	2.7	16.0	0.7	2.0	68.4	12.9
その他	316	0.6	1.3	22.5	38.0	11.7	8.2	17.1	0.6	1.9	60.5	19.9

(3) 生活全体の満足度

◇『満足している（計）』は55.8%、『不満である（計）』は37.5%

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。



生活全体に対する満足度は、「まあ満足している」が52.5%で最も高く、次いで、「やや不満である」が31.9%となっている。「大変満足している」（3.3%）と「まあ満足している」（52.5%）を合わせた『満足している（計）』（55.8%）は5割台半ば、「大変不満である」（5.6%）と「やや不満である」（31.9%）を合わせた『不満である（計）』（37.5%）は3割台後半となっている。『満足している（計）』が『不満である（計）』を18.3ポイント上回っている。

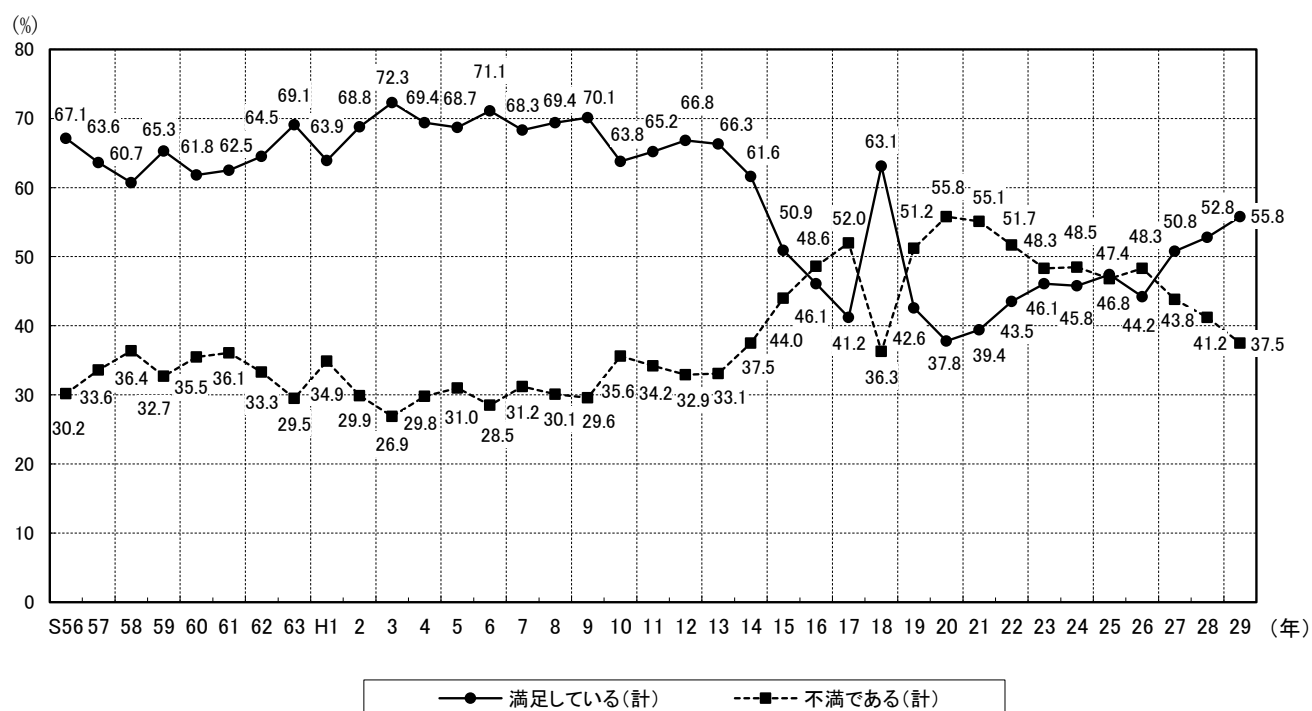
【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『満足している（計）』は3.0ポイント増加し、『不満である（計）』は3.7ポイント減少している。

【経年比較】

昭和56年以降の推移をみると、平成19年以降『不満である（計）』の割合が『満足している（計）』をおおむね上回る傾向にあったが、『満足している（計）』の割合が平成27年調査（50.8%）で5割を超えて逆転した。今回調査でも『満足している（計）』（55.8%）が『不満である（計）』（37.5%）を上回る傾向が続き、3年連続となっている。

○生活全体の満足度・昭和56年以降の推移



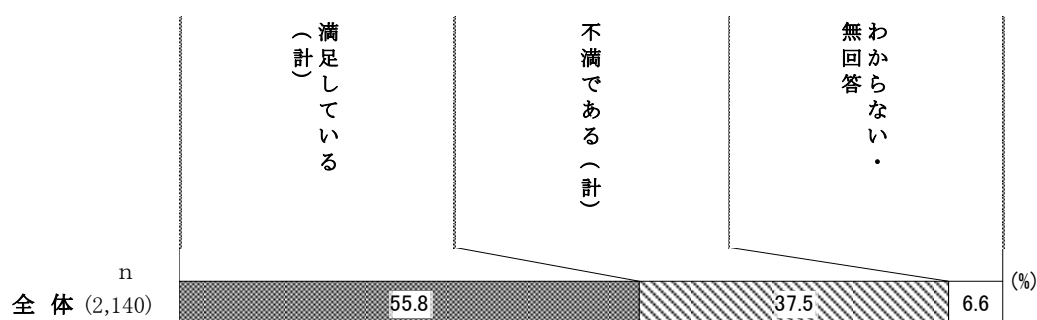
【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は楽になった（計）では76.1%、変わらないでは68.6%と高くなっている。一方で、苦しくなった（計）では31.3%と低くなっている。

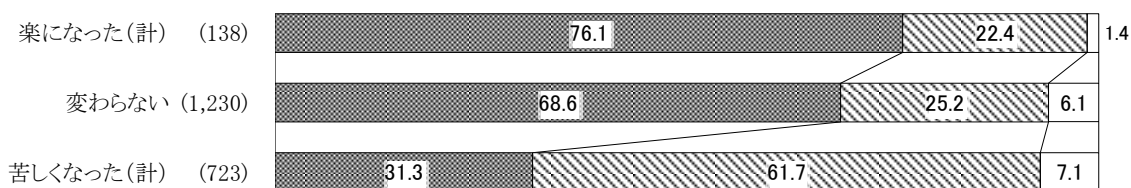
【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は上（計）では85.3%と高く、中（計）でも65.4%と6割台半ばとなっている。下（計）では23.1%と低くなっている。

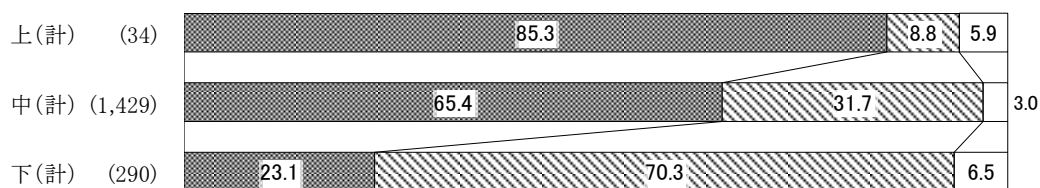
○生活全体の満足度・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別



【昨年と比べた暮らし向き別】



【生活程度別】



【属性別比較】

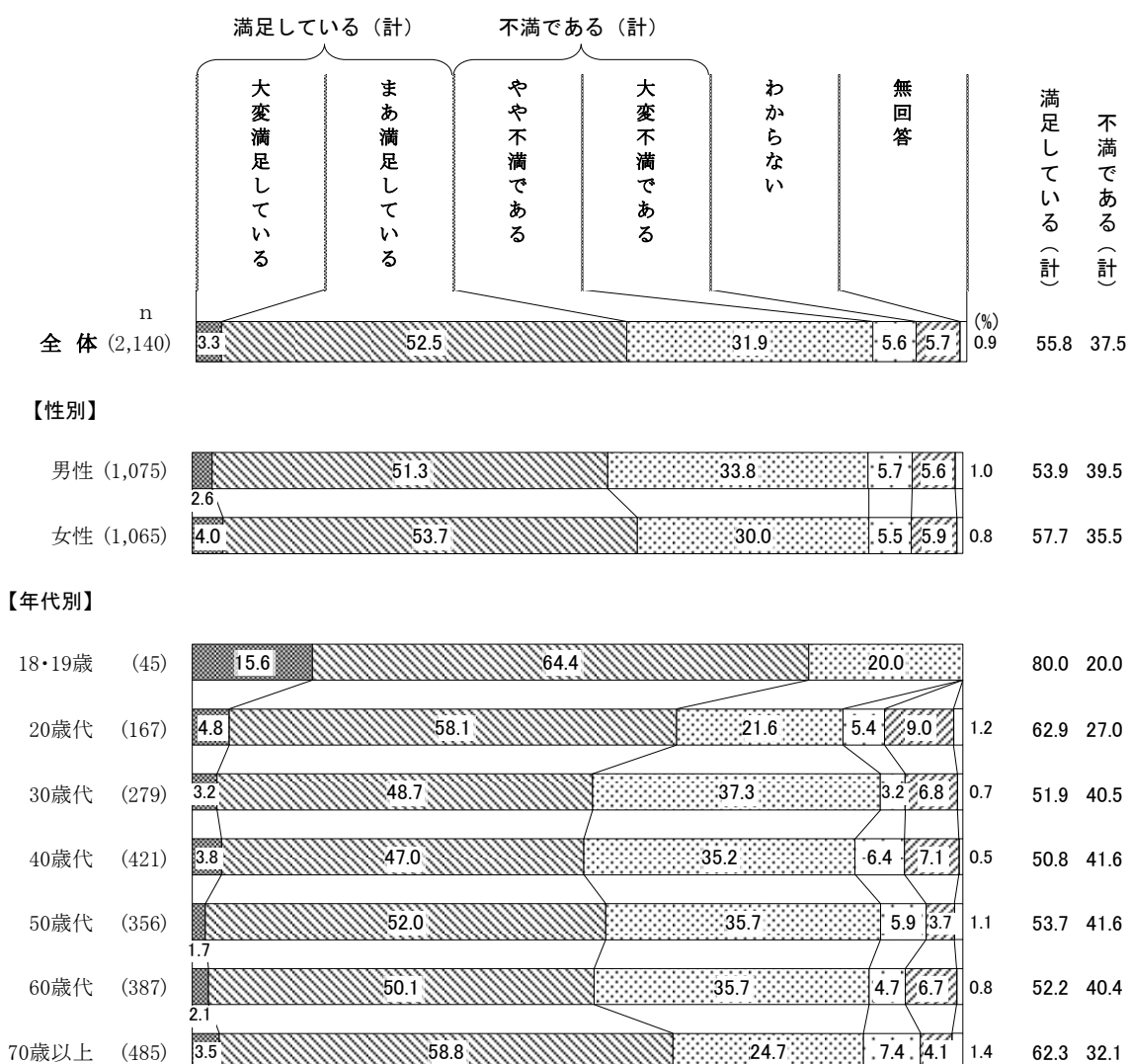
①性別

『満足している（計）』は女性（57.7%）の方が男性（53.9%）よりも3.8ポイント高くなっている。

②年代別

『満足している（計）』は18・19歳（80.0%）、20歳代（62.9%）と70歳以上（62.3%）で高くなっている。『不満である（計）』は30歳代から60歳代にかけていずれも4割台前半と高くなっている。

○生活全体の満足度・性別／年代別



③地域別

『満足している（計）』は秩父地域（66.7％）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は北部地域（50.8％）で5割を超えて最も高くなっている。また、北部地域のみ『不満である（計）』が『満足している（計）』より高くなっている。

④性・年代別

『満足している（計）』は男性18・19歳（81.8％）で8割強と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は男性30歳代（47.2％）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤職業別

『満足している（計）』は無職（計）（59.5％）で最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は自営業・家族従業（計）と雇用者（計）（ともに40.1％）で高くなっている。

⑥ライフステージ別

『満足している（計）』は家族形成期（61.4％）で最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は家族成長後期（48.2％）で最も高くなっている。

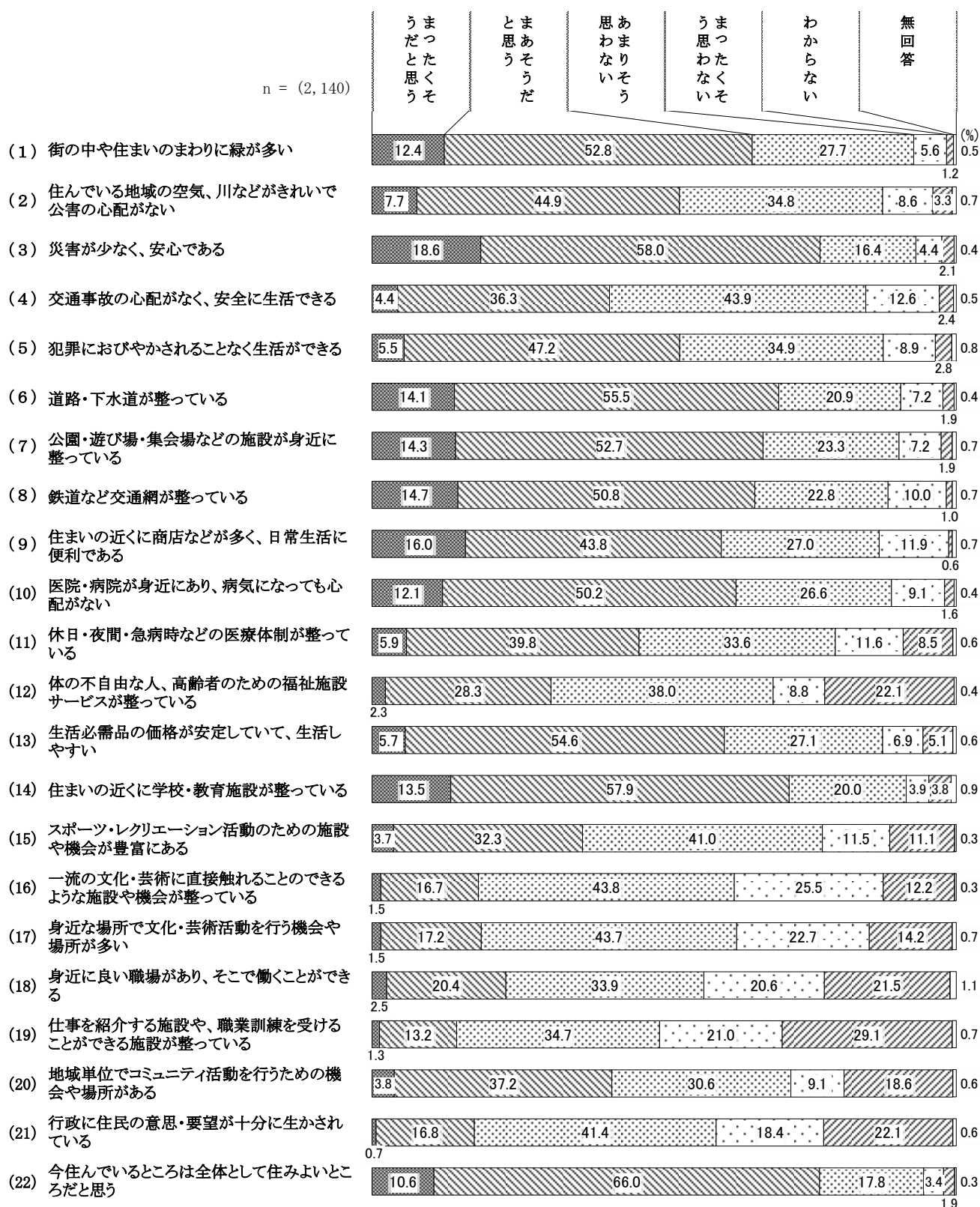
○生活全体の満足度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	大変満足している	まあ満足している	やや不満である	大変不満である	わからない	無回答	(%)	
								満足している（計）	不満である（計）
全 体	2,140	3.3	52.5	31.9	5.6	5.7	0.9	55.8	37.5
地域別									
南部地域	203	3.0	45.3	37.4	4.4	8.9	1.0	48.3	41.8
南西部地域	171	1.8	59.6	25.7	7.0	5.3	0.6	61.4	32.7
東部地域	314	4.1	61.1	26.8	3.5	4.5	-	65.2	30.3
さいたま地域	402	3.7	54.0	31.3	5.5	5.0	0.5	57.7	36.8
県央地域	163	3.7	58.3	27.6	3.7	5.5	1.2	62.0	31.3
川越比企地域	236	1.3	51.3	29.2	9.7	7.2	1.3	52.6	38.9
西部地域	221	6.3	50.2	32.6	5.9	4.5	0.5	56.5	38.5
利根地域	211	3.3	49.3	37.4	3.3	5.2	1.4	52.6	40.7
北部地域	183	2.2	36.1	42.6	8.2	8.2	2.7	38.3	50.8
秩父地域	36	-	66.7	25.0	5.6	-	2.8	66.7	30.6
性・年代別									
男性・18・19歳	22	9.1	72.7	18.2	-	-	-	81.8	18.2
20歳代	71	4.2	56.3	18.3	5.6	14.1	1.4	60.5	23.9
30歳代	144	2.1	44.4	44.4	2.8	4.9	1.4	46.5	47.2
40歳代	231	3.5	43.7	36.4	7.4	8.7	0.4	47.2	43.8
50歳代	183	1.6	50.3	38.8	5.5	2.2	1.6	51.9	44.3
60歳代	199	2.0	53.3	31.7	5.0	6.5	1.5	55.3	36.7
70歳以上	225	2.2	59.1	28.4	7.1	2.7	0.4	61.3	35.5
女性・18・19歳	23	21.7	56.5	21.7	-	-	-	78.2	21.7
20歳代	96	5.2	59.4	24.0	5.2	5.2	1.0	64.6	29.2
30歳代	135	4.4	53.3	29.6	3.7	8.9	-	57.7	33.3
40歳代	190	4.2	51.1	33.7	5.3	5.3	0.5	55.3	39.0
50歳代	173	1.7	53.8	32.4	6.4	5.2	0.6	55.5	38.8
60歳代	188	2.1	46.8	39.9	4.3	6.9	-	48.9	44.2
70歳以上	260	4.6	58.5	21.5	7.7	5.4	2.3	63.1	29.2
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	4.0	50.0	35.6	4.5	5.0	1.0	54.0	40.1
雇用者（計）	1,125	2.8	51.0	34.4	5.7	5.5	0.5	53.8	40.1
無職（計）	801	3.9	55.6	27.2	5.6	6.2	1.5	59.5	32.8
ライフステージ別									
独身期	245	6.9	51.8	27.8	5.7	6.9	0.8	58.7	33.5
家族形成期	171	4.1	57.3	29.2	1.2	8.2	-	61.4	30.4
家族成長前期	256	3.1	51.6	35.5	4.3	4.7	0.8	54.7	39.8
家族成長後期	164	1.8	43.3	42.7	5.5	6.7	-	45.1	48.2
家族成熟期	431	1.6	54.5	31.3	5.3	6.3	0.9	56.1	36.6
高齢期	557	3.6	57.1	28.7	5.9	3.2	1.4	60.7	34.6
その他	316	2.8	45.3	34.2	8.9	7.6	1.3	48.1	43.1

(4) 住みよさ

◇同意率が最も高いのは「災害が少なく、安心である」(76.6%)

問4 あなたは、日ごろの生活の中で今お住まいの地域について、どのように感じていますか。
(1) から (22) のそれぞれについて、そう思うものをお選びください。



日ごろの生活の中で、今住んでいる地域の評価を22の項目（個別評価項目21、全体評価項目1）に分けて聞いた。分析に当たっては、『そうだと思う（計）』（「まったくそうだと思う」＋「まあそうだと思う」）と『そう思わない（計）』（「まったくそう思わない」＋「あまりそう思わない」）の分類と、平均点（「まったくそうだと思う」にプラス2、「まあそうだと思う」にプラス1、「あまりそう思わない」にマイナス1、「まったくそう思わない」にマイナス2、「わからない」に0の得点）の算出を行った。

【個別評価の21項目について】

①同意率・不同意率の比較

『そうだと思う（計）』（以下「同意率」という。）の高い項目

1位	災害が少なく、安心である	76.6%
2位	住まいの近くに学校・教育施設が整っている	71.4%
3位	道路・下水道が整っている	69.6%
4位	公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	67.0%
5位	鉄道など交通網が整っている	65.5%

『そう思わない（計）』（以下「不同意率」という。）の高い項目

1位	一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	69.3%
2位	身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	66.4%
3位	行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	59.8%
4位	交通事故の心配がなく、安全に生活できる	56.5%
5位	仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている	55.7%

②平均点の比較

平均点は、プラス評価が11項目で、マイナス評価が10項目となっている。

順位	プラス評価項目	平均点	順位	マイナス評価項目	平均点
1位	災害が少なく、安心である	0.70	12位	地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある	-0.04
2位	住まいの近くに学校・教育施設が整っている	0.58	13位	休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている	-0.05
3位	道路・下水道が整っている	0.49	14位	体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている	-0.23
4位	公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	0.44	15位	交通事故の心配がなく、安全に生活できる	-0.24
5位	街の中や住まいのまわりに緑が多い	0.39		スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある	-0.24
6位	鉄道など交通網が整っている	0.38	17位	身近に良い職場があり、そこで働くことができる	-0.50
7位	医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない	0.30	18位	行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	-0.60
8位	住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である	0.25	19位	仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている	-0.61
	生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	0.25	20位	身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	-0.69
10位	住んでいる地域の空気、川などがきれいで公害の心配がない	0.08	21位	一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	-0.75
11位	犯罪におびやかされることなく生活ができる	0.06			

（注）平均点＝「まったくそうだと思う」にプラス2、「まあそうだと思う」にプラス1、「あまりそう思わない」にマイナス1、「まったくそう思わない」にマイナス2、「わからない」を0とした。

□全体評価項目について

「今住んでいるところは全体として住みよいところだと思う」は同意率76.6%、平均点0.63点で、同意率は個別評価項目の「災害が少なく、安心である」と同率であり、それ以外のすべての項目を上回っている。

同意率の高い順

	同意率 (%)	不同意率 (%)	平均点
【全体評価項目】 今住んでいるところは全体として住みよいところだと思う	76.6	21.2	0.63
【個別評価21項目】 (3) 災害が少なく、安心である	76.6	20.8	0.70
(14) 住まいの近くに学校・教育施設が整っている	71.4	23.9	0.58
(6) 道路・下水道が整っている	69.6	28.1	0.49
(7) 公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	67.0	30.5	0.44
(8) 鉄道など交通網が整っている	65.5	32.8	0.38
(1) 街の中や住まいのまわりに緑が多い	65.2	33.3	0.39
(10) 医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない	62.3	35.7	0.30
(13) 生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	60.3	34.0	0.25
(9) 住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である	59.8	38.9	0.25
(5) 犯罪におびやかされることなく生活ができる	52.7	43.8	0.06
(2) 住んでいる地域の空気、川などがきれいで公害の心配がない	52.6	43.4	0.08
(11) 休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている	45.7	45.2	-0.05
(20) 地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある	41.0	39.7	-0.04
(4) 交通事故の心配がなく、安全に生活できる	40.7	56.5	-0.24
(15) スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある	36.0	52.5	-0.24
(12) 体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている	30.6	46.8	-0.23
(18) 身近に良い職場があり、そこで働くことができる	22.9	54.5	-0.50
(17) 身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	18.7	66.4	-0.69
(16) 一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	18.2	69.3	-0.75
(21) 行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	17.5	59.8	-0.60
(19) 仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けられる施設が整っている	14.5	55.7	-0.61

（１）街の中や住まいのまわりに緑が多い

◇同意率 65.2%（個別評価21項目中6位）／不同意率 33.3%／平均点 0.39（21項目中5位）

【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の平成26年調査とほぼ同じ水準となっている。

【属性別比較】

①地域別

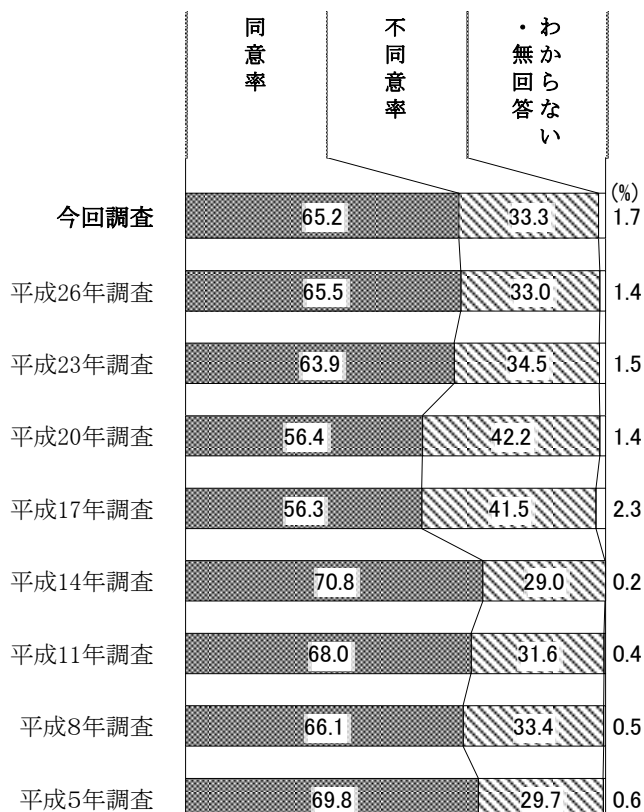
同意率は秩父地域（100.0%）で最も高く、不同意率は南部地域（49.3%）で約5割と最も高くなっている。平均点は秩父地域で1.53と最も高く、南部地域で-0.07と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（34.5%）が女性（31.9%）を2.6ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（73.3%）と30歳代（71.0%）で7割強と高く、平均点は18・19歳で0.69と最も高くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	12.4	52.8	27.7	5.6	1.2	0.5
地域別							
南部地域	203	5.9	39.9	39.9	9.4	3.0	2.0
南西部地域	171	9.9	50.9	32.7	5.8	0.6	-
東部地域	314	4.8	57.6	33.1	4.5	-	-
さいたま地域	402	7.0	53.7	30.8	6.7	1.5	0.2
県央地域	163	11.0	49.7	33.1	3.1	1.2	1.8
川越比企地域	236	19.9	50.0	21.2	8.1	0.8	-
西部地域	221	19.5	60.6	17.2	2.3	0.5	-
利根地域	211	17.1	55.9	19.9	4.7	1.4	0.9
北部地域	183	16.4	52.5	23.5	5.5	2.2	-
秩父地域	36	52.8	47.2	-	-	-	-
性別							
男性	1,075	11.6	52.4	28.8	5.7	1.1	0.4
女性	1,065	13.1	53.1	26.5	5.4	1.2	0.6
年代別							
18・19歳	45	24.4	48.9	24.4	2.2	-	-
20歳代	167	13.2	50.9	28.7	5.4	1.2	0.6
30歳代	279	11.5	59.5	22.6	5.4	0.7	0.4
40歳代	421	12.6	52.5	29.0	4.8	1.0	0.2
50歳代	356	10.4	52.5	29.8	6.2	0.8	0.3
60歳代	387	14.7	51.9	25.6	5.7	1.3	0.8
70歳以上	485	10.9	50.9	29.5	6.2	1.9	0.6

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点
65.2	33.3	0.39		
45.8	49.3	-0.07		
60.8	38.5	0.26		
62.4	37.6	0.25		
60.7	37.5	0.23		
60.7	36.2	0.33		
69.9	29.3	0.53		
80.1	19.5	0.78		
73.0	24.6	0.61		
68.9	29.0	0.51		
100.0	0.0	1.53		
64.0	34.5	0.36		
66.2	31.9	0.42		
73.3	26.6	0.69		
64.1	34.1	0.38		
71.0	28.0	0.49		
65.1	33.8	0.39		
62.9	36.0	0.31		
66.6	31.3	0.45		
61.8	35.7	0.31		

(2) 住んでいる地域の空気、川などがきれいで公害の心配がない

◇同意率 52.6%（個別評価21項目中11位）／不同意率 43.4%／平均点 0.08（21項目中10位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.8ポイント増加し、不同意率は前回より4.8ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

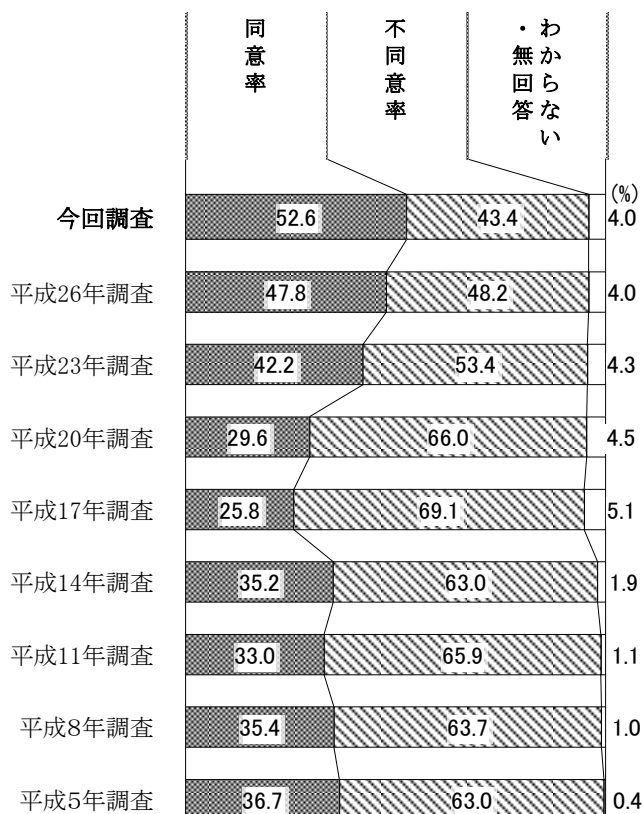
同意率は秩父地域（86.1%）で8割台半ばを超えて最も高く、不同意率は南部地域（62.5%）で6割強と最も高くなっている。平均点は秩父地域で1.11と最も高く、南部地域で-0.45と最も低くなっている。

②性別

同意率は男性（54.0%）が女性（51.1%）を2.9ポイント上回っている。

③年代別

同意率は60歳代（59.4%）で約6割と最も高く、不同意率は30歳代（51.2%）で5割強と最も高くなっている。平均点は60歳代で0.30と最も高く、30歳代で-0.11と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	7.7	44.9	34.8	8.6	3.3	0.7
地域別							
南部地域	203	5.4	25.6	44.8	17.7	4.4	2.0
南西部地域	171	3.5	43.3	38.6	8.2	4.1	2.3
東部地域	314	4.8	47.5	35.7	10.5	1.6	-
さいたま地域	402	3.5	42.3	38.6	10.4	4.7	0.5
県央地域	163	8.6	46.6	34.4	6.7	3.1	0.6
川越比企地域	236	12.3	51.7	28.0	5.1	2.5	0.4
西部地域	221	13.1	48.0	29.9	5.4	3.2	0.5
利根地域	211	8.1	50.2	32.2	6.6	1.9	0.9
北部地域	183	8.2	48.1	32.8	6.0	4.9	-
秩父地域	36	38.9	47.2	13.9	-	-	-
性別							
男性	1,075	8.0	46.0	34.4	8.0	3.0	0.7
女性	1,065	7.3	43.8	35.2	9.3	3.7	0.8
年代別							
18・19歳	45	11.1	40.0	33.3	11.1	4.4	-
20歳代	167	8.4	37.1	40.1	9.6	4.2	0.6
30歳代	279	6.5	36.9	41.9	9.3	5.0	0.4
40歳代	421	4.8	45.6	38.5	8.3	2.4	0.5
50歳代	356	4.5	46.6	33.1	12.6	2.8	0.3
60歳代	387	12.9	46.5	30.0	6.5	3.1	1.0
70歳以上	485	8.5	49.3	30.9	6.8	3.3	1.2

同意率			不同意率			平均点		
同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点
52.6	43.4	0.08	52.6	43.4	0.08	52.6	43.4	0.08
31.0	62.5	-0.45	31.0	62.5	-0.45	31.0	62.5	-0.45
46.8	46.8	-0.05	46.8	46.8	-0.05	46.8	46.8	-0.05
52.3	46.2	0.00	52.3	46.2	0.00	52.3	46.2	0.00
45.8	49.0	-0.10	45.8	49.0	-0.10	45.8	49.0	-0.10
55.2	41.1	0.16	55.2	41.1	0.16	55.2	41.1	0.16
64.0	33.1	0.38	64.0	33.1	0.38	64.0	33.1	0.38
61.1	35.3	0.34	61.1	35.3	0.34	61.1	35.3	0.34
58.3	38.8	0.21	58.3	38.8	0.21	58.3	38.8	0.21
56.3	38.8	0.20	56.3	38.8	0.20	56.3	38.8	0.20
86.1	13.9	1.11	86.1	13.9	1.11	86.1	13.9	1.11
54.0	42.4	0.12	54.0	42.4	0.12	54.0	42.4	0.12
51.1	44.5	0.05	51.1	44.5	0.05	51.1	44.5	0.05
51.1	44.4	0.07	51.1	44.4	0.07	51.1	44.4	0.07
45.5	49.7	-0.05	45.5	49.7	-0.05	45.5	49.7	-0.05
43.4	51.2	-0.11	43.4	51.2	-0.11	43.4	51.2	-0.11
50.4	46.8	0.00	50.4	46.8	0.00	50.4	46.8	0.00
51.1	45.7	-0.03	51.1	45.7	-0.03	51.1	45.7	-0.03
59.4	36.5	0.30	59.4	36.5	0.30	59.4	36.5	0.30
57.8	37.7	0.22	57.8	37.7	0.22	57.8	37.7	0.22

(3) 災害が少なく、安心である

◇同意率 76.6%（個別評価21項目中1位）／不同意率 20.8%／平均点 0.70（21項目中1位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より1.4ポイント増加している。

【属性別比較】

①地域別

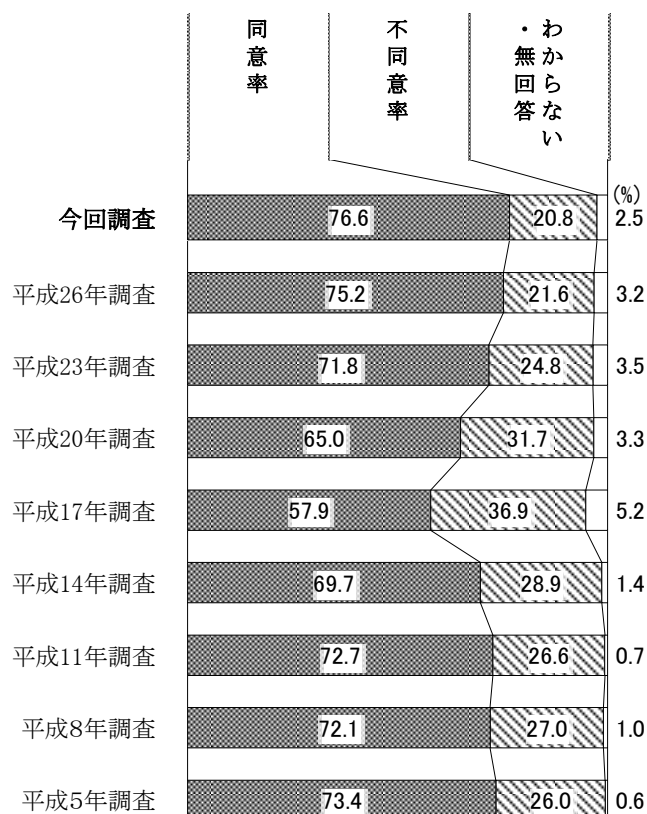
同意率は秩父地域（88.9%）で9割弱と最も高く、不同意率は南部地域（32.5%）で3割強と最も高くなっている。平均点は秩父地域で1.28と最も高く、南部地域で0.37と最も低くなっている。

②性別

同意率は女性（77.6%）が男性（75.6%）を2.0ポイント上回っている。

③年代別

同意率は70歳以上（81.4%）で8割強と最も高く、不同意率は30歳代（27.6%）と20歳代（26.4%）で2割台半ばを超えて高くなっている。平均点は18・19歳で0.98、70歳以上で0.82と高くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	18.6	58.0	16.4	4.4	2.1	0.4
地域別							
南部地域	203	10.8	53.2	26.1	6.4	2.0	1.5
南西部地域	171	10.5	63.2	18.1	5.3	2.3	0.6
東部地域	314	10.5	60.5	22.9	4.5	1.6	-
さいたま地域	402	16.2	60.9	14.7	5.2	2.7	0.2
県央地域	163	31.9	50.3	11.7	4.3	1.8	-
川越比企地域	236	24.2	54.2	12.3	4.7	4.2	0.4
西部地域	221	24.4	58.4	11.8	3.2	2.3	-
利根地域	211	17.5	64.5	13.3	3.3	0.5	0.9
北部地域	183	23.0	55.7	16.4	2.7	1.6	0.5
秩父地域	36	52.8	36.1	8.3	2.8	-	-
性別							
男性	1,075	18.0	57.6	17.4	4.2	2.3	0.5
女性	1,065	19.2	58.4	15.3	4.7	2.0	0.4
年代別							
18・19歳	45	37.8	42.2	11.1	4.4	4.4	-
20歳代	167	23.4	48.5	19.2	7.2	1.2	0.6
30歳代	279	16.8	50.9	25.4	2.2	4.3	0.4
40歳代	421	17.8	56.3	18.1	5.5	1.9	0.5
50歳代	356	11.5	66.6	15.4	4.2	2.0	0.3
60歳代	387	20.4	59.7	13.7	4.1	1.8	0.3
70歳以上	485	20.8	60.6	12.0	4.3	1.6	0.6

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点
76.6	20.8	0.70		
64.0	32.5	0.37		
73.7	23.4	0.56		
71.0	27.4	0.50		
77.1	19.9	0.68		
82.2	16.0	0.94		
78.4	17.0	0.81		
82.8	15.0	0.89		
82.0	16.6	0.80		
78.7	19.1	0.80		
88.9	11.1	1.28		
75.6	21.6	0.68		
77.6	20.0	0.72		
80.0	15.5	0.98		
71.9	26.4	0.62		
67.7	27.6	0.55		
74.1	23.6	0.63		
78.1	19.6	0.66		
80.1	17.8	0.79		
81.4	16.3	0.82		

(4) 交通事故の心配がなく、安全に生活できる

◇同意率 40.7%（個別評価21項目中14位）／不同意率 56.5%／平均点 -0.24（21項目中15位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より3.4ポイント増加し、不同意率は前回より3.0ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

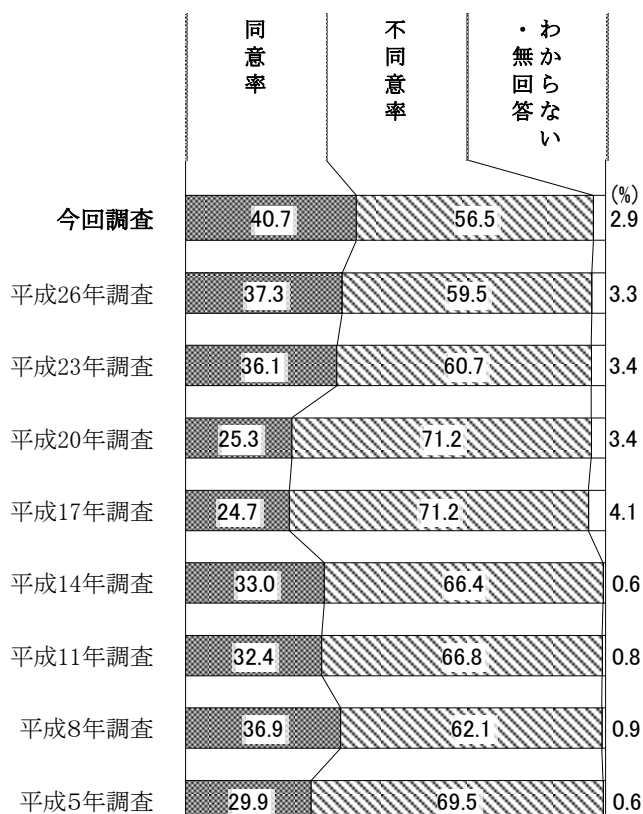
同意率は利根地域（49.2%）で約5割と最も高く、不同意率は北部地域（64.5%）で6割台半ばと最も高くなっている。平均点は利根地域で0.01と最も高く、北部地域で-0.51と最も低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は70歳以上（52.0%）で5割強と最も高く、不同意率は30歳代と40歳代（ともに65.6%）で6割台半ばと高くなっている。平均点は70歳以上で0.06と最も高く、30歳代で-0.47、40歳代で-0.44と低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	4.4	36.3	43.9	12.6	2.4	0.5
地域別							
南部地域	203	3.4	34.5	40.9	17.7	2.5	1.0
南西部地域	171	3.5	35.7	46.2	14.0	0.6	-
東部地域	314	4.5	42.7	40.4	10.5	1.6	0.3
さいたま地域	402	4.0	32.1	47.3	14.7	2.0	-
県央地域	163	5.5	33.1	48.5	10.4	1.8	0.6
川越比企地域	236	5.1	38.6	39.0	12.7	3.8	0.8
西部地域	221	5.4	37.6	44.3	10.9	1.8	-
利根地域	211	4.7	44.5	41.7	5.7	1.9	1.4
北部地域	183	1.6	27.3	48.1	16.4	6.0	0.5
秩父地域	36	13.9	30.6	41.7	11.1	2.8	-
性別							
男性	1,075	4.7	36.5	43.0	13.7	1.8	0.5
女性	1,065	4.1	36.2	44.8	11.5	3.0	0.5
年代別							
18・19歳	45	8.9	37.8	42.2	8.9	2.2	-
20歳代	167	6.0	35.9	42.5	12.0	3.0	0.6
30歳代	279	3.9	27.6	48.4	17.2	2.9	-
40歳代	421	2.4	29.9	52.5	13.1	1.7	0.5
50歳代	356	2.5	34.6	44.4	16.9	1.4	0.3
60歳代	387	5.2	39.3	41.9	10.9	2.1	0.8
70歳以上	485	6.2	45.8	35.7	8.2	3.5	0.6

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点
40.7	56.5	-0.24		
37.9	58.6	-0.35		
39.2	60.2	-0.32		
47.2	50.9	-0.10		
36.1	62.0	-0.37		
38.6	58.9	-0.25		
43.7	51.7	-0.16		
43.0	55.2	-0.18		
49.2	47.4	0.01		
28.9	64.5	-0.51		
44.5	52.8	-0.06		
41.2	56.7	-0.25		
40.3	56.3	-0.23		
46.7	51.1	-0.04		
41.9	54.5	-0.19		
31.5	65.6	-0.47		
32.3	65.6	-0.44		
37.1	61.3	-0.39		
44.5	52.8	-0.14		
52.0	43.9	0.06		

(5) 犯罪におびやかされることなく生活ができる

◇同意率 52.7%（個別評価21項目中10位）／不同意率 43.8%／平均点 0.06（21項目中11位）

【過去調査との比較】

同意率、不同意率とも前回の平成26年調査とほぼ同じ水準となっている。

【属性別比較】

①地域別

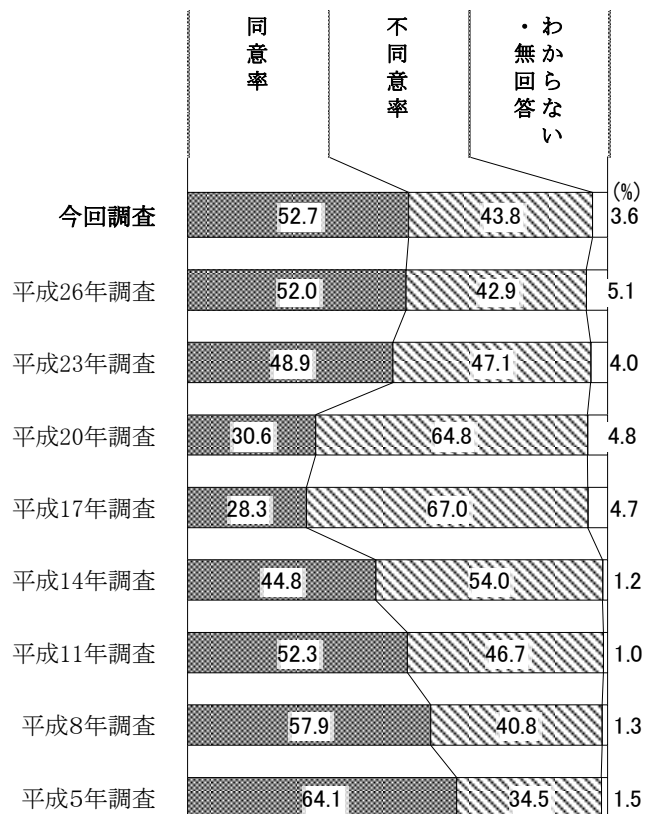
同意率は秩父地域（72.2%）で7割強と最も高くなっている。不同意率は北部地域（48.6%）と南西部地域（48.5%）で5割弱と高く、南部地域（47.3%）で4割台半ばを超えている。平均点は秩父地域で0.64と最も高く、北部地域で-0.13と最も低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は70歳以上（62.7%）で6割強と最も高く、不同意率は40歳代（54.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。平均点は18・19歳で0.38と最も高く、40歳代で-0.18と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	5.5	47.2	34.9	8.9	2.8	0.8
地域別							
南部地域	203	5.4	41.4	32.0	15.3	3.4	2.5
南西部地域	171	4.1	46.8	41.5	7.0	0.6	-
東部地域	314	4.1	51.0	32.2	11.5	1.0	0.3
さいたま地域	402	4.2	45.3	38.3	7.5	3.2	1.5
県央地域	163	8.6	44.8	36.8	8.0	1.8	-
川越比企地域	236	4.7	49.2	33.5	7.2	5.1	0.4
西部地域	221	8.1	46.2	37.6	6.3	1.8	-
利根地域	211	4.7	57.8	29.9	4.3	1.9	1.4
北部地域	183	4.9	39.9	34.4	14.2	6.0	0.5
秩父地域	36	22.2	50.0	19.4	5.6	2.8	-
性別							
男性	1,075	5.8	47.8	35.4	8.5	2.0	0.5
女性	1,065	5.3	46.6	34.3	9.3	3.5	1.1
年代別							
18・19歳	45	20.0	40.0	33.3	4.4	2.2	-
20歳代	167	6.0	47.3	37.1	7.8	1.2	0.6
30歳代	279	3.6	41.6	39.8	11.1	3.9	-
40歳代	421	2.6	41.1	43.5	10.5	2.4	-
50歳代	356	3.7	47.5	35.4	9.8	2.8	0.8
60歳代	387	5.4	50.4	32.6	7.8	2.8	1.0
70歳以上	485	9.1	53.6	25.4	7.2	2.9	1.9

同意率 (%)			平均点
同意率	不同意率	平均点	
52.7	43.8	0.06	
46.8	47.3	-0.11	
50.9	48.5	-0.01	
55.1	43.7	0.04	
49.5	45.8	0.01	
53.4	44.8	0.09	
53.9	40.7	0.11	
54.3	43.9	0.12	
62.5	34.2	0.29	
44.8	48.6	-0.13	
72.2	25.0	0.64	
53.6	43.9	0.07	
51.9	43.6	0.04	
60.0	37.7	0.38	
53.3	44.9	0.07	
45.2	50.9	-0.13	
43.7	54.0	-0.18	
51.2	45.2	0.00	
55.8	40.4	0.13	
62.7	32.6	0.33	

（６）道路・下水道が整っている

◇同意率 69.6%（個別評価21項目中３位）／不同意率 28.1%／平均点 0.49（21項目中３位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より6.5ポイント増加し、不同意率は5.3ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

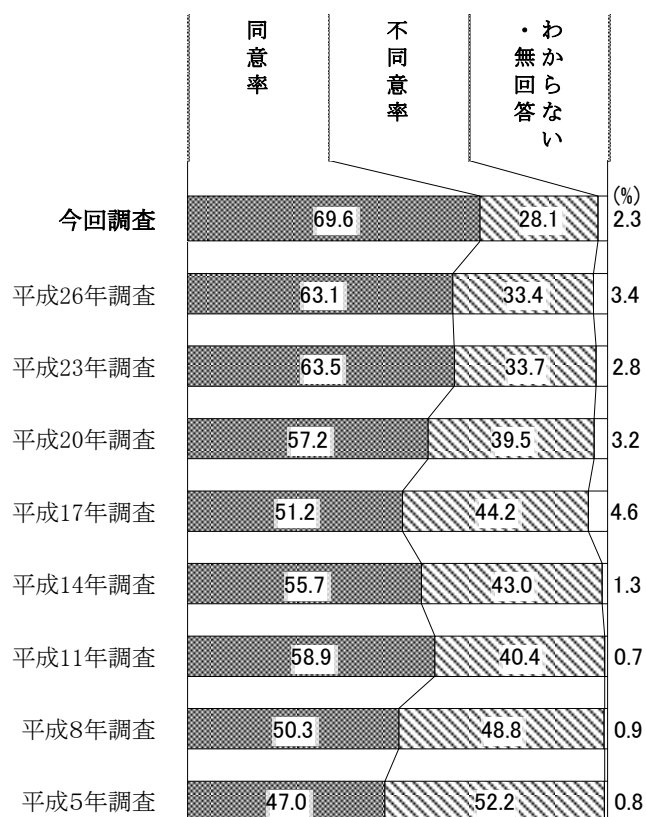
同意率は南西部地域（80.7%）で8割を超えて最も高く、不同意率は北部地域（36.6%）で3割台半ばを超えて高くなっている。平均点は南西部地域で0.78と最も高く、北部地域で0.23、利根地域で0.24と低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は70歳以上（74.7%）で7割台半ばと最も高く、不同意率は50歳代（35.1%）で3割台半ばと最も高くなっている。平均点は18・19歳で0.76と最も高く、50歳代で0.27と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	14.1	55.5	20.9	7.2	1.9	0.4
地域別							
南部地域	203	13.8	52.2	23.2	7.4	2.5	1.0
南西部地域	171	18.1	62.6	12.3	4.7	1.8	0.6
東部地域	314	9.9	62.1	21.7	5.4	1.0	-
さいたま地域	402	13.9	54.5	21.6	7.5	2.0	0.5
県央地域	163	22.1	47.2	22.1	7.4	1.2	-
川越比企地域	236	16.9	53.4	19.9	7.2	2.1	0.4
西部地域	221	17.2	60.2	19.0	3.2	0.5	-
利根地域	211	8.5	54.0	21.3	12.8	2.4	0.9
北部地域	183	10.4	48.6	26.8	9.8	4.4	-
秩父地域	36	13.9	58.3	16.7	8.3	2.8	-
性別							
男性	1,075	15.1	54.4	21.7	7.1	1.3	0.5
女性	1,065	13.1	56.5	20.2	7.3	2.5	0.3
年代別							
18・19歳	45	26.7	46.7	15.6	4.4	6.7	-
20歳代	167	17.4	56.3	19.8	3.0	3.0	0.6
30歳代	279	12.9	57.3	21.5	5.0	3.2	-
40歳代	421	12.6	56.3	21.1	8.3	1.4	0.2
50歳代	356	10.1	52.5	24.4	10.7	2.0	0.3
60歳代	387	11.6	56.1	22.5	8.5	0.8	0.5
70歳以上	485	18.8	55.9	17.5	5.6	1.6	0.6

同意率 (%)			平均点
同意率	不同意率	平均点	
69.6	28.1	0.49	
66.0	30.6	0.42	
80.7	17.0	0.78	
72.0	27.1	0.49	
68.4	29.1	0.46	
69.3	29.5	0.55	
70.3	27.1	0.53	
77.4	22.2	0.69	
62.5	34.1	0.24	
59.0	36.6	0.23	
72.2	25.0	0.53	
69.5	28.8	0.49	
69.6	27.5	0.48	
73.4	20.0	0.76	
73.7	22.8	0.66	
70.2	26.5	0.52	
68.9	29.4	0.44	
62.6	35.1	0.27	
67.7	31.0	0.40	
74.7	23.1	0.65	

(7) 公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている

◇同意率 67.0%（個別評価21項目中4位）／不同意率 30.5%／平均点 0.44（21項目中4位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より11.0ポイント増加し、不同意率は10.4ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

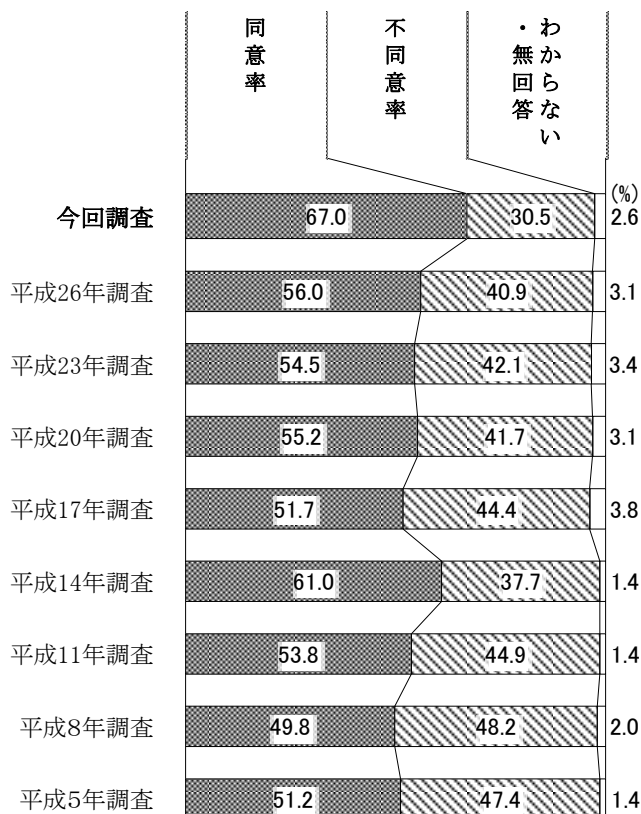
同意率は秩父地域（77.8%）で7割台半ばを超えて高く、不同意率は北部地域（43.7%）で4割強と最も高くなっている。平均点は秩父地域で0.75、県央地域で0.74と高く、北部地域で0.06と最も低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は70歳以上（68.9%）、40歳代（68.4%）、30歳代（68.1%）で7割弱と高く、不同意率は60歳代（34.3%）で3割台半ばと高くなっている。平均点は18・19歳で0.64と最も高く、60歳代で0.34、50歳代で0.35と低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	14.3	52.7	23.3	7.2	1.9	0.7
地域別							
南部地域	203	11.3	51.2	24.6	9.4	2.0	1.5
南西部地域	171	15.2	59.6	17.5	5.3	1.2	1.2
東部地域	314	9.9	60.8	21.0	7.0	1.3	-
さいたま地域	402	15.9	52.0	23.6	5.5	2.2	0.7
県央地域	163	26.4	49.1	16.0	6.1	2.5	-
川越比企地域	236	14.0	47.9	26.3	7.2	4.2	0.4
西部地域	221	17.2	50.7	24.9	5.9	0.5	0.9
利根地域	211	11.8	53.1	24.6	8.1	1.4	0.9
北部地域	183	8.2	45.9	31.1	12.6	1.6	0.5
秩父地域	36	22.2	55.6	13.9	5.6	2.8	-
性別							
男性	1,075	14.8	52.0	24.2	6.9	1.7	0.5
女性	1,065	13.8	53.3	22.3	7.5	2.2	0.8
年代別							
18・19歳	45	26.7	40.0	28.9	-	4.4	-
20歳代	167	18.0	49.1	22.2	8.4	1.8	0.6
30歳代	279	16.5	51.6	23.7	5.4	2.9	-
40歳代	421	12.8	55.6	22.1	7.6	1.4	0.5
50歳代	356	11.2	53.9	23.9	9.0	1.1	0.8
60歳代	387	12.7	51.2	25.8	8.5	1.0	0.8
70歳以上	485	15.5	53.4	21.4	5.8	2.9	1.0

同意率 (%)			平均点
同意率	不同意率	平均点	
67.0	30.5	0.44	
62.5	34.0	0.31	
74.8	22.8	0.63	
70.7	28.0	0.46	
67.9	29.1	0.50	
75.5	22.1	0.74	
61.9	33.5	0.35	
67.9	30.8	0.49	
64.9	32.7	0.36	
54.1	43.7	0.06	
77.8	19.5	0.75	
66.8	31.1	0.44	
67.1	29.8	0.44	
66.7	28.9	0.64	
67.1	30.6	0.46	
68.1	29.1	0.50	
68.4	29.7	0.44	
65.1	32.9	0.35	
63.9	34.3	0.34	
68.9	27.2	0.52	

(8) 鉄道など交通網が整っている

◇同意率 65.5%（個別評価21項目中5位）／不同意率 32.8%／平均点 0.38（21項目中6位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より2.0ポイント増加し、不同意率は前回より1.8ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

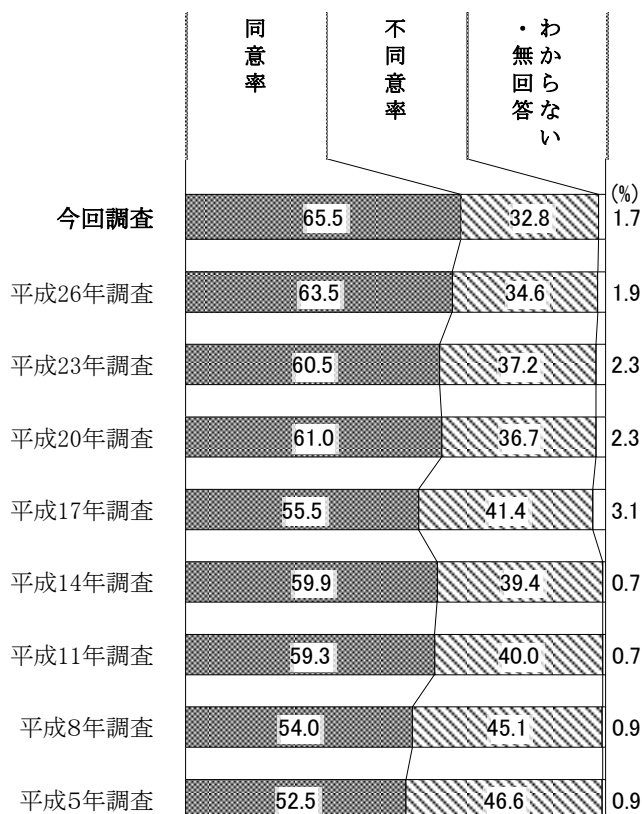
同意率は南西部地域（81.3%）で8割強と最も高く、不同意率は秩父地域（52.8%）、利根地域（52.1%）で5割強と高くなっている。平均点は南西部地域で0.81と最も高く、北部地域で-0.23、秩父地域で-0.22と低くなっている。

②性別

同意率は男性（66.9%）が女性（64.1%）を2.8ポイント上回っている。

③年代別

同意率は30歳代（72.1%）で7割強と最も高く、不同意率は18・19歳（42.2%）で4割強と最も高くなっている。平均点は30歳代で0.54と最も高く、18・19歳で0.22と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	14.7	50.8	22.8	10.0	1.0	0.7
地域別							
南部地域	203	18.2	46.3	20.2	12.3	2.0	1.0
南西部地域	171	23.4	57.9	12.9	5.3	0.6	-
東部地域	314	10.8	60.8	20.1	8.0	0.3	-
さいたま地域	402	19.9	55.0	18.9	5.0	1.0	0.2
県央地域	163	19.6	50.3	23.3	5.5	0.6	0.6
川越比企地域	236	11.0	49.6	28.0	8.9	1.3	1.3
西部地域	221	14.5	54.3	23.5	5.0	0.9	1.8
利根地域	211	8.5	36.5	32.7	19.4	1.4	1.4
北部地域	183	5.5	41.0	28.4	23.0	1.1	1.1
秩父地域	36	13.9	33.3	22.2	30.6	-	-
性別							
男性	1,075	16.0	50.9	21.3	10.5	0.7	0.6
女性	1,065	13.3	50.8	24.2	9.5	1.2	0.9
年代別							
18・19歳	45	17.8	37.8	33.3	8.9	2.2	-
20歳代	167	22.8	44.3	23.4	8.4	0.6	0.6
30歳代	279	18.3	53.8	16.5	10.0	1.1	0.4
40歳代	421	14.7	54.4	21.1	8.3	1.0	0.5
50歳代	356	13.8	49.7	25.8	10.1	-	0.6
60歳代	387	11.9	51.9	22.2	11.6	1.3	1.0
70歳以上	485	12.4	49.5	24.7	10.7	1.4	1.2

同意率 (%)			平均点
同意率	不同意率	平均点	
65.5	32.8	0.38	
64.5	32.5	0.38	
81.3	18.2	0.81	
71.6	28.1	0.46	
74.9	23.9	0.66	
69.9	28.8	0.56	
60.6	36.9	0.26	
68.8	28.5	0.51	
45.0	52.1	-0.18	
46.5	51.4	-0.23	
47.2	52.8	-0.22	
66.9	31.8	0.41	
64.1	33.7	0.35	
55.6	42.2	0.22	
67.1	31.8	0.50	
72.1	26.5	0.54	
69.1	29.4	0.46	
63.5	35.9	0.31	
63.8	33.8	0.31	
61.9	35.4	0.28	

(9) 住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である

◇同意率 59.8% (個別評価21項目中9位) / 不同意率 38.9% / 平均点 0.25 (21項目中8位)

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.4ポイント増加し、不同意率は前回より4.6ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

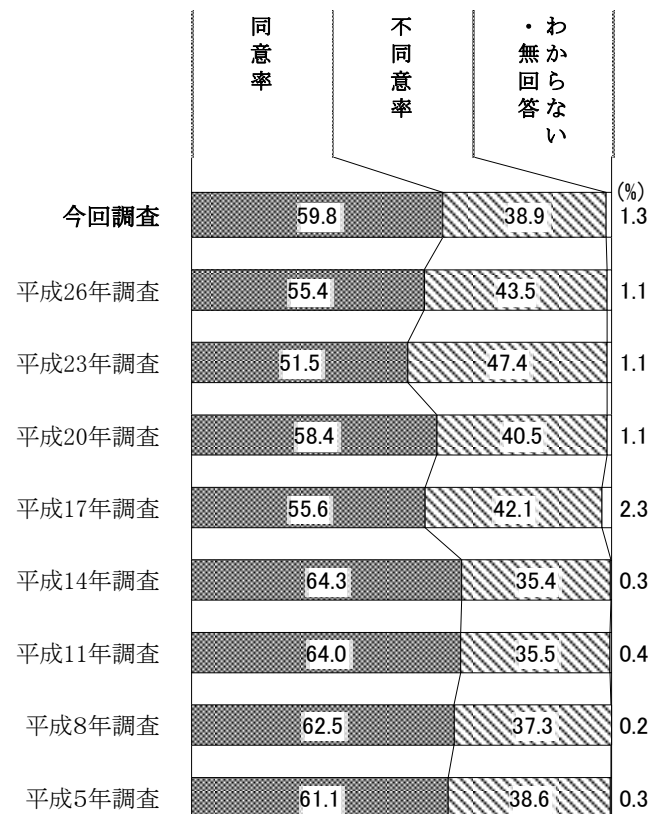
同意率は南西部地域(73.1%)で7割強と最も高く、不同意率は利根地域(58.7%)で6割弱と最も高くなっている。平均点は南西部地域で0.71と最も高く、秩父地域で-0.44と最も低くなっている。

②性別

同意率は女性(61.0%)が男性(58.6%)を2.4ポイント上回っている。

③年代別

同意率は20歳代(65.2%)と40歳代(64.4%)で6割台半ばと高く、不同意率は60歳代(43.6%)と50歳代(41.3%)で4割強と高くなっている。平均点は20歳代で0.54、18・19歳で0.51と高く、60歳代で0.10と低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	16.0	43.8	27.0	11.9	0.6	0.7
地域別							
南部地域	203	20.2	40.9	25.1	11.3	1.0	1.5
南西部地域	171	26.9	46.2	20.5	4.7	-	1.8
東部地域	314	12.1	55.4	24.8	7.0	0.3	0.3
さいたま地域	402	16.4	48.8	25.4	8.5	0.7	0.2
県央地域	163	24.5	44.2	21.5	9.2	0.6	-
川越比企地域	236	15.3	47.9	21.6	13.6	0.8	0.8
西部地域	221	16.7	36.7	30.8	14.5	0.5	0.9
利根地域	211	10.0	30.8	36.0	22.7	-	0.5
北部地域	183	9.3	32.8	39.9	16.4	1.1	0.5
秩父地域	36	-	41.7	25.0	30.6	2.8	-
性別							
男性	1,075	15.3	43.3	26.4	13.8	0.6	0.7
女性	1,065	16.6	44.4	27.6	10.0	0.7	0.7
年代別							
18・19歳	45	28.9	33.3	31.1	4.4	2.2	-
20歳代	167	27.5	37.7	24.0	7.8	1.8	1.2
30歳代	279	17.6	43.4	25.4	12.9	0.4	0.4
40歳代	421	14.3	50.1	24.5	10.2	0.2	0.7
50歳代	356	13.8	44.4	27.5	13.8	0.3	0.3
60歳代	387	13.4	41.9	28.9	14.7	0.5	0.5
70歳以上	485	15.1	42.9	28.9	11.3	0.8	1.0

同意率 (%)			平均点
同意率	不同意率	平均点	
59.8	38.9	0.25	
61.1	36.4	0.34	
73.1	25.2	0.71	
67.5	31.8	0.41	
65.2	33.9	0.39	
68.7	30.7	0.53	
63.2	35.2	0.30	
53.4	45.3	0.11	
40.8	58.7	-0.31	
42.1	56.3	-0.21	
41.7	55.6	-0.44	
58.6	40.2	0.20	
61.0	37.6	0.30	
62.2	35.5	0.51	
65.2	31.8	0.54	
61.0	38.3	0.27	
64.4	34.7	0.34	
58.2	41.3	0.17	
55.3	43.6	0.10	
58.0	40.2	0.22	

(10) 医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない

◇同意率 62.3%（個別評価21項目中7位）／不同意率 35.7%／平均点 0.30（21項目中7位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より5.4ポイント増加し、不同意率は前回より5.3ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

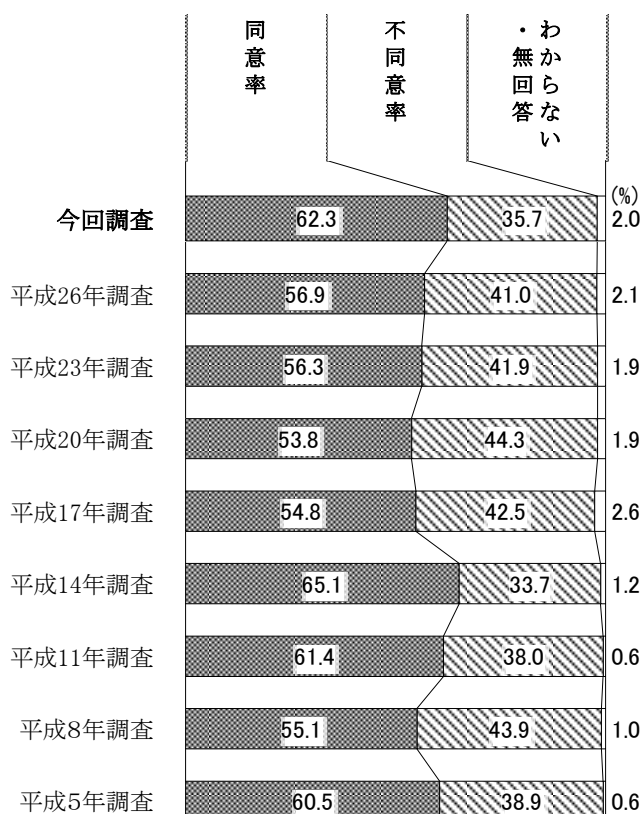
同意率は西部地域（71.0%）と南部地域（70.9%）で7割を超えて高く、不同意率は利根地域（58.3%）で6割弱と最も高くなっている。平均点は南部地域で0.59と最も高く、利根地域で-0.33と最も低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は18・19歳（86.7%）で8割台半ばを超えて高く、不同意率は60歳代（42.4%）で4割強と最も高くなっている。平均点は18・19歳で1.00と最も高く、60歳代で0.08と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	12.1	50.2	26.6	9.1	1.6	0.4
地域別							
南部地域	203	17.2	53.7	18.2	5.9	3.9	1.0
南西部地域	171	11.7	55.0	24.6	7.6	1.2	-
東部地域	314	9.9	58.9	24.5	5.7	1.0	-
さいたま地域	402	15.2	53.2	23.9	5.5	2.2	-
県央地域	163	18.4	44.2	28.2	8.0	1.2	-
川越比企地域	236	11.4	48.3	26.7	11.0	2.1	0.4
西部地域	221	14.9	56.1	19.9	7.7	0.9	0.5
利根地域	211	4.3	36.0	39.8	18.5	0.5	0.9
北部地域	183	6.0	37.7	39.9	14.2	1.1	1.1
秩父地域	36	8.3	47.2	19.4	25.0	-	-
性別							
男性	1,075	12.4	50.7	26.0	9.4	1.0	0.6
女性	1,065	11.9	49.7	27.2	8.8	2.2	0.2
年代別							
18・19歳	45	26.7	60.0	8.9	2.2	2.2	-
20歳代	167	24.6	47.9	21.0	4.8	1.2	0.6
30歳代	279	13.3	53.4	24.0	7.5	1.8	-
40歳代	421	9.5	58.0	23.3	8.8	0.5	-
50歳代	356	10.7	48.3	28.1	11.8	0.8	0.3
60歳代	387	8.3	46.8	29.5	12.9	1.8	0.8
70歳以上	485	12.4	45.6	31.1	7.4	2.9	0.6

同意率 (%)			平均点
同意率	不同意率	平均点	
62.3	35.7	0.30	
70.9	24.1	0.59	
66.7	32.2	0.39	
68.8	30.2	0.43	
68.4	29.4	0.49	
62.6	36.2	0.37	
59.7	37.7	0.23	
71.0	27.6	0.51	
40.3	58.3	-0.33	
43.7	54.1	-0.19	
55.5	44.4	-0.06	
63.1	35.4	0.31	
61.6	36.0	0.29	
86.7	11.1	1.00	
72.5	25.8	0.67	
66.7	31.5	0.41	
67.5	32.1	0.36	
59.0	39.9	0.18	
55.1	42.4	0.08	
58.0	38.5	0.24	

(11) 休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている

◇同意率 45.7%（個別評価21項目中12位）／不同意率 45.2%／平均点 -0.05（21項目中13位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より6.5ポイント増加し、不同意率は前回より6.5ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

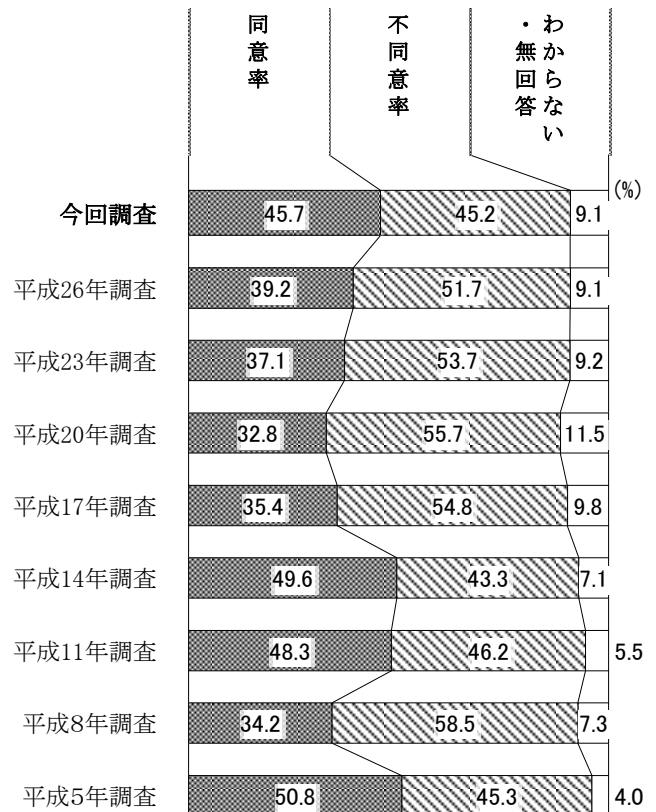
同意率は南部地域（56.7%）で5割台半ばを超えて最も高く、不同意率は北部地域（65.1%）で6割台半ばと高くなっている。平均点は南部地域で0.27と最も高く、北部地域で-0.60と最も低くなっている。

②性別

同意率は男性（48.7%）が女性（42.7%）を6.0ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（64.5%）で6割台半ばと最も高く、不同意率は50歳代（55.3%）で5割台半ばと最も高くなっている。平均点は18・19歳で0.51と最も高く、50歳代で-0.26と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	5.9	39.8	33.6	11.6	8.5	0.6
地域別							
南部地域	203	8.9	47.8	25.1	6.9	9.4	2.0
南西部地域	171	5.8	42.7	35.1	5.3	9.9	1.2
東部地域	314	4.5	46.5	28.7	12.1	8.0	0.3
さいたま地域	402	8.0	41.8	32.8	9.7	7.2	0.5
県央地域	163	5.5	33.1	38.0	12.9	9.8	0.6
川越比企地域	236	7.6	41.1	33.5	9.3	8.1	0.4
西部地域	221	7.7	45.7	29.0	7.7	10.0	-
利根地域	211	1.9	28.0	42.7	19.0	7.6	0.9
北部地域	183	2.2	24.0	42.1	23.0	8.7	-
秩父地域	36	2.8	33.3	36.1	19.4	8.3	-
性別							
男性	1,075	6.0	42.7	32.0	11.2	7.7	0.5
女性	1,065	5.9	36.8	35.1	12.1	9.3	0.8
年代別							
18・19歳	45	17.8	46.7	17.8	6.7	11.1	-
20歳代	167	7.2	36.5	31.7	7.8	15.6	1.2
30歳代	279	7.5	43.4	28.0	9.7	11.1	0.4
40歳代	421	4.5	41.8	32.5	13.5	7.4	0.2
50歳代	356	4.8	35.7	39.9	15.4	3.9	0.3
60歳代	387	5.2	36.7	37.2	12.7	8.0	0.3
70歳以上	485	6.2	41.9	32.2	9.3	9.1	1.4

同意率 (%)		
同意率	不同意率	平均点
45.7	45.2	-0.05
56.7	32.0	0.27
48.5	40.4	0.09
51.0	40.8	0.03
49.8	42.5	0.06
38.6	50.9	-0.20
48.7	42.8	0.04
53.4	36.7	0.17
29.9	61.7	-0.49
26.2	65.1	-0.60
36.1	55.5	-0.36
48.7	43.2	0.00
42.7	47.2	-0.11
64.5	24.5	0.51
43.7	39.5	0.04
50.9	37.7	0.11
46.3	46.0	-0.09
40.5	55.3	-0.26
41.9	49.9	-0.16
48.1	41.5	0.04

(12) 体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている

◇同意率 30.6%（個別評価21項目中16位）／不同意率 46.8%／平均点 -0.23（21項目中14位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より3.3ポイント増加し、不同意率は前回より3.9ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

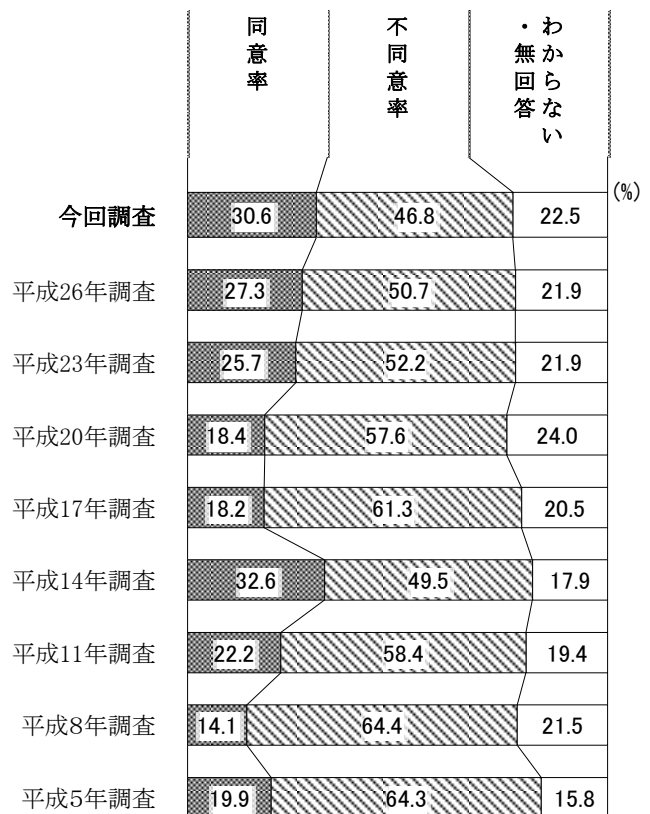
同意率は川越比企地域（34.4%）と東部地域（34.1%）、西部地域（34.0%）で3割台半ばと高く、不同意率は北部地域（58.5%）で6割弱と最も高くなっている。平均点は西部地域で-0.11と最も高く、北部地域で-0.49と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（48.8%）が女性（44.8%）を4.0ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（46.7%）で4割台半ばを超えて最も高く、不同意率は50歳代（56.4%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点は18・19歳で0.16と最も高く、50歳代で-0.38と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	2.3	28.3	38.0	8.8	22.1	0.4
地域別							
南部地域	203	2.5	27.6	31.5	7.4	29.6	1.5
南西部地域	171	2.3	26.3	36.3	7.0	28.1	-
東部地域	314	1.3	32.8	41.4	7.3	16.9	0.3
さいたま地域	402	2.2	29.9	39.6	6.5	21.6	0.2
県央地域	163	4.3	27.6	39.3	9.2	19.6	-
川越比企地域	236	3.0	31.4	36.9	8.1	20.3	0.4
西部地域	221	3.2	30.8	35.3	6.3	24.4	-
利根地域	211	0.9	23.7	36.5	16.6	21.3	0.9
北部地域	183	2.2	18.0	45.9	12.6	20.8	0.5
秩父地域	36	-	33.3	25.0	16.7	25.0	-
性別							
男性	1,075	2.4	26.8	39.5	9.3	21.5	0.5
女性	1,065	2.2	29.9	36.5	8.3	22.8	0.4
年代別							
18・19歳	45	6.7	40.0	33.3	2.2	17.8	-
20歳代	167	7.8	21.0	35.3	3.6	31.1	1.2
30歳代	279	0.7	26.2	33.3	7.5	31.9	0.4
40歳代	421	1.4	26.6	34.9	9.3	27.8	-
50歳代	356	0.8	27.5	46.3	10.1	14.6	0.6
60歳代	387	2.1	29.5	39.5	10.9	17.8	0.3
70歳以上	485	2.9	32.2	37.5	8.9	17.9	0.6

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点
30.6	46.8	-0.23		
30.1	38.9	-0.14		
28.6	43.3	-0.19		
34.1	48.7	-0.21		
32.1	46.1	-0.18		
31.9	48.5	-0.21		
34.4	45.0	-0.16		
34.0	41.6	-0.11		
24.6	53.1	-0.44		
20.2	58.5	-0.49		
33.3	41.7	-0.25		
29.2	48.8	-0.27		
32.1	44.8	-0.19		
46.7	35.5	0.16		
28.8	38.9	-0.06		
26.9	40.8	-0.21		
28.0	44.2	-0.24		
28.3	56.4	-0.38		
31.6	50.4	-0.28		
35.1	46.4	-0.17		

(13) 生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい

◇同意率 60.3%（個別評価21項目中8位）／不同意率 34.0%／平均点 0.25（21項目中8位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より11.9ポイント増加し、不同意率は前回より12.3ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

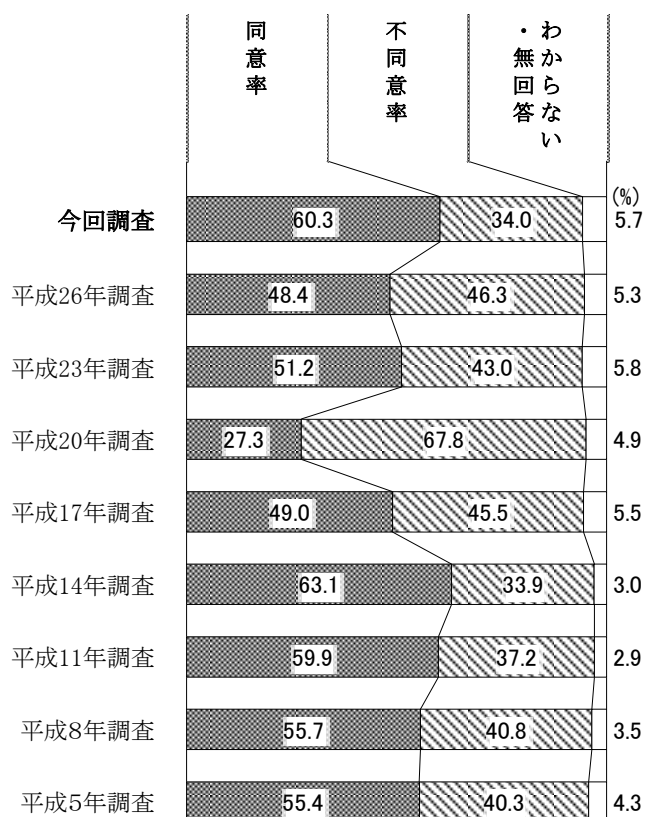
同意率は南西部地域（65.5%）とさいたま地域（65.2%）で6割台半ばと高く、不同意率は北部地域（44.3%）で4割台半ばと高くなっている。平均点は南西部地域で0.34と最も高く、北部地域で0.01と最も低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は20歳代（68.9%）で7割弱と最も高く、不同意率は60歳代（41.9%）で4割強と高くなっている。平均点は20歳代で0.59と最も高く、60歳代で0.07と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	5.7	54.6	27.1	6.9	5.1	0.6
地域別							
南部地域	203	4.9	56.7	23.6	6.4	6.9	1.5
南西部地域	171	7.0	58.5	23.4	7.6	3.5	-
東部地域	314	3.8	58.3	25.2	6.4	6.4	-
さいたま地域	402	5.2	60.0	24.9	6.5	3.5	-
県央地域	163	9.8	52.1	27.0	6.1	4.9	-
川越比企地域	236	7.2	54.2	24.6	6.4	6.4	1.3
西部地域	221	8.1	49.3	31.2	6.8	4.5	-
利根地域	211	3.8	49.3	30.3	9.5	5.2	1.9
北部地域	183	2.7	45.9	37.7	6.6	6.6	0.5
秩父地域	36	8.3	55.6	22.2	11.1	-	2.8
性別							
男性	1,075	6.0	53.4	27.3	7.2	5.7	0.6
女性	1,065	5.4	55.9	26.9	6.7	4.6	0.6
年代別							
18・19歳	45	13.3	51.1	13.3	4.4	15.6	2.2
20歳代	167	17.4	51.5	19.2	4.2	7.2	0.6
30歳代	279	6.1	57.0	23.7	7.9	5.4	-
40歳代	421	5.7	60.3	24.0	4.8	5.2	-
50歳代	356	2.2	60.4	27.2	5.9	3.7	0.6
60歳代	387	3.9	49.6	33.6	8.3	3.6	1.0
70歳以上	485	4.7	49.5	30.3	9.1	5.6	0.8

同意率			不同意率	平均点	
60.3			34.0	0.25	
61.6			30.0	0.31	
65.5			31.0	0.34	
62.1			31.6	0.28	
65.2			31.4	0.33	
61.9			33.1	0.33	
61.4			31.0	0.32	
57.4			38.0	0.21	
53.1			39.8	0.08	
48.6			44.3	0.01	
63.9			33.3	0.29	
59.4			34.5	0.24	
61.3			33.6	0.27	
64.4			17.7	0.57	
68.9			23.4	0.59	
63.1			31.6	0.30	
66.0			28.8	0.38	
62.6			33.1	0.26	
53.5			41.9	0.07	
54.2			39.4	0.11	

(14) 住まいの近くに学校・教育施設が整っている

◇同意率 71.4%（個別評価21項目中2位）／不同意率 23.9%／平均点 0.58（21項目中2位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.8ポイント増加し、不同意率は前回より3.9ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

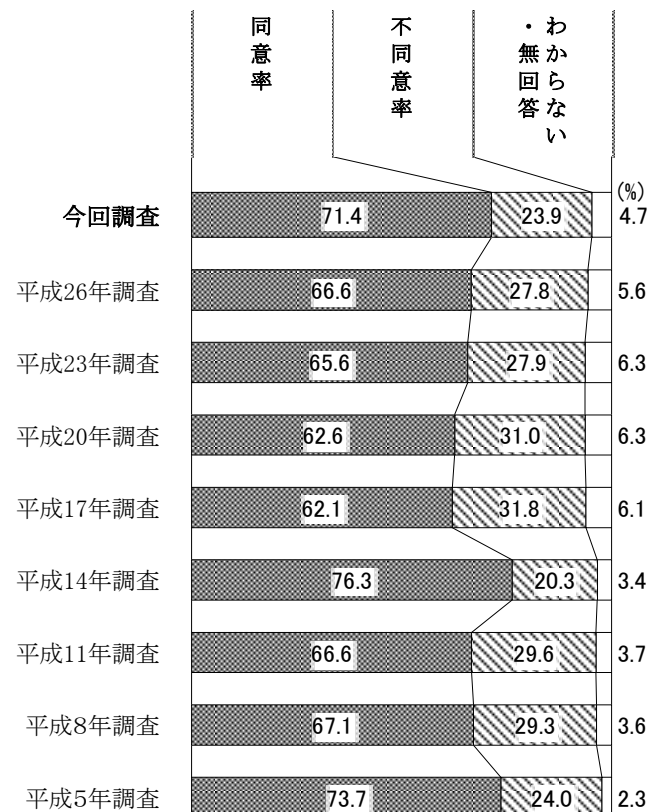
同意率は東部地域（79.6%）で約8割と最も高く、不同意率は北部地域（40.9%）で4割を超えて最も高くなっている。平均点は南西部地域で0.75、東部地域と西部地域でともに0.73と高く、北部地域で0.11と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（25.0%）が女性（22.9%）を2.1ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（80.0%）で8割と最も高く、不同意率は60歳代（30.0%）で3割と最も高くなっている。平均点は18・19歳で1.04と最も高く、60歳代で0.39と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	13.5	57.9	20.0	3.9	3.8	0.9
地域別							
南部地域	203	10.8	57.6	22.2	-	7.4	2.0
南西部地域	171	18.1	57.9	14.6	2.3	6.4	0.6
東部地域	314	11.1	68.5	15.9	1.3	2.9	0.3
さいたま地域	402	12.4	62.4	17.9	3.7	3.5	-
県央地域	163	21.5	51.5	21.5	3.7	1.2	0.6
川越比企地域	236	16.5	51.7	19.1	5.9	5.1	1.7
西部地域	221	18.1	58.4	17.6	2.3	2.3	1.4
利根地域	211	8.1	55.9	24.2	7.6	3.3	0.9
北部地域	183	6.6	47.5	32.2	8.7	3.8	1.1
秩父地域	36	22.2	44.4	22.2	8.3	-	2.8
性別							
男性	1,075	12.6	59.0	20.7	4.3	2.9	0.7
女性	1,065	14.5	56.7	19.4	3.5	4.8	1.1
年代別							
18・19歳	45	42.2	37.8	17.8	-	2.2	-
20歳代	167	27.5	50.3	15.6	2.4	3.0	1.2
30歳代	279	17.9	55.9	16.8	3.9	5.4	-
40歳代	421	13.8	59.9	20.0	3.6	2.6	0.2
50歳代	356	9.8	61.5	21.6	3.9	2.0	1.1
60歳代	387	9.0	56.6	23.8	6.2	3.6	0.8
70歳以上	485	9.5	60.0	19.6	3.1	6.0	1.9

同意率 (%)			不同意率 (%)			平均点		
同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点
71.4	23.9	0.58	71.4	23.9	0.58	71.4	23.9	0.58
68.4	22.2	0.58	68.4	22.2	0.58	68.4	22.2	0.58
76.0	16.9	0.75	76.0	16.9	0.75	76.0	16.9	0.75
79.6	17.2	0.73	79.6	17.2	0.73	79.6	17.2	0.73
74.8	21.6	0.62	74.8	21.6	0.62	74.8	21.6	0.62
73.0	25.2	0.66	73.0	25.2	0.66	73.0	25.2	0.66
68.2	25.0	0.55	68.2	25.0	0.55	68.2	25.0	0.55
76.5	19.9	0.73	76.5	19.9	0.73	76.5	19.9	0.73
64.0	31.8	0.33	64.0	31.8	0.33	64.0	31.8	0.33
54.1	40.9	0.11	54.1	40.9	0.11	54.1	40.9	0.11
66.6	30.5	0.51	66.6	30.5	0.51	66.6	30.5	0.51
71.6	25.0	0.55	71.6	25.0	0.55	71.6	25.0	0.55
71.2	22.9	0.60	71.2	22.9	0.60	71.2	22.9	0.60
80.0	17.8	1.04	80.0	17.8	1.04	80.0	17.8	1.04
77.8	18.0	0.86	77.8	18.0	0.86	77.8	18.0	0.86
73.8	20.7	0.67	73.8	20.7	0.67	73.8	20.7	0.67
73.7	23.6	0.60	73.7	23.6	0.60	73.7	23.6	0.60
71.3	25.5	0.52	71.3	25.5	0.52	71.3	25.5	0.52
65.6	30.0	0.39	65.6	30.0	0.39	65.6	30.0	0.39
69.5	22.7	0.54	69.5	22.7	0.54	69.5	22.7	0.54

(15) スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある

◇同意率 36.0%（個別評価21項目中15位）／不同意率 52.5%／平均点 -0.24（21項目中15位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より6.8ポイント増加し、不同意率は前回より5.9ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

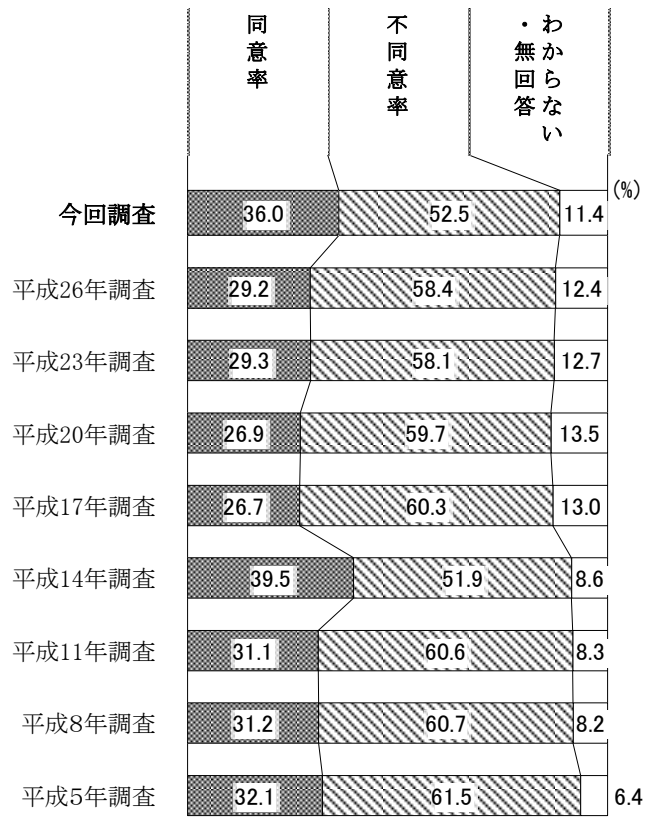
同意率は南部地域（44.3%）と県央地域（44.2%）で4割台半ばと高く、不同意率は北部地域（63.4%）と川越比企地域（61.1%）で6割強と高くなっている。平均点は南部地域で-0.03と最も高く、北部地域で-0.53と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（55.9%）が女性（49.2%）を6.7ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（44.4%）で4割台半ばと最も高く、不同意率は50歳代（64.9%）で6割台半ばと最も高くなっている。平均点は18・19歳で0.02と最も高く、50歳代で-0.47と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	3.7	32.3	41.0	11.5	11.1	0.3
地域別							
南部地域	203	4.9	39.4	36.5	7.9	10.3	1.0
南西部地域	171	4.1	29.2	39.2	10.5	15.8	1.2
東部地域	314	1.9	41.7	38.5	8.3	9.6	-
さいたま地域	402	3.0	30.8	43.0	9.7	13.4	-
県央地域	163	4.9	39.3	41.7	8.6	5.5	-
川越比企地域	236	2.5	25.4	45.8	15.3	10.6	0.4
西部地域	221	8.1	32.1	40.7	8.1	10.9	-
利根地域	211	2.8	27.5	37.4	20.4	10.9	0.9
北部地域	183	2.2	23.5	45.9	17.5	10.9	-
秩父地域	36	5.6	30.6	38.9	13.9	11.1	-
性別							
男性	1,075	4.2	30.4	43.5	12.4	9.1	0.4
女性	1,065	3.2	34.3	38.5	10.7	13.1	0.3
年代別							
18・19歳	45	13.3	31.1	37.8	8.9	8.9	-
20歳代	167	5.4	37.7	35.3	9.0	12.0	0.6
30歳代	279	5.4	29.4	38.0	9.3	17.9	-
40歳代	421	2.6	36.6	37.5	13.5	9.7	-
50歳代	356	2.0	27.5	51.7	13.2	5.3	0.3
60歳代	387	3.9	31.8	42.6	11.6	9.8	0.3
70歳以上	485	3.3	32.6	39.0	10.9	13.4	0.8

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点	
同意率	同意率	平均点	不同意率	同意率	平均点
36.0	52.5	-0.24	36.0	52.5	-0.24
44.3	44.4	-0.03	33.3	49.7	-0.23
43.6	46.8	-0.10	33.8	52.7	-0.26
44.2	50.3	-0.10	27.9	61.1	-0.46
40.2	48.8	-0.09	30.3	57.8	-0.45
25.7	63.4	-0.53	36.2	52.8	-0.25
34.6	55.9	-0.30	37.5	49.2	-0.19
44.4	46.7	0.02	43.1	44.3	-0.05
34.8	47.3	-0.16	39.2	51.0	-0.23
29.5	64.9	-0.47	35.7	54.2	-0.26
35.9	49.9	-0.22	35.9	49.9	-0.22

(16) 一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている

◇同意率 18.2%（個別評価21項目中19位）／不同意率 69.3%／平均点 -0.75（21項目中21位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より3.9ポイント増加し、不同意率は前回より1.7ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

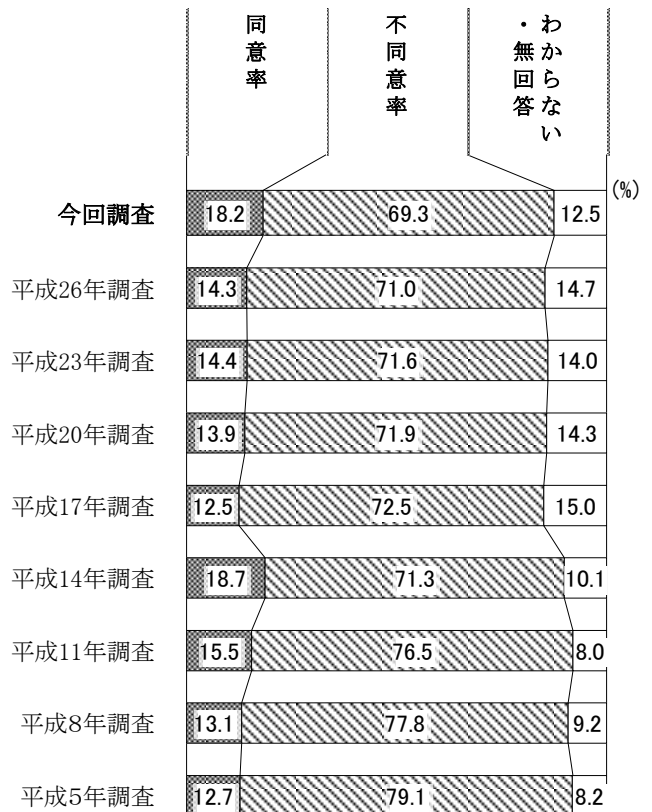
同意率はさいたま地域（27.1%）で2割台半ばを超えて最も高く、不同意率は北部地域（81.9%）で8割強と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で-0.51と最も高く、北部地域と利根地域で-1.13と低くなっている。

②性別

不同意率は男性（70.8%）が女性（67.7%）を3.1ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（31.1%）で3割強と最も高く、不同意率は50歳代（79.0%）で約8割と最も高くなっている。平均点は18・19歳で-0.40と最も高く、50歳代で-0.92と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	1.5	16.7	43.8	25.5	12.2	0.3
地域別							
南部地域	203	-	15.8	48.3	20.7	14.3	1.0
南西部地域	171	0.6	15.8	46.2	21.1	15.8	0.6
東部地域	314	0.6	22.9	44.3	19.4	12.7	-
さいたま地域	402	3.0	24.1	40.0	20.4	12.2	0.2
県央地域	163	4.3	14.7	44.8	27.6	8.6	-
川越比企地域	236	0.8	11.0	44.5	29.2	14.0	0.4
西部地域	221	3.6	17.6	48.9	17.6	12.2	-
利根地域	211	0.5	8.5	38.9	41.2	10.0	0.9
北部地域	183	-	8.2	42.6	39.3	9.8	-
秩父地域	36	-	19.4	38.9	33.3	8.3	-
性別							
男性	1,075	1.7	15.9	43.3	27.5	11.3	0.3
女性	1,065	1.4	17.5	44.3	23.4	13.1	0.4
年代別							
18・19歳	45	6.7	24.4	37.8	20.0	11.1	-
20歳代	167	2.4	12.6	41.9	28.1	14.4	0.6
30歳代	279	1.1	17.9	39.8	22.6	18.3	0.4
40歳代	421	0.7	16.2	43.9	27.6	11.6	-
50歳代	356	1.4	12.6	50.6	28.4	6.7	0.3
60歳代	387	1.8	17.6	42.1	29.7	8.5	0.3
70歳以上	485	1.6	19.4	43.5	19.4	15.5	0.6

同意率			不同意率			平均点		
同意率 (%)			不同意率 (%)			平均点		
18.2			69.3			-0.75		
15.8			69.0			-0.75		
16.4			67.3			-0.72		
23.5			63.7			-0.59		
27.1			60.4			-0.51		
19.0			72.4			-0.77		
11.8			73.7			-0.91		
21.2			66.5			-0.59		
9.0			80.1			-1.13		
8.2			81.9			-1.13		
19.4			72.2			-0.86		
17.6			70.8			-0.79		
18.9			67.7			-0.71		
31.1			57.8			-0.40		
15.0			70.0			-0.81		
19.0			62.4			-0.65		
16.9			71.5			-0.81		
14.0			79.0			-0.92		
19.4			71.8			-0.81		
21.0			62.9			-0.60		

(17) 身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い

◇同意率 18.7%（個別評価21項目中18位）／不同意率 66.4%／平均点 -0.69（21項目中20位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.2ポイント増加し、不同意率は前回より2.4ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

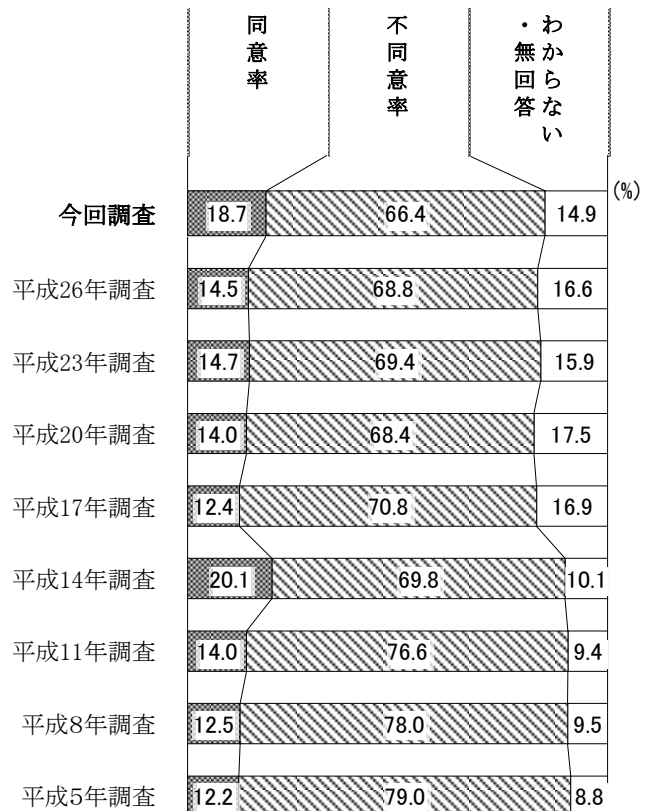
同意率は東部地域（28.6%）で3割弱と高く、不同意率は北部地域（76.5%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点は東部地域で-0.49と最も高く、北部地域で-1.01と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（68.0%）が女性（64.8%）を3.2ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（37.8%）で3割台半ばを超えて最も高く、不同意率は50歳代（75.3%）で7割台半ばと最も高くなっている。平均点は18・19歳で-0.24と最も高く、50歳代で-0.84と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	1.5	17.2	43.7	22.7	14.2	0.7
地域別							
南部地域	203	0.5	14.8	44.8	19.7	18.2	2.0
南西部地域	171	1.8	15.8	42.1	20.5	19.3	0.6
東部地域	314	0.6	28.0	41.7	18.2	11.5	-
さいたま地域	402	2.5	21.6	40.8	20.4	13.9	0.7
県央地域	163	3.7	12.9	50.3	22.7	9.8	0.6
川越比企地域	236	0.4	12.7	44.1	26.3	15.3	1.3
西部地域	221	2.7	16.7	49.8	15.8	14.5	0.5
利根地域	211	0.5	12.8	40.8	31.3	13.7	0.9
北部地域	183	1.1	8.2	42.1	34.4	13.7	0.5
秩父地域	36	-	19.4	50.0	22.2	8.3	-
性別							
男性	1,075	1.7	16.6	43.3	24.7	13.3	0.6
女性	1,065	1.3	17.9	44.1	20.7	15.0	0.9
年代別							
18・19歳	45	6.7	31.1	28.9	20.0	13.3	-
20歳代	167	3.0	11.4	43.1	21.6	18.6	2.4
30歳代	279	0.7	19.7	39.4	20.8	19.0	0.4
40歳代	421	1.0	17.8	44.9	23.8	12.6	-
50歳代	356	1.4	13.8	50.0	25.3	9.0	0.6
60歳代	387	1.3	17.3	44.4	25.8	10.1	1.0
70歳以上	485	1.6	18.6	41.4	19.0	18.4	1.0

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点	
18.7	66.4	-0.69			
15.3	64.5	-0.70			
17.6	62.6	-0.64			
28.6	59.9	-0.49			
24.1	61.2	-0.55			
16.6	73.0	-0.76			
13.1	70.4	-0.84			
19.4	65.6	-0.60			
13.3	72.1	-0.90			
9.3	76.5	-1.01			
19.4	72.2	-0.75			
18.3	68.0	-0.73			
19.2	64.8	-0.65			
37.8	48.9	-0.24			
14.4	64.7	-0.71			
20.4	60.2	-0.60			
18.8	68.7	-0.73			
15.2	75.3	-0.84			
18.6	70.2	-0.77			
20.2	60.4	-0.58			

(18) 身近に良い職場があり、そこで働くことができる

◇同意率 22.9%（個別評価21項目中17位）／不同意率 54.5%／平均点 -0.50（21項目中17位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.6ポイント増加し、不同意率は前回より6.9ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

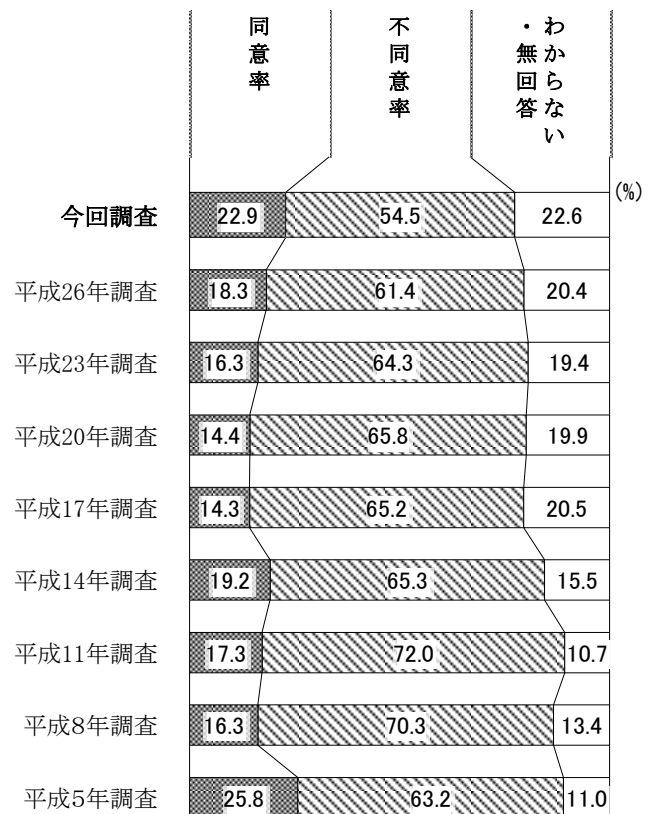
同意率は東部地域（29.6%）で約3割と高く、不同意率は北部地域（69.9%）と秩父地域（69.5%）で約7割と最も高くなっている。平均点はさいたま地域で-0.35と最も高く、北部地域で-0.82と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（58.6%）が女性（50.3%）を8.3ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（35.6%）で3割台半ばと最も高く、不同意率は60歳代（66.4%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。平均点は18・19歳で-0.02と最も高く、60歳代で-0.80と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	2.5	20.4	33.9	20.6	21.5	1.1
地域別							
南部地域	203	2.0	20.7	30.0	16.3	28.1	3.0
南西部地域	171	1.8	17.0	37.4	19.3	24.0	0.6
東部地域	314	2.2	27.4	30.3	19.7	19.1	1.3
さいたま地域	402	3.5	21.4	28.4	17.4	29.1	0.2
県央地域	163	4.3	18.4	39.3	17.2	19.0	1.8
川越比企地域	236	3.0	20.3	30.5	24.2	19.9	2.1
西部地域	221	2.7	20.8	40.7	15.8	19.9	-
利根地域	211	0.9	16.1	36.0	28.0	17.1	1.9
北部地域	183	1.1	15.3	40.4	29.5	13.7	-
秩父地域	36	2.8	19.4	41.7	27.8	8.3	-
性別							
男性	1,075	2.4	18.1	35.8	22.8	19.9	0.9
女性	1,065	2.5	22.6	31.9	18.4	23.2	1.3
年代別							
18・19歳	45	8.9	26.7	24.4	11.1	28.9	-
20歳代	167	6.0	21.0	32.3	16.8	23.4	0.6
30歳代	279	2.9	28.0	30.1	19.0	19.7	0.4
40歳代	421	3.6	25.9	36.6	18.5	15.2	0.2
50歳代	356	1.1	23.9	40.2	24.2	9.6	1.1
60歳代	387	0.5	13.2	39.0	27.4	19.1	0.8
70歳以上	485	2.1	13.6	26.4	17.5	37.5	2.9

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点	
同意率	不同意率	平均点			
22.9	54.5	-0.50			
22.7	46.3	-0.39			
18.8	56.7	-0.56			
29.6	50.0	-0.38			
24.9	45.8	-0.35			
22.7	56.5	-0.48			
23.3	54.7	-0.54			
23.5	56.5	-0.46			
17.0	64.0	-0.75			
16.4	69.9	-0.82			
22.2	69.5	-0.72			
20.5	58.6	-0.59			
25.1	50.3	-0.42			
35.6	35.5	-0.02			
27.0	49.1	-0.33			
30.9	49.1	-0.35			
29.5	55.1	-0.41			
25.0	64.4	-0.63			
13.7	66.4	-0.80			
15.7	43.9	-0.45			

(19) 仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている

◇同意率 14.5%（個別評価21項目中21位）／不同意率 55.7%／平均点 -0.61（21項目中19位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より3.5ポイント増加し、不同意率は前回より5.1ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

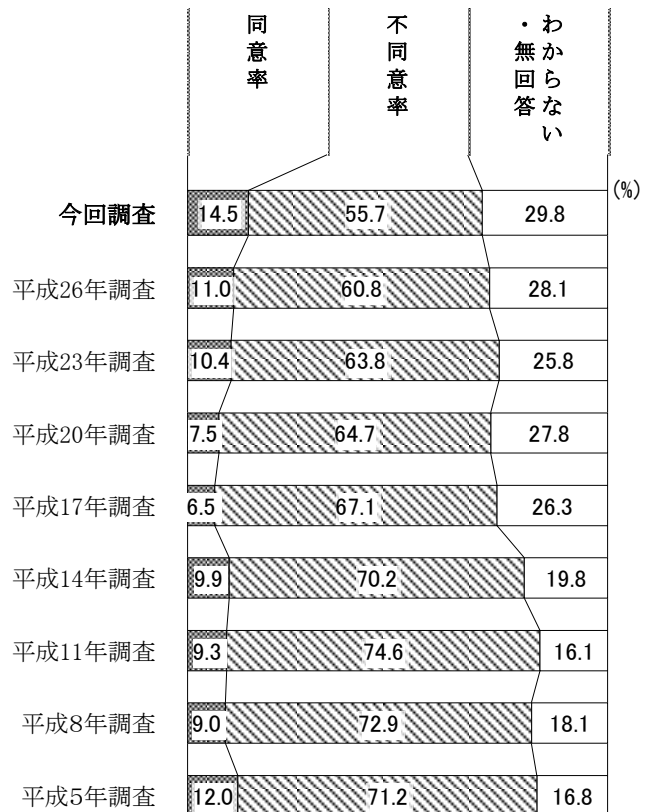
同意率は秩父地域（30.6%）で3割を超えて高く、不同意率は北部地域（72.2%）で7割強と高くなっている。平均点は秩父地域で-0.28と最も高く、北部地域で-0.93、利根地域で-0.92と低くなっている。

②性別

不同意率は男性（58.7%）が女性（52.7%）を6.0ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（17.7%）と30歳代（17.6%）で1割台半ばを超えて高く、不同意率は50歳代（65.4%）と60歳代（64.6%）で6割台半ばと高くなっている。平均点は18・19歳で-0.40と最も高く、50歳代で-0.77と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	1.3	13.2	34.7	21.0	29.1	0.7
地域別							
南部地域	203	0.5	16.3	29.1	17.2	35.5	1.5
南西部地域	171	-	5.3	39.8	18.1	35.7	1.2
東部地域	314	1.0	22.6	33.1	16.2	27.1	-
さいたま地域	402	1.2	13.4	29.9	18.7	35.8	1.0
県央地域	163	1.8	9.2	39.3	23.3	25.8	0.6
川越比企地域	236	1.3	11.4	35.6	25.4	25.4	0.8
西部地域	221	5.4	13.1	38.0	13.6	29.9	-
利根地域	211	-	9.5	31.8	34.1	23.2	1.4
北部地域	183	-	7.7	43.2	29.0	20.2	-
秩父地域	36	2.8	27.8	38.9	11.1	19.4	-
性別							
男性	1,075	0.8	13.2	36.5	22.2	26.7	0.6
女性	1,065	1.8	13.1	33.0	19.7	31.5	0.8
年代別							
18・19歳	45	4.4	13.3	31.1	15.6	35.6	-
20歳代	167	3.0	13.2	34.7	16.2	31.7	1.2
30歳代	279	1.8	15.8	33.0	15.1	33.7	0.7
40歳代	421	1.0	15.0	34.4	22.8	26.6	0.2
50歳代	356	0.8	11.2	41.0	24.4	21.9	0.6
60歳代	387	0.8	11.4	40.8	23.8	22.7	0.5
70歳以上	485	1.2	13.0	26.8	20.2	37.5	1.2

同意率			不同意率			平均点		
同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点
14.5	55.7	-0.61	14.5	55.7	-0.61	14.5	55.7	-0.61
16.8	46.3	-0.47	16.8	46.3	-0.47	16.8	46.3	-0.47
5.3	57.9	-0.72	5.3	57.9	-0.72	5.3	57.9	-0.72
23.6	49.3	-0.41	23.6	49.3	-0.41	23.6	49.3	-0.41
14.6	48.6	-0.52	14.6	48.6	-0.52	14.6	48.6	-0.52
11.0	62.6	-0.73	11.0	62.6	-0.73	11.0	62.6	-0.73
12.7	61.0	-0.73	12.7	61.0	-0.73	12.7	61.0	-0.73
18.5	51.6	-0.41	18.5	51.6	-0.41	18.5	51.6	-0.41
9.5	65.9	-0.92	9.5	65.9	-0.92	9.5	65.9	-0.92
7.7	72.2	-0.93	7.7	72.2	-0.93	7.7	72.2	-0.93
30.6	50.0	-0.28	30.6	50.0	-0.28	30.6	50.0	-0.28
14.0	58.7	-0.66	14.0	58.7	-0.66	14.0	58.7	-0.66
14.9	52.7	-0.56	14.9	52.7	-0.56	14.9	52.7	-0.56
17.7	46.7	-0.40	17.7	46.7	-0.40	17.7	46.7	-0.40
16.2	50.9	-0.48	16.2	50.9	-0.48	16.2	50.9	-0.48
17.6	48.1	-0.44	17.6	48.1	-0.44	17.6	48.1	-0.44
16.0	57.2	-0.63	16.0	57.2	-0.63	16.0	57.2	-0.63
12.0	65.4	-0.77	12.0	65.4	-0.77	12.0	65.4	-0.77
12.2	64.6	-0.76	12.2	64.6	-0.76	12.2	64.6	-0.76
14.2	47.0	-0.52	14.2	47.0	-0.52	14.2	47.0	-0.52

(20) 地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある

◇同意率 41.0%（個別評価21項目中13位）／不同意率 39.7%／平均点 -0.04（21項目中12位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より5.5ポイント増加し、不同意率は前回より2.4ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

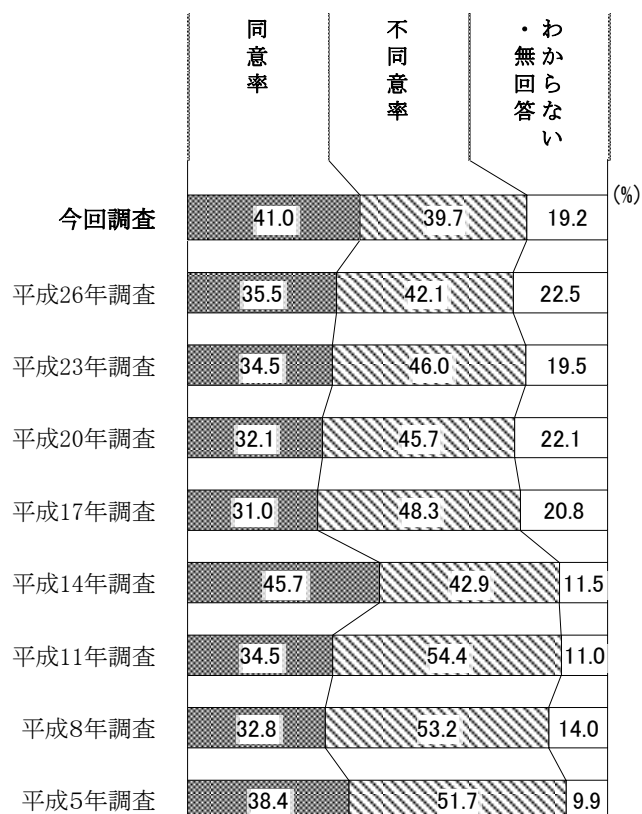
同意率は秩父地域（61.1%）で6割強と高く、不同意率は北部地域（51.4%）で5割強と最も高くなっている。平均点は秩父地域で0.36と最も高く、北部地域で-0.28と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（42.5%）が女性（36.9%）を5.6ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（51.1%）で5割強と最も高く、不同意率は60歳代（48.8%）で5割弱と最も高くなっている。平均点は18・19歳で0.22と最も高く、60歳代で-0.18と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	3.8	37.2	30.6	9.1	18.6	0.6
地域別							
南部地域	203	4.9	35.0	26.6	7.4	25.1	1.0
南西部地域	171	3.5	38.6	26.3	8.8	21.6	1.2
東部地域	314	1.6	44.6	29.6	7.6	16.6	-
さいたま地域	402	3.0	36.3	32.6	7.5	19.7	1.0
県央地域	163	4.3	38.0	31.3	8.6	17.8	-
川越比企地域	236	3.0	34.3	32.6	10.6	18.6	0.8
西部地域	221	6.3	41.2	27.6	5.4	19.5	-
利根地域	211	3.3	34.6	30.3	15.6	15.2	0.9
北部地域	183	4.4	27.9	38.3	13.1	16.4	-
秩父地域	36	16.7	44.4	25.0	8.3	5.6	-
性別							
男性	1,075	3.8	36.1	32.9	9.6	17.1	0.5
女性	1,065	3.8	38.4	28.3	8.6	20.2	0.7
年代別							
18・19歳	45	8.9	42.2	15.6	11.1	22.2	-
20歳代	167	4.8	26.3	32.3	7.8	28.1	0.6
30歳代	279	3.6	33.3	24.4	9.0	29.4	0.4
40歳代	421	3.1	38.7	29.7	8.8	19.5	0.2
50歳代	356	1.7	39.6	36.0	8.7	13.8	0.3
60歳代	387	4.1	34.6	36.7	12.1	11.9	0.5
70歳以上	485	5.2	41.9	27.0	7.6	17.1	1.2

同意率 (%)			不同意率 (%)	平均点	
同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点
41.0	39.7	-0.04	39.9	34.0	0.03
35.5	42.1	0.02	42.1	35.1	0.02
34.5	46.0	-0.03	46.2	37.2	0.03
32.1	45.7	-0.05	39.3	40.1	-0.05
31.0	48.3	-0.02	42.3	39.9	-0.02
45.7	42.9	-0.14	37.3	43.2	-0.14
34.5	54.4	0.15	47.5	33.0	0.15
32.8	53.2	-0.21	37.9	45.9	-0.21
38.4	51.7	-0.28	32.3	51.4	-0.28
		0.36	61.1	33.3	0.36
		-0.08	39.9	42.5	-0.08
		0.01	42.2	36.9	0.01
		0.22	51.1	26.7	0.22
		-0.12	31.1	40.1	-0.12
		-0.02	36.9	33.4	-0.02
		-0.02	41.8	38.5	-0.02
		-0.10	41.3	44.7	-0.10
		-0.18	38.7	48.8	-0.18
		0.10	47.1	34.6	0.10

(21) 行政に住民の意思・要望が十分に生かされている

◇同意率 17.5%（個別評価21項目中20位）／不同意率 59.8%／平均点 -0.60（21項目中18位）

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.7ポイント増加し、不同意率は前回より4.8ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

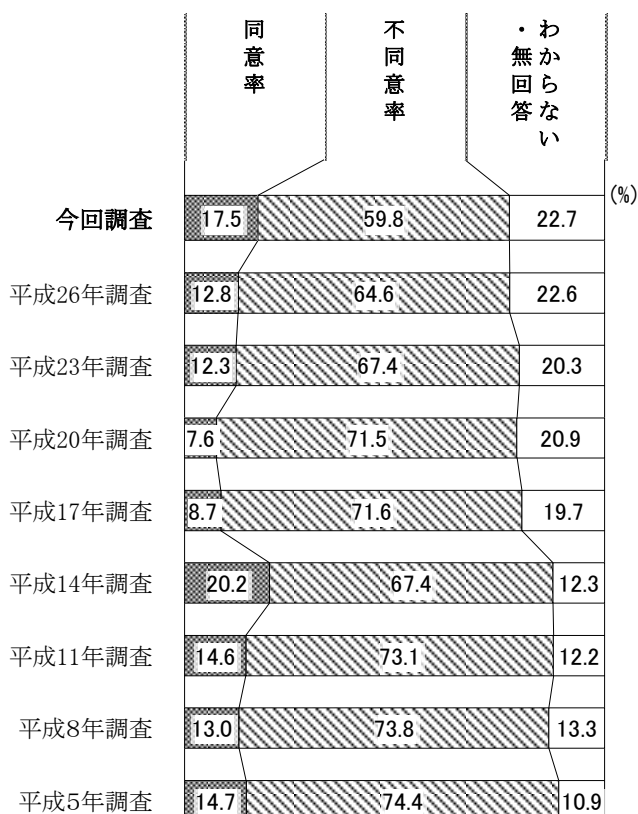
同意率は東部地域（25.1%）で2割台半ばと最も高く、不同意率は秩父地域（77.7%）で7割台半ばを超えて高くなっている。平均点は東部地域で-0.50、南部地域と南西部地域で-0.51と高く、秩父地域で-1.06と最も低くなっている。

②性別

不同意率は男性（62.4%）が女性（57.2%）を5.2ポイント上回っている。

③年代別

同意率は18・19歳（24.4%）で2割台半ばと最も高く、不同意率は50歳代（70.0%）で7割と最も高くなっている。平均点は18・19歳で-0.20と最も高く、50歳代で-0.78と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	0.7	16.8	41.4	18.4	22.1	0.6
地域別							
南部地域	203	1.0	16.7	35.5	16.7	28.6	1.5
南西部地域	171	-	17.0	44.4	11.7	26.3	0.6
東部地域	314	0.6	24.5	43.6	15.9	15.3	-
さいたま地域	402	1.0	18.7	36.1	19.4	24.4	0.5
県央地域	163	1.8	19.6	40.5	23.3	14.7	-
川越比企地域	236	0.8	13.6	41.1	16.5	26.3	1.7
西部地域	221	0.5	15.8	47.5	14.0	22.2	-
利根地域	211	0.5	11.4	39.3	23.2	24.2	1.4
北部地域	183	-	10.4	49.2	23.0	17.5	-
秩父地域	36	-	5.6	44.4	33.3	16.7	-
性別							
男性	1,075	0.7	18.0	42.8	19.6	18.3	0.6
女性	1,065	0.7	15.6	40.1	17.1	25.9	0.7
年代別							
18・19歳	45	4.4	20.0	17.8	15.6	42.2	-
20歳代	167	1.2	16.8	34.1	12.0	35.3	0.6
30歳代	279	0.7	16.1	32.6	18.6	31.5	0.4
40歳代	421	0.7	15.9	41.1	19.7	22.1	0.5
50歳代	356	-	13.5	49.2	20.8	16.0	0.6
60歳代	387	0.3	14.7	48.8	20.7	15.2	0.3
70歳以上	485	1.0	21.6	40.0	15.9	20.2	1.2

(%)			
同意率	不同意率	平均点	
17.5	59.8	-0.60	
17.7	52.2	-0.51	
17.0	56.1	-0.51	
25.1	59.5	-0.50	
19.7	55.5	-0.55	
21.4	63.8	-0.64	
14.4	57.6	-0.60	
16.3	61.5	-0.59	
11.9	62.5	-0.75	
10.4	72.2	-0.85	
5.6	77.7	-1.06	
18.7	62.4	-0.63	
16.3	57.2	-0.58	
24.4	33.4	-0.20	
18.0	46.1	-0.39	
16.8	51.2	-0.53	
16.6	60.8	-0.63	
13.5	70.0	-0.78	
15.0	69.5	-0.75	
22.6	55.9	-0.49	

(22) 今住んでいるところは全体として住みよいところだと思う

◇同意率 76.6%／不同意率 21.2%／平均点 0.63

【過去調査との比較】

同意率は前回の平成26年調査より4.5ポイント増加し、不同意率は前回より4.1ポイント減少している。

【属性別比較】

①地域別

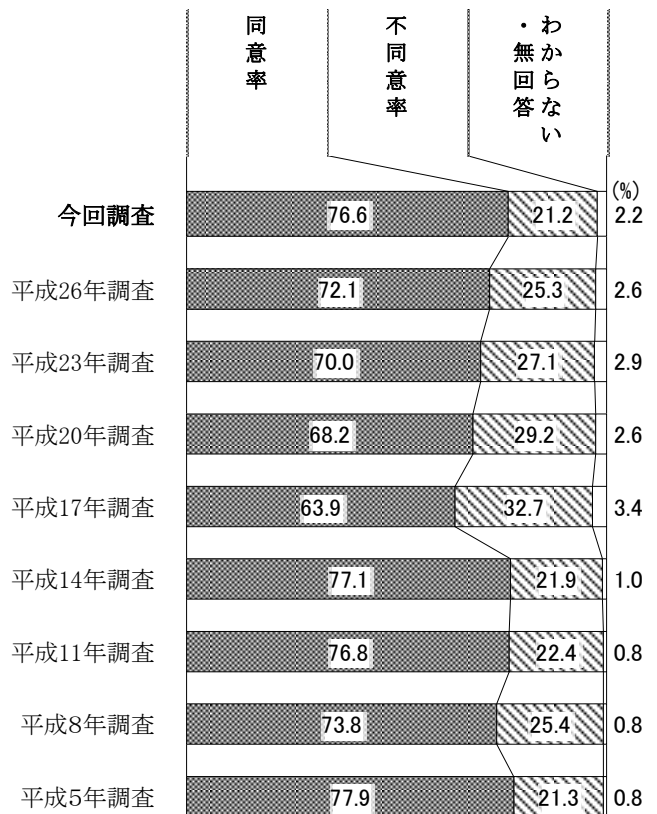
同意率はさいたま地域（82.6%）と西部地域（81.0%）で8割強と高く、不同意率は北部地域（27.3%）と南部地域（27.1%）、利根地域（27.0%）で2割台半ばを超えて高くなっている。平均点は秩父地域で0.92と最も高く、北部地域で0.41と最も低くなっている。

②性別

性別による大きな違いはみられない。

③年代別

同意率は18・19歳（88.8%）で9割弱と最も高く、不同意率は50歳代（25.6%）で2割台半ばと最も高くなっている。平均点は18・19歳で1.07と最も高く、50歳代で0.50と最も低くなっている。



○地域別／性別／年代別

	調査数	まったくそうだと思う	まあそうだと思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全 体	2,140	10.6	66.0	17.8	3.4	1.9	0.3
地域別							
南部地域	203	10.8	59.1	20.2	6.9	2.0	1.0
南西部地域	171	9.9	70.8	17.0	1.8	0.6	-
東部地域	314	7.0	68.5	21.3	1.9	1.3	-
さいたま地域	402	9.7	72.9	13.7	1.7	1.7	0.2
県央地域	163	19.0	59.5	16.0	3.7	1.8	-
川越比企地域	236	8.1	68.6	14.8	4.7	3.0	0.8
西部地域	221	18.1	62.9	16.3	1.4	1.4	-
利根地域	211	6.2	64.5	21.8	5.2	1.4	0.9
北部地域	183	6.0	62.3	21.3	6.0	4.4	-
秩父地域	36	36.1	41.7	16.7	2.8	2.8	-
性別							
男性	1,075	10.5	65.5	18.4	3.6	1.7	0.3
女性	1,065	10.7	66.5	17.1	3.2	2.2	0.4
年代別							
18・19歳	45	24.4	64.4	6.7	-	4.4	-
20歳代	167	16.8	58.1	19.2	3.6	1.8	0.6
30歳代	279	12.2	64.9	16.8	2.9	2.9	0.4
40歳代	421	7.8	72.0	15.4	3.3	1.4	-
50歳代	356	5.9	66.9	21.9	3.7	1.4	0.3
60歳代	387	10.1	64.9	18.6	4.1	2.1	0.3
70歳以上	485	12.6	64.5	17.1	3.3	1.9	0.6

同意率			不同意率			平均点		
同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点	同意率	不同意率	平均点
76.6	21.2	0.63	76.6	21.2	0.63	76.6	21.2	0.63
69.9	27.1	0.47	69.9	27.1	0.47	69.9	27.1	0.47
80.7	18.8	0.70	80.7	18.8	0.70	80.7	18.8	0.70
75.5	23.2	0.57	75.5	23.2	0.57	75.5	23.2	0.57
82.6	15.4	0.75	82.6	15.4	0.75	82.6	15.4	0.75
78.5	19.7	0.74	78.5	19.7	0.74	78.5	19.7	0.74
76.7	19.5	0.61	76.7	19.5	0.61	76.7	19.5	0.61
81.0	17.7	0.80	81.0	17.7	0.80	81.0	17.7	0.80
70.7	27.0	0.45	70.7	27.0	0.45	70.7	27.0	0.45
68.3	27.3	0.41	68.3	27.3	0.41	68.3	27.3	0.41
77.8	19.5	0.92	77.8	19.5	0.92	77.8	19.5	0.92
76.0	22.0	0.61	76.0	22.0	0.61	76.0	22.0	0.61
77.2	20.3	0.65	77.2	20.3	0.65	77.2	20.3	0.65
88.8	6.7	1.07	88.8	6.7	1.07	88.8	6.7	1.07
74.9	22.8	0.66	74.9	22.8	0.66	74.9	22.8	0.66
77.1	19.7	0.67	77.1	19.7	0.67	77.1	19.7	0.67
79.8	18.7	0.66	79.8	18.7	0.66	79.8	18.7	0.66
72.8	25.6	0.50	72.8	25.6	0.50	72.8	25.6	0.50
75.0	22.7	0.58	75.0	22.7	0.58	75.0	22.7	0.58
77.1	20.4	0.66	77.1	20.4	0.66	77.1	20.4	0.66

2 日常生活 (問5～問18)

○ 問5について

(1)と(2)は平成13年の「県民意識調査」における調査項目を県政世論調査で継続実施しているものです。県政世論調査では、平成14年度から毎年度実施しており、今回が16回目となります。

(1)－1は、平成21年度から実施しており、今回が9回目となります。(3)と(4)は、平成22年度から実施しており、今回が8回目となります。

* 県民意識調査

「彩の国5か年計画21」の策定に当たり、平成13年に埼玉県が実施した県民意識調査

○ 問6について

問6は平成14年度から毎年実施していますが、平成17年度に選択肢の見直しを行ったため、平成17年度以降の調査結果との比較を掲載しています。

問6－1は平成21年度における調査項目を継続実施したもので、今回が9回目となります。

○ 問7について

(1)は平成24年度から実施しており、今回が6回目となります。

(2)は平成22年度における課題調査項目を継続実施したもので、今回が8回目となります。

○ 問8について

平成15年度における課題調査項目を継続実施したもので、今回が15回目となります。

○ 問9について

問9と問9－2は、平成18年度における課題調査項目を継続実施したのですが、平成27年度に選択肢の見直しを行いました。

問9－1は平成20年度から実施したのですが、平成27年度に選択肢の見直しを行いました。

問9－3は、平成28年度から実施しており、今回が2回目となります。

○ 問10と問11について

問10と問11は、平成21年度から実施しており、今回が9回目となります。

○ 問12～問18について

問12～問18は、平成28年度における課題調査項目を継続実施したもので、今回が2回目となります。

○ 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。

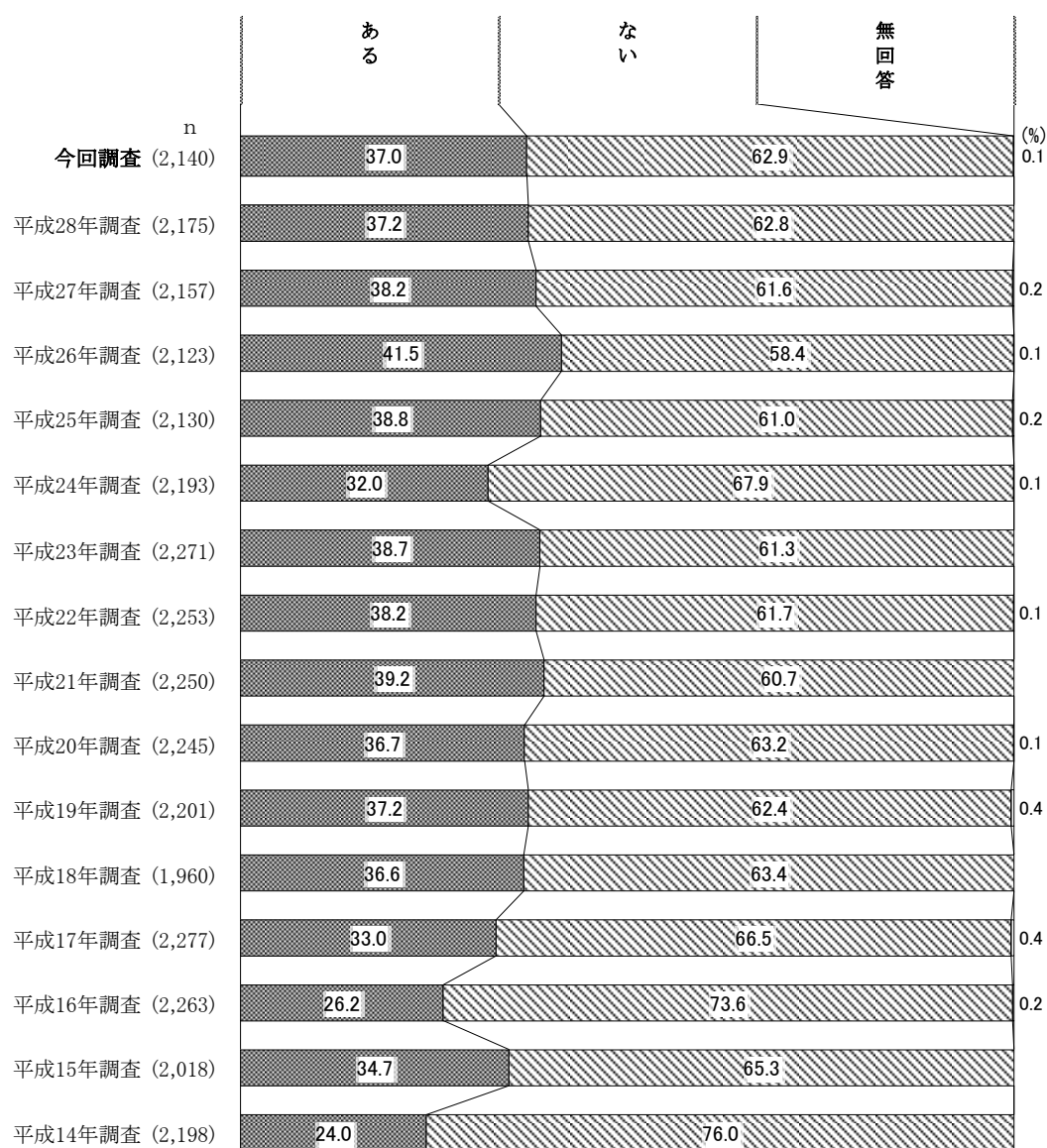
2 日常生活

(1) 地域社会活動への参加経験

◇参加経験が「ある」37.0%、「ない」62.9%

問5 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねいたします。

(1) あなたは、過去1年間に、自治会活動（清掃活動や防犯パトロール、地域運動会への参加など）やPTA活動、子供会活動、学校応援団（読み聞かせボランティアなど）、障がい者や高齢者の方々のための活動、青少年健全育成のための活動、みどりと川の再生活動など、地域活動やNPO・ボランティア活動に参加したことがありますか。



過去1年間に地域活動やNPO・ボランティア活動に参加したことが「ある」(37.0%)は3割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「ある」は0.2ポイント減少している。

【属性別比較】

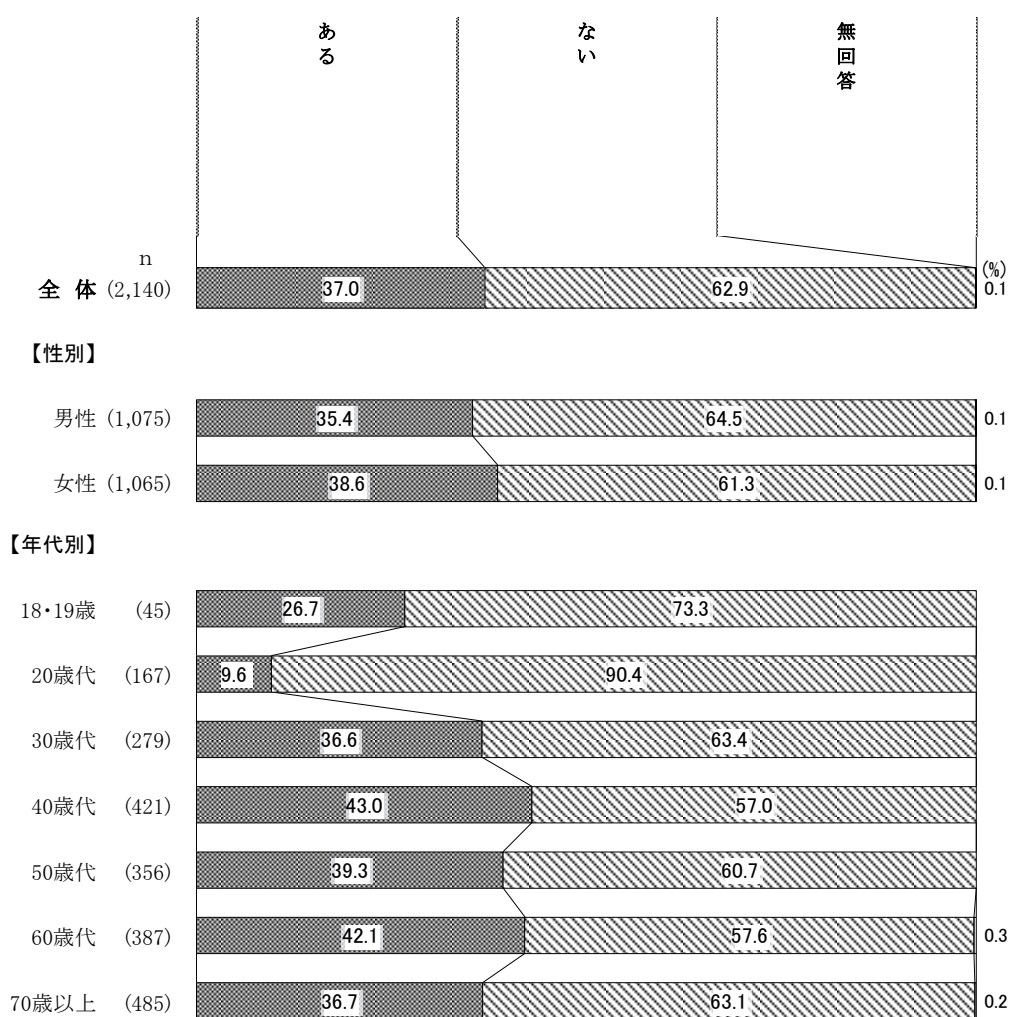
①性別

「ある」は女性（38.6％）の方が男性（35.4％）よりも3.2ポイント高くなっている。

②年代別

「ある」は40歳代（43.0％）、60歳代（42.1％）が他の年代と比べて高くなっている一方で、20歳代（9.6％）が最も低くなっている。

○地域社会活動への参加経験・性別／年代別



③地域別

「ある」は北部地域（48.6%）で5割弱と高くなっている。

④性・年代別

「ある」は女性40歳代（56.8%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。また、「ある」は男女とも20歳代（男性8.5%、女性10.4%）で低く、男性では1割弱となっている。

⑤職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（40.6%）で高くなっている。

⑥ライフステージ別

「ある」は独身期（12.7%）から家族成長前期（64.1%）にかけて増加し、そこから家族成熟期（40.8%）にかけて減少している。

○地域社会活動への参加経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

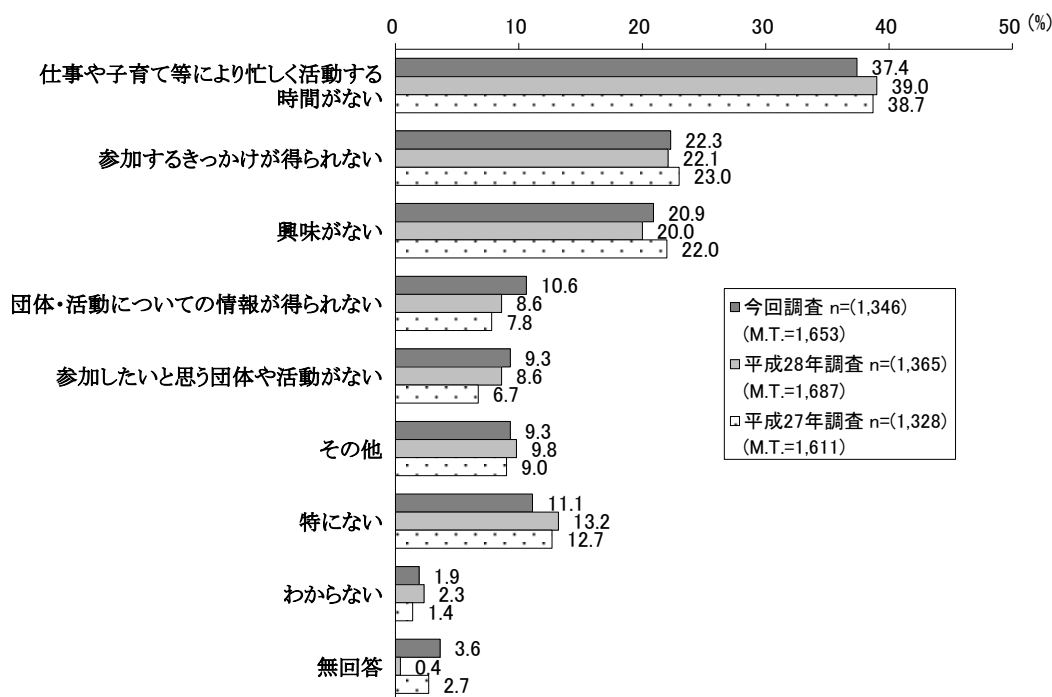
	調査数 n	ある	ない	無回答
全 体	2,140	37.0	62.9	0.1
地域別				
南部地域	203	26.1	73.4	0.5
南西部地域	171	39.8	60.2	-
東部地域	314	28.7	71.3	-
さいたま地域	402	33.6	66.2	0.2
県央地域	163	40.5	59.5	-
川越比企地域	236	41.9	58.1	-
西部地域	221	34.4	65.6	-
利根地域	211	47.9	52.1	-
北部地域	183	48.6	51.4	-
秩父地域	36	41.7	58.3	-
性・年代別				
男性・18・19歳	22	27.3	72.7	-
20歳代	71	8.5	91.5	-
30歳代	144	36.8	63.2	-
40歳代	231	31.6	68.4	-
50歳代	183	39.3	60.7	-
60歳代	199	39.7	59.8	0.5
70歳以上	225	40.9	59.1	-
女性・18・19歳	23	26.1	73.9	-
20歳代	96	10.4	89.6	-
30歳代	135	36.3	63.7	-
40歳代	190	56.8	43.2	-
50歳代	173	39.3	60.7	-
60歳代	188	44.7	55.3	-
70歳以上	260	33.1	66.5	0.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	202	40.6	59.4	-
雇用者（計）	1,125	36.7	63.3	-
無職（計）	801	36.5	63.4	0.1
ライフステージ別				
独身期	245	12.7	87.3	-
家族形成期	171	28.7	71.3	-
家族成長前期	256	64.1	35.9	-
家族成長後期	164	47.0	53.0	-
家族成熟期	431	40.8	59.2	-
高齢期	557	40.8	59.2	-
その他	316	21.5	77.8	0.6

（１－１）地域社会活動への不参加の理由

◇「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」が37.4%

（問５（１）で「ない」と答えた方に）

問５（１）－１ その理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。



地域活動やNPO・ボランティア活動への不参加の理由は、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」（37.4%）が最も高く、次いで、「参加するきっかけが得られない」（22.3%）、「興味がない」（20.9%）、「団体・活動についての情報が得られない」（10.6%）、「参加したいと思う団体や活動がない」（9.3%）となっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「団体・活動についての情報が得られない」（2.0ポイント増）などが増加し、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」（1.6ポイント減）などが減少している。

【属性別比較】

①地域別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は北部地域（41.5%）と県央地域（41.2%）で4割強と高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は川越比企地域（26.3%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。「興味がない」は秩父地域（33.3%）で3割強と最も高くなっている。

②性別

「興味がない」は男性（24.5%）の方が女性（17.0%）よりも7.5ポイント、「参加したいと思う団体や活動がない」は男性（11.0%）の方が女性（7.5%）よりも3.5ポイント高くなっている。

③年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は30歳代（58.2%）で6割弱、40歳代（53.8%）で5割強と高くなっている。「興味がない」は20歳代（30.5%）で3割を超えて最も高くなっている。

④性・年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は男女ともに30歳代と40歳代で高く、女性30歳代（59.3%）で約6割となっている。「参加するきっかけが得られない」は女性50歳代（28.6%）で3割弱と最も高くなっている。「興味がない」は男性の20歳代（38.5%）で4割弱と最も高くなっている。

⑤職業別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は雇用者（計）（51.4%）で5割強、自営業・家族従業（計）（50.8%）で5割を超えて高くなっている。

⑥ライフステージ別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は家族成長前期（66.3%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は家族形成期（26.2%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。「興味がない」はその他（26.4%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○地域社会活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	忙しい仕事や活動する等により	参加するきっかけが得られない	興味がない	団体・活動に関する情報が得られない	参加したいと思う団体や活動がない	その他	特にな	わからない	(%) 無回答
全 体	1,346	37.4	22.3	20.9	10.6	9.3	9.3	11.1	1.9	3.6
地域別										
南部地域	149	36.9	20.8	17.4	14.8	14.1	8.1	8.7	5.4	5.4
南西部地域	103	37.9	20.4	26.2	5.8	11.7	4.9	7.8	1.0	5.8
東部地域	224	37.9	17.4	21.9	7.6	5.4	7.1	10.3	1.8	7.1
さいたま地域	266	39.8	24.4	20.7	10.9	11.7	7.1	13.2	0.8	3.8
県央地域	97	41.2	25.8	22.7	10.3	9.3	9.3	10.3	1.0	—
川越比企地域	137	30.7	26.3	17.5	10.2	7.3	13.1	12.4	4.4	3.6
西部地域	145	37.2	23.4	20.7	11.7	9.0	11.0	11.7	0.7	0.7
利根地域	110	35.5	20.0	20.0	9.1	8.2	17.3	14.5	2.7	0.9
北部地域	94	41.5	24.5	20.2	18.1	8.5	8.5	7.4	—	2.1
秩父地域	21	23.8	19.0	33.3	4.8	—	14.3	14.3	—	—
性別										
男性	693	38.4	21.8	24.5	11.1	11.0	7.9	9.7	1.9	2.2
女性	653	36.4	22.8	17.0	10.1	7.5	10.7	12.6	2.0	5.2
年代別										
18・19歳	33	18.2	15.2	9.1	18.2	6.1	12.1	24.2	6.1	9.1
20歳代	151	44.4	23.8	30.5	11.9	8.6	1.3	6.6	1.3	2.0
30歳代	177	58.2	21.5	19.8	11.9	9.0	3.4	7.9	2.8	2.3
40歳代	240	53.8	22.1	21.7	10.0	9.2	4.6	8.8	1.3	1.3
50歳代	216	43.5	26.4	21.8	18.1	8.3	8.3	6.0	0.5	0.5
60歳代	223	33.2	23.3	23.3	9.0	12.6	9.0	9.4	2.2	3.6
70歳以上	306	10.1	19.3	15.0	4.9	8.5	20.9	20.3	2.6	8.8
性・年代別										
男性・18・19歳	16	12.5	18.8	6.3	25.0	6.3	6.3	31.3	6.3	6.3
20歳代	65	40.0	18.5	38.5	15.4	9.2	3.1	4.6	1.5	—
30歳代	91	57.1	18.7	26.4	9.9	8.8	3.3	9.9	3.3	2.2
40歳代	158	53.2	22.2	22.2	10.8	8.9	3.8	8.9	1.3	1.3
50歳代	111	41.4	24.3	27.9	16.2	12.6	6.3	4.5	0.9	—
60歳代	119	33.6	23.5	23.5	8.4	17.6	8.4	7.6	1.7	1.7
70歳以上	133	12.0	21.8	19.5	6.8	9.0	19.5	16.5	2.3	6.0
女性・18・19歳	17	23.5	11.8	11.8	11.8	5.9	17.6	17.6	5.9	11.8
20歳代	86	47.7	27.9	24.4	9.3	8.1	—	8.1	1.2	3.5
30歳代	86	59.3	24.4	12.8	14.0	9.3	3.5	5.8	2.3	2.3
40歳代	82	54.9	22.0	20.7	8.5	9.8	6.1	8.5	1.2	1.2
50歳代	105	45.7	28.6	15.2	20.0	3.8	10.5	7.6	—	1.0
60歳代	104	32.7	23.1	23.1	9.6	6.7	9.6	11.5	2.9	5.8
70歳以上	173	8.7	17.3	11.6	3.5	8.1	22.0	23.1	2.9	11.0
職業別										
自営業・家族従業（計）	120	50.8	22.5	13.3	10.0	12.5	10.0	6.7	0.8	2.5
雇用者（計）	712	51.4	22.9	23.5	11.5	8.0	4.2	6.5	1.5	2.1
無職（計）	508	14.8	21.7	19.3	9.6	10.0	16.3	18.5	2.6	5.9
ライフステージ別										
独身期	214	38.3	20.6	25.7	14.0	8.4	4.2	11.2	2.3	3.7
家族形成期	122	63.1	26.2	20.5	13.1	9.0	2.5	3.3	3.3	0.8
家族成長前期	92	66.3	20.7	15.2	3.3	6.5	3.3	7.6	1.1	2.2
家族成長後期	87	52.9	25.3	23.0	10.3	12.6	3.4	6.9	1.1	—
家族成熟期	255	40.0	22.4	17.3	13.3	10.6	11.0	9.8	0.8	2.7
高齢期	330	17.0	22.4	17.6	6.4	8.2	17.9	17.3	1.5	7.6
その他	246	32.5	21.1	26.4	12.2	10.2	8.1	10.6	3.3	2.4

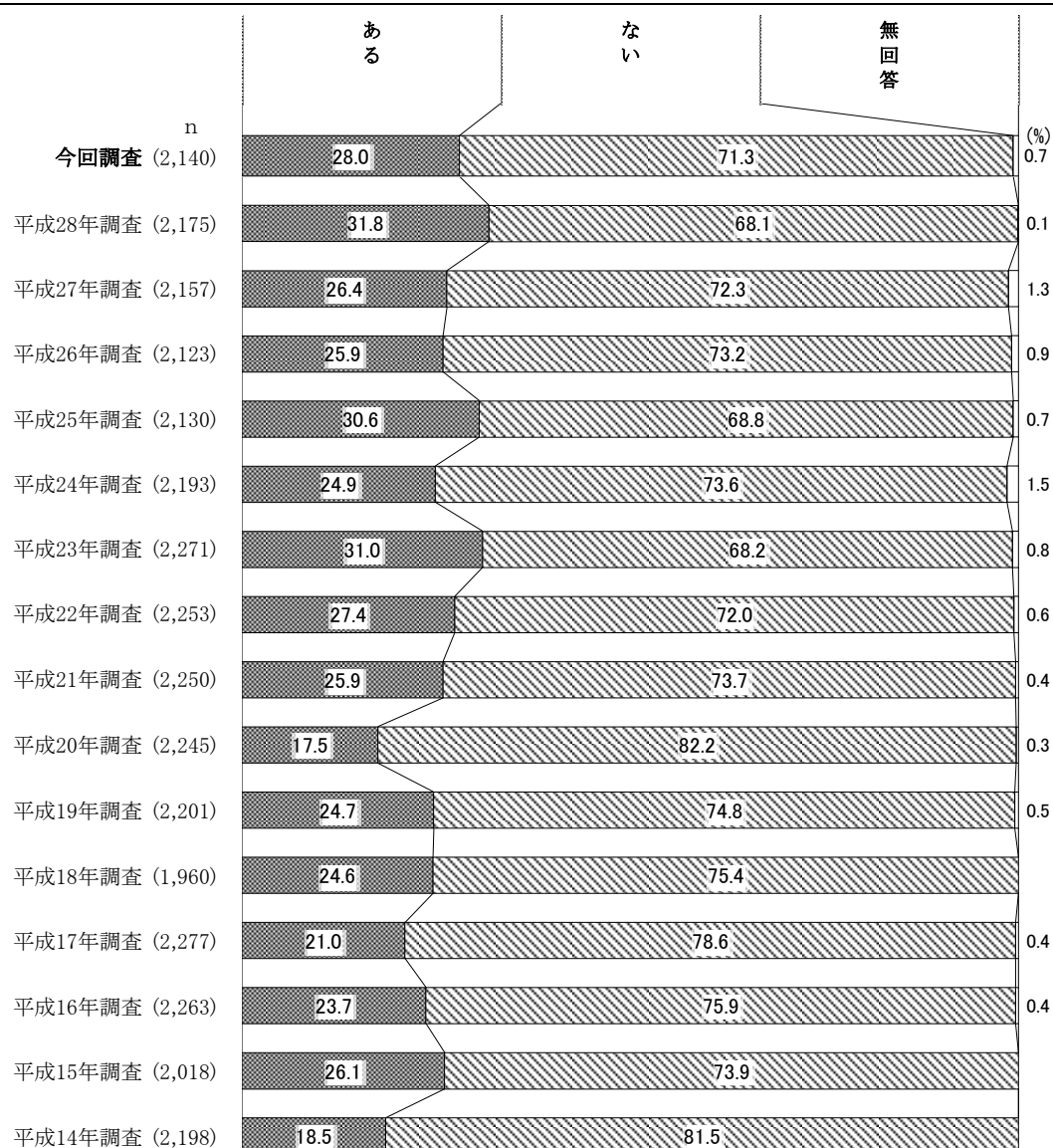
（２）文化芸術活動の経験

◇文化芸術活動の経験が「ある」28.0%、「ない」71.3%

問５（２）あなたは、この１年間に、文化芸術活動（※）を行ったことがありますか。

※文化芸術活動とは、以下のような分野での活動です。

- ・音楽（クラシック、ロック、ポピュラー、コーラス、演歌など）
- ・美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
- ・写真（ポートレイト、風景、スナップ写真など）
- ・文芸（小説、詩、俳句、短歌など）
- ・生活文化（書道、華道、盆栽など）
- ・国民娯楽（囲碁、将棋など）
- ・舞踊（バレエ、ダンスなど）
- ・伝統芸能（歌舞伎、能・狂言、日本舞踊、和太鼓、箏曲、神楽、獅子舞など）
- ・演劇（現代劇、ミュージカルなど）
- ・演芸（落語、漫談、漫才など）
- ・映画・漫画・アニメ・コンピューターグラフィックス



※ 平成22年調査までは、設問文を「現在、自主的な文化芸術活動を行っていますか」とし、選択肢を「行っている」と「行っていない」としていた。

この１年間に文化芸術活動を行ったことが「ある」（28.0%）は3割弱となっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「ある」は3.8ポイント減少した。

【属性別比較】

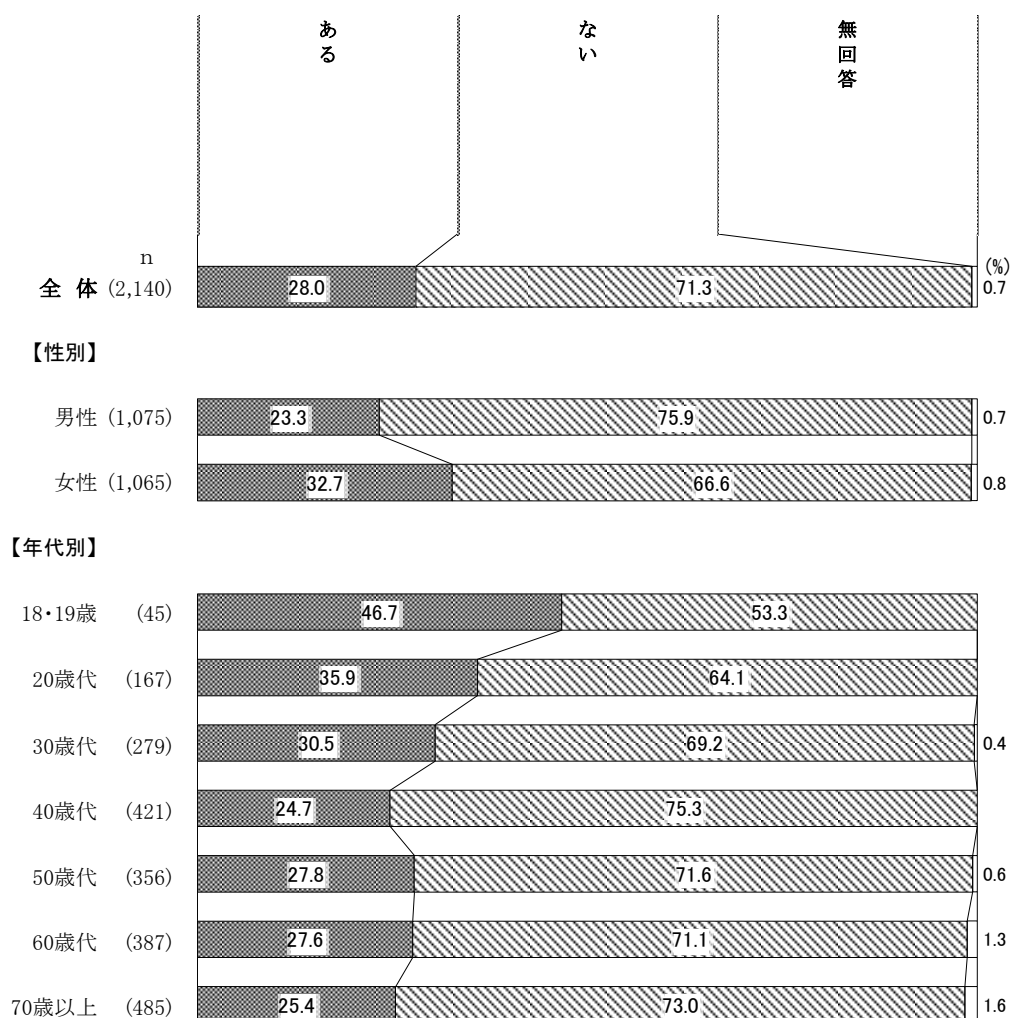
①性別

「ある」は女性（32.7%）の方が男性（23.3%）よりも9.4ポイント高くなっている。

②年代別

「ある」は18・19歳（46.7%）では4割台半ばを超えて最も高く、40歳代（24.7%）で最も低くなっている。

○文化芸術活動の経験・性別／年代別



③地域別

「ある」はさいたま地域（34.6％）で3割台半ばと最も高く、東部地域（22.3％）で2割強と最も低くなっている。

④性・年代別

「ある」は女性18・19歳（52.2％）で5割強と最も高くなっている。一方で、「ない」は男性40歳代（81.8％）で8割強と最も高くなっている。

⑤職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（31.7％）で3割強と高くなっている。

⑥ライフステージ別

「ある」は独身期（36.3％）で3割台半ばを超えて最も高く、そこから家族成長後期（23.8％）にかけて減少している。

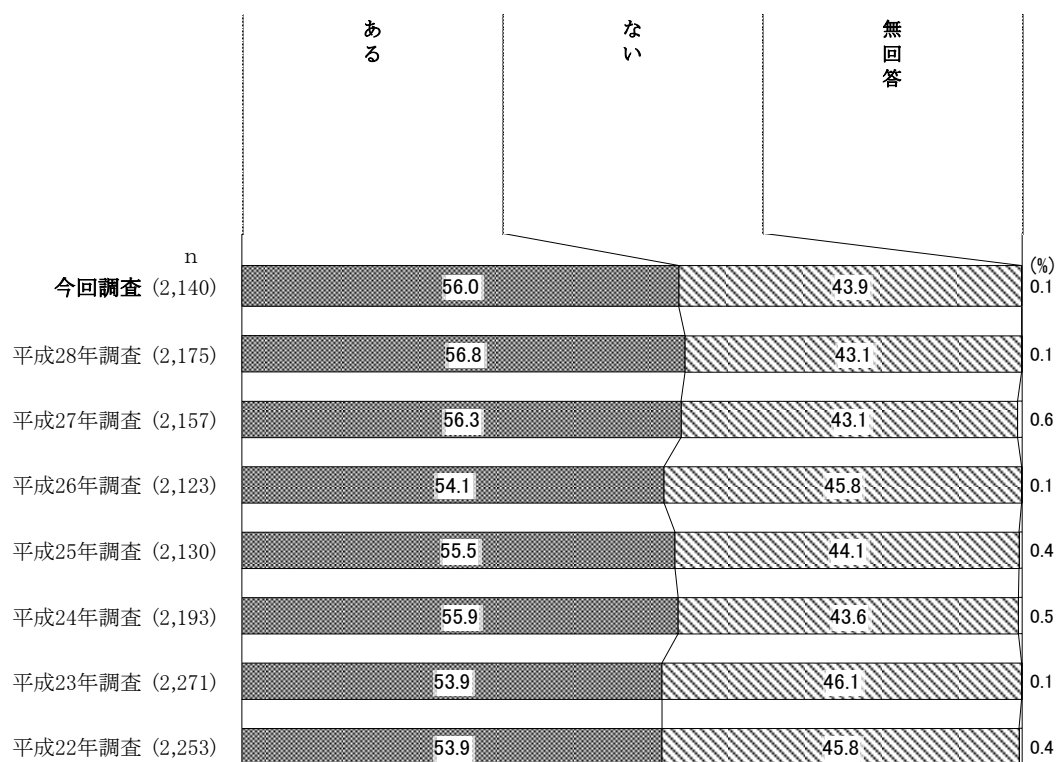
○文化芸術活動の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	ある	ない	無回答
	n			
全 体	2,140	28.0	71.3	0.7
地域別				
南部地域	203	27.1	70.4	2.5
南西部地域	171	28.7	69.6	1.8
東部地域	314	22.3	77.7	—
さいたま地域	402	34.6	64.9	0.5
県央地域	163	25.8	74.2	—
川越比企地域	236	27.5	71.6	0.8
西部地域	221	27.1	72.9	—
利根地域	211	30.8	68.2	0.9
北部地域	183	24.6	74.9	0.5
秩父地域	36	25.0	72.2	2.8
性・年代別				
男性・18・19歳	22	40.9	59.1	—
20歳代	71	29.6	70.4	—
30歳代	144	24.3	75.7	—
40歳代	231	18.2	81.8	—
50歳代	183	23.0	77.0	—
60歳代	199	23.1	75.4	1.5
70歳以上	225	24.9	72.9	2.2
女性・18・19歳	23	52.2	47.8	—
20歳代	96	40.6	59.4	—
30歳代	135	37.0	62.2	0.7
40歳代	190	32.6	67.4	—
50歳代	173	32.9	65.9	1.2
60歳代	188	32.4	66.5	1.1
70歳以上	260	25.8	73.1	1.2
職業別				
自営業・家族従業（計）	202	31.7	67.8	0.5
雇用者（計）	1,125	27.1	72.4	0.4
無職（計）	801	28.3	70.5	1.1
ライフステージ別				
独身期	245	36.3	63.7	—
家族形成期	171	33.3	66.7	—
家族成長前期	256	26.2	73.4	0.4
家族成長後期	164	23.8	75.6	0.6
家族成熟期	431	27.8	71.9	0.2
高齢期	557	28.2	70.9	0.9
その他	316	22.2	75.3	2.5

（３）文化芸術活動の鑑賞

◇文化芸術活動の鑑賞は「ある」56.0%、「ない」43.9%

問５（３）あなたは、この１年間に、文化芸術活動を鑑賞するためにホール・劇場、映画館、美術館、博物館などに出かけたことがありますか。



この１年間で、文化芸術活動を鑑賞するためにホール・劇場、映画館、美術館、博物館などに出かけたことが「ある」（56.0%）は5割台半ばを超えており、「ない」（43.9%）を12.1ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「ある」は0.8ポイント減少した。

【属性別比較】

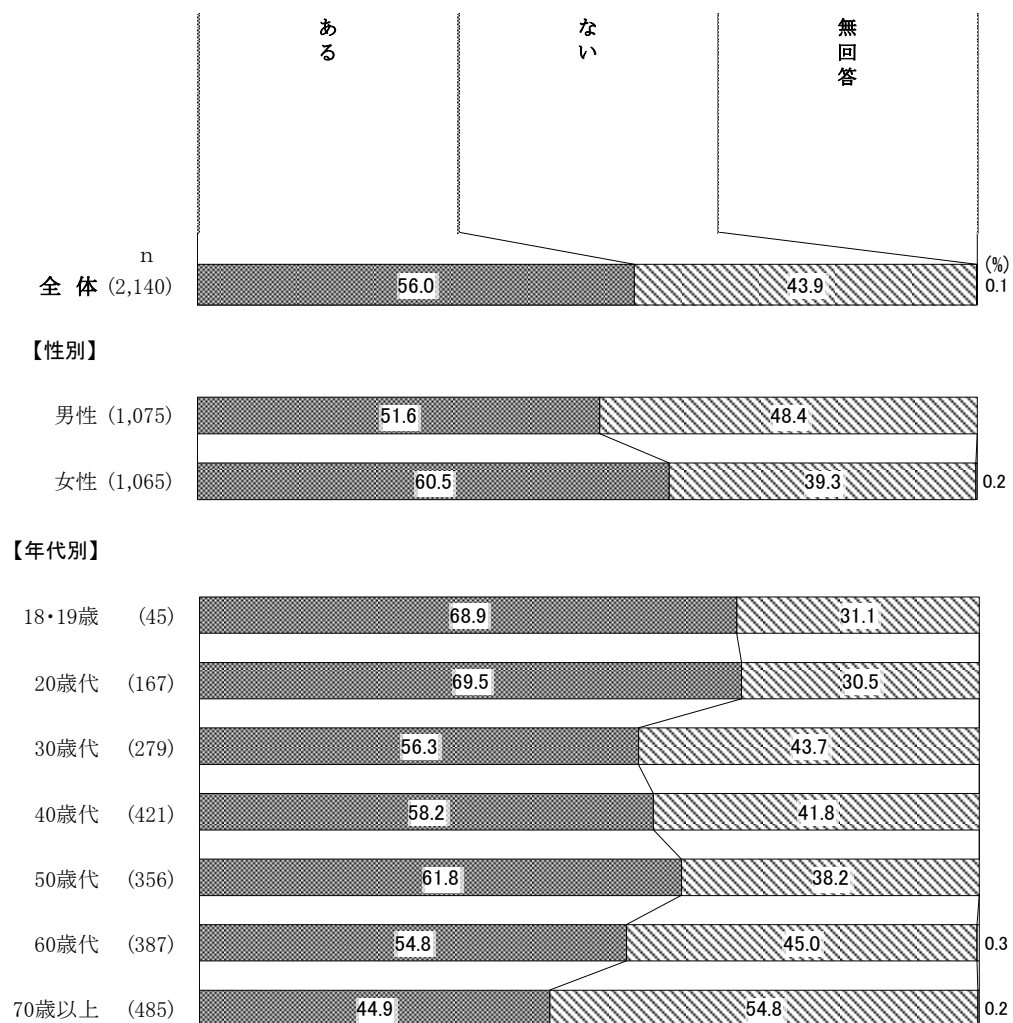
①性別

「ある」は女性（60.5%）の方が男性（51.6%）よりも8.9ポイント高くなっている。

②年代別

「ある」は20歳代（69.5%）で約7割と最も高くなっている。

○文化芸術活動の鑑賞・性別／年代別



③地域別

「ある」はさいたま地域（65.2％）で6割台半ばと最も高く、秩父地域（36.1％）では最も低くなっている。

④性・年代別

「ある」は男性18・19歳（77.3％）で7割台半ばを超えて最も高く、女性40歳代（71.1％）と男性20歳代（70.4％）でも高くなっている。

⑤職業別

「ある」は雇用者（計）（60.1％）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「ある」は独身期（65.3％）で6割台半ばと高くなっている。

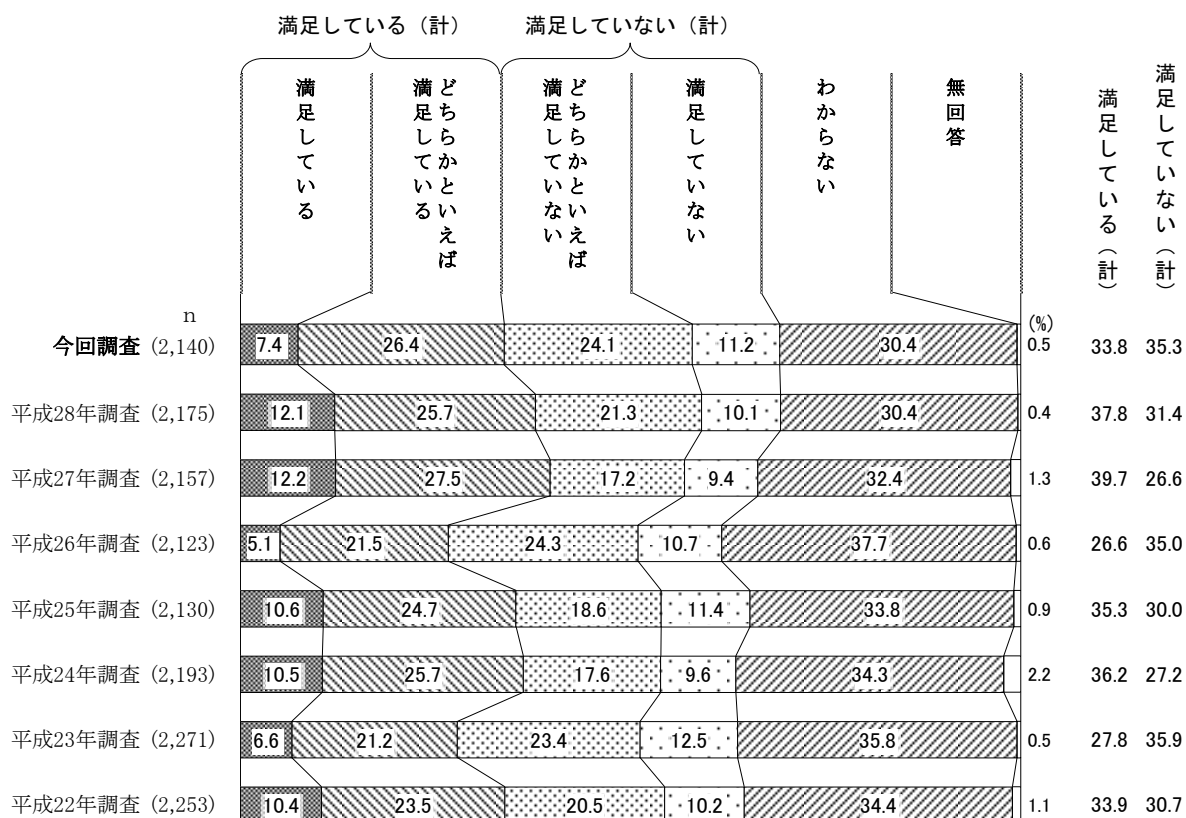
○文化芸術活動の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	ある	ない	無回答
	n			
全 体	2,140	56.0	43.9	0.1
地域別				
南部地域	203	50.2	49.3	0.5
南西部地域	171	56.7	43.3	—
東部地域	314	52.2	47.8	—
さいたま地域	402	65.2	34.6	0.2
県央地域	163	61.3	38.7	—
川越比企地域	236	55.5	44.5	—
西部地域	221	59.7	40.3	—
利根地域	211	51.2	48.8	—
北部地域	183	49.2	50.8	—
秩父地域	36	36.1	63.9	—
性・年代別				
男性・18・19歳	22	77.3	22.7	—
20歳代	71	70.4	29.6	—
30歳代	144	47.2	52.8	—
40歳代	231	47.6	52.4	—
50歳代	183	56.8	43.2	—
60歳代	199	49.7	50.3	—
70歳以上	225	47.6	52.4	—
女性・18・19歳	23	60.9	39.1	—
20歳代	96	68.8	31.3	—
30歳代	135	65.9	34.1	—
40歳代	190	71.1	28.9	—
50歳代	173	67.1	32.9	—
60歳代	188	60.1	39.4	0.5
70歳以上	260	42.7	56.9	0.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	202	53.0	47.0	—
雇用者（計）	1,125	60.1	39.9	—
無職（計）	801	51.2	48.7	0.1
ライフステージ別				
独身期	245	65.3	34.7	—
家族形成期	171	57.3	42.7	—
家族成長前期	256	63.7	36.3	—
家族成長後期	164	61.0	39.0	—
家族成熟期	431	56.8	43.2	—
高齢期	557	50.6	49.4	—
その他	316	47.8	51.6	0.6

（４）文化芸術活動の機会や環境の満足度

◇『満足している（計）』は33.8%、『満足していない（計）』は35.3%

問５（４）あなたは、日常生活の中で文化芸術を鑑賞したり、文化芸術活動を行ったりする機会や環境について、満足していますか。



日常生活の中での文化芸術活動の機会や環境の満足度は、「どちらかといえば満足している」(26.4%)が2割台半ばを超えて最も高くなっており、これに「満足している」(7.4%)を合わせた『満足している(計)』(33.8%)は3割強となっている。一方で、「満足していない」(11.2%)と「どちらかといえば満足していない」(24.1%)を合わせた『満足していない(計)』(35.3%)は、3割台半ばとなっている。また、「わからない」(30.4%)も3割を超えて高くなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『満足していない(計)』が3.9ポイント増加し、『満足している(計)』が4.0ポイント減少している。

【属性別比較】

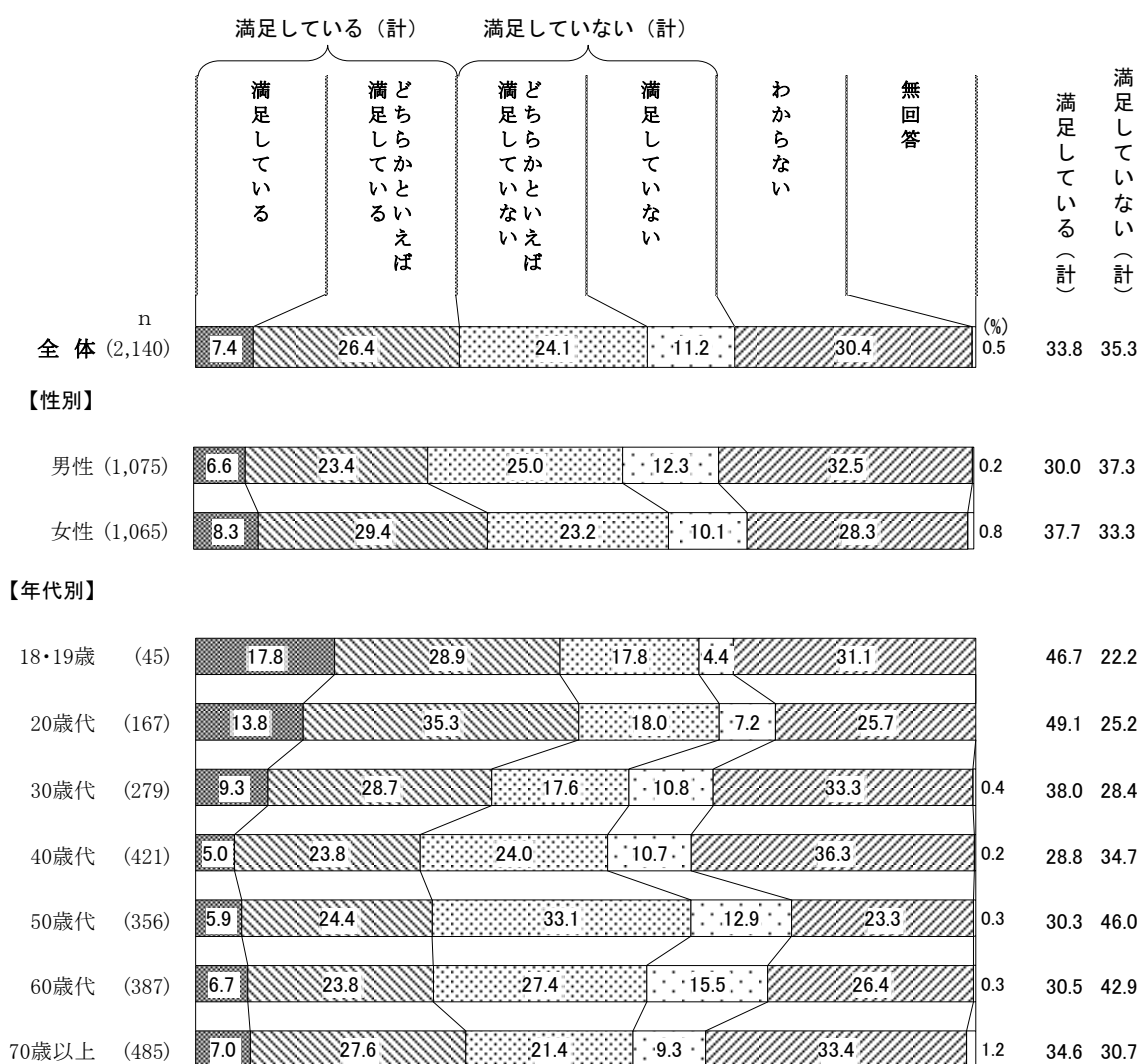
①性別

『満足している（計）』は女性（37.7%）の方が男性（30.0%）よりも7.7ポイント高くなっている。

②年代別

『満足している（計）』は20歳代（49.1%）で約5割と最も高くなっている。一方で、『満足していない（計）』は50歳代（46.0%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

○文化芸術活動の機会や環境の満足度・性別／年代別



③地域別

『満足している（計）』はさいたま地域（45.3％）と東部地域（44.6％）で4割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。一方で、『満足していない（計）』は秩父地域（66.6％）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

『満足している（計）』は女性20歳代（51.1％）で5割強と最も高く、男性18・19歳（50.0％）でも5割となっている。一方で、『満足していない（計）』は、男性の50歳代（47.5％）と60歳代（46.7％）で4割台半ばを超えて高くなっている。

⑤職業別

『満足している（計）』は無職（計）（36.6％）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『満足している（計）』は独身期（45.8％）で最も高くなっている。

○文化芸術活動の機会や環境の満足度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足	満足していない	わからない	無回答	（％）	
								満足している（計）	満足していない（計）
全 体	2,140	7.4	26.4	24.1	11.2	30.4	0.5	33.8	35.3
地域別									
南部地域	203	10.8	25.1	18.2	7.9	36.9	1.0	35.9	26.1
南西部地域	171	7.0	21.1	22.8	12.9	35.1	1.2	28.1	35.7
東部地域	314	5.7	38.9	24.8	8.9	21.7	-	44.6	33.7
さいたま地域	402	10.2	35.1	16.4	6.7	31.1	0.5	45.3	23.1
県央地域	163	9.2	24.5	24.5	12.9	28.2	0.6	33.7	37.4
川越比企地域	236	8.5	17.4	29.7	11.9	32.6	-	25.9	41.6
西部地域	221	5.0	23.1	32.6	14.0	24.9	0.5	28.1	46.6
利根地域	211	3.3	26.1	21.8	12.3	36.5	-	29.4	34.1
北部地域	183	6.6	13.7	28.4	18.0	32.8	0.5	20.3	46.4
秩父地域	36	2.8	8.3	44.4	22.2	19.4	2.8	11.1	66.6
性・年代別									
男性・18・19歳	22	22.7	27.3	4.5	9.1	36.4	-	50.0	13.6
20歳代	71	9.9	36.6	19.7	7.0	26.8	-	46.5	26.7
30歳代	144	10.4	24.3	17.4	9.7	38.2	-	34.7	27.1
40歳代	231	3.0	19.9	26.4	10.8	39.8	-	22.9	37.2
50歳代	183	5.5	20.8	31.7	15.8	26.2	-	26.3	47.5
60歳代	199	6.5	20.1	28.6	18.1	26.6	-	26.6	46.7
70歳以上	225	6.2	27.1	23.6	9.3	32.9	0.9	33.3	32.9
女性・18・19歳	23	13.0	30.4	30.4	-	26.1	-	43.4	30.4
20歳代	96	16.7	34.4	16.7	7.3	25.0	-	51.1	24.0
30歳代	135	8.1	33.3	17.8	11.9	28.1	0.7	41.4	29.7
40歳代	190	7.4	28.4	21.1	10.5	32.1	0.5	35.8	31.6
50歳代	173	6.4	28.3	34.7	9.8	20.2	0.6	34.7	44.5
60歳代	188	6.9	27.7	26.1	12.8	26.1	0.5	34.6	38.9
70歳以上	260	7.7	28.1	19.6	9.2	33.8	1.5	35.8	28.8
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	7.9	24.3	20.3	15.8	30.7	1.0	32.2	36.1
雇用者（計）	1,125	6.9	25.5	26.7	10.6	30.1	0.2	32.4	37.3
無職（計）	801	8.1	28.5	21.3	11.0	30.5	0.6	36.6	32.3
ライフステージ別									
独身期	245	12.7	33.1	17.1	8.2	28.6	0.4	45.8	25.3
家族形成期	171	10.5	25.1	23.4	10.5	30.4	-	35.6	33.9
家族成長前期	256	7.8	23.8	23.0	10.5	34.8	-	31.6	33.5
家族成長後期	164	6.1	23.8	25.0	15.9	28.7	0.6	29.9	40.9
家族成熟期	431	5.1	25.1	32.0	10.4	26.9	0.5	30.2	42.4
高齢期	557	7.2	28.5	21.9	11.3	30.2	0.9	35.7	33.2
その他	316	5.7	23.4	23.4	13.0	34.2	0.3	29.1	36.4

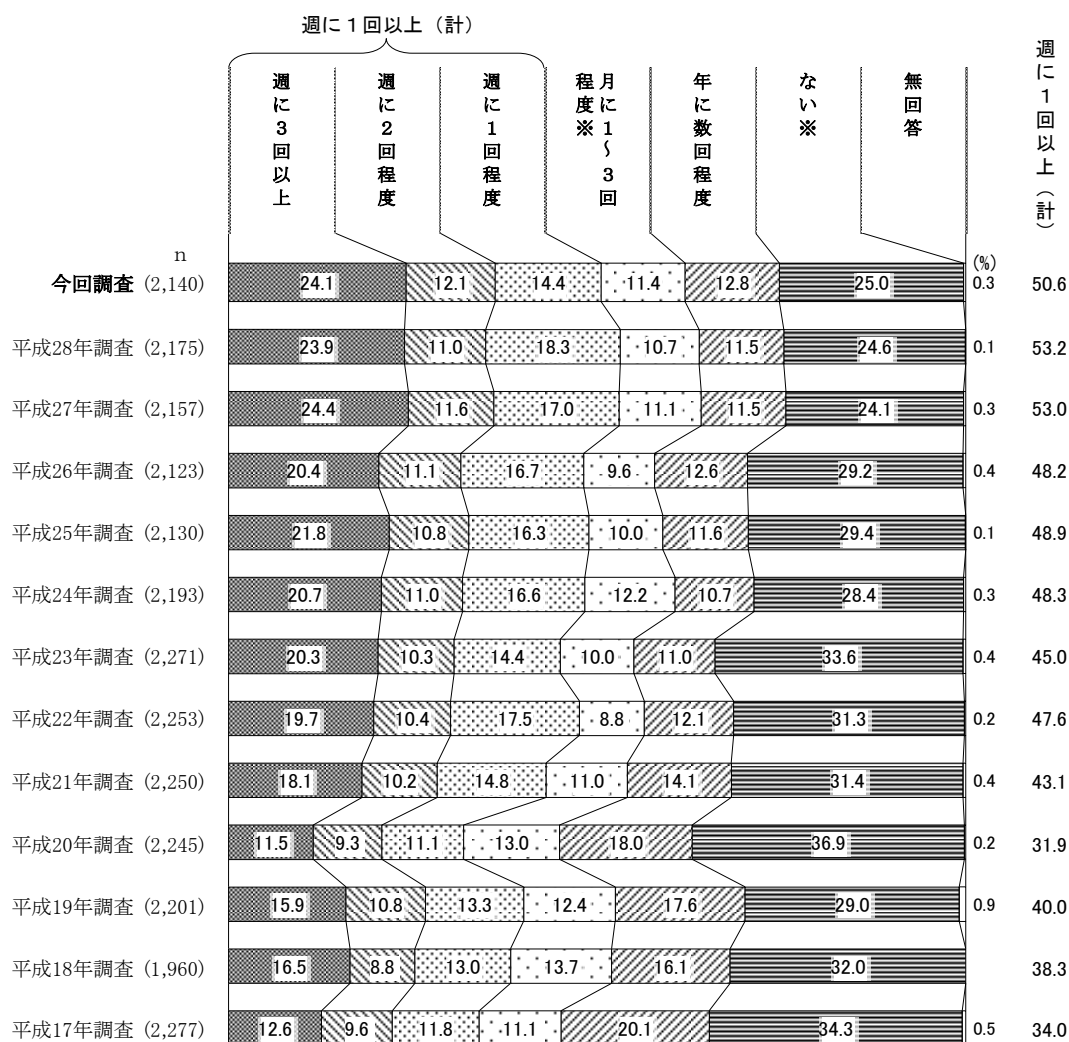
(5) スポーツをする機会

◇『週に1回以上（計）』は50.6%

問6 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。あなたは、過去1年間に、スポーツ・レクリエーション活動をする機会がどのくらいありましたか。（散歩やウォーキング、軽い体操、子供との体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすことなど（※）も含めます。）

※ スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

〔散歩・ウォーキング、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、筋力トレーニング、釣り、サイクリング、ゲートボール、フォークダンス、民謡踊りなど〕



※ 選択肢「月に1〜3回程度」は、平成22年から平成26年調査までは「月に1〜2回程度」としていた。
また、平成24年調査までの選択肢「ない」は、「ない」と「わからない」の合計である。

過去1年間のスポーツをする機会は、「ない」（25.0%）が2割台半ばと最も高く、次いで、「週に3回以上」（24.1%）、「週に1回程度」（14.4%）などとなっている。また、『週に1回以上（計）』（「週に3回以上」（24.1%）、「週に2回程度」（12.1%）、「週に1回程度」（14.4%）の合計50.6%）は5割を超えている。

※週に1回以上スポーツをする満20歳以上の県民の割合は50.2%となっている（平成28年調査は52.9%）。

【過去調査との比較】

『週に1回以上（計）』（50.6%）は平成28年調査から2.6ポイント減少している。

【属性別比較】

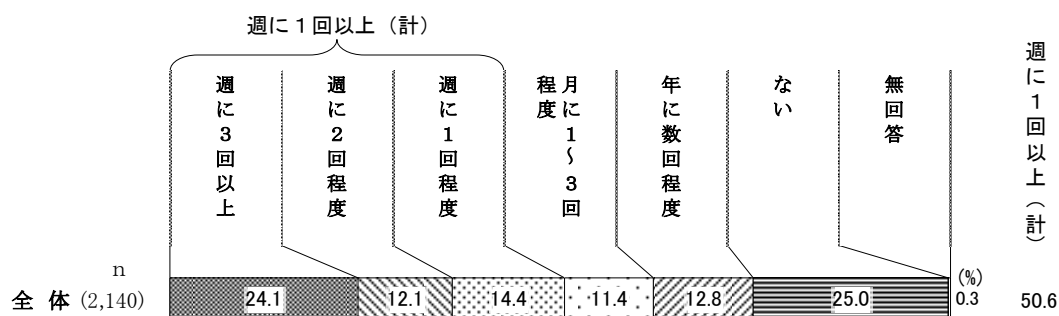
①性別

「ない」は女性（26.9%）の方が男性（23.0%）よりも3.9ポイント高くなっている。

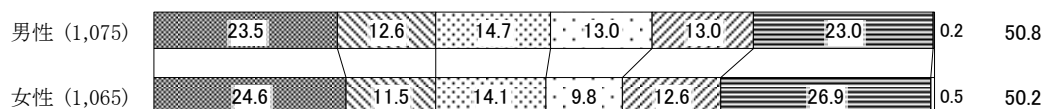
②年代別

『週に1回以上（計）』は60歳代（55.8%）、70歳以上（58.6%）が5割台半ばを超えている一方、20歳代から50歳代ではいずれも5割未満となっている。

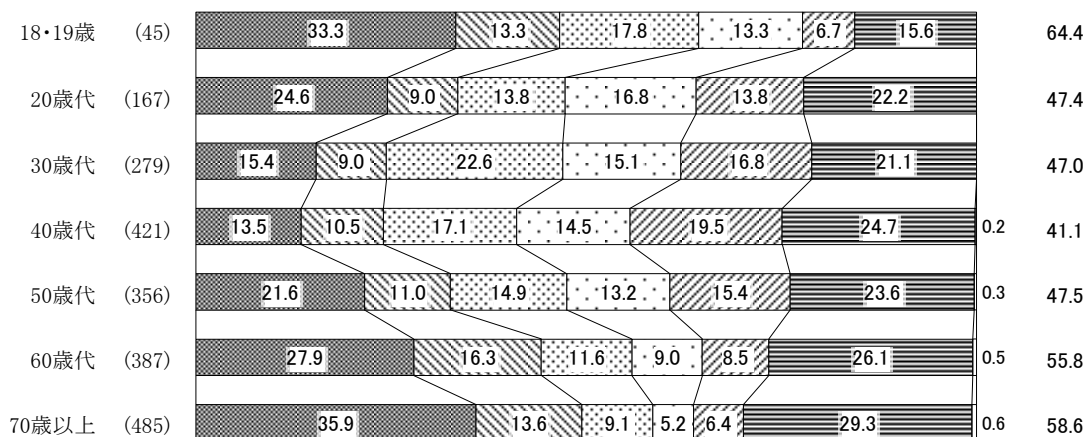
○スポーツをする機会・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『週に1回以上（計）』は県央地域（56.4％）で5割台半ばを超えて最も高く、南西部地域（55.5％）でも5割台半ばとなっている。一方で、「ない」は秩父地域（33.3％）と東部地域（31.5％）で3割強と高くなっている。

④性・年代別

『週に1回以上（計）』は女性18・19歳（65.2％）で6割台半ばと最も高く、男性の18・19歳と70歳以上（ともに63.6％）でも6割強となっている。

⑤職業別

『週に1回以上（計）』は無職（計）（58.2％）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『週に1回以上（計）』は高齢期（61.1％）で最も高くなっている。

○スポーツをする機会・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

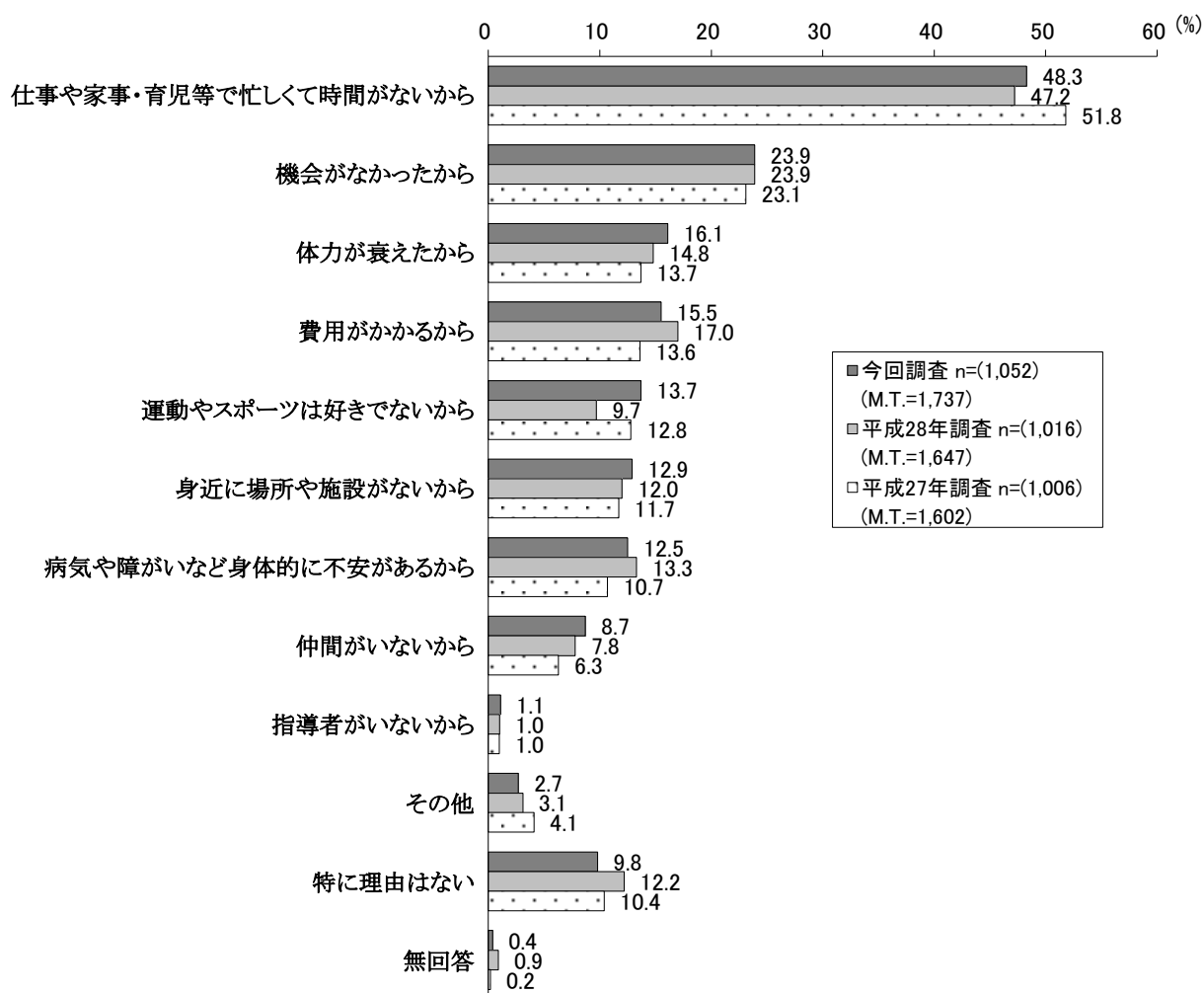
	調査 数 n	週 に 3 回 以 上	週 に 2 回 程 度	週 に 1 回 程 度	月 に 1 ～ 3 回 程 度	年 に 数 回 程 度	な い	無 回 答	週 に 1 回 以 上 （計）
全 体	2,140	24.1	12.1	14.4	11.4	12.8	25.0	0.3	50.6
地域別									
南部地域	203	28.1	10.8	11.3	12.3	11.8	25.1	0.5	50.2
南西部地域	171	25.7	10.5	19.3	7.0	15.2	22.2	-	55.5
東部地域	314	19.4	11.1	14.6	10.5	12.7	31.5	-	45.1
さいたま地域	402	26.9	10.2	13.7	11.7	12.2	24.6	0.7	50.8
県央地域	163	28.8	12.9	14.7	11.7	8.6	23.3	-	56.4
川越比企地域	236	27.1	9.7	12.3	13.6	14.8	22.5	-	49.1
西部地域	221	23.1	15.4	12.7	12.2	16.7	19.9	-	51.2
利根地域	211	19.9	13.7	15.6	13.3	10.0	26.5	0.9	49.2
北部地域	183	18.6	15.3	18.0	10.9	12.6	24.0	0.5	51.9
秩父地域	36	19.4	19.4	11.1	2.8	13.9	33.3	-	49.9
性・年代別									
男性・18・19歳	22	22.7	22.7	18.2	18.2	4.5	13.6	-	63.6
20歳代	71	26.8	7.0	15.5	22.5	11.3	16.9	-	49.3
30歳代	144	16.7	6.9	22.2	17.4	16.0	20.8	-	45.8
40歳代	231	11.7	13.0	15.6	15.6	17.7	26.4	-	40.3
50歳代	183	15.8	12.6	19.7	13.7	16.4	21.9	-	48.1
60歳代	199	27.6	15.6	10.6	12.1	11.6	22.1	0.5	53.8
70歳以上	225	41.8	13.8	8.0	4.4	6.2	25.3	0.4	63.6
女性・18・19歳	23	43.5	4.3	17.4	8.7	8.7	17.4	-	65.2
20歳代	96	22.9	10.4	12.5	12.5	15.6	26.0	-	45.8
30歳代	135	14.1	11.1	23.0	12.6	17.8	21.5	-	48.2
40歳代	190	15.8	7.4	18.9	13.2	21.6	22.6	0.5	42.1
50歳代	173	27.7	9.2	9.8	12.7	14.5	25.4	0.6	46.7
60歳代	188	28.2	17.0	12.8	5.9	5.3	30.3	0.5	58.0
70歳以上	260	30.8	13.5	10.0	5.8	6.5	32.7	0.8	54.3
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	23.8	13.9	12.4	9.9	11.9	27.7	0.5	50.1
雇用者（計）	1,125	17.7	10.3	17.4	14.7	17.2	22.5	0.2	45.4
無職（計）	801	33.2	14.1	10.9	7.4	6.5	27.6	0.4	58.2
ライフステージ別									
独身期	245	22.0	9.0	14.7	17.1	13.5	23.7	-	45.7
家族形成期	171	19.3	11.7	21.6	12.9	17.5	17.0	-	52.6
家族成長前期	256	13.7	8.6	21.1	16.8	23.4	16.4	-	43.4
家族成長後期	164	12.8	13.4	18.9	16.5	12.8	25.6	-	45.1
家族成熟期	431	26.0	13.9	13.0	9.5	13.2	24.1	0.2	52.9
高齢期	557	35.2	15.1	10.8	6.1	6.1	26.4	0.4	61.1
その他	316	20.3	8.9	10.8	11.1	12.3	35.4	1.3	40.0

（５－１）スポーツをする機会がなかった理由

◇「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が48.3%

（問６で「月に１～３回程度」「年に数回程度」「ない」のいずれかを答えた方に）

問６－１ 週に１回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。



週に１回以上スポーツをする機会がなかった理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」（48.3%）が５割弱で最も高く、次いで、「機会がなかったから」（23.9%）、「体力が衰えたから」（16.1%）、「費用がかかるから」（15.5%）、「運動やスポーツは好きでないから」（13.7%）などとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「運動やスポーツは好きでないから」（4.0ポイント増）、「仲間がいないから」（0.9ポイント増）などが増加している。

【属性別比較】

①地域別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は北部地域（54.0%）で5割台半ばと高くなっている。「機会がなかったから」は秩父地域（38.9%）と南部地域（38.0%）で4割弱と高くなっている。

②性別

「運動やスポーツは好きでないから」は女性（17.3%）の方が男性（10.1%）よりも7.2ポイント、「体力が衰えたから」は女性（18.3%）の方が男性（13.9%）よりも4.4ポイント、「費用がかかるから」は女性（17.3%）の方が男性（13.7%）よりも3.6ポイント高くなっている。

③年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は40歳代（67.2%）と30歳代（66.9%）で6割台半ばを超えて高くなっている。「機会がなかったから」は18・19歳（43.8%）で4割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は男性の20歳代（72.2%）で7割強と最も高く、女性の40歳代（70.6%）でも7割を超えている。

⑤職業別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は雇用者（計）（61.6%）で6割強と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は家族成長前期（77.9%）で7割台半ばを超えて最も高く、家族形成期（75.3%）で7割台半ばとなっている。

○スポーツをする機会がなかった理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	仕事や家事・育児等で忙 しくて時間が ないから	機会が なかった から	体力が 衰えた から	費用が かかる から	運動やス ポーツは 好きで ないから	身近に場 所や施設 がない	病不安や 障がいな ど身体的	仲間がい ないから	指導者が いないから	その他	特に理由 はない	無回答
全 体	1,052	48.3	23.9	16.1	15.5	13.7	12.9	12.5	8.7	1.1	2.7	9.8	0.4

地域別

南部地域	100	42.0	38.0	13.0	22.0	15.0	19.0	11.0	8.0	3.0	2.0	10.0	1.0
南西部地域	76	42.1	14.5	15.8	13.2	7.9	9.2	14.5	9.2	2.6	2.6	15.8	-
東部地域	172	53.5	14.5	19.2	15.1	18.0	12.2	13.4	8.7	-	0.6	6.4	-
さいたま地域	195	50.3	27.2	15.4	15.4	14.9	9.2	11.3	7.2	0.5	2.6	8.7	-
県央地域	71	52.1	32.4	16.9	14.1	11.3	8.5	14.1	7.0	1.4	2.8	5.6	-
川越比企地域	120	42.5	23.3	15.8	19.2	13.3	14.2	16.7	10.8	0.8	2.5	11.7	0.8
西部地域	108	51.9	21.3	19.4	14.8	13.9	12.0	10.2	11.1	0.9	3.7	9.3	-
利根地域	105	41.9	23.8	14.3	13.3	13.3	18.1	8.6	8.6	-	6.7	13.3	-
北部地域	87	54.0	20.7	13.8	12.6	8.0	18.4	13.8	8.0	2.3	2.3	11.5	2.3
秩父地域	18	50.0	38.9	11.1	5.6	16.7	-	11.1	11.1	5.6	-	5.6	-

性別

男性	527	49.5	23.0	13.9	13.7	10.1	13.3	11.4	8.5	0.8	2.3	10.6	0.2
女性	525	47.0	24.8	18.3	17.3	17.3	12.6	13.5	9.0	1.5	3.0	9.0	0.6

年代別

18・19歳	16	25.0	43.8	6.3	-	12.5	12.5	-	12.5	-	-	25.0	-
20歳代	88	65.9	18.2	5.7	15.9	22.7	15.9	1.1	10.2	-	2.3	8.0	-
30歳代	148	66.9	20.9	6.1	13.5	15.5	13.5	4.7	10.1	0.7	2.0	10.1	0.7
40歳代	247	67.2	26.3	9.7	23.9	14.6	15.8	3.6	8.9	2.4	0.8	6.9	0.4
50歳代	186	50.5	29.6	15.1	17.7	14.0	16.7	10.8	10.2	0.5	2.2	7.5	-
60歳代	169	38.5	27.2	20.7	13.0	12.4	10.1	16.0	8.9	1.2	4.7	10.1	0.6
70歳以上	198	11.1	15.7	33.8	7.6	8.1	6.6	33.8	5.1	1.0	4.5	14.6	0.5

性・年代別

男性・18・19歳	8	37.5	37.5	12.5	-	12.5	25.0	-	12.5	-	-	12.5	-
20歳代	36	72.2	11.1	8.3	11.1	13.9	16.7	-	5.6	-	2.8	2.8	-
30歳代	78	65.4	21.8	2.6	12.8	14.1	14.1	2.6	10.3	-	2.6	11.5	-
40歳代	138	64.5	23.9	8.7	18.1	11.6	16.7	4.3	10.1	1.4	0.7	9.4	0.7
50歳代	95	47.4	25.3	15.8	15.8	10.5	15.8	14.7	6.3	1.1	2.1	6.3	-
60歳代	91	40.7	34.1	20.9	11.0	5.5	8.8	12.1	9.9	1.1	5.5	9.9	-
70歳以上	81	12.3	11.1	25.9	9.9	6.2	6.2	33.3	6.2	-	1.2	21.0	-
女性・18・19歳	8	12.5	50.0	-	-	12.5	-	-	12.5	-	-	37.5	-
20歳代	52	61.5	23.1	3.8	19.2	28.8	15.4	1.9	13.5	-	1.9	11.5	-
30歳代	70	68.6	20.0	10.0	14.3	17.1	12.9	7.1	10.0	1.4	1.4	8.6	1.4
40歳代	109	70.6	29.4	11.0	31.2	18.3	14.7	2.8	7.3	3.7	0.9	3.7	-
50歳代	91	53.8	34.1	14.3	19.8	17.6	17.6	6.6	14.3	-	2.2	8.8	-
60歳代	78	35.9	19.2	20.5	15.4	20.5	11.5	20.5	7.7	1.3	3.8	10.3	1.3
70歳以上	117	10.3	18.8	39.3	6.0	9.4	6.8	34.2	4.3	1.7	6.8	10.3	0.9

職業別

自営業・家族従業（計）	100	53.0	28.0	17.0	14.0	15.0	10.0	8.0	6.0	1.0	-	8.0	-
雇用者（計）	612	61.6	26.3	9.5	17.0	13.7	14.9	4.7	9.0	1.5	2.3	8.2	0.5
無職（計）	332	22.6	18.7	27.7	13.3	13.3	10.2	27.7	9.3	0.6	4.2	13.3	0.3

ライフステージ別

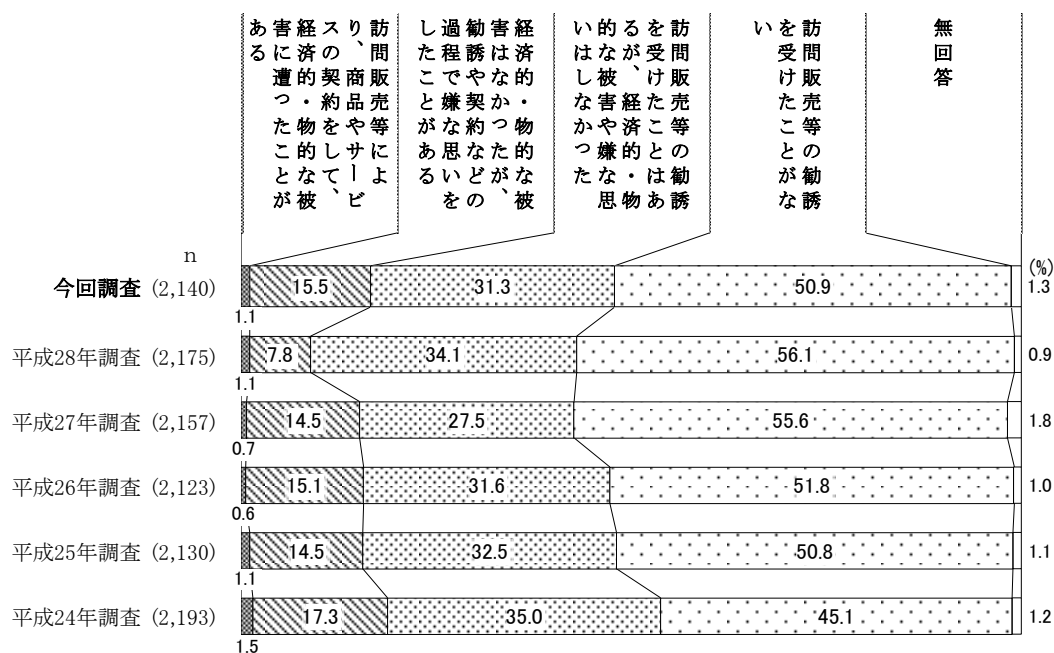
独身期	133	54.9	22.6	3.8	12.8	21.8	14.3	3.0	9.8	0.8	3.0	13.5	0.8
家族形成期	81	75.3	29.6	8.6	16.0	14.8	16.0	1.2	14.8	1.2	1.2	6.2	-
家族成長前期	145	77.9	20.0	9.0	22.8	11.7	13.1	2.1	6.9	1.4	0.7	4.8	0.7
家族成長後期	90	61.1	34.4	18.9	24.4	11.1	20.0	4.4	8.9	-	2.2	5.6	1.1
家族成熟期	202	48.5	26.2	12.4	17.3	14.9	10.9	11.9	11.4	0.5	3.0	8.9	-
高齢期	215	18.6	19.1	34.0	10.7	8.8	9.8	28.4	4.7	0.9	3.7	14.0	-
その他	186	36.6	23.1	15.6	10.8	14.5	12.9	18.3	8.6	2.7	3.2	10.8	0.5

（６－１）訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害

◇「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」が50.9%

問７ 消費生活についておたずねいたします。

（１）あなたはここ１年以内に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。



訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害は、「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」（50.9%）が5割を超えて最も高くなっている。訪問販売等を受けたことがある中では、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」（31.3%）が3割強で最も高くなっている。また、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」（15.5%）は1割台半ばとなっており、「訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある」（1.1%）は極めて低くなっている。

【過去調査との比較】

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は調査開始の平成24年から平成28年までは増加傾向にあったが、今回調査では5.2ポイント減少している。「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は平成28年調査と比べて7.7ポイント増加している。

【属性別比較】

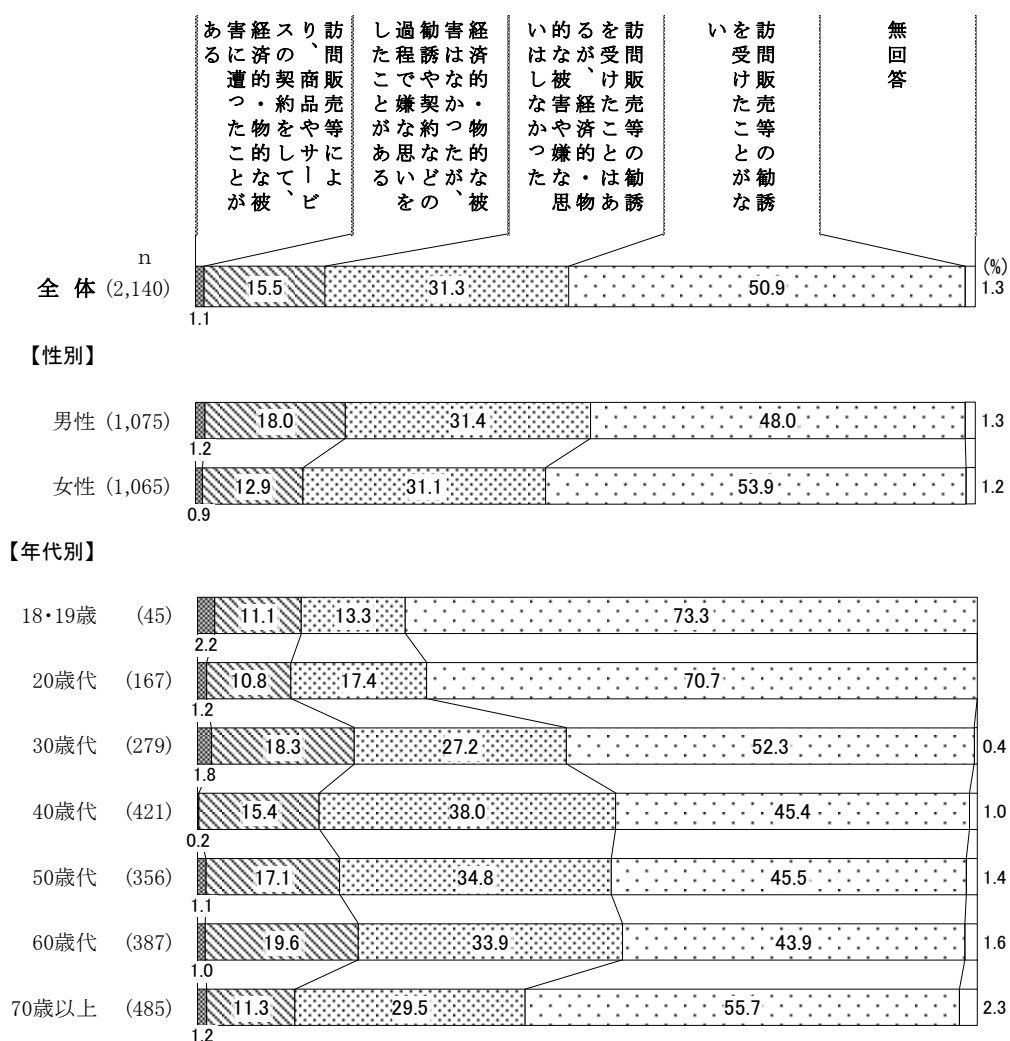
①性別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性（18.0%）の方が女性（12.9%）よりも5.1ポイント高くなっている。「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は女性（53.9%）の方が男性（48.0%）よりも5.9ポイント高くなっている。

②年代別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は18・19歳（73.3%）で7割強と高くなっている。「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は60歳代（19.6%）で約2割、30歳代（18.3%）で2割弱とやや高くなっている。

○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害・性別／年代別



③地域別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は県央地域（24.5%）と北部地域（24.0%）で2割台半ばと高くなっている。「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は南部地域（62.6%）で6割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性の30歳代（22.2%）と60歳代（21.6%）で2割強と高い。「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は女性18・19歳（82.6%）で8割強、男女とも20歳代（男性70.4%、女性70.8%）で7割を超えて高くなっている。

⑤職業別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は無職（計）（52.8%）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は独身期（73.5%）で7割強と最も高くなっている。

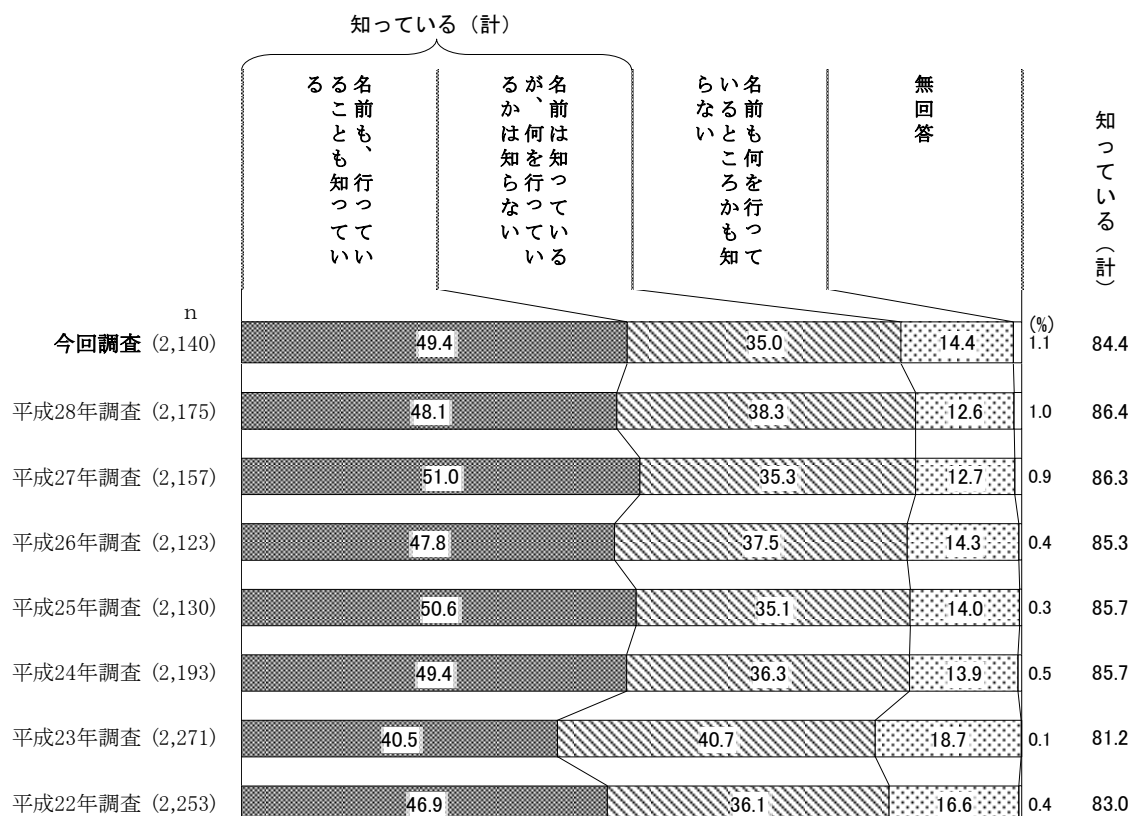
○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	にてや訪 遭つ経サ た済ビ問 このス等 と・のに が物契 あ約り るなを 被害	たどか経 このつ済 と過た的 が程が・ あで物 る嫌勧 な誘な 思や被 い契害 をしな	いた訪 は・こ問 し物と販 かなあ等 つ被るの た害が勧 や誘 嫌な誘 思	た訪 こ問 と販 が売 ない の勧 誘 を受 け	無 回 答
全 体	2,140	1.1	15.5	31.3	50.9	1.3
地域別						
南部地域	203	2.0	13.3	20.7	62.6	1.5
南西部地域	171	1.2	11.1	36.3	46.8	4.7
東部地域	314	0.6	12.7	30.9	55.4	0.3
さいたま地域	402	0.5	15.9	30.8	51.7	1.0
県央地域	163	-	24.5	41.7	33.7	-
川越比企地域	236	1.3	12.3	32.2	54.2	-
西部地域	221	0.5	15.8	29.4	54.3	-
利根地域	211	2.4	13.3	30.8	50.2	3.3
北部地域	183	1.6	24.0	30.6	41.5	2.2
秩父地域	36	2.8	13.9	38.9	44.4	-
性・年代別						
男性・18・19歳	22	4.5	18.2	13.6	63.6	-
20歳代	71	1.4	16.9	11.3	70.4	-
30歳代	144	2.1	22.2	23.6	51.4	0.7
40歳代	231	0.4	17.7	36.8	44.2	0.9
50歳代	183	-	18.0	35.0	45.9	1.1
60歳代	199	1.5	21.6	35.7	40.2	1.0
70歳以上	225	1.8	12.9	32.4	49.8	3.1
女性・18・19歳	23	-	4.3	13.0	82.6	-
20歳代	96	1.0	6.3	21.9	70.8	-
30歳代	135	1.5	14.1	31.1	53.3	-
40歳代	190	-	12.6	39.5	46.8	1.1
50歳代	173	2.3	16.2	34.7	45.1	1.7
60歳代	188	0.5	17.6	31.9	47.9	2.1
70歳以上	260	0.8	10.0	26.9	60.8	1.5
職業別						
自営業・家族従業（計）	202	1.0	16.3	31.7	50.0	1.0
雇用者（計）	1,125	1.2	15.8	32.4	49.8	0.9
無職（計）	801	0.9	14.9	30.0	52.8	1.5
ライフステージ別						
独身期	245	2.9	10.6	13.1	73.5	-
家族形成期	171	0.6	17.0	32.2	49.7	0.6
家族成長前期	256	0.4	18.4	39.5	41.4	0.4
家族成長後期	164	-	18.3	37.2	42.1	2.4
家族成熟期	431	1.2	17.6	36.9	43.2	1.2
高齢期	557	1.1	13.6	32.0	52.1	1.3
その他	316	0.9	14.9	26.3	55.1	2.8

（６－２）消費生活センターの認知度

◇『知っている（計）』が84.4%

問７（２）あなたは契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または消費生活相談窓口）を知っていますか。



消費生活センター（または消費生活相談窓口）の認知度は、「名前も、行っていることも知っている」（49.4%）が約5割、これに「名前は知っているが、何を行っているかは知らない」（35.0%）を合わせた『知っている（計）』（84.4%）は8割台半ばである。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」（14.4%）は1割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

「名前も、行っていることも知っている」は平成28年調査から1.3ポイント増加したが、『知っている（計）』は2.0ポイント減少した。

【属性別比較】

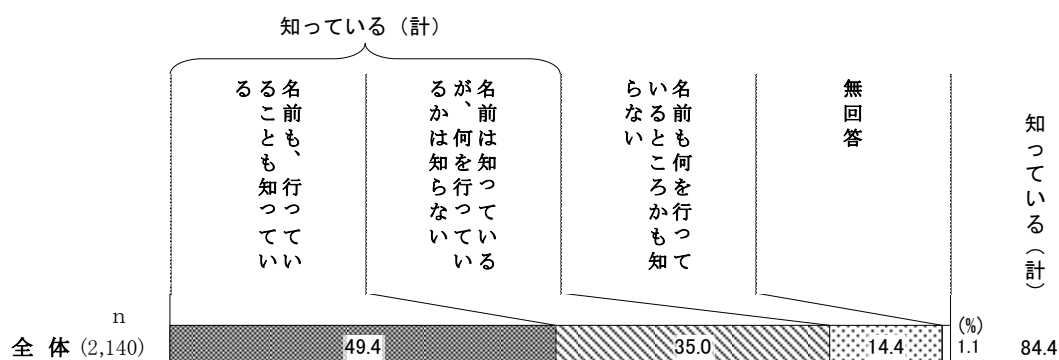
①性別

『知っている（計）』は性別による大きな違いはみられない。

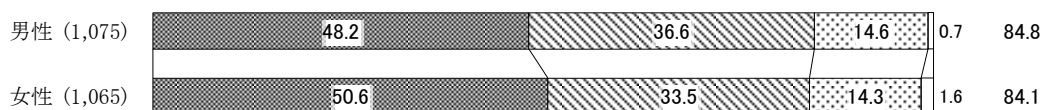
②年代別

『知っている（計）』は18・19歳（60.0%）と20歳代（65.2%）を除くすべての年代で8割を超えており、50歳代（91.8%）と60歳代（91.2%）では9割強と高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は18・19歳（40.0%）で4割と最も高くなっている。

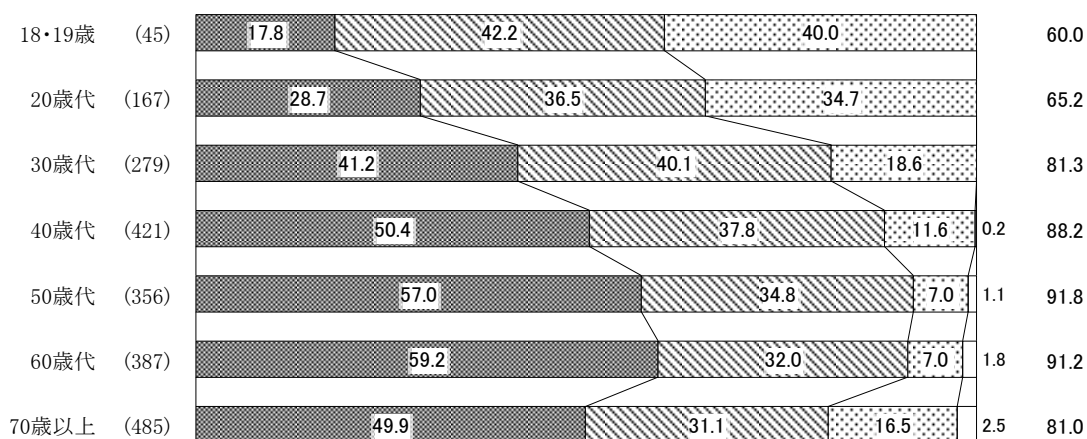
○消費生活センターの認知度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『知っている（計）』はすべての地域で8割を超えており、北部地域（88.0％）で9割弱と最も高くなっている。

④性・年代別

『知っている（計）』は、男性では50歳代（91.3％）、女性では50歳代と60歳代（ともに92.5％）、40歳代（92.1％）で9割強と高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は、女性の18・19歳（47.8％）で4割台半ばを超え、20歳代（38.5％）で4割弱と高くなっている。

⑤職業別

『知っている（計）』はいずれの職業でも8割を超えており、雇用者（計）（85.8％）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『知っている（計）』は独身期（68.1％）を除くすべてのライフステージで8割を超えており、家族成長後期（90.8％）と家族成熟期（91.1％）で高くなっている。

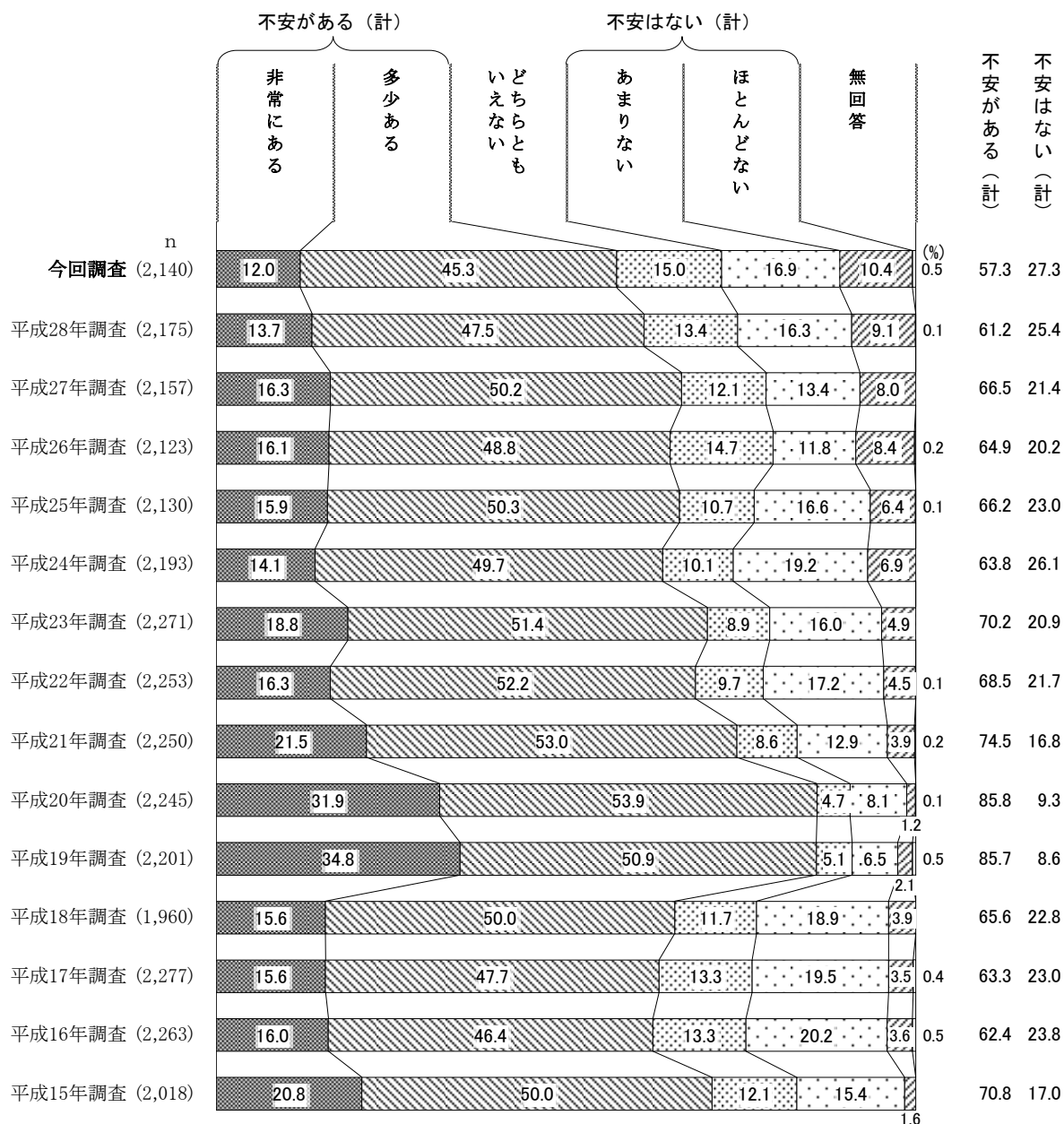
○消費生活センターの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	名前も知らない	名前も知らない	名前も知らない	名前も知らない	無回答	(%) 知っている（計）
	n	とも知って いるこ	らな い	何を行 はつて いるか が、知	と名前 も何 も行 って いる		
全 体	2,140	49.4	35.0	14.4	1.1		84.4
地域別							
南部地域	203	47.8	33.5	17.2	1.5		81.3
南西部地域	171	44.4	37.4	15.2	2.9		81.8
東部地域	314	53.5	29.9	16.6	-		83.4
さいたま地域	402	51.5	35.3	11.9	1.2		86.8
県央地域	163	51.5	35.0	13.5	-		86.5
川越比企地域	236	44.1	37.3	18.6	-		81.4
西部地域	221	55.7	29.9	13.6	0.9		85.6
利根地域	211	45.5	39.3	12.3	2.8		84.8
北部地域	183	45.4	42.6	10.9	1.1		88.0
秩父地域	36	52.8	27.8	16.7	2.8		80.6
性・年代別							
男性・18・19歳	22	22.7	45.5	31.8	-		68.2
20歳代	71	23.9	46.5	29.6	-		70.4
30歳代	144	41.7	38.9	19.4	-		80.6
40歳代	231	45.5	39.4	15.2	-		84.9
50歳代	183	55.2	36.1	8.7	-		91.3
60歳代	199	58.3	31.7	8.5	1.5		90.0
70歳以上	225	50.7	32.9	14.7	1.8		83.6
女性・18・19歳	23	13.0	39.1	47.8	-		52.1
20歳代	96	32.3	29.2	38.5	-		61.5
30歳代	135	40.7	41.5	17.8	-		82.2
40歳代	190	56.3	35.8	7.4	0.5		92.1
50歳代	173	59.0	33.5	5.2	2.3		92.5
60歳代	188	60.1	32.4	5.3	2.1		92.5
70歳以上	260	49.2	29.6	18.1	3.1		78.8
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	57.4	27.2	13.9	1.5		84.6
雇用者（計）	1,125	48.7	37.1	13.8	0.4		85.8
無職（計）	801	48.4	34.5	15.5	1.6		82.9
ライフステージ別							
独身期	245	31.0	37.1	31.8	-		68.1
家族形成期	171	44.4	39.8	15.8	-		84.2
家族成長前期	256	46.1	38.3	15.6	-		84.4
家族成長後期	164	51.8	39.0	8.5	0.6		90.8
家族成熟期	431	57.5	33.6	7.9	0.9		91.1
高齢期	557	55.8	29.3	13.1	1.8		85.1
その他	316	45.3	38.3	13.6	2.8		83.6

（７）食品の安全性に対する意識

◇『不安がある（計）』が57.3%

問８ 食品の安全性についておたずねいたします。
あなたは、食品の安全性に不安がありますか。



食品の安全性に関して、不安が「多少ある」(45.3%)が4割台半ばと最も高く、「非常にある」(12.0%)と合わせた『不安がある（計）』(57.3%)は5割台半ばを超えている。一方で、不安が「ほとんどない」(10.4%)と「あまりない」(16.9%)を合わせた『不安はない（計）』(27.3%)は2割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

『不安がある（計）』の割合は、平成25年から平成27年の調査では6割台半ば程度で推移していたが、平成28年調査では5.3ポイント、今回調査では3.9ポイントと連続で減少している。

【属性別比較】

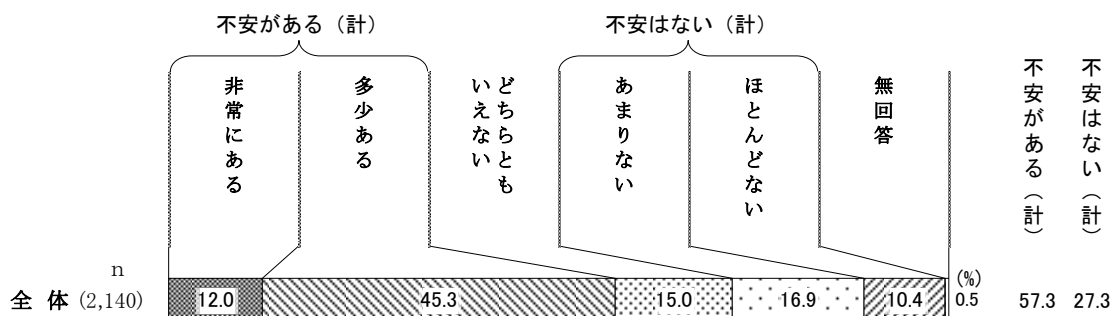
①性別

『不安がある（計）』は女性（65.2%）の方が男性（49.4%）よりも15.8ポイント高くなっている。

②年代別

『不安がある（計）』は50歳代（66.6%）で6割台半ばを超えて高く、60歳代（63.0%）でも6割強となっている。

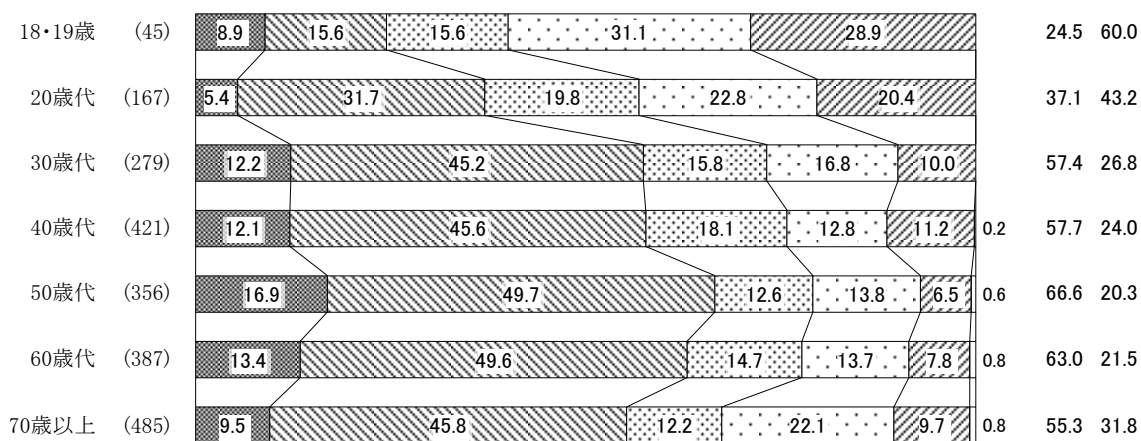
○食品の安全性に対する意識・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『不安がある（計）』は県央地域（65.1％）で最も高く、東部地域（49.7％）で最も低くなっている。

④性・年代別

『不安がある（計）』は女性の50歳代（75.1％）と60歳代（75.0％）で7割台半ば、30歳代（71.1％）で7割強と高くなっている。

⑤職業別

『不安がある（計）』は自営業・家族従業（計）（59.9％）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『不安がある（計）』は家族成長後期（66.4％）で6割台半ばを超えて高くなっている。

○食品の安全性に対する意識・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

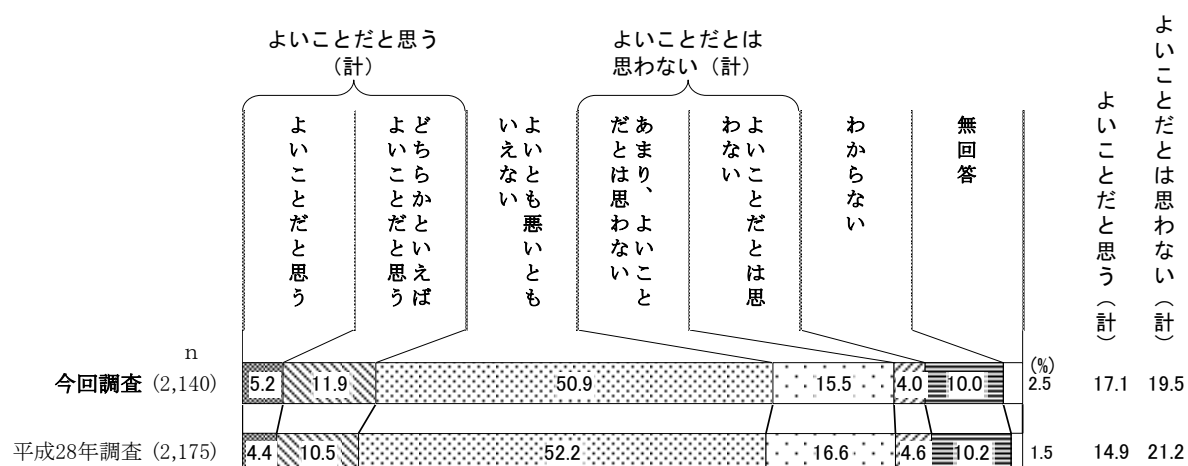
	調査数	非常に ある	多少 ある	どちら ともい えない	あまり ない	ほとん どない	無回 答	(%)	
	n							不安 がある (計)	不安 はない (計)
全 体	2,140	12.0	45.3	15.0	16.9	10.4	0.5	57.3	27.3
地域別									
南部地域	203	10.8	42.9	14.8	16.3	14.3	1.0	53.7	30.6
南西部地域	171	15.8	48.0	11.7	16.4	8.2	-	63.8	24.6
東部地域	314	8.6	41.1	17.2	21.3	11.8	-	49.7	33.1
さいたま地域	402	15.4	46.3	14.2	14.2	9.0	1.0	61.7	23.2
県央地域	163	17.2	47.9	12.3	14.7	8.0	-	65.1	22.7
川越比企地域	236	11.4	42.8	16.9	16.5	12.3	-	54.2	28.8
西部地域	221	11.8	43.4	18.1	15.4	11.3	-	55.2	26.7
利根地域	211	6.2	51.7	15.6	19.0	6.2	1.4	57.9	25.2
北部地域	183	10.9	46.4	13.7	18.6	9.8	0.5	57.3	28.4
秩父地域	36	11.1	44.4	5.6	16.7	22.2	-	55.5	38.9
性・年代別									
男性・18・19歳	22	13.6	18.2	9.1	31.8	27.3	-	31.8	59.1
20歳代	71	2.8	22.5	15.5	31.0	28.2	-	25.3	59.2
30歳代	144	13.9	30.6	19.4	22.2	13.9	-	44.5	36.1
40歳代	231	10.4	42.0	18.2	16.5	13.0	-	52.4	29.5
50歳代	183	15.3	43.2	15.3	18.6	7.7	-	58.5	26.3
60歳代	199	10.1	41.7	17.6	18.6	11.1	1.0	51.8	29.7
70歳以上	225	5.8	43.6	11.6	25.8	12.4	0.9	49.4	38.2
女性・18・19歳	23	4.3	13.0	21.7	30.4	30.4	-	17.3	60.8
20歳代	96	7.3	38.5	22.9	16.7	14.6	-	45.8	31.3
30歳代	135	10.4	60.7	11.9	11.1	5.9	-	71.1	17.0
40歳代	190	14.2	50.0	17.9	8.4	8.9	0.5	64.2	17.3
50歳代	173	18.5	56.6	9.8	8.7	5.2	1.2	75.1	13.9
60歳代	188	17.0	58.0	11.7	8.5	4.3	0.5	75.0	12.8
70歳以上	260	12.7	47.7	12.7	18.8	7.3	0.8	60.4	26.1
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	12.4	47.5	15.8	15.8	7.4	1.0	59.9	23.2
雇用者（計）	1,125	11.7	44.5	16.8	15.6	11.1	0.2	56.2	26.7
無職（計）	801	12.0	45.8	12.2	19.1	10.2	0.6	57.8	29.3
ライフステージ別									
独身期	245	9.4	31.4	15.5	25.7	18.0	-	40.8	43.7
家族形成期	171	11.7	40.4	17.0	16.4	14.6	-	52.1	31.0
家族成長前期	256	10.5	46.9	20.3	13.3	9.0	-	57.4	22.3
家族成長後期	164	14.6	51.8	15.2	8.5	9.1	0.6	66.4	17.6
家族成熟期	431	12.3	49.4	14.8	15.8	7.4	0.2	61.7	23.2
高齢期	557	11.8	47.4	10.8	20.6	8.8	0.5	59.2	29.4
その他	316	13.6	44.6	16.8	12.7	10.8	1.6	58.2	23.5

（８）外国人増加に対する感想

◇「よいとも悪いともいえない」が50.9%

問９ 県内の外国人住民についておたずねいたします。

県内には、約15万人の外国人が住んでおり、今後も増えていくことが予想されています。
あなたは、お住まいの地域に外国人が増えていくことをどのように思いますか。



地域に外国人が増えていくことに関して、「よいとも悪いともいえない」（50.9%）が5割を超えて最も高く、次いで「あまり、よいことだとは思わない」（15.5%）が1割台半ば、「よいことだとは思わない」（4.0%）と合わせた『よいことだとは思わない（計）』（19.5%）は約2割となっている。一方で、「よいことだと思う」（5.2%）と「どちらかといえばよいことだと思う」（11.9%）を合わせた『よいことだと思う（計）』（17.1%）は1割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『よいことだと思う（計）』が2.2ポイント増加、『よいことだとは思わない（計）』が1.7ポイント減少している。

【属性別比較】

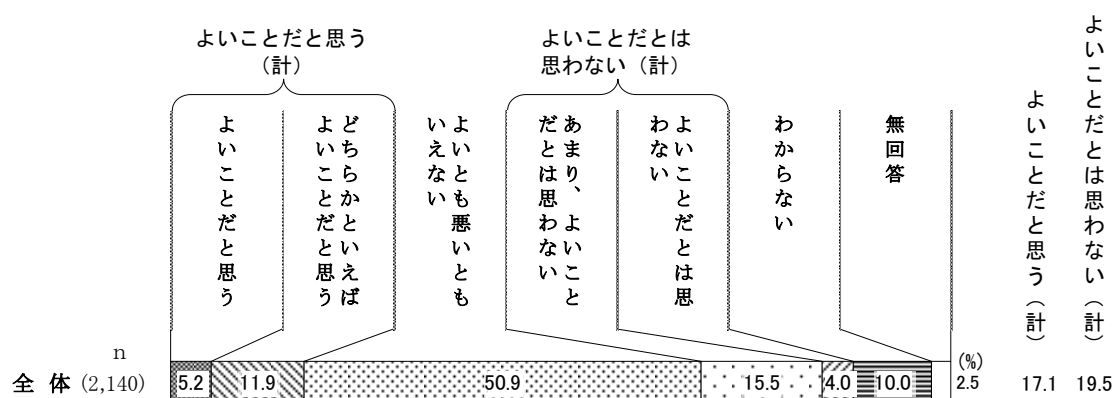
①性別

『よいことだと思う（計）』は男性（18.5%）の方が女性（15.7%）よりも2.8ポイント高くなっている。

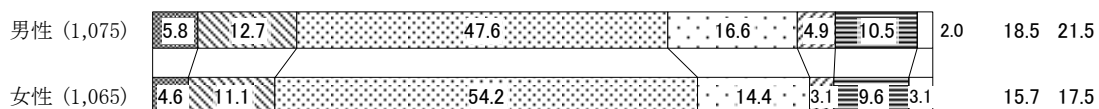
②年代別

『よいことだと思う（計）』は18・19歳（44.4%）で4割台半ば、20歳代（30.6%）で3割を超えて高くなっている。

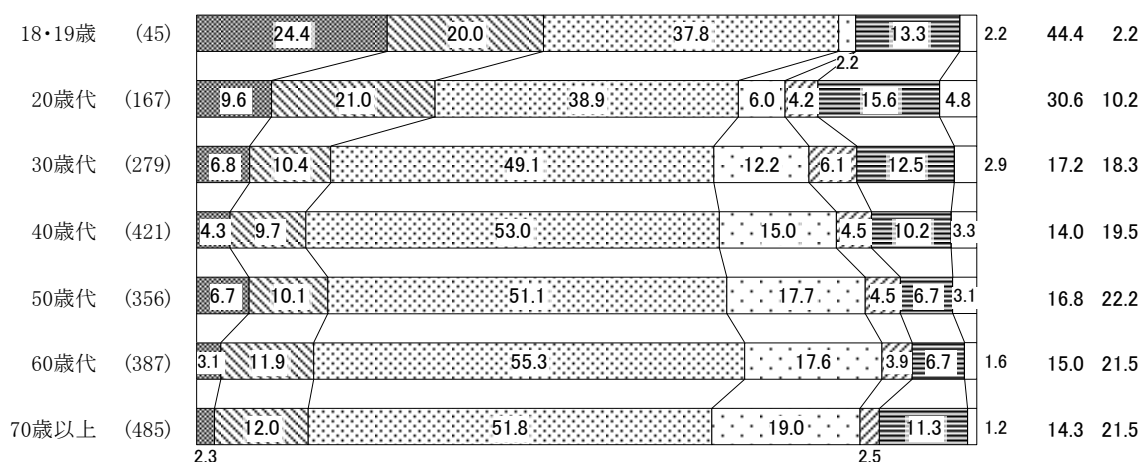
○外国人増加に対する感想・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『よいことだと思う（計）』は西部地域（27.6％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『よいことだとは思わない（計）』は南部地域（26.1％）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

『よいことだと思う（計）』は女性18・19歳（47.8％）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤職業別

『よいことだとは思わない（計）』は自営業・家族従業（計）（20.8％）で2割を超えて最も高い。一方で、『よいことだと思う（計）』（20.8％）も同様に最も高い。

⑥ライフステージ別

『よいことだと思う（計）』は家族形成期（24.0％）で2割台半ばと最も高くなっている。『よいことだとは思わない（計）』は家族成長後期（24.4％）で2割台半ばと最も高くなっている。

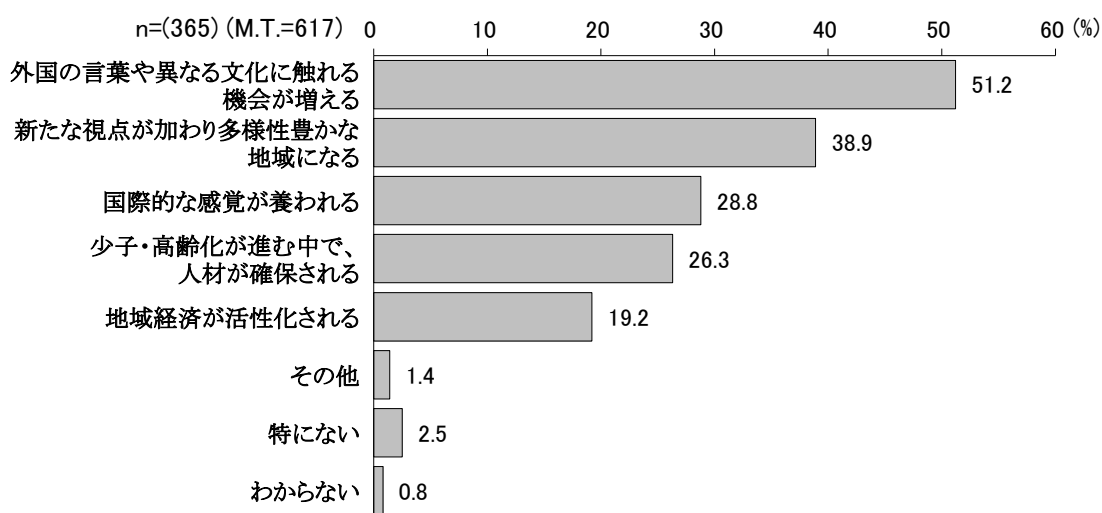
○外国人増加に対する感想・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	よいことだと思う	どちらかといえばよいことだと思う	よいとも悪いともいえない	あまり、よいことだとは思わない	よいことだとは思わない	わからない	無回答	（％）	
	n								よいことだと思う（計）	よいことだとは思わない（計）
全 体	2,140	5.2	11.9	50.9	15.5	4.0	10.0	2.5	17.1	19.5
地域別										
南部地域	203	2.0	6.4	55.2	18.2	7.9	8.4	2.0	8.4	26.1
南西部地域	171	3.5	14.0	48.0	17.5	5.8	7.6	3.5	17.5	23.3
東部地域	314	4.1	12.4	58.0	15.9	3.8	5.1	0.6	16.5	19.7
さいたま地域	402	6.5	10.9	49.0	16.9	2.7	11.2	2.7	17.4	19.6
県央地域	163	8.6	11.7	54.0	11.0	2.5	8.6	3.7	20.3	13.5
川越比企地域	236	6.8	7.6	45.3	13.6	5.5	19.9	1.3	14.4	19.1
西部地域	221	6.8	20.8	46.2	10.9	1.8	10.4	3.2	27.6	12.7
利根地域	211	4.7	14.2	49.8	14.7	3.3	9.5	3.8	18.9	18.0
北部地域	183	2.7	11.5	51.4	19.7	3.8	8.7	2.2	14.2	23.5
秩父地域	36	5.6	-	55.6	13.9	5.6	11.1	8.3	5.6	19.5
性・年代別										
男性・18・19歳	22	27.3	13.6	40.9	-	-	18.2	-	40.9	-
20歳代	71	9.9	22.5	32.4	7.0	2.8	21.1	4.2	32.4	9.8
30歳代	144	6.3	11.8	45.1	13.9	9.0	11.1	2.8	18.1	22.9
40歳代	231	5.2	8.2	47.6	18.6	5.6	12.1	2.6	13.4	24.2
50歳代	183	7.7	9.8	47.5	19.7	5.5	7.7	2.2	17.5	25.2
60歳代	199	2.5	16.6	51.3	16.6	5.0	6.5	1.5	19.1	21.6
70歳以上	225	4.0	13.3	51.6	18.2	2.2	10.2	0.4	17.3	20.4
女性・18・19歳	23	21.7	26.1	34.8	4.3	-	8.7	4.3	47.8	4.3
20歳代	96	9.4	19.8	43.8	5.2	5.2	11.5	5.2	29.2	10.4
30歳代	135	7.4	8.9	53.3	10.4	3.0	14.1	3.0	16.3	13.4
40歳代	190	3.2	11.6	59.5	10.5	3.2	7.9	4.2	14.8	13.7
50歳代	173	5.8	10.4	54.9	15.6	3.5	5.8	4.0	16.2	19.1
60歳代	188	3.7	6.9	59.6	18.6	2.7	6.9	1.6	10.6	21.3
70歳以上	260	0.8	10.8	51.9	19.6	2.7	12.3	1.9	11.6	22.3
職業別										
自営業・家族従業（計）	202	7.4	13.4	50.0	17.3	3.5	5.0	3.5	20.8	20.8
雇用者（計）	1,125	5.4	11.4	50.7	14.8	4.6	10.3	2.8	16.8	19.4
無職（計）	801	4.2	12.2	51.6	16.0	3.4	10.7	1.9	16.4	19.4
ライフステージ別										
独身期	245	9.8	13.9	45.7	7.3	5.3	14.3	3.7	23.7	12.6
家族形成期	171	7.0	17.0	45.0	12.9	4.1	11.1	2.9	24.0	17.0
家族成長前期	256	5.5	12.5	49.2	12.5	4.7	12.1	3.5	18.0	17.2
家族成長後期	164	7.3	9.1	47.0	17.7	6.7	7.9	4.3	16.4	24.4
家族成熟期	431	4.9	7.9	54.3	18.6	4.2	8.4	1.9	12.8	22.8
高齢期	557	2.5	12.4	54.0	17.6	3.1	9.0	1.4	14.9	20.7
その他	316	4.4	13.0	51.3	16.5	2.5	9.8	2.5	17.4	19.0

（８－１）外国人増加をよいことだと思う理由

◇「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」が51.2%

（問９で「よいことだと思う」「どちらかといえばよいことだと思う」のいずれかを答えた方に）
問９－１ その理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。



外国人増加をよいことだと思う理由は、「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」（51.2%）が５割強と最も高く、次いで、「新たな視点が加わり多様性豊かな地域になる」（38.9%）、「国際的な感覚が養われる」（28.8%）、「少子・高齢化が進む中で、人材が確保される」（26.3%）、「地域経済が活性化される」（19.2%）などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」は秩父地域（100.0%）、西部地域（59.0%）で高くなっている。

②性別

「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」は女性（57.5%）が男性（46.0%）を大きく（11.5ポイント）上回っている。また、「新たな視点が加わり多様性豊かな地域になる」は女性（43.7%）が男性（34.8%）を8.9ポイント上回っている。一方、「少子・高齢化が進む中で、人材が確保される」は男性（31.3%）が女性（20.4%）を大きく（10.9ポイント）上回っている。

③年代別

「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」は30歳代（66.7%）で６割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」は女性の30歳代（81.8%）で８割強、男性の18・19歳（77.8%）で７割台半ばを超えて高くなっている。また、「新たな視点が加わり多様性豊かな地域になる」は女性20歳代（71.4%）で７割強と最も高くなっている。

⑤職業別

「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」は雇用者（計）（55.6％）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える」は家族成長後期（74.1％）で7割台半ば、家族形成期（73.2％）で7割強と高くなっている。「新たな視点が加わり多様性豊かな地域になる」は独身期（55.2％）で5割台半ばと最も高くなっている。

○外国人増加をよいことだと思う理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

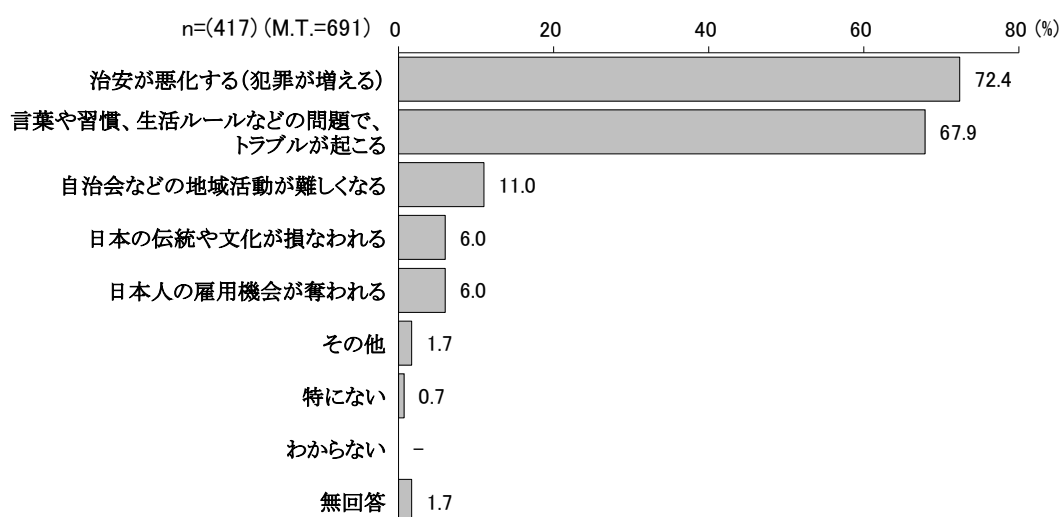
	調査数 n	外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える	新たな視点や豊かな地域になる	国際的な感覚が養われる	保む中で、高齢人材が確進	地域経済が活性化	その他	特にな	わからない
全 体	365	51.2	38.9	28.8	26.3	19.2	1.4	2.5	0.8
地域別									
南部地域	17	47.1	17.6	41.2	35.3	5.9	5.9	-	5.9
南西部地域	30	46.7	50.0	23.3	23.3	23.3	-	3.3	-
東部地域	52	46.2	38.5	28.8	25.0	11.5	-	1.9	-
さいたま地域	70	54.3	42.9	25.7	18.6	17.1	1.4	4.3	1.4
県央地域	33	51.5	42.4	36.4	27.3	21.2	3.0	-	-
川越比企地域	34	52.9	32.4	44.1	20.6	20.6	-	2.9	-
西部地域	61	59.0	44.3	16.4	24.6	26.2	1.6	3.3	-
利根地域	40	57.5	32.5	30.0	30.0	15.0	2.5	-	2.5
北部地域	26	26.9	30.8	34.6	53.8	30.8	-	3.8	-
秩父地域	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-
性別									
男性	198	46.0	34.8	27.3	31.3	23.7	2.0	3.5	1.0
女性	167	57.5	43.7	30.5	20.4	13.8	0.6	1.2	0.6
年代別									
18・19歳	20	65.0	30.0	30.0	10.0	15.0	-	5.0	-
20歳代	51	52.9	58.8	33.3	11.8	13.7	-	2.0	-
30歳代	48	66.7	35.4	22.9	22.9	29.2	-	2.1	-
40歳代	59	59.3	32.2	33.9	23.7	22.0	-	5.1	-
50歳代	60	58.3	38.3	30.0	31.7	21.7	1.7	1.7	-
60歳代	58	37.9	50.0	19.0	32.8	15.5	3.4	-	-
70歳以上	69	33.3	26.1	31.9	36.2	15.9	2.9	2.9	4.3
性・年代別									
男性・18・19歳	9	77.8	22.2	33.3	-	22.2	-	11.1	-
20歳代	23	65.2	43.5	34.8	17.4	13.0	-	4.3	-
30歳代	26	53.8	38.5	15.4	30.8	34.6	-	3.8	-
40歳代	31	51.6	22.6	25.8	32.3	32.3	-	9.7	-
50歳代	32	50.0	37.5	31.3	37.5	28.1	3.1	-	-
60歳代	38	36.8	52.6	23.7	28.9	15.8	5.3	-	-
70歳以上	39	23.1	20.5	30.8	43.6	20.5	2.6	2.6	5.1
女性・18・19歳	11	54.5	36.4	27.3	18.2	9.1	-	-	-
20歳代	28	42.9	71.4	32.1	7.1	14.3	-	-	-
30歳代	22	81.8	31.8	31.8	13.6	22.7	-	-	-
40歳代	28	67.9	42.9	42.9	14.3	10.7	-	-	-
50歳代	28	67.9	39.3	28.6	25.0	14.3	-	3.6	-
60歳代	20	40.0	45.0	10.0	40.0	15.0	-	-	-
70歳以上	30	46.7	33.3	33.3	26.7	10.0	3.3	3.3	3.3
職業別									
自営業・家族従業（計）	42	47.6	35.7	33.3	35.7	11.9	-	4.8	-
雇用者（計）	189	55.6	40.2	25.4	26.5	24.9	0.5	2.6	-
無職（計）	132	47.0	38.6	31.8	22.7	13.6	2.3	1.5	2.3
ライフステージ別									
独身期	58	50.0	55.2	31.0	10.3	15.5	-	1.7	-
家族形成期	41	73.2	29.3	29.3	24.4	22.0	-	2.4	-
家族成長前期	46	58.7	41.3	28.3	28.3	19.6	-	2.2	-
家族成長後期	27	74.1	37.0	33.3	7.4	29.6	3.7	-	-
家族成熟期	55	50.9	43.6	18.2	34.5	23.6	-	1.8	-
高齢期	83	36.1	33.7	28.9	34.9	12.0	3.6	-	3.6
その他	55	41.8	30.9	34.5	30.9	21.8	1.8	9.1	-

（８－２）外国人増加をよいことだと思わない理由

◇「治安が悪化する（犯罪が増える）」72.4%と「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」67.9%が突出

（問9で「あまり、よいことだとは思わない」「よいことだとは思わない」のいずれかを答えた方に）

問9－２ その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



外国人増加をよいことだと思わない理由は、「治安が悪化する（犯罪が増える）」（72.4%）と「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」（67.9%）が突出して高くなっている。次いで、「自治会などの地域活動が難しくなる」（11.0%）、「日本の伝統や文化が損なわれる」（6.0%）、「日本人の雇用機会が奪われる」（6.0%）などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「治安が悪化する（犯罪が増える）」は北部地域（88.4%）で9割弱と最も高くなっている。また、「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」は秩父地域（100.0%）で最も高く、南部地域（75.5%）で7割台半ばとなっている。

②性別

「治安が悪化する（犯罪が増える）」は女性（76.3%）の方が男性（69.3%）よりも7.0ポイント高くなっている。

③年代別

「治安が悪化する（犯罪が増える）」は18・19歳（100.0%）、20歳代と30歳代（ともに88.2%）で8割以上と高くなっている。「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」は18・19歳（100.0%）、20歳代（76.5%）で高くなっている。

④性・年代別

「治安が悪化する（犯罪が増える）」は女性の18・19歳（100.0%）、30歳代（94.4%）、40歳代（92.3%）、20歳代（90.0%）で9割以上と高くなっている。また、「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」は女性の18・19歳（100.0%）、20歳代（90.0%）で9割以上と高くなっている。

⑤職業別

「治安が悪化する（犯罪が増える）」は雇用者（計）（78.4％）で8割弱と高く、「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」は自営業・家族従業（計）（73.8％）で7割強と高い。

⑥ライフステージ別

「治安が悪化する（犯罪が増える）」は家族形成期（93.1％）で9割強と最も高くなっている。「言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる」は、家族形成期（79.3％）で約8割と最も高くなっている。

○外国人増加をよいことだと思わない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

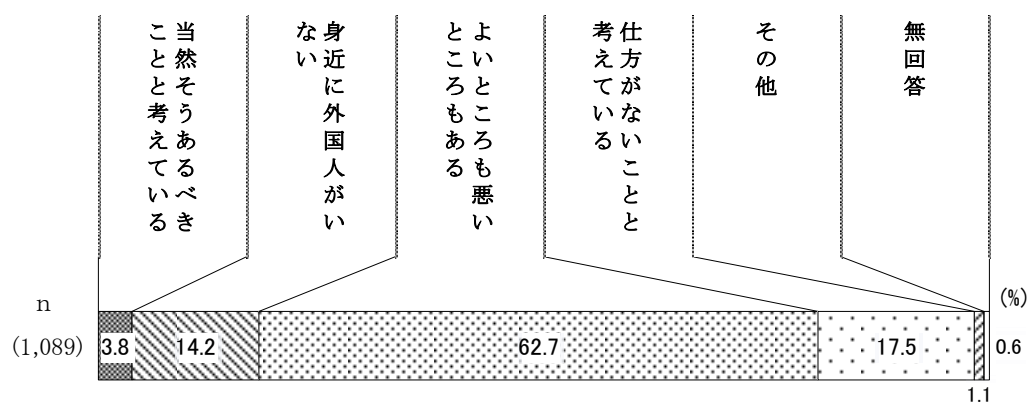
	調査数 n	治安が悪化する （犯罪が増える）	言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、トラブルが起こる	自治会などの活動が難しくなる地域	日本の伝統や文化が損なわれる	日本人の雇用機会が奪われる	その他	特にない	わからない	無回答
全 体	417	72.4	67.9	11.0	6.0	6.0	1.7	0.7	-	1.7
地域別										
南部地域	53	73.6	75.5	13.2	7.5	3.8	1.9	-	-	1.9
南西部地域	40	60.0	72.5	15.0	5.0	10.0	2.5	-	-	7.5
東部地域	62	77.4	53.2	11.3	4.8	8.1	1.6	-	-	-
さいたま地域	79	77.2	70.9	3.8	7.6	8.9	1.3	-	-	1.3
県央地域	22	72.7	59.1	13.6	4.5	4.5	-	4.5	-	4.5
川越比企地域	45	73.3	64.4	17.8	4.4	6.7	-	2.2	-	2.2
西部地域	28	64.3	67.9	10.7	7.1	3.6	3.6	-	-	-
利根地域	38	63.2	73.7	7.9	7.9	-	5.3	2.6	-	-
北部地域	43	88.4	67.4	11.6	4.7	4.7	-	-	-	-
秩父地域	7	14.3	100.0	14.3	-	-	-	-	-	-
性別										
男性	231	69.3	67.5	12.1	6.9	5.2	2.6	0.9	-	2.2
女性	186	76.3	68.3	9.7	4.8	7.0	0.5	0.5	-	1.1
年代別										
18・19歳	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	17	88.2	76.5	-	-	5.9	-	-	-	-
30歳代	51	88.2	62.7	-	3.9	7.8	3.9	-	-	2.0
40歳代	82	84.1	65.9	13.4	3.7	4.9	2.4	1.2	-	-
50歳代	79	77.2	70.9	8.9	5.1	3.8	-	-	-	3.8
60歳代	83	62.7	73.5	13.3	10.8	4.8	2.4	-	-	-
70歳以上	104	56.7	63.5	16.3	6.7	8.7	1.0	1.9	-	2.9
性・年代別										
男性・18・19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	7	85.7	57.1	-	-	14.3	-	-	-	-
30歳代	33	84.8	60.6	-	3.0	9.1	6.1	-	-	3.0
40歳代	56	80.4	64.3	16.1	3.6	5.4	3.6	1.8	-	-
50歳代	46	71.7	73.9	13.0	2.2	2.2	-	-	-	4.3
60歳代	43	55.8	74.4	11.6	20.9	2.3	2.3	-	-	-
70歳以上	46	52.2	65.2	17.4	6.5	6.5	2.2	2.2	-	4.3
女性・18・19歳	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	10	90.0	90.0	-	-	-	-	-	-	-
30歳代	18	94.4	66.7	-	5.6	5.6	-	-	-	-
40歳代	26	92.3	69.2	7.7	3.8	3.8	-	-	-	-
50歳代	33	84.8	66.7	3.0	9.1	6.1	-	-	-	3.0
60歳代	40	70.0	72.5	15.0	-	7.5	2.5	-	-	-
70歳以上	58	60.3	62.1	15.5	6.9	10.3	-	1.7	-	1.7
職業別										
自営業・家族従業（計）	42	71.4	73.8	14.3	7.1	2.4	-	-	-	-
雇用者（計）	218	78.4	68.8	8.3	4.6	5.5	2.3	0.5	-	1.8
無職（計）	155	64.5	65.2	13.5	7.7	7.1	1.3	1.3	-	1.9
ライフステージ別										
独身期	31	87.1	61.3	-	3.2	12.9	3.2	-	-	3.2
家族形成期	29	93.1	79.3	-	-	3.4	3.4	-	-	-
家族成長前期	44	88.6	61.4	13.6	6.8	4.5	2.3	-	-	-
家族成長後期	40	82.5	62.5	7.5	7.5	7.5	-	-	-	2.5
家族成熟期	98	65.3	67.3	14.3	7.1	5.1	-	1.0	-	1.0
高齢期	115	62.6	72.2	14.8	6.1	7.0	2.6	0.9	-	0.9
その他	60	66.7	66.7	10.0	6.7	3.3	1.7	1.7	-	5.0

（８－３）外国人増加をよいとも悪いともいえない理由

◇「よいところも悪いところもある」が62.7%

（問９で「よいとも悪いともいえない」を答えた方に）

問９－３ その理由は何ですか。次の中から１つ選んでください。



外国人増加をよいとも悪いともいえない理由は、「よいところも悪いところもある」（62.7%）が6割強と最も高く、「仕方がないことと考えている」（17.5%）が1割台半ばを超え、「身近に外国人がいない」（14.2%）が1割台半ばとなっている。

【属性別比較】

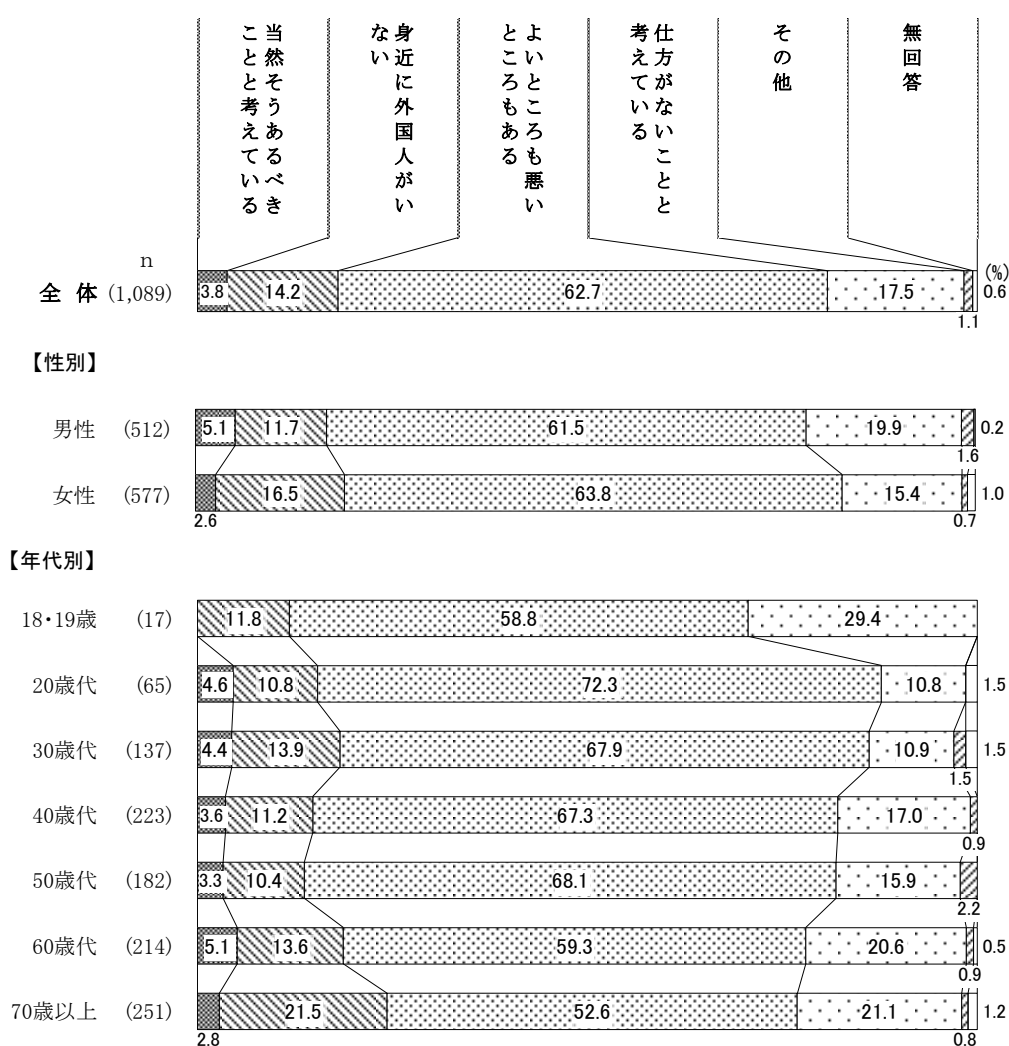
①性別

「身近に外国人がいない」は女性（16.5%）の方が男性（11.7%）よりも4.8ポイント高くなっている。一方、「仕方がないことと考えている」は男性（19.9%）の方が女性（15.4%）よりも4.5ポイント高くなっている。

②年代別

「よいところも悪いところもある」は20歳代（72.3%）で7割強と最も高くなっている。「仕方がないことと考えている」は18・19歳（29.4%）で約3割と最も高くなっている。また、「身近に外国人がいない」は70歳以上（21.5%）で2割強と最も高くなっている。

○外国人増加をよいとも悪いともいえない理由・性別／年代別



③地域別

「よいところも悪いところもある」は秩父地域（75.0%）で7割台半ばと最も高くなっている。

④性・年代別

「よいところも悪いところもある」は女性の18・19歳（87.5%）で8割台半ばを超えて最も高く、20歳代（76.2%）で7割台半ばを超えている。「身近に外国人がいない」は女性70歳以上（26.7%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤職業別

「よいところも悪いところもある」は雇用者（計）（67.2%）で6割台半ばを超えて高く、「仕方がないことと考えている」は自営業・家族従業（計）（21.8%）で2割強と高くなっている。

⑥ライフステージ別

「よいところも悪いところもある」は家族形成期（71.4%）で7割強と最も高くなっている。

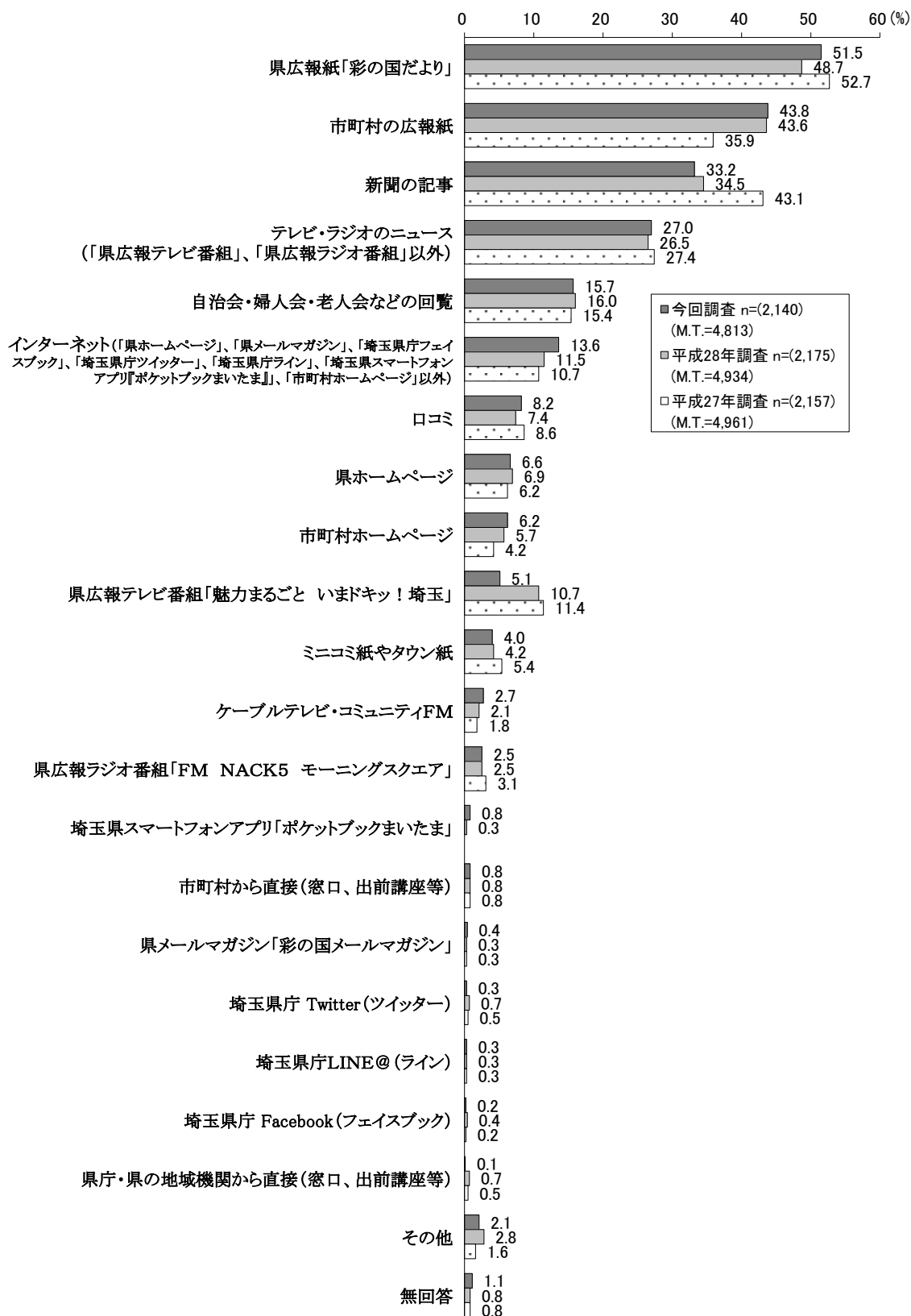
○外国人増加をよいとも悪いともいえない理由・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	当然そうあるべきこと と考えている	身近に外国人がいない	よいところも悪いところもある	仕方がないことと考えている	その他	無回答
全 体	1,089	3.8	14.2	62.7	17.5	1.1	0.6
地域別							
南部地域	112	2.7	11.6	58.0	25.0	1.8	0.9
南西部地域	82	3.7	14.6	62.2	17.1	-	2.4
東部地域	182	3.8	11.0	65.4	18.7	1.1	-
さいたま地域	197	6.6	17.3	61.4	14.2	0.5	-
県央地域	88	4.5	14.8	52.3	22.7	3.4	2.3
川越比企地域	107	0.9	13.1	64.5	20.6	0.9	-
西部地域	102	3.9	11.8	69.6	12.7	1.0	1.0
利根地域	105	1.9	17.1	55.2	25.7	-	-
北部地域	94	3.2	18.1	72.3	4.3	2.1	-
秩父地域	20	5.0	10.0	75.0	5.0	-	5.0
性・年代別							
男性・18・19歳	9	-	22.2	33.3	44.4	-	-
20歳代	23	13.0	8.7	65.2	13.0	-	-
30歳代	65	4.6	4.6	75.4	13.8	1.5	-
40歳代	110	4.5	10.0	65.5	19.1	0.9	-
50歳代	87	5.7	10.3	59.8	20.7	3.4	-
60歳代	102	5.9	14.7	54.9	23.5	1.0	-
70歳以上	116	3.4	15.5	58.6	19.8	1.7	0.9
女性・18・19歳	8	-	-	87.5	12.5	-	-
20歳代	42	-	11.9	76.2	9.5	-	2.4
30歳代	72	4.2	22.2	61.1	8.3	1.4	2.8
40歳代	113	2.7	12.4	69.0	15.0	0.9	-
50歳代	95	1.1	10.5	75.8	11.6	1.1	-
60歳代	112	4.5	12.5	63.4	17.9	0.9	0.9
70歳以上	135	2.2	26.7	47.4	22.2	-	1.5
職業別							
自営業・家族従業（計）	101	3.0	9.9	62.4	21.8	2.0	1.0
雇用者（計）	570	4.2	10.9	67.2	15.6	1.4	0.7
無職（計）	413	3.4	19.9	56.7	19.1	0.5	0.5
ライフステージ別							
独身期	112	5.4	12.5	65.2	14.3	1.8	0.9
家族形成期	77	2.6	10.4	71.4	11.7	1.3	2.6
家族成長前期	126	4.8	11.9	65.1	16.7	1.6	-
家族成長後期	77	1.3	10.4	68.8	15.6	2.6	1.3
家族成熟期	234	5.1	12.8	62.0	19.2	0.9	-
高齢期	301	3.0	19.3	55.1	20.6	1.0	1.0
その他	162	3.1	13.6	67.3	16.0	-	-

(9) 埼玉県に関する情報の入手先

◇「県広報紙「彩の国だより」」が51.5%

問10 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。



※ 平成27年調査から「埼玉県庁LINE@(ライン)」を、平成28年調査から「埼玉県スマートフォンアプリ『ポケットブックまいたま』」を追加した。今回調査から番組名の変更に伴い、「県広報テレビ番組『テレ玉 彩の国ニュース ほっと』」を「県広報テレビ番組『魅力まるごと いまドキッ! 埼玉』」へ変更した。

埼玉県に関する情報の入手先は、「県広報紙「彩の国だより」」（51.5%）が5割強と最も高く、次いで、「市町村の広報紙」（43.8%）が4割強、「新聞の記事」（33.2%）が3割強となっている。以下、「テレビ・ラジオのニュース」（27.0%）、「自治会・婦人会・老人会などの回覧」（15.7%）、「インターネット」（13.6%）、「口コミ」（8.2%）などとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「県広報紙「彩の国だより」」は2.8ポイント増加、「インターネット」は2.1ポイント増加している。

【属性別比較】

①地域別

「県広報紙「彩の国だより」」はさいたま地域（62.4%）で6割強と最も高くなっている。「市町村の広報紙」は秩父地域（52.8%）で5割強と最も高くなっている。「新聞の記事」は秩父地域（50.0%）で5割と最も高くなっている。

②性別

「市町村の広報紙」は女性（49.0%）の方が男性（38.6%）よりも10.4ポイント高く、「自治会・婦人会・老人会などの回覧」は女性（18.1%）の方が男性（13.3%）よりも4.8ポイント高くなっている。一方で、「インターネット」は男性（17.5%）の方が女性（9.6%）よりも7.9ポイント高く、「新聞の記事」は男性（35.5%）の方が女性（30.8%）よりも4.7ポイント高くなっている。

③年代別

「県広報紙「彩の国だより」」は50歳代以上、「市町村の広報紙」は60歳代以上で5割以上となり高くなっている。「インターネット」は20歳代（34.7%）で3割台半ばと最も高くなっている。

④性・年代別

「県広報紙「彩の国だより」」は男性の70歳以上（73.3%）で7割強と最も高く、20歳代（18.3%）で2割弱と最も低くなっている。「市町村の広報紙」は女性70歳以上（57.7%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「インターネット」は男女ともに20歳代（男性45.1%、女性27.1%）でそれぞれ最も高く、年代が上がるほど割合が低くなる傾向になっている。

⑤職業別

「県広報紙「彩の国だより」」は無職（計）（61.0%）で6割強と最も高くなっている。「インターネット」は雇用者（計）（18.6%）で2割弱と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「県広報紙「彩の国だより」」は家族成長後期（57.9%）から高齢期（70.0%）で高くなっており、「市町村の広報紙」は家族成長前期（46.1%）から高齢期（56.6%）で高くなっている。「インターネット」は独身期（29.8%）から家族成長前期（21.9%）で高くなっている。

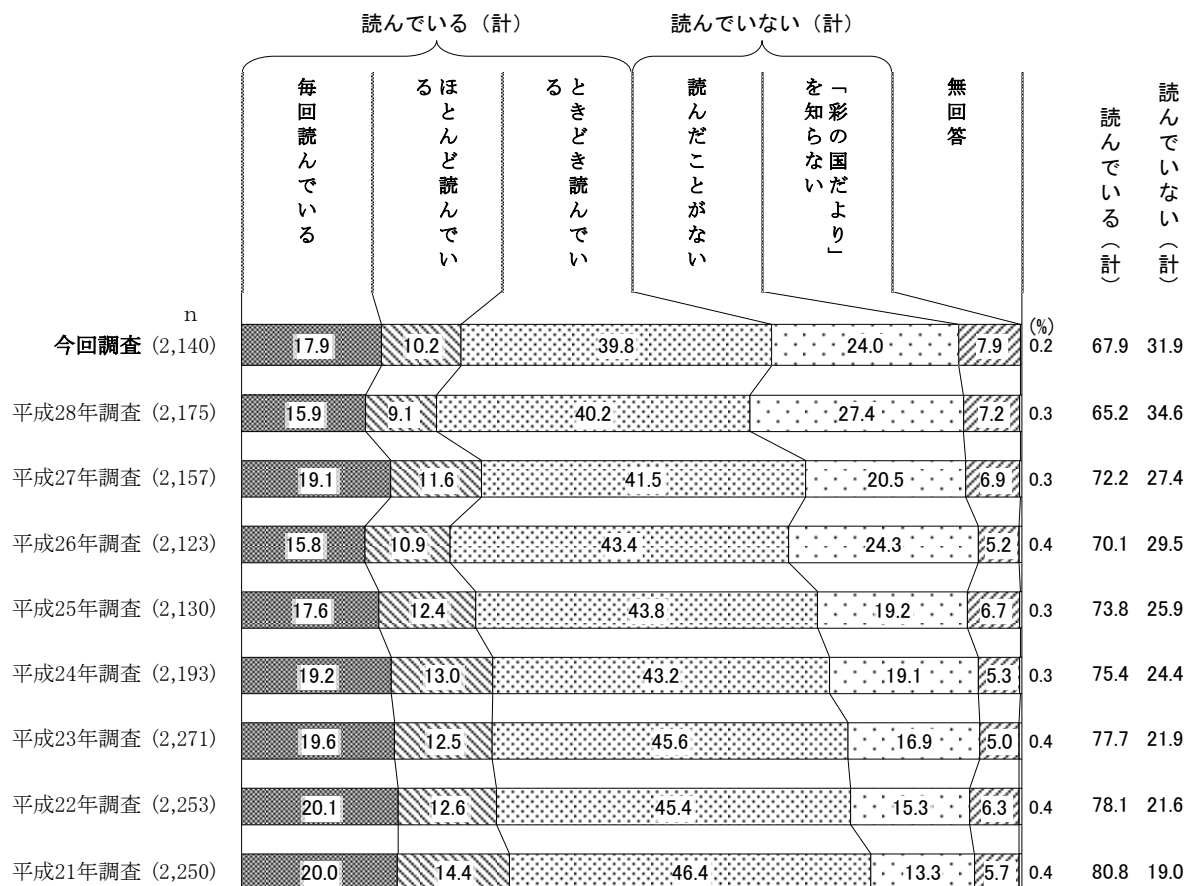
○埼玉県に関する情報の入手先・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

																								(%)
	調査数	県広報紙「彩の国だより」	市町村の広報紙	新聞の記事	テレビ・ラジオのニュース（「県広報テレビ番組」以外）	自治会・婦人会・老人会などの回覧	インターネット（「県ホームページ」、「県メールマガジン」、「埼玉県庁フェイスブック」、「埼玉県庁ツイッター」、「埼玉県庁ホームページ」以外）	県ホームページ	市町村ホームページ	県広報テレビ番組「魅力まるごと いまドキッ！埼玉」	ミニコミ紙やタウン紙	ケーブルテレビ・コミュニティFM	県広報ラジオ番組「FM NACK5 モーニングスクエア」	埼玉県スマートフォンアプリ「ポケットブックまいたま」	市町村から直接（窓口、出前講座等）	県メールマガジン「彩の国メールマガジン」	埼玉県庁Twitter（ツイッター）	埼玉県庁LINE@（ライン）	埼玉県庁Facebook（フェイスブック）	県庁・県の地域機関から直接（窓口、出前講座等）	その他	無回答		
全 体	2,140	51.5	43.8	33.2	27.0	15.7	13.6	8.2	6.6	6.2	5.1	4.0	2.7	2.5	0.8	0.8	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	2.1	1.1	
地域別																								
南部地域	203	51.2	35.5	28.1	28.6	13.8	15.8	6.9	6.9	7.9	6.4	3.0	3.0	1.5	1.0	0.5	0.5	1.0	－	1.0	－	3.4	2.0	
南西部地域	171	50.3	46.8	31.6	21.6	11.1	13.5	7.0	7.0	8.2	3.5	2.3	1.2	0.6	－	0.6	0.6	－	0.6	0.6	－	4.1	0.6	
東部地域	314	50.0	36.0	32.5	31.2	12.7	12.7	6.1	6.1	8.0	4.5	2.2	1.3	1.6	1.0	0.3	0.3	1.0	0.3	－	1.9	1.3		
さいたま地域	402	62.4	44.0	29.1	23.1	25.1	11.2	6.5	7.2	4.7	3.2	7.0	2.2	2.2	0.5	0.7	1.0	－	－	0.2	1.2	1.2		
県央地域	163	54.6	47.2	30.7	21.5	7.4	14.7	8.6	8.6	5.5	5.5	4.9	3.7	1.8	－	2.5	－	－	0.6	－	2.5	1.8		
川越比企地域	236	44.9	45.3	35.6	31.4	16.5	15.3	7.6	3.0	4.2	5.5	3.0	3.8	1.7	－	0.8	0.4	1.3	－	－	2.5	0.4		
西部地域	221	52.0	43.4	33.0	26.2	8.6	17.2	8.1	7.7	9.5	4.5	4.5	5.4	5.0	1.4	0.9	0.5	0.5	0.9	－	1.8	1.4		
利根地域	211	44.5	48.8	37.0	26.1	19.9	14.2	10.4	6.2	5.7	6.6	2.8	1.9	1.9	0.9	－	－	－	－	0.5	0.9	0.9		
北部地域	183	44.8	50.8	42.1	30.6	15.8	9.8	5.5	7.7	6.0	1.6	1.1	1.1	6.0	1.6	0.5	－	－	－	－	1.6	0.5		
秩父地域	36	50.0	52.8	50.0	36.1	19.4	11.1	5.6	5.6	2.8	11.1	－	－	8.3	－	－	－	－	－	－	－	－		
性別																								
男性	1,075	49.4	38.6	35.5	28.3	13.3	17.5	9.1	7.7	6.0	5.7	2.5	3.5	3.4	1.3	0.6	0.5	0.3	－	0.3	0.2	2.4	0.9	
女性	1,065	53.6	49.0	30.8	25.6	18.1	9.6	7.3	5.4	6.3	4.6	5.4	1.8	1.5	0.3	1.0	0.4	0.4	0.6	0.2	－	1.7	1.3	
年代別																								
18・19歳	45	22.2	22.2	20.0	37.8	8.9	20.0	15.6	4.4	6.7	2.2	2.2	4.4	－	－	－	2.2	－	－	－	－	2.2		
20歳代	167	20.4	18.6	25.1	34.7	3.0	34.7	15.0	6.0	7.8	0.6	3.0	2.4	0.6	－	－	3.0	1.8	0.6	－	6.6	3.6		
30歳代	279	30.8	37.6	18.3	28.7	13.3	23.7	12.2	11.1	12.9	3.6	4.7	1.8	2.2	1.1	1.1	0.4	－	0.4	0.4	2.9	1.8		
40歳代	421	42.5	41.3	23.3	23.8	16.6	18.5	9.0	8.6	6.9	2.6	5.7	3.8	4.0	1.2	1.2	0.5	0.2	0.2	0.5	2.4	1.0		
50歳代	356	58.4	42.7	37.6	25.3	13.2	11.5	5.3	9.3	5.9	3.4	5.1	3.1	2.8	0.8	0.6	0.6	－	0.3	0.3	1.7	0.6		
60歳代	387	64.9	51.9	43.9	26.9	20.7	8.0	4.9	5.2	4.1	8.3	3.9	2.6	2.8	1.3	0.8	－	－	－	－	1.0	1.0		
70歳以上	485	68.9	54.4	42.5	26.4	19.2	1.4	7.0	1.9	2.9	8.9	1.9	1.6	1.0	－	0.8	0.8	－	－	－	1.0	0.4		
性・年代別																								
男性・18・19歳	22	22.7	18.2	22.7	18.2	4.5	22.7	18.2	9.1	9.1	－	－	4.5	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
20歳代	71	18.3	11.3	19.7	36.6	1.4	45.1	21.1	5.6	5.6	1.4	－	4.2	4.2	1.4	－	2.8	－	1.4	－	2.8	2.8		
30歳代	144	25.0	28.5	20.1	34.0	8.3	29.2	14.6	13.2	14.6	4.9	2.8	3.5	4.2	1.4	1.4	－	－	0.7	0.7	4.2	1.4		
40歳代	231	41.1	35.9	25.5	26.0	14.7	22.5	10.0	7.8	5.6	3.9	3.9	3.9	5.6	1.7	0.9	0.9	0.4	－	0.4	2.6	0.9		
50歳代	183	51.9	36.6	43.2	30.1	10.4	14.8	4.4	9.8	4.9	4.4	2.7	3.8	3.3	1.1	－	1.1	－	－	0.5	2.7	1.1		
60歳代	199	61.3	49.2	45.7	28.6	18.1	12.1	6.5	8.0	5.0	7.0	3.5	3.5	3.5	2.5	－	－	－	－	2.0	0.5			
70歳以上	225	73.3	50.7	46.7	23.6	17.8	2.7	6.2	2.7	2.7	9.8	0.9	2.7	0.9	－	0.9	0.4	－	－	－	1.3	0.4		
女性・18・19歳	23	21.7	26.1	17.4	56.5	13.0	17.4	13.0	－	4.3	4.3	4.3	4.3	－	－	－	4.3	－	－	－	4.3			
20歳代	96	21.9	24.0	29.2	33.3	4.2	27.1	10.4	6.3	9.4	－	5.2	2.1	1.0	－	－	3.1	3.1	－	－	9.4	4.2		
30歳代	135	37.0	47.4	16.3	23.0	18.5	17.8	9.6	8.9	11.1	2.2	6.7	－	－	0.7	0.7	0.7	－	0.7	－	1.5	2.2		
40歳代	190	44.2	47.9	20.5	21.1	18.9	13.7	7.9	9.5	8.4	1.1	7.9	3.7	2.1	0.5	1.6	－	0.5	0.5	－	2.1	1.1		
50歳代	173	65.3	49.1	31.8	20.2	16.2	8.1	6.4	8.7	6.9	2.3	7.5	2.3	2.3	0.6	1.2	－	0.6	0.6	－	0.6	－		
60歳代	188	68.6	54.8	42.0	25.0	23.4	3.7	3.2	2.1	3.2	9.6	4.3	1.6	2.1	－	1.6	－	－	－	－	1.6	－		
70歳以上	260	65.0	57.7	38.8	28.8	20.4	0.4	7.7	1.2	3.1	8.1	2.7	0.8	1.2	－	0.8	1.2	－	－	－	0.8	0.4		
職業別																								
自営業・家族従業（計）	202	58.4	44.1	33.7	28.2	18.3	10.9	9.9	6.9	3.0	8.4	1.0	2.0	3.0	0.5	－	－	－	－	－	2.5	－		
雇用者（計）	1,125	43.6	39.5	31.7	27.4	13.8	18.6	7.7	8.2	7.6	3.0	4.7	3.4	2.8	1.1	1.1	0.5	0.3	0.4	0.2	2.8	1.5		
無職（計）	801	61.0	50.1	35.1	26.3	17.7	7.0	8.1	4.2	4.9	7.2	3.7	1.9	1.9	0.5	0.6	0.4	0.5	0.2	0.1	1.0	0.9		
ライフステージ別																								
独身期	245	23.3	18.8	24.5	36.7	4.1	29.8	15.5	6.1	7.3	2.0	3.3	3.3	1.6	0.4	－	2.0	0.8	－	－	4.5	3.7		
家族形成期	171	31.0	39.2	18.1	27.5	11.7	24.0	8.8	12.9	12.3	2.9	5.8	2.3	2.3	1.2	1.2	0.6	0.6	1.2	－	4.7	－		
家族成長前期	256	39.5	46.1	20.3	19.9	19.1	21.9	9.8	8.6	10.2	2.0	3.5	4.3	3.9	0.8	2.0	－	0.4	0.8	0.4	1.2	2.3		
家族成長後期	164	57.9	47.0	29.3	23.2	14.0	12.2	6.7	12.8	7.9	1.8	6.1	2.4	1.8	0.6	－	－	－	0.6	－	2.4	－		
家族成熟期	431	59.6	47.8	39.0	25.8	19.3	9.7	5.6	5.3	5.1	5.6	5.3	2.8	3.2	0.9	0.7	0.5	－	0.2	0.2	1.4	0.5		
高齢期	557	70.0	56.6	43.3	25.5	18.7	3.1	6.3	2.2	3.2	8.4	2.0	1.8	1.3	0.2	0.9	0.7	－	－	－	0.7	0.5		
その他	316	47.2	34.2	34.8	31.0	14.9	13.0	8.9	8.2	4.4	6.6	4.4	2.5	3.5	1.9	0.6	0.3	－	0.3	－	2.5	1.1		

(10) 県広報紙「彩の国だより」の閲読状況

◇『読んでいる（計）』が67.9%

問11 県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。



県広報紙「彩の国だより」の閲読状況は、「ときどき読んでいる」（39.8％）が約4割と最も高く、これに「毎回読んでいる」（17.9％）と「ほとんど読んでいる」（10.2％）を合わせた『読んでいる（計）』（67.9％）は6割台半ばを超えている。一方で、「読んだことがない」（24.0％）と「「彩の国だより」を知らない」（7.9％）を合わせた『読んでいない（計）』（31.9％）は3割強となっている。

【過去調査との比較】

『読んでいる（計）』は、平成21年調査以降は徐々に減少傾向にあり、平成28年調査では7.0ポイント減少したが、今回調査では2.7ポイント増加している。

【属性別比較】

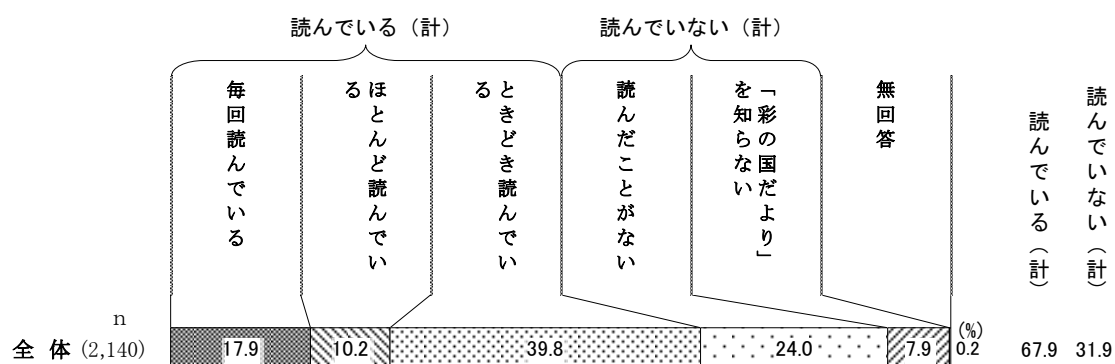
①性別

『読んでいる（計）』は女性（70.7%）の方が男性（65.2%）よりも5.5ポイント高くなっている。

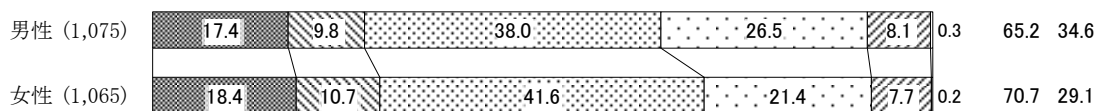
②年代別

『読んでいる（計）』は年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上（83.1%）で最も高くなっている。

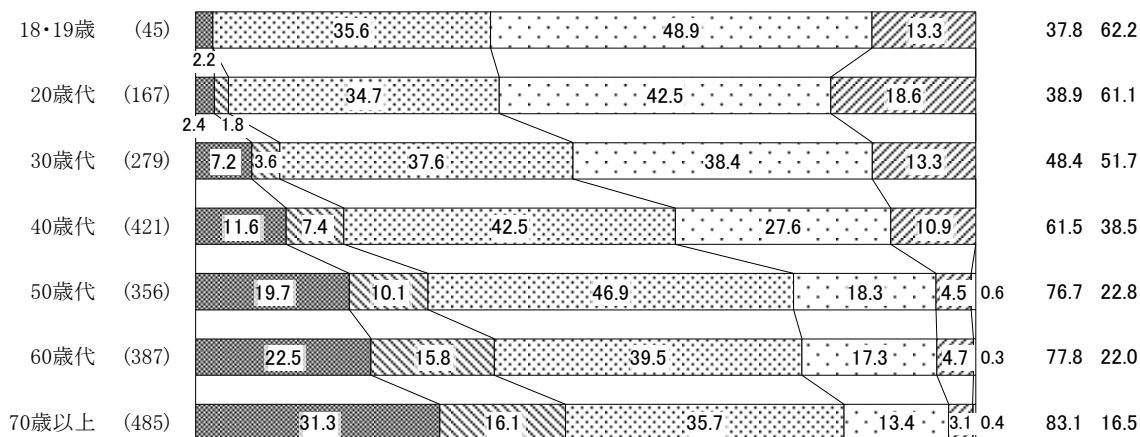
○県広報紙「彩の国だより」の閱讀状況・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『読んでいる（計）』はさいたま地域（76.7％）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『読んでいない（計）』は秩父地域（41.7％）で4割強と最も高くなっている。

④性・年代別

『読んでいる（計）』は男性70歳以上（84.4％）で8割台半ばと最も高く、男性18・19歳（31.8％）では3割強と最も低くなっている。

⑤職業別

『読んでいる（計）』は雇用者（計）（62.0％）で6割強と最も低くなっている。

⑥ライフステージ別

『読んでいる（計）』は、家族成長後期（74.5％）から高齢期（83.1％）で高くなっている。

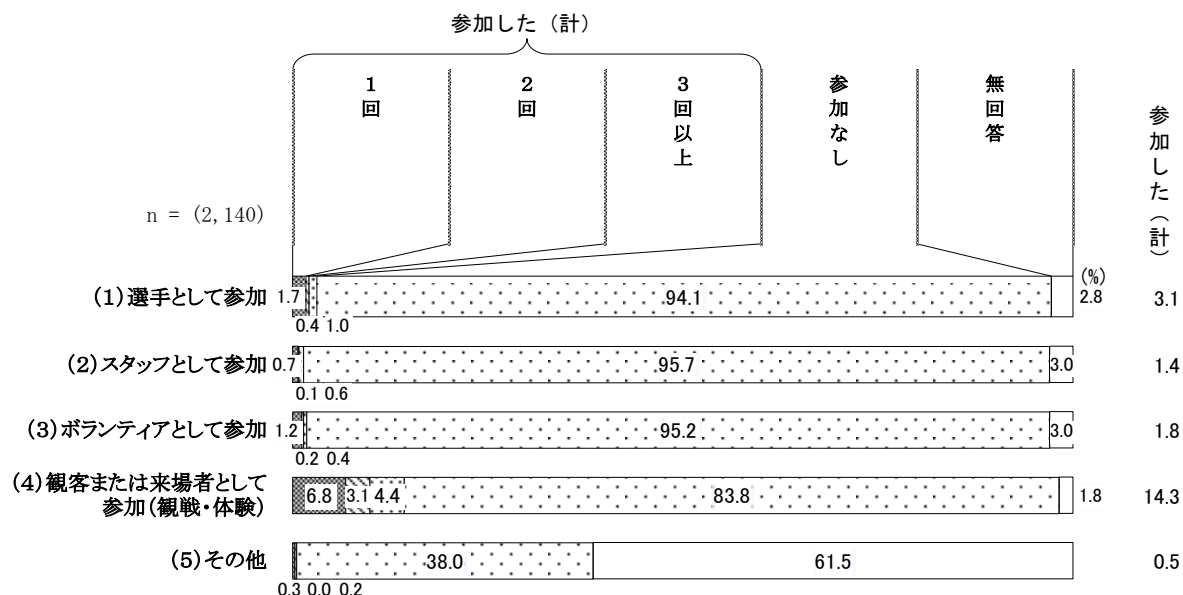
○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回読んでいる	ほとんど読んでいる	ときどき読んでいる	読んだことがない	知らない 「彩の国だより」を	無回答	（％）	
								読んでいる（計）	読んでいない（計）
全 体	2,140	17.9	10.2	39.8	24.0	7.9	0.2	67.9	31.9
地域別									
南部地域	203	16.7	3.4	42.4	30.0	6.9	0.5	62.5	36.9
南西部地域	171	13.5	5.3	53.2	18.7	9.4	-	72.0	28.1
東部地域	314	15.9	9.6	39.2	29.6	5.7	-	64.7	35.3
さいたま地域	402	19.7	15.2	41.8	16.4	7.0	-	76.7	23.4
県央地域	163	20.9	11.0	37.4	22.7	8.0	-	69.3	30.7
川越比企地域	236	17.4	9.3	37.3	27.1	8.9	-	64.0	36.0
西部地域	221	24.4	12.7	32.6	23.1	7.2	-	69.7	30.3
利根地域	211	12.8	11.4	43.1	23.7	7.6	1.4	67.3	31.3
北部地域	183	15.8	10.4	34.4	26.2	12.6	0.5	60.6	38.8
秩父地域	36	33.3	2.8	22.2	30.6	11.1	-	58.3	41.7
性・年代別									
男性・18・19歳	22	-	-	31.8	63.6	4.5	-	31.8	68.1
20歳代	71	1.4	4.2	31.0	47.9	15.5	-	36.6	63.4
30歳代	144	4.9	2.1	37.5	43.1	12.5	-	44.5	55.6
40歳代	231	10.8	5.6	40.3	30.3	13.0	-	56.7	43.3
50歳代	183	19.1	8.2	44.3	21.3	6.0	1.1	71.6	27.3
60歳代	199	24.6	15.1	36.2	17.6	6.5	-	75.9	24.1
70歳以上	225	31.1	18.2	35.1	13.8	1.3	0.4	84.4	15.1
女性・18・19歳	23	4.3	-	39.1	34.8	21.7	-	43.4	56.5
20歳代	96	3.1	-	37.5	38.5	20.8	-	40.6	59.3
30歳代	135	9.6	5.2	37.8	33.3	14.1	-	52.6	47.4
40歳代	190	12.6	9.5	45.3	24.2	8.4	-	67.4	32.6
50歳代	173	20.2	12.1	49.7	15.0	2.9	-	82.0	17.9
60歳代	188	20.2	16.5	43.1	17.0	2.7	0.5	79.8	19.7
70歳以上	260	31.5	14.2	36.2	13.1	4.6	0.4	81.9	17.7
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	21.8	8.9	43.6	15.3	9.9	0.5	74.3	25.2
雇用者（計）	1,125	11.7	9.1	41.2	28.7	9.1	0.2	62.0	37.8
無職（計）	801	25.6	12.4	36.5	19.5	5.9	0.2	74.5	25.4
ライフステージ別									
独身期	245	3.3	1.6	34.7	46.1	14.3	-	39.6	60.4
家族形成期	171	6.4	4.1	40.4	36.8	12.3	-	50.9	49.1
家族成長前期	256	13.3	7.0	37.5	26.2	16.0	-	57.8	42.2
家族成長後期	164	15.9	11.6	47.0	18.9	6.1	0.6	74.5	25.0
家族成熟期	431	22.0	11.8	43.6	17.9	4.4	0.2	77.4	22.3
高齢期	557	30.3	15.8	37.0	13.5	3.2	0.2	83.1	16.7
その他	316	12.7	10.1	41.1	27.5	7.9	0.6	63.9	35.4

(11) スポーツイベントへの参加状況

◇『参加した（計）』は観客または来場者として参加（観戦・体験）が14.3%

問12 過去1年間のスポーツイベント（例.さいたま国際マラソンへの出場、プロスポーツの観戦など）への参加状況について、各項目ごとに参加回数をお答えください。（活動内容ごとに1つずつ選択）



※「(5) その他」については、具体的な内容の回答を記載した（116ページ参照）。

スポーツイベントへの参加状況について、「1回」、「2回」、「3回以上」を合わせた『参加した（計）』は、観客または来場者として参加（観戦・体験）（14.3%）が1割台半ばと最も高く、それ以外は1割未満となっている。一方、「参加なし」は、スタッフとして参加（95.7%）、ボランティアとして参加（95.2%）、選手として参加（94.1%）、観客または来場者として参加（観戦・体験）（83.8%）で高くなっている。

（１）選手として参加

『参加した（計）』は3.1%、「参加なし」（94.1%）は9割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『参加した（計）』は0.5ポイント減少している。

【属性別比較】

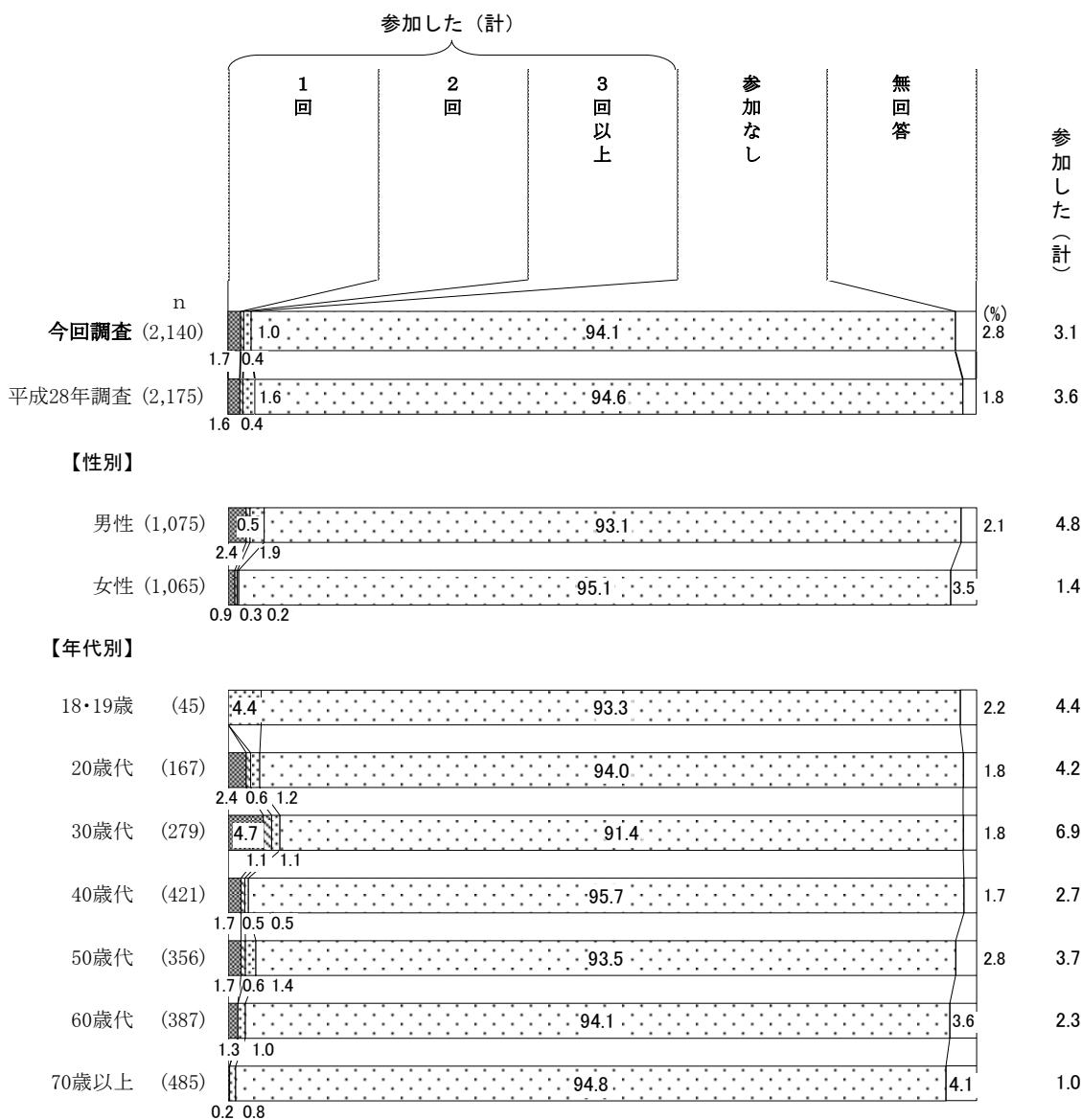
①性別

『参加した（計）』は男性（4.8%）の方が女性（1.4%）よりも3.4ポイント高くなっている。

②年代別

『参加した（計）』はすべての年代で1割未満だが、30歳で6.9%とやや高くなっている。一方、「参加なし」はすべての年代で9割を超えている。

○選手として参加・過去調査との比較／性別／年代別



③地域別

『参加した（計）』は秩父地域（5.6％）で最も高く、東部地域（0.9％）で最も低くなっている。「参加なし」は秩父地域（86.1％）以外の地域で9割を超えている。

④性・年代別

『参加した（計）』は男性30歳代（10.4％）で最も高くなっている。「参加なし」は男性の20歳代（88.7％）と30歳代（87.5％）以外の年代で9割を超えている。

⑤職業別

『参加した（計）』はすべて1割未満、「参加なし」はすべて9割を超えている。

⑥ライフステージ別

『参加した（計）』は家族成長前期（5.9％）で最も高く、高齢期（1.8％）で最も低くなっている。

○選手として参加・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	1回	2回	3回以上	参加なし	無回答	(%) 参加した（計）
全 体	2,140	1.7	0.4	1.0	94.1	2.8	3.1
地域別							
南部地域	203	1.5	1.0	1.5	90.6	5.4	4.0
南西部地域	171	1.2	-	3.5	90.6	4.7	4.7
東部地域	314	0.6	-	0.3	98.7	0.3	0.9
さいたま地域	402	1.5	0.5	0.7	95.5	1.7	2.7
県央地域	163	2.5	-	1.8	90.8	4.9	4.3
川越比企地域	236	1.7	0.8	0.8	94.9	1.7	3.3
西部地域	221	1.8	0.5	1.4	94.6	1.8	3.7
利根地域	211	2.8	0.5	0.5	93.8	2.4	3.8
北部地域	183	1.6	-	-	93.4	4.9	1.6
秩父地域	36	5.6	-	-	86.1	8.3	5.6
性・年代別							
男性・18・19歳	22	-	-	4.5	95.5	-	4.5
20歳代	71	5.6	1.4	2.8	88.7	1.4	9.8
30歳代	144	8.3	0.7	1.4	87.5	2.1	10.4
40歳代	231	2.6	0.9	0.9	94.4	1.3	4.4
50歳代	183	0.5	0.5	2.7	94.0	2.2	3.7
60歳代	199	1.5	-	2.0	94.0	2.5	3.5
70歳以上	225	-	-	1.8	95.1	3.1	1.8
女性・18・19歳	23	-	-	4.3	91.3	4.3	4.3
20歳代	96	-	-	-	97.9	2.1	-
30歳代	135	0.7	1.5	0.7	95.6	1.5	2.9
40歳代	190	0.5	-	-	97.4	2.1	0.5
50歳代	173	2.9	0.6	-	93.1	3.5	3.5
60歳代	188	1.1	-	-	94.1	4.8	1.1
70歳以上	260	0.4	-	-	94.6	5.0	0.4
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	-	0.5	1.0	95.5	3.0	1.5
雇用者（計）	1,125	2.7	0.5	1.2	93.7	2.0	4.4
無職（計）	801	0.7	0.1	0.9	94.8	3.5	1.7
ライフステージ別							
独身期	245	2.0	0.8	1.6	94.3	1.2	4.4
家族形成期	171	3.5	-	1.2	93.0	2.3	4.7
家族成長前期	256	4.3	1.2	0.4	93.4	0.8	5.9
家族成長後期	164	1.8	1.2	1.8	92.7	2.4	4.8
家族成熟期	431	1.2	0.2	0.5	96.3	1.9	1.9
高齢期	557	0.7	-	1.1	95.2	3.1	1.8
その他	316	0.6	-	1.3	91.1	7.0	1.9

（２）スタッフとして参加

『参加した（計）』は1.4%、「参加なし」（95.7%）は9割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『参加した（計）』は1.1ポイント減少している。

【属性別比較】

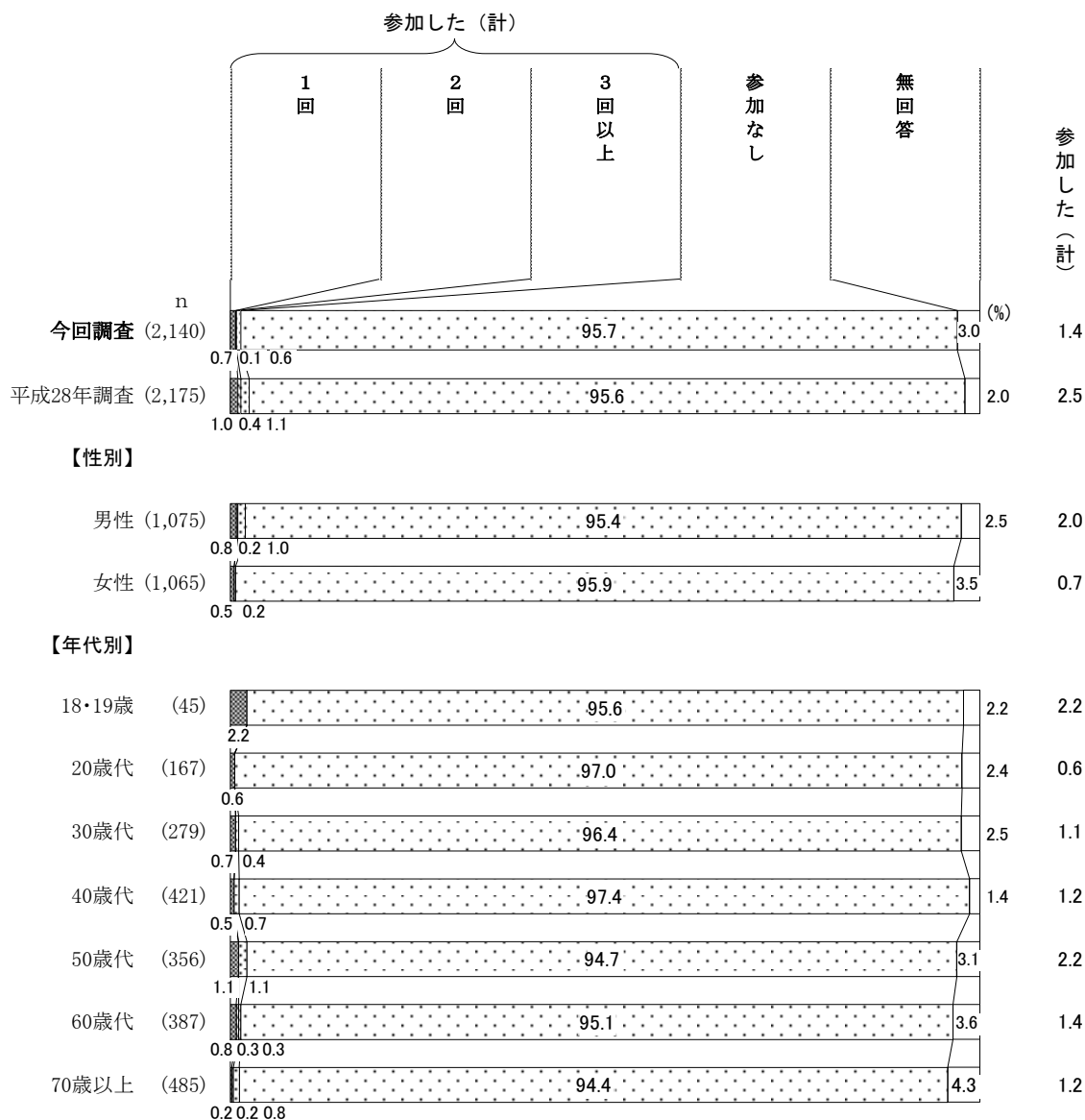
①性別

『参加した（計）』は男性（2.0%）、女性（0.7%）ともに1割未満と低くなっている。

②年代別

『参加した（計）』はすべての年代で1割未満と低く、「参加なし」はすべての年代で9割を超えている。

○スタッフとして参加・過去調査との比較／性別／年代別



③地域別

『参加した（計）』は南西部地域（2.4％）で最も高く、秩父地域（0.0％）は該当がない。「参加なし」はすべての地域で9割を超えている。

④性・年代別

『参加した（計）』は女性18・19歳（4.3％）で最も高くなっている。「参加なし」はすべての年代で9割を超えている。

⑤職業別

『参加した（計）』はすべて1割未満、「参加なし」はすべて9割を超えている。

⑥ライフステージ別

『参加した（計）』は家族成長後期（2.4％）で最も高く、家族形成期（0.0％）は該当がない。

○スタッフとして参加・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	1回	2回	3回以上	参加なし	無回答	(%) 参加した（計）
全 体	2,140	0.7	0.1	0.6	95.7	3.0	1.4
地域別							
南部地域	203	-	-	0.5	92.1	7.4	0.5
南西部地域	171	1.2	0.6	0.6	92.4	5.3	2.4
東部地域	314	0.3	-	0.6	98.7	0.3	0.9
さいたま地域	402	0.7	-	0.5	97.0	1.7	1.2
県央地域	163	0.6	-	1.2	93.3	4.9	1.8
川越比企地域	236	0.8	-	1.3	96.2	1.7	2.1
西部地域	221	0.9	0.5	0.5	96.8	1.4	1.9
利根地域	211	1.4	-	-	96.2	2.4	1.4
北部地域	183	-	-	0.5	94.5	4.9	0.5
秩父地域	36	-	-	-	91.7	8.3	-
性・年代別							
男性・18・19歳	22	-	-	-	100.0	-	-
20歳代	71	1.4	-	-	95.8	2.8	1.4
30歳代	144	0.7	-	-	95.8	3.5	0.7
40歳代	231	0.4	-	1.3	97.0	1.3	1.7
50歳代	183	1.6	-	2.2	94.0	2.2	3.8
60歳代	199	1.0	0.5	0.5	95.5	2.5	2.0
70歳以上	225	0.4	0.4	1.3	94.2	3.6	2.1
女性・18・19歳	23	4.3	-	-	91.3	4.3	4.3
20歳代	96	-	-	-	97.9	2.1	-
30歳代	135	0.7	-	0.7	97.0	1.5	1.4
40歳代	190	0.5	-	-	97.9	1.6	0.5
50歳代	173	0.6	-	-	95.4	4.0	0.6
60歳代	188	0.5	-	-	94.7	4.8	0.5
70歳以上	260	-	-	0.4	94.6	5.0	0.4
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	0.5	-	0.5	96.0	3.0	1.0
雇用者（計）	1,125	0.9	0.1	0.7	96.1	2.2	1.7
無職（計）	801	0.4	0.1	0.5	95.4	3.6	1.0
ライフステージ別							
独身期	245	1.2	-	0.4	96.7	1.6	1.6
家族形成期	171	-	-	-	97.1	2.9	-
家族成長前期	256	0.4	-	1.2	97.3	1.2	1.6
家族成長後期	164	0.6	-	1.8	95.1	2.4	2.4
家族成熟期	431	1.4	0.2	-	96.5	1.9	1.6
高齢期	557	0.2	0.2	0.9	95.5	3.2	1.3
その他	316	0.6	-	0.3	92.1	7.0	0.9

(3) ボランティアとして参加

『参加した（計）』は1.8%、「参加なし」（95.2%）は9割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『参加した（計）』は0.5ポイント減少している。

【属性別比較】

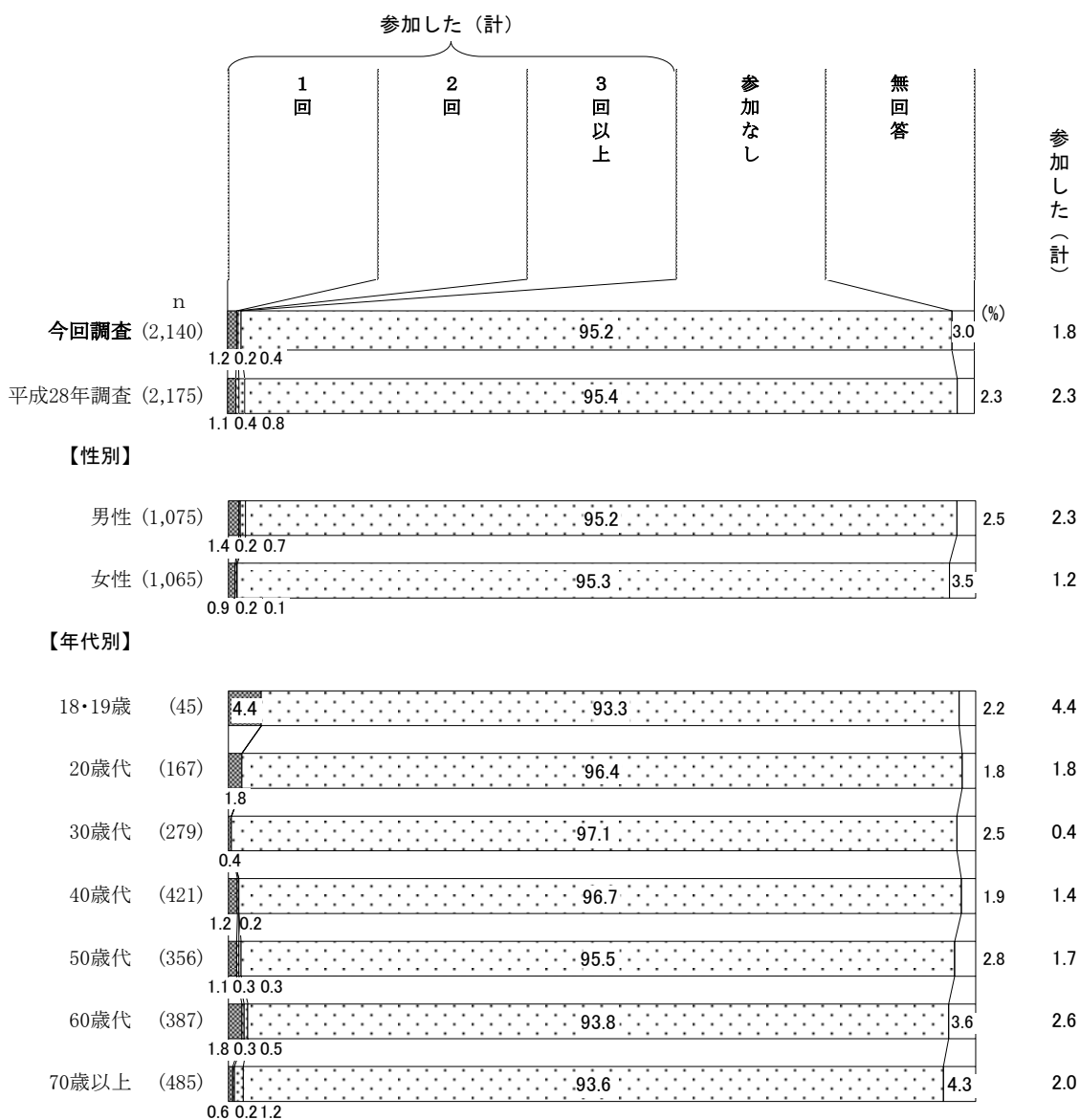
①性別

『参加した（計）』は男性（2.3%）、女性（1.2%）ともに1割未満と低くなっている。

②年代別

『参加した（計）』はすべての年代で1割未満と低く、「参加なし」はすべての年代で9割を超えている。

○ボランティアとして参加・過去調査との比較／性別／年代別



③地域別

『参加した（計）』は県央地域（4.9％）で最も高く、「参加なし」はすべての地域で9割を超えている。

④性・年代別

『参加した（計）』は男性18・19歳（4.5％）、女性18・19歳（4.3％）で高くなっている。「参加なし」はすべての年代で9割を超えている。

⑤職業別

『参加した（計）』はすべて1割未満、「参加なし」はすべて9割を超えている。

⑥ライフステージ別

『参加した（計）』は家族成長後期（3.0％）で最も高くなっている。一方、家族形成期とその他（ともに0.6％）で低くなっている。

○ボランティアとして参加・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	1回	2回	3回以上	参加なし	無回答	(%) 参加した（計）
全 体	2,140	1.2	0.2	0.4	95.2	3.0	1.8
地域別							
南部地域	203	1.0	0.5	1.0	90.1	7.4	2.5
南西部地域	171	1.2	0.6	0.6	93.0	4.7	2.4
東部地域	314	1.3	-	-	98.4	0.3	1.3
さいたま地域	402	0.5	0.2	0.2	97.3	1.7	0.9
県央地域	163	1.8	0.6	2.5	90.2	4.9	4.9
川越比企地域	236	0.4	-	0.4	97.5	1.7	0.8
西部地域	221	1.4	-	-	96.8	1.8	1.4
利根地域	211	1.4	-	-	96.2	2.4	1.4
北部地域	183	2.7	-	-	92.3	4.9	2.7
秩父地域	36	-	-	-	91.7	8.3	-
性・年代別							
男性・18・19歳	22	4.5	-	-	95.5	-	4.5
20歳代	71	2.8	-	-	94.4	2.8	2.8
30歳代	144	0.7	-	-	95.8	3.5	0.7
40歳代	231	1.3	-	-	97.4	1.3	1.3
50歳代	183	1.1	-	0.5	96.2	2.2	1.6
60歳代	199	2.5	0.5	1.0	93.5	2.5	4.0
70歳以上	225	0.4	0.4	2.2	93.3	3.6	3.0
女性・18・19歳	23	4.3	-	-	91.3	4.3	4.3
20歳代	96	1.0	-	-	97.9	1.0	1.0
30歳代	135	-	-	-	98.5	1.5	-
40歳代	190	1.1	0.5	-	95.8	2.6	1.6
50歳代	173	1.2	0.6	-	94.8	3.5	1.8
60歳代	188	1.1	-	-	94.1	4.8	1.1
70歳以上	260	0.8	-	0.4	93.8	5.0	1.2
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	0.5	-	1.5	95.0	3.0	2.0
雇用者（計）	1,125	1.4	0.3	0.2	95.8	2.3	1.9
無職（計）	801	1.0	0.1	0.5	94.9	3.5	1.6
ライフステージ別							
独身期	245	2.0	-	-	96.7	1.2	2.0
家族形成期	171	0.6	-	-	96.5	2.9	0.6
家族成長前期	256	1.2	-	-	97.7	1.2	1.2
家族成長後期	164	2.4	0.6	-	94.5	2.4	3.0
家族成熟期	431	1.6	0.5	0.2	95.8	1.9	2.3
高齢期	557	0.7	0.2	1.3	94.6	3.2	2.2
その他	316	0.3	-	0.3	92.1	7.3	0.6

（４）観客または来場者として参加（観戦・体験）

『参加した（計）』は14.3%、「参加なし」（83.8%）は8割強となっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『参加した（計）』は1.9ポイント減少している。

【属性別比較】

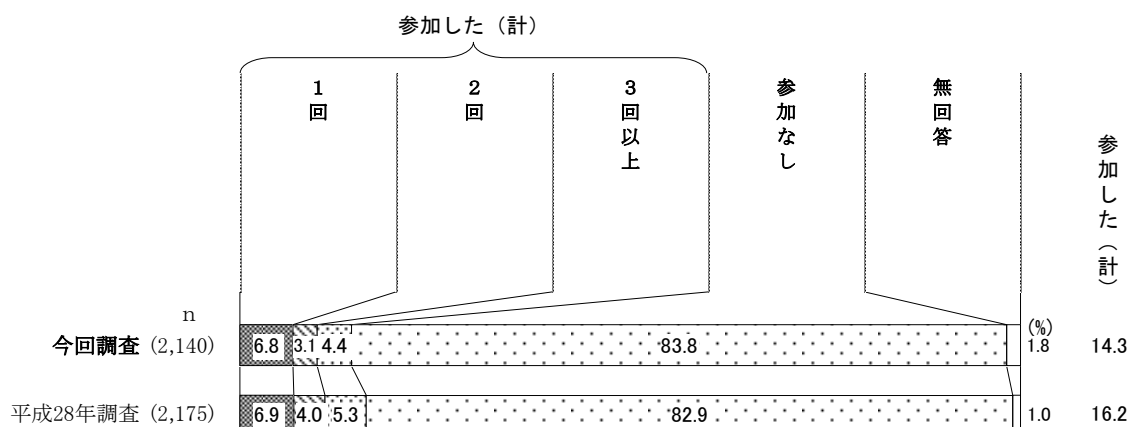
①性別

『参加した（計）』は男性（17.8%）の方が女性（10.8%）よりも7.0ポイント高くなっている。

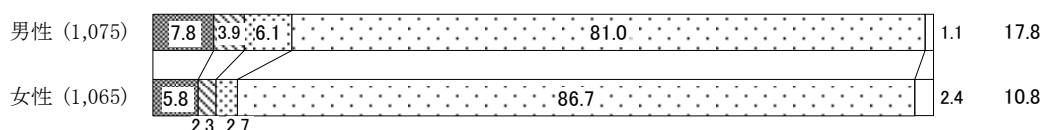
②年代別

『参加した（計）』は40歳代（18.1%）で2割弱と最も高く、20歳代（10.2%）で最も低くなっている。一方、「参加なし」はすべての年代で8割を超えている。

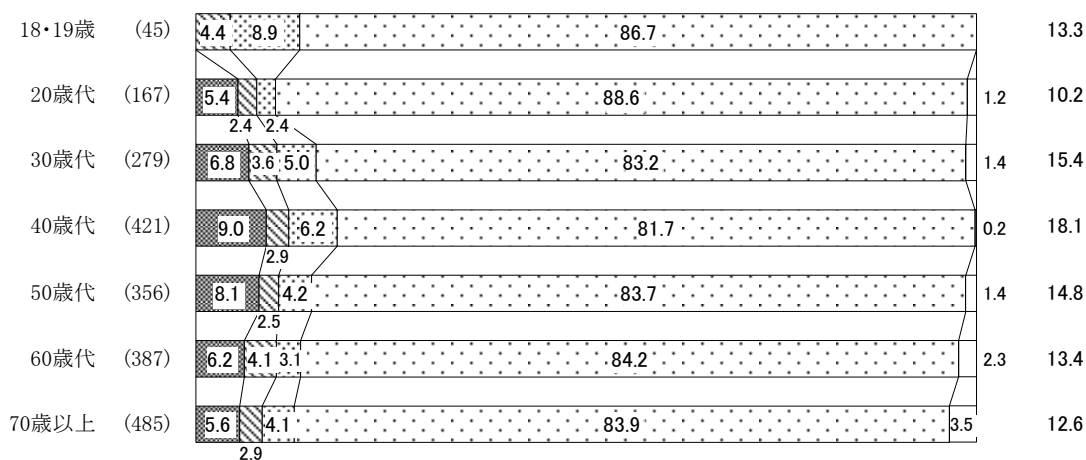
○観客または来場者として参加（観戦・体験）・過去調査との比較／性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『参加した（計）』は県央地域（24.5%）で最も高く、川越比企地域（6.7%）で最も低くなっている。「参加なし」は川越比企地域（91.5%）で9割強となっている。

④性・年代別

『参加した（計）』は女性18・19歳（21.7%）で最も高く、男性の40歳代（20.8%）と30歳代（20.2%）で2割を超えている。一方、男性18・19歳（4.5%）で最も低くなっている。

⑤職業別

『参加した（計）』は雇用者（計）（15.8%）で1割台半ばと高く、「参加なし」は自営業・家族従業（計）（85.1%）で8割台半ばとなっている。

⑥ライフステージ別

『参加した（計）』は家族成長前期（21.1%）で高く、独身期（10.2%）とその他（10.4%）で低くなっている。

○観客または来場者として参加（観戦・体験）・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	1回	2回	3回以上	参加なし	無回答	(%) 参加した（計）
全 体	2,140	6.8	3.1	4.4	83.8	1.8	14.3
地域別							
南部地域	203	7.9	3.9	3.0	80.8	4.4	14.8
南西部地域	171	4.1	3.5	5.8	84.2	2.3	13.4
東部地域	314	8.3	1.9	2.2	87.6	-	12.4
さいたま地域	402	7.0	4.7	6.2	80.8	1.2	17.9
県央地域	163	11.0	4.3	9.2	73.6	1.8	24.5
川越比企地域	236	4.2	-	2.5	91.5	1.7	6.7
西部地域	221	6.8	3.2	6.8	82.4	0.9	16.8
利根地域	211	8.1	2.8	2.4	85.3	1.4	13.3
北部地域	183	3.8	3.8	3.3	86.3	2.7	10.9
秩父地域	36	5.6	2.8	-	83.3	8.3	8.4
性・年代別							
男性・18・19歳	22	-	-	4.5	95.5	-	4.5
20歳代	71	8.5	1.4	4.2	84.5	1.4	14.1
30歳代	144	8.3	5.6	6.3	78.5	1.4	20.2
40歳代	231	10.4	3.0	7.4	79.2	-	20.8
50歳代	183	7.1	2.2	6.6	83.1	1.1	15.9
60歳代	199	7.0	6.0	6.0	79.9	1.0	19.0
70歳以上	225	6.7	4.4	5.3	81.3	2.2	16.4
女性・18・19歳	23	-	8.7	13.0	78.3	-	21.7
20歳代	96	3.1	3.1	1.0	91.7	1.0	7.2
30歳代	135	5.2	1.5	3.7	88.1	1.5	10.4
40歳代	190	7.4	2.6	4.7	84.7	0.5	14.7
50歳代	173	9.2	2.9	1.7	84.4	1.7	13.8
60歳代	188	5.3	2.1	-	88.8	3.7	7.4
70歳以上	260	4.6	1.5	3.1	86.2	4.6	9.2
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	5.4	2.0	5.9	85.1	1.5	13.3
雇用者（計）	1,125	7.2	3.6	5.0	83.2	1.1	15.8
無職（計）	801	6.7	2.7	3.4	84.8	2.4	12.8
ライフステージ別							
独身期	245	3.7	2.0	4.5	89.0	0.8	10.2
家族形成期	171	9.9	2.9	3.5	82.5	1.2	16.3
家族成長前期	256	9.4	4.7	7.0	78.1	0.8	21.1
家族成長後期	164	8.5	4.9	5.5	79.9	1.2	18.9
家族成熟期	431	8.6	2.8	3.2	84.2	1.2	14.6
高齢期	557	6.3	2.9	4.1	84.4	2.3	13.3
その他	316	3.2	2.8	4.4	85.8	3.8	10.4

(5) その他

【具体的な内容の回答】

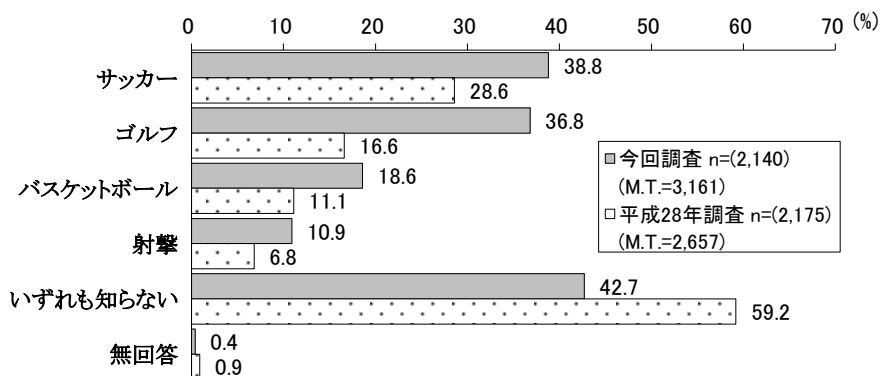
- ・さいたま市さくらウオーク
- ・飯能ツーデーマーチ
- ・地区運動会
- ・グループで卓球、バレー、ソフト
- ・グランドゴルフ大会
- ・子どもと一緒に参加
- ・孫の運動会
- ・孫のラグビー、サッカーの応援
- ・司会
- ・テレビ観戦

(12) 東京2020オリンピック・パラリンピック 埼玉県内の認知状況

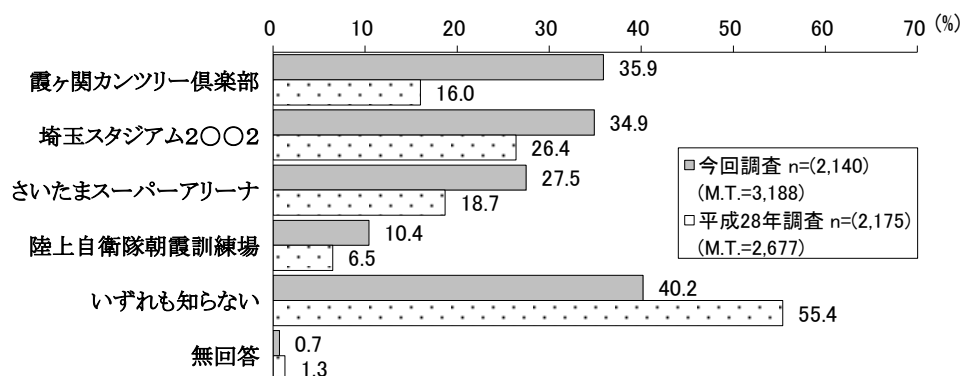
◇開催競技は「サッカー」が38.8%、開催会場は「霞ヶ関カンツリー倶楽部」が35.9%

問13 「東京2020オリンピック・パラリンピック」において、埼玉県内で開催される競技と会場で、知っていたものはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

■開催競技



■開催会場



東京2020オリンピック・パラリンピックについて、埼玉県内の認知状況を聞いたところ、開催競技、開催会場ともに「いずれも知らない」が最も多く、競技（42.7%）で4割強、会場（40.2%）で4割を超えている。開催競技では、「サッカー」（38.8%）が4割弱で最も高く、次いで、「ゴルフ」（36.8%）、「バスケットボール」（18.6%）、「射撃」（10.9%）となっている。開催会場では、「霞ヶ関カンツリー倶楽部」（35.9%）と「埼玉スタジアム2002」（34.9%）が3割台半ばと高く、次いで、「さいたまスーパーアリーナ」（27.5%）、「陸上自衛隊朝霞訓練場」（10.4%）となっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、競技は「ゴルフ」（20.2ポイント増）、「サッカー」（10.2ポイント増）など、すべての競技が増加している。一方、「いずれも知らない」が16.5ポイント減少している。

会場は「霞ヶ関カンツリー倶楽部」（19.9ポイント増）、「さいたまスーパーアリーナ」（8.8ポイント増）、「埼玉スタジアム2002」（8.5ポイント増）など、すべての会場が増加している。一方、「いずれも知らない」が15.2ポイント減少している。

■開催競技

【属性別比較】

①地域別

「サッカー」はさいたま地域（51.2%）で5割強と最も高くなっている。「ゴルフ」は川越比企地域（65.7%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、「いずれも知らない」は秩父地域（58.3%）で6割弱と高くなっている。

②性別

「ゴルフ」は男性（41.9%）の方が女性（31.6%）よりも10.3ポイント、「サッカー」は男性（42.6%）の方が女性（34.9%）よりも7.7ポイント高くなっている。一方、「いずれも知らない」は女性（46.9%）の方が男性（38.5%）よりも8.4ポイント高くなっている。

③年代別

「サッカー」は20歳代（16.8%）で最も低く、年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられる。「ゴルフ」は50歳代（43.0%）から70歳以上（45.8%）で高くなっている。一方で、「いずれも知らない」は20歳代（71.3%）で7割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「サッカー」は男女ともに60歳代（男性50.8%、女性50.5%）で最も高くなっている。「ゴルフ」は男性の70歳以上（60.4%）で6割を超えて最も高く、60歳代（56.3%）で5割台半ばを超えている。一方で、「いずれも知らない」は女性20歳代（79.2%）で約8割と最も高く、男性18・19歳（63.6%）で6割強となっている。

⑤職業別

「ゴルフ」は自営業・家族従業（計）（43.6%）で4割強と高くなっている。一方で、「いずれも知らない」は雇用者（計）（45.5%）で4割台半ばと高くなっている。

⑥ライフステージ別

「サッカー」と「ゴルフ」は家族成熟期と高齢期で高く、いずれも4割を超えている。一方で、「いずれも知らない」は独身期（65.7%）から家族成長前期（53.9%）で高く、いずれも5割を超えている。

○東京2020オリンピック・パラリンピック 埼玉県内の認知状況（開催競技）・地域別
／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	サッカー	ゴルフ	バスケットボール	射撃	いずれも知らない	(%) 無回答
	n						
全 体	2,140	38.8	36.8	18.6	10.9	42.7	0.4
地域別							
南部地域	203	38.4	29.1	15.3	5.4	51.2	1.5
南西部地域	171	32.7	39.8	11.7	28.1	41.5	0.6
東部地域	314	34.4	20.4	11.5	5.4	53.2	0.3
さいたま地域	402	51.2	36.1	33.1	12.2	35.3	0.2
県央地域	163	44.8	38.7	30.7	9.8	41.7	－
川越比企地域	236	35.2	65.7	11.0	12.3	28.0	－
西部地域	221	26.7	44.8	11.8	10.9	44.3	－
利根地域	211	39.3	28.0	16.6	6.2	48.3	0.5
北部地域	183	40.4	36.1	21.3	12.6	40.4	0.5
秩父地域	36	27.8	25.0	5.6	8.3	58.3	2.8
性別							
男性	1,075	42.6	41.9	20.1	13.8	38.5	0.5
女性	1,065	34.9	31.6	17.1	8.0	46.9	0.4
年代別							
18・19歳	45	28.9	20.0	11.1	2.2	57.8	－
20歳代	167	16.8	13.8	11.4	3.0	71.3	－
30歳代	279	29.4	17.6	15.4	3.9	57.3	－
40歳代	421	34.0	33.0	18.5	9.5	45.1	0.2
50歳代	356	43.8	43.0	22.8	10.7	34.6	0.8
60歳代	387	50.6	49.6	20.2	16.5	31.5	1.0
70歳以上	485	43.7	45.8	19.4	15.3	35.7	0.2
性・年代別							
男性・18・19歳	22	36.4	9.1	9.1	4.5	63.6	－
20歳代	71	28.2	15.5	16.9	2.8	60.6	－
30歳代	144	36.1	20.1	16.7	6.3	54.2	－
40歳代	231	39.4	34.6	19.5	12.6	41.1	－
50歳代	183	40.4	43.7	20.8	13.7	37.7	1.6
60歳代	199	50.8	56.3	22.1	18.6	28.1	1.0
70歳以上	225	49.8	60.4	22.7	20.0	26.2	－
女性・18・19歳	23	21.7	30.4	13.0	－	52.2	－
20歳代	96	8.3	12.5	7.3	3.1	79.2	－
30歳代	135	22.2	14.8	14.1	1.5	60.7	－
40歳代	190	27.4	31.1	17.4	5.8	50.0	0.5
50歳代	173	47.4	42.2	24.9	7.5	31.2	－
60歳代	188	50.5	42.6	18.1	14.4	35.1	1.1
70歳以上	260	38.5	33.1	16.5	11.2	43.8	0.4
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	43.1	43.6	21.8	10.4	33.2	1.0
雇用者（計）	1,125	36.2	34.7	19.3	10.0	45.5	0.1
無職（計）	801	41.7	38.0	16.9	12.1	40.8	0.7
ライフステージ別							
独身期	245	22.9	14.7	12.2	3.7	65.7	－
家族形成期	171	32.7	24.6	15.2	4.7	50.9	－
家族成長前期	256	32.4	23.0	18.0	9.8	53.9	－
家族成長後期	164	32.3	37.2	18.9	6.1	45.7	－
家族成熟期	431	45.7	47.3	23.2	11.6	30.9	0.5
高齢期	557	47.8	46.5	19.9	17.1	34.1	0.4
その他	316	37.7	39.9	17.1	11.4	40.8	1.6

■開催会場

【属性別比較】

①地域別

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」は川越比企地域（65.7%）で6割台半ばと最も高くなっている。「埼玉スタジアム2002」（52.2%）と「さいたまスーパーアリーナ」（40.5%）はさいたま地域で最も高くなっている。一方で、「いずれも知らない」は秩父地域（55.6%）で5割台半ばと高くなっている。

②性別

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」は男性（40.9%）の方が女性（30.9%）よりも10.0ポイント、「埼玉スタジアム2002」は男性（39.7%）の方が女性（30.0%）よりも9.7ポイント高くなっている。一方、「いずれも知らない」は女性（44.5%）の方が男性（36.0%）よりも8.5ポイント高くなっている。

③年代別

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」は50歳代（42.1%）から70歳以上（45.4%）で高くなっている。「埼玉スタジアム2002」は20歳代（19.2%）以外の年代で3割を超えている。一方で、「いずれも知らない」は20歳代（66.5%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」は男性70歳以上（59.6%）、「埼玉スタジアム2002」は男性40歳代（42.0%）、「さいたまスーパーアリーナ」は女性50歳代（35.8%）でそれぞれ最も高くなっている。一方で、「いずれも知らない」は女性20歳代（75.0%）で7割台半ばと最も高く、男性18・19歳（63.6%）で6割強となっている。

⑤職業別

自営業・家族従業（計）で「霞ヶ関カンツリー倶楽部」（42.6%）、「埼玉スタジアム2002」（39.6%）が高く、「いずれも知らない」は雇用者（計）（43.4%）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」は家族成熟期（46.4%）と高齢期（46.1%）で4割台半ばを超えて高く、「埼玉スタジアム2002」は家族成熟期（41.1%）で4割強と高くなっている。一方で、「いずれも知らない」は独身期（61.2%）で6割強と最も高く、家族成長前期（51.6%）で5割強となっている。

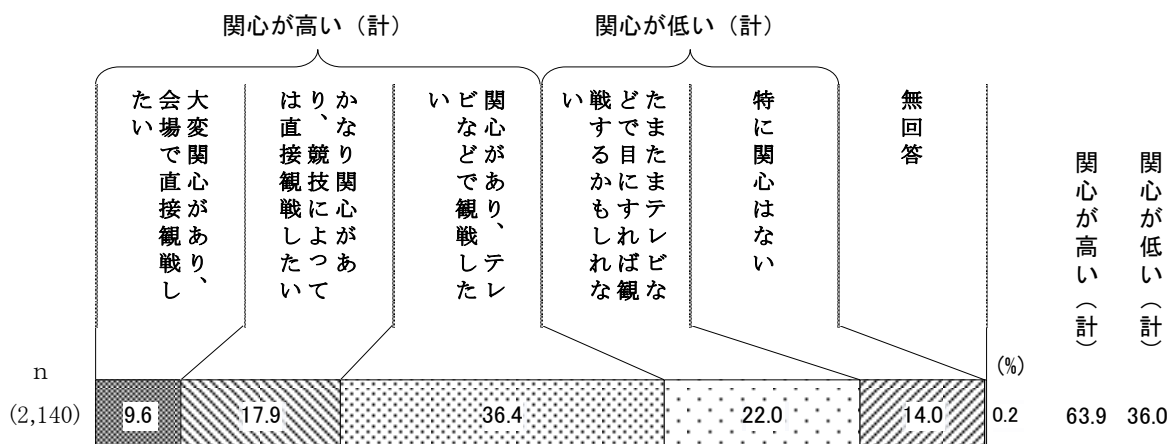
○東京2020オリンピック・パラリンピック 埼玉県内の認知状況（開催会場）・地域別
／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	霞ヶ関カンツリー倶楽部	埼玉スタジアム2002	さいたまスーパーアリーナ	陸上自衛隊朝霞訓練場	いずれも知らない	無回答
	n						
全 体	2,140	35.9	34.9	27.5	10.4	40.2	0.7
地域別							
南部地域	203	27.1	33.0	22.7	3.0	48.3	2.0
南西部地域	171	39.2	21.1	21.1	31.6	38.6	1.2
東部地域	314	19.7	29.3	23.9	4.5	49.4	0.6
さいたま地域	402	35.3	52.2	40.5	11.9	31.8	0.5
県央地域	163	38.0	49.1	36.8	8.6	37.4	-
川越比企地域	236	65.7	28.8	18.6	11.0	27.5	-
西部地域	221	44.3	21.7	21.3	11.8	43.9	0.5
利根地域	211	28.0	35.1	27.5	6.2	45.0	0.5
北部地域	183	32.8	34.4	29.5	10.4	41.5	1.6
秩父地域	36	25.0	25.0	16.7	5.6	55.6	2.8
性別							
男性	1,075	40.9	39.7	27.6	12.5	36.0	0.8
女性	1,065	30.9	30.0	27.4	8.3	44.5	0.7
年代別							
18・19歳	45	22.2	31.1	17.8	2.2	53.3	-
20歳代	167	13.8	19.2	19.2	4.8	66.5	-
30歳代	279	15.1	30.8	23.7	3.9	54.8	0.4
40歳代	421	31.6	34.9	24.0	8.8	43.0	0.5
50歳代	356	42.1	39.9	32.0	10.4	31.7	1.1
60歳代	387	49.4	39.3	34.1	15.2	29.5	1.6
70歳以上	485	45.4	35.9	28.0	14.2	34.0	0.6
性・年代別							
男性・18・19歳	22	13.6	36.4	13.6	4.5	63.6	-
20歳代	71	16.9	31.0	23.9	4.2	54.9	-
30歳代	144	17.4	37.5	24.3	6.3	49.3	0.7
40歳代	231	32.0	42.0	25.5	10.8	38.5	-
50歳代	183	43.2	38.8	28.4	12.0	35.0	1.6
60歳代	199	56.8	40.7	33.2	16.6	26.6	1.5
70歳以上	225	59.6	41.8	28.9	18.2	25.3	0.9
女性・18・19歳	23	30.4	26.1	21.7	-	43.5	-
20歳代	96	11.5	10.4	15.6	5.2	75.0	-
30歳代	135	12.6	23.7	23.0	1.5	60.7	-
40歳代	190	31.1	26.3	22.1	6.3	48.4	1.1
50歳代	173	41.0	41.0	35.8	8.7	28.3	0.6
60歳代	188	41.5	37.8	35.1	13.8	32.4	1.6
70歳以上	260	33.1	30.8	27.3	10.8	41.5	0.4
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	42.6	39.6	30.2	8.9	32.7	1.0
雇用者（計）	1,125	33.2	34.9	25.8	9.3	43.4	0.5
無職（計）	801	38.2	33.8	29.5	12.0	37.7	1.0
ライフステージ別							
独身期	245	15.1	24.1	20.4	4.9	61.2	-
家族形成期	171	19.9	35.7	23.4	4.1	49.1	0.6
家族成長前期	256	22.7	32.4	24.2	9.0	51.6	-
家族成長後期	164	36.0	32.3	26.2	5.5	43.3	-
家族成熟期	431	46.4	41.1	32.9	10.7	27.8	0.9
高齢期	557	46.1	37.9	31.1	15.8	33.0	0.7
その他	316	39.2	32.6	25.0	11.7	38.0	2.2

(13) 東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心度

◇『関心が高い（計）』が63.9%、『関心が低い（計）』が36.0%

問14 「東京2020オリンピック・パラリンピック」に対するあなたの関心は、次のうちどれですか。



東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心度は、「関心があり、テレビなどで観戦したい」（36.4%）が3割台半ばを超えて最も高く、これに「かなり関心があり、競技によっては直接観戦したい」（17.9%）、「大変関心があり、会場で直接観戦したい」（9.6%）を合わせた『関心が高い（計）』（63.9%）は6割強となっている。一方で、「たまたまテレビなどで目にすれば観戦するかもしれない」（22.0%）と「特に関心はない」（14.0%）を合わせた『関心が低い（計）』（36.0%）は3割台半ばを超えている。

【過去調査との比較（参考※）】

設問に変更があったため参考にとどめるが、平成28年調査（『関心が高い（計）』55.9%、『関心が低い（計）』43.7%）と比べて、『関心が高い（計）』が8.0ポイント増加し、『関心が低い（計）』が7.7ポイント減少している。

※今回調査から「かなり関心があり、競技によっては直接観戦したい」を追加した。

【属性別比較】

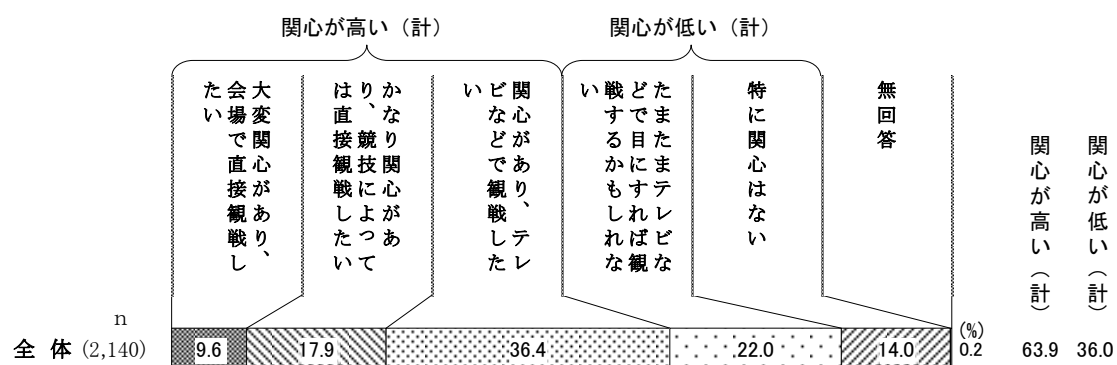
①性別

『関心が高い（計）』は男性（65.4%）の方が女性（62.4%）よりも3.0ポイント高くなっている。

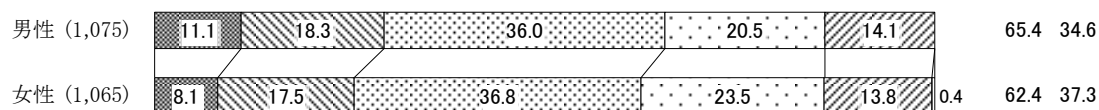
②年代別

『関心が高い（計）』は18・19歳（68.9%）で最も高く、50歳代（67.7%）から70歳以上（66.8%）でも高くなっている。

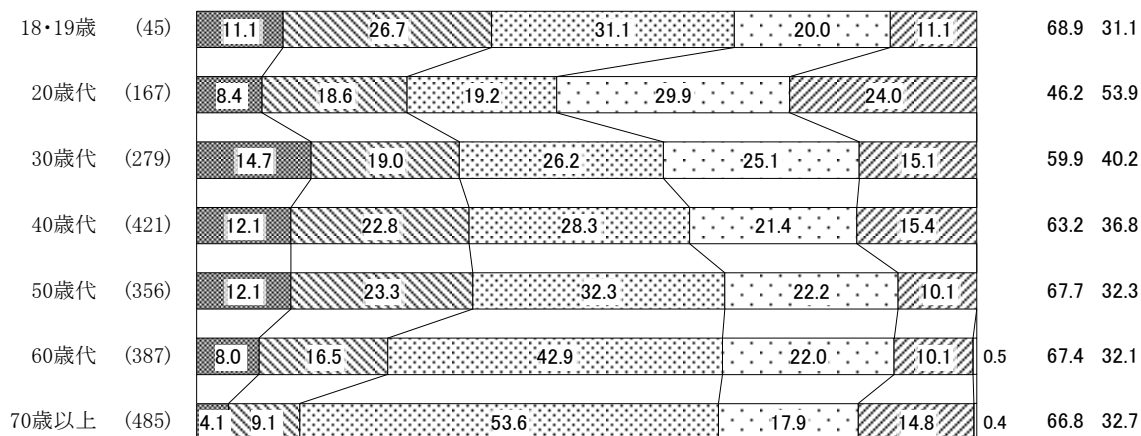
○東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『関心が高い（計）』は秩父地域（66.7%）で最も高く、利根地域（58.8%）以外の地域で6割を超えている。一方で、『関心が低い（計）』は利根地域（40.7%）で4割を超えて最も高くなっている。

④性・年代別

『関心が高い（計）』は女性18・19歳（78.2%）で8割弱と最も高くなっている。一方で、『関心が低い（計）』は女性20歳代（58.3%）で6割弱と最も高くなっている。

⑤職業別

『関心が高い（計）』は自営業・家族従業（計）（68.3%）で7割弱と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『関心が高い（計）』は高齢期（68.9%）と家族成長前期（68.7%）で7割弱と高くなっている。一方で、『関心が低い（計）』は独身期（51.5%）で5割強と最も高くなっている。

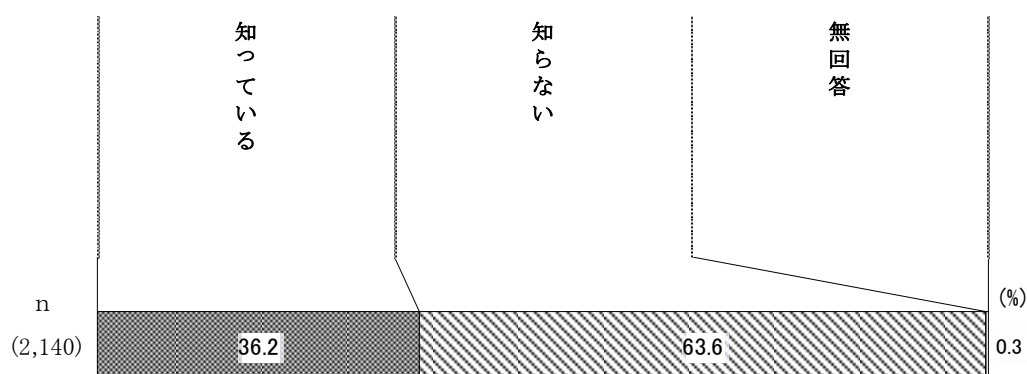
○東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	大変関 心があり、 会場	かなり 関心あり、 直接観 戦	かなり 関心あり、 テレビ 観戦	関心は ない、 観戦し ない	特に 関心は ない	無 回 答	（%）	
								関 心 が 高 い （ 計 ）	関 心 が 低 い （ 計 ）
全 体	2,140	9.6	17.9	36.4	22.0	14.0	0.2	63.9	36.0
地域別									
南部地域	203	9.4	12.8	38.9	22.7	15.8	0.5	61.1	38.5
南西部地域	171	9.4	19.9	35.7	22.8	11.7	0.6	65.0	34.5
東部地域	314	8.6	15.6	37.9	21.3	16.6	-	62.1	37.9
さいたま地域	402	10.2	22.1	33.6	20.1	13.9	-	65.9	34.0
県央地域	163	14.1	17.2	31.9	22.1	14.7	-	63.2	36.8
川越比企地域	236	7.6	18.6	39.4	21.6	12.7	-	65.6	34.3
西部地域	221	11.3	20.8	33.0	26.2	8.6	-	65.1	34.8
利根地域	211	9.0	17.1	32.7	23.2	17.5	0.5	58.8	40.7
北部地域	183	7.1	15.8	43.7	20.2	13.1	-	66.6	33.3
秩父地域	36	11.1	5.6	50.0	16.7	13.9	2.8	66.7	30.6
性・年代別									
男性・18・19歳	22	18.2	13.6	27.3	22.7	18.2	-	59.1	40.9
20歳代	71	9.9	19.7	22.5	22.5	25.4	-	52.1	47.9
30歳代	144	16.0	18.1	25.0	25.0	16.0	-	59.1	41.0
40歳代	231	14.7	22.1	29.0	18.6	15.6	-	65.8	34.2
50歳代	183	13.1	19.7	31.7	24.6	10.9	-	64.5	35.5
60歳代	199	9.5	19.1	39.7	20.1	11.6	-	68.3	31.7
70歳以上	225	3.6	12.9	55.6	15.6	12.4	-	72.1	28.0
女性・18・19歳	23	4.3	39.1	34.8	17.4	4.3	-	78.2	21.7
20歳代	96	7.3	17.7	16.7	35.4	22.9	-	41.7	58.3
30歳代	135	13.3	20.0	27.4	25.2	14.1	-	60.7	39.3
40歳代	190	8.9	23.7	27.4	24.7	15.3	-	60.0	40.0
50歳代	173	11.0	27.2	32.9	19.7	9.2	-	71.1	28.9
60歳代	188	6.4	13.8	46.3	23.9	8.5	1.1	66.5	32.4
70歳以上	260	4.6	5.8	51.9	20.0	16.9	0.8	62.3	36.9
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	10.4	15.3	42.6	18.8	12.9	-	68.3	31.7
雇用者（計）	1,125	11.6	22.2	29.5	22.9	13.7	-	63.3	36.6
無職（計）	801	6.6	12.5	44.6	21.3	14.5	0.5	63.7	35.8
ライフステージ別									
独身期	245	7.3	18.4	22.9	28.2	23.3	-	48.6	51.5
家族形成期	171	17.0	20.5	28.1	22.2	12.3	-	65.6	34.5
家族成長前期	256	14.8	27.3	26.6	20.3	10.9	-	68.7	31.2
家族成長後期	164	14.0	26.2	27.4	19.5	12.8	-	67.6	32.3
家族成熟期	431	9.7	19.0	36.2	23.9	11.1	-	64.9	35.0
高齢期	557	5.9	11.8	51.2	18.1	12.6	0.4	68.9	30.7
その他	316	7.0	13.3	38.3	23.7	17.1	0.6	58.6	40.8

(14) ラグビーワールドカップ2019熊谷開催の認知度

◇「知っている」が36.2%、「知らない」が63.6%

問15 埼玉県は、熊谷市とともに平成31年9月20日～11月2日に日本で開催されるラグビーワールドカップ2019の開催都市になっており、県営熊谷ラグビー場は全国12会場の一つになっています。あなたは、このことを知っていますか。



ラグビーワールドカップ2019熊谷開催への認知度は、「知っている」(36.2%)が3割台半ばを超えているが、「知らない」(63.6%)が6割強と最も高くなっている。

【属性別比較】

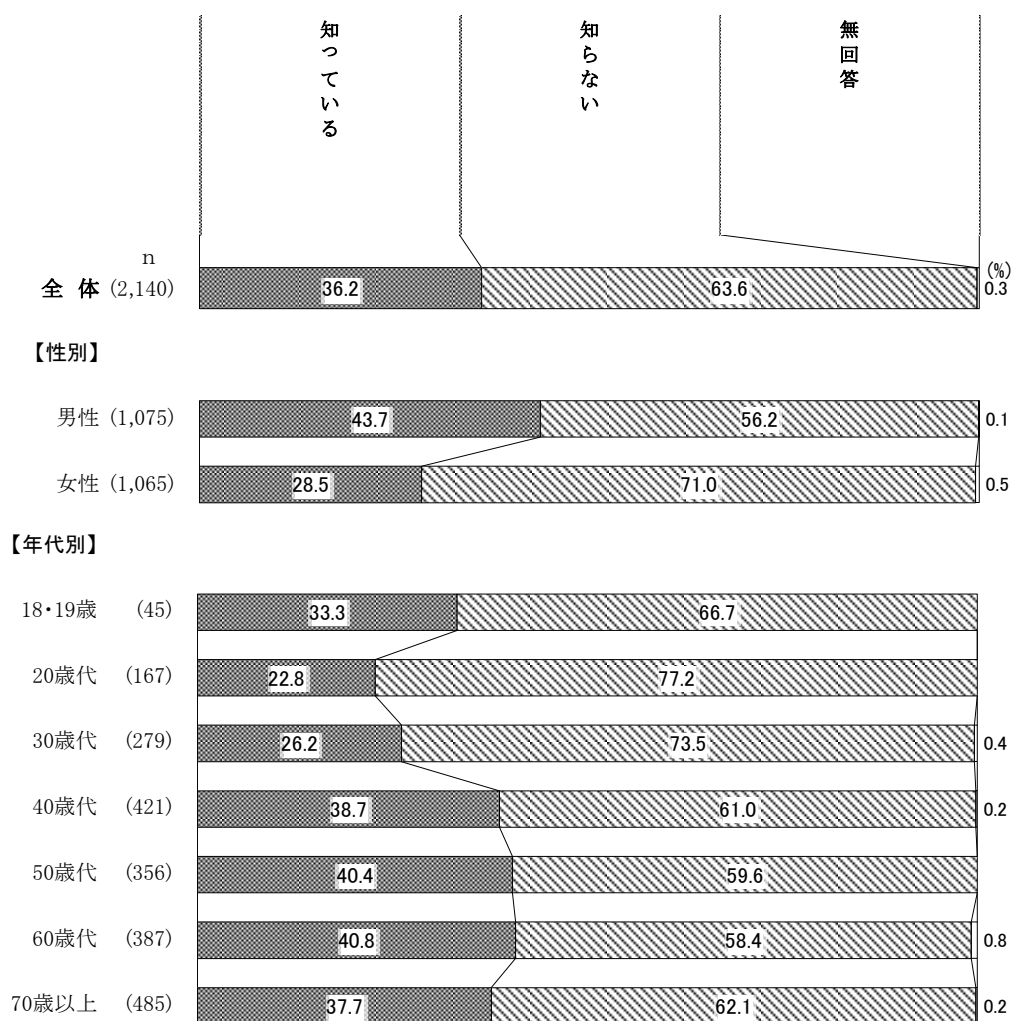
①性別

「知っている」は男性(43.7%)の方が女性(28.5%)よりも15.2ポイント高くなっている。

②年代別

「知っている」は60歳代(40.8%)、50歳代(40.4%)で4割を超えて高くなっている。

○ラグビーワールドカップ2019熊谷開催の認知度・性別／年代別



③地域別

「知っている」は北部地域（69.9%）で約7割と最も高くなっている。一方で、「知らない」は南部地域（74.4%）、南西部地域（73.7%）、西部地域（71.0%）で高くなっている。

④性・年代別

「知っている」は男性の60歳代（49.2%）で約5割と最も高く、70歳以上（48.9%）で5割弱となっている。

⑤職業別

「知っている」は自営業・家族従業（計）（42.6%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「知っている」は家族成長後期（40.9%）から高齢期（40.0%）で高くなっている。一方で、「知らない」は独身期（74.3%）で7割台半ばと最も高く、家族形成期（71.9%）で7割強となっている。

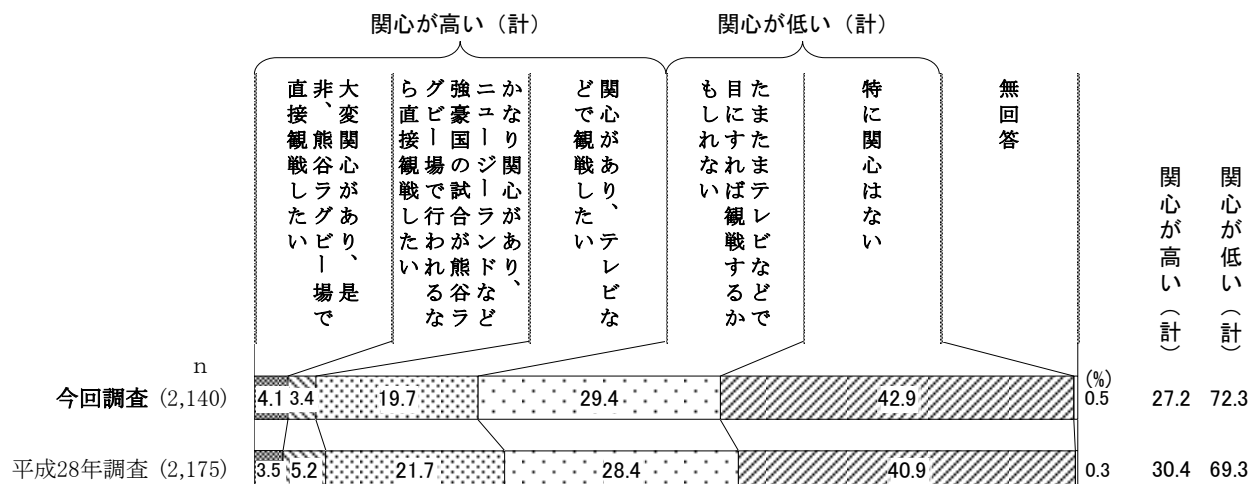
○ラグビーワールドカップ2019熊谷開催の認知度・地域別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数	知っている	知らない	無回答
	n			
全 体	2,140	36.2	63.6	0.3
地域別				
南部地域	203	25.1	74.4	0.5
南西部地域	171	26.3	73.7	－
東部地域	314	32.2	67.8	－
さいたま地域	402	32.3	67.4	0.2
県央地域	163	44.2	55.8	－
川越比企地域	236	33.1	66.9	－
西部地域	221	29.0	71.0	－
利根地域	211	43.6	56.4	－
北部地域	183	69.9	28.4	1.6
秩父地域	36	36.1	61.1	2.8
性・年代別				
男性・18・19歳	22	40.9	59.1	－
20歳代	71	28.2	71.8	－
30歳代	144	29.2	70.8	－
40歳代	231	45.5	54.1	0.4
50歳代	183	47.0	53.0	－
60歳代	199	49.2	50.8	－
70歳以上	225	48.9	51.1	－
女性・18・19歳	23	26.1	73.9	－
20歳代	96	18.8	81.3	－
30歳代	135	23.0	76.3	0.7
40歳代	190	30.5	69.5	－
50歳代	173	33.5	66.5	－
60歳代	188	31.9	66.5	1.6
70歳以上	260	28.1	71.5	0.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	202	42.6	57.4	－
雇用者（計）	1,125	35.8	63.9	0.3
無職（計）	801	35.1	64.7	0.2
ライフステージ別				
独身期	245	25.7	74.3	－
家族形成期	171	26.9	71.9	1.2
家族成長前期	256	36.7	63.3	－
家族成長後期	164	40.9	59.1	－
家族成熟期	431	39.9	59.9	0.2
高齢期	557	40.0	59.8	0.2
その他	316	34.5	64.9	0.6

(15) ラグビーワールドカップ2019への関心度

◇『関心が高い（計）』が27.2%、『関心が低い（計）』が72.3%

問16 「ラグビーワールドカップ2019」に対するあなたの関心は、次のうちどれですか。



※ 今回調査から「かなり関心があり、日本代表戦やニュージーランド代表戦などが熊谷ラグビー場で行われるなら直接観戦したい」を「かなり関心があり、ニュージーランドなど強豪国の試合が熊谷ラグビー場で行われるなら直接観戦したい」へ変更した。
また、「関心があるため、テレビなどで観戦したい」を「関心があり、テレビなどで観戦したい」へ変更した。

ラグビーワールドカップ2019への関心度は、「大変関心があり、是非、熊谷ラグビー場で直接観戦したい」（4.1%）、「かなり関心があり、ニュージーランドなど強豪国の試合が熊谷ラグビー場で行われるなら直接観戦したい」（3.4%）、「関心があり、テレビなどで観戦したい」（19.7%）を合わせた『関心が高い（計）』（27.2%）は2割台半ばを超えている。「特に関心はない」（42.9%）は4割強と最も高くなっている。これに、「たまたまテレビなどで目にすれば観戦するかもしれない」（29.4%）を合わせた『関心が低い（計）』（72.3%）は7割強となっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『関心が高い（計）』が3.2ポイント減少し、『関心が低い（計）』が3.0ポイント増加している。

【属性別比較】

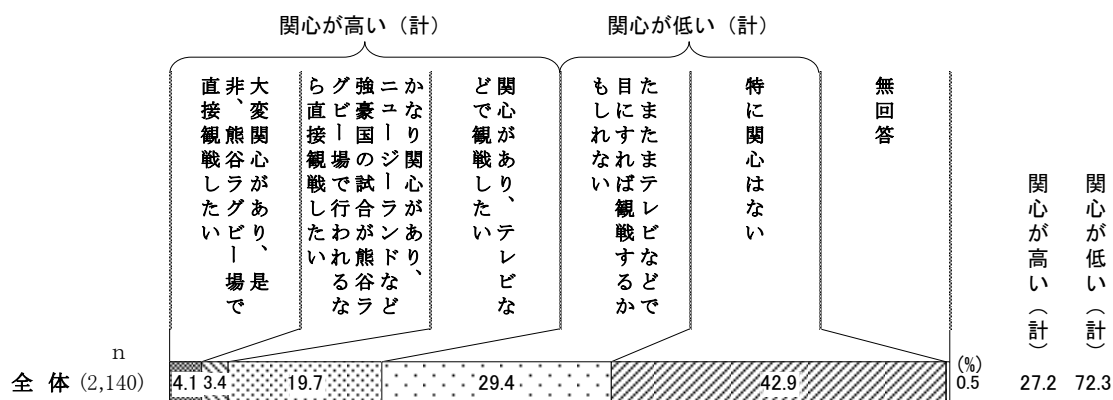
①性別

『関心が高い（計）』は男性（35.8%）の方が女性（18.7%）よりも17.1ポイント高くなっている。

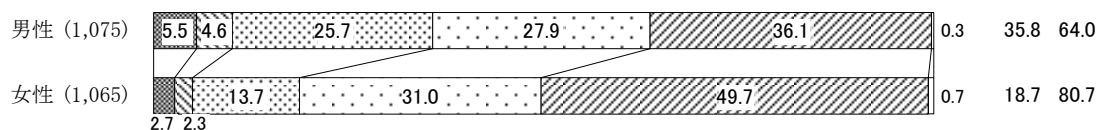
②年代別

『関心が高い（計）』は50歳代（33.2%）、60歳代（32.1%）で3割強と高くなっている。

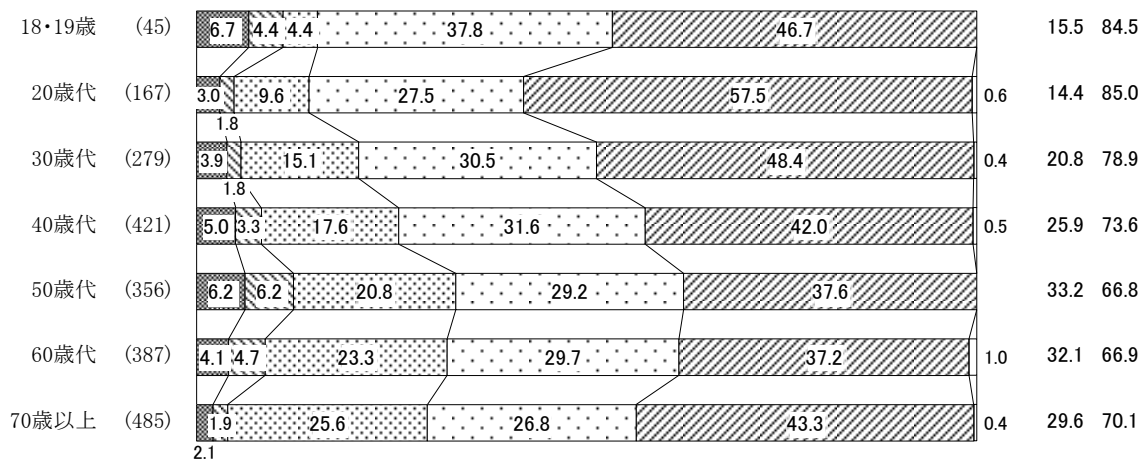
○ラグビーワールドカップ2019への関心度・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

『関心が高い（計）』は北部地域（41.0％）で4割強と最も高くなっている。一方で、『関心が高い（計）』は東部地域（78.6％）、南西部地域（77.2％）、南部地域（76.8％）で高くなっている。

④性・年代別

『関心が高い（計）』は男性の60歳代（42.2％）、70歳以上（41.4％）で4割強と高くなっている。

⑤職業別

『関心が高い（計）』は自営業・家族従業（計）（35.1％）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『関心が高い（計）』は家族成熟期（33.0％）で3割強と最も高く、高齢期（30.7％）で3割を超えている。一方で、『関心が高い（計）』は独身期（84.1％）で8割台半ばと最も高く、家族成長前期（77.0％）で7割台半ばを超えている。

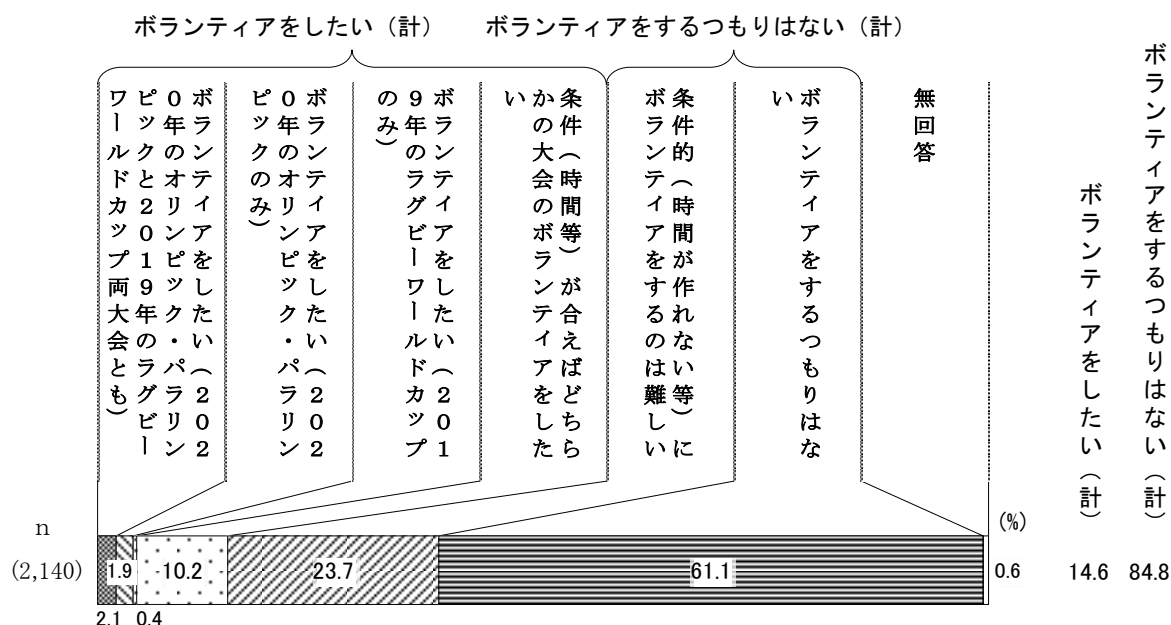
○ラグビーワールドカップ2019への関心度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	ラグビー場 大変関心があり、是非、熊谷 ラグビー場で直接観戦したい	熊谷ラグビー場 が熊谷ラグビー場 で観戦したい	かなり関心があり、 熊谷ラグビー場 で観戦したい	関心があるため、 テレビなどで 観戦したい	たまに観戦する かもしれない	特に関心はない	無回答	（％）	
	n								関心が高い （計）	関心が低い （計）
全 体	2,140	4.1	3.4	19.7	29.4	42.9	0.5		27.2	72.3
地域別										
南部地域	203	4.4	1.0	16.7	31.5	45.3	1.0		22.1	76.8
南西部地域	171	1.2	2.3	19.3	32.2	45.0	-		22.8	77.2
東部地域	314	1.6	4.1	15.6	28.0	50.6	-		21.3	78.6
さいたま地域	402	3.5	3.2	19.2	30.1	43.8	0.2		25.9	73.9
県央地域	163	6.7	3.7	20.2	25.8	42.9	0.6		30.6	68.7
川越比企地域	236	3.0	1.7	21.2	34.7	39.4	-		25.9	74.1
西部地域	221	3.6	4.5	21.7	30.8	38.9	0.5		29.8	69.7
利根地域	211	3.8	4.7	23.2	25.6	42.2	0.5		31.7	67.8
北部地域	183	11.5	5.5	24.0	26.8	30.6	1.6		41.0	57.4
秩父地域	36	8.3	2.8	13.9	19.4	52.8	2.8		25.0	72.2
性・年代別										
男性・18・19歳	22	9.1	9.1	9.1	27.3	45.5	-		27.3	72.8
20歳代	71	4.2	-	14.1	33.8	46.5	1.4		18.3	80.3
30歳代	144	4.9	1.4	21.5	29.9	42.4	-		27.8	72.3
40歳代	231	7.4	3.0	21.6	32.5	34.6	0.9		32.0	67.1
50歳代	183	7.1	9.3	24.0	25.1	34.4	-		40.4	59.5
60歳代	199	5.5	6.5	30.2	25.1	32.7	-		42.2	57.8
70歳以上	225	2.7	3.6	35.1	24.9	33.8	-		41.4	58.7
女性・18・19歳	23	4.3	-	-	47.8	47.8	-		4.3	95.6
20歳代	96	2.1	3.1	6.3	22.9	65.6	-		11.5	88.5
30歳代	135	3.0	2.2	8.1	31.1	54.8	0.7		13.3	85.9
40歳代	190	2.1	3.7	12.6	30.5	51.1	-		18.4	81.6
50歳代	173	5.2	2.9	17.3	33.5	41.0	-		25.4	74.5
60歳代	188	2.7	2.7	16.0	34.6	42.0	2.1		21.4	76.6
70歳以上	260	1.5	0.4	17.3	28.5	51.5	0.8		19.2	80.0
職業別										
自営業・家族従業（計）	202	5.4	4.0	25.7	30.7	34.2	-		35.1	64.9
雇用者（計）	1,125	5.1	3.3	19.5	30.4	41.3	0.4		27.9	71.7
無職（計）	801	2.5	3.5	18.4	28.1	47.1	0.5		24.4	75.2
ライフステージ別										
独身期	245	2.9	2.4	10.6	28.2	55.9	-		15.9	84.1
家族形成期	171	5.8	1.8	15.8	35.1	39.8	1.8		23.4	74.9
家族成長前期	256	5.5	2.7	14.8	30.1	46.9	-		23.0	77.0
家族成長後期	164	5.5	5.5	16.5	36.6	36.0	-		27.5	72.6
家族成熟期	431	5.8	4.2	23.0	29.9	36.7	0.5		33.0	66.6
高齢期	557	2.5	3.4	24.8	26.8	42.2	0.4		30.7	69.0
その他	316	2.8	3.5	21.2	27.2	44.3	0.9		27.5	71.5

(16) オリンピック・パラリンピックとラグビーワールドカップのボランティア

◇『ボランティアをしたい（計）』が14.6%、『ボランティアをするつもりはない（計）』が84.8%

問17 2020年のオリンピック・パラリンピックと2019年のラグビーワールドカップの両大会でのボランティアについてあなたのお考えを教えてください。



オリンピック・パラリンピックとラグビーワールドカップのボランティアについては、「ボランティアをしたい（2020年のオリンピック・パラリンピックと2019年のラグビーワールドカップ両大会とも）」（2.1%）と「ボランティアをしたい（2020年のオリンピック・パラリンピックのみ）」（1.9%）、「ボランティアをしたい（2019年のラグビーワールドカップのみ）」（0.4%）、「条件（時間等）が合えばどちらかの大会のボランティアをしたい」（10.2%）を合わせた『ボランティアをしたい（計）』（14.6%）は1割台半ばとなっている。「ボランティアをするつもりはない」（61.1%）は6割強と最も高くなっている。これに、「条件的（時間が作れない等）にボランティアをするのは難しい」（23.7%）を合わせた『ボランティアをするつもりはない（計）』（84.8%）は8割台半ばとなっている。

【過去調査との比較（参考※）】

設問に変更があったため参考にとどめるが、平成28年調査（『（ボランティアに）参加したい（計）』5.4%、『（ボランティアに）参加するつもりはない（計）』94.0%）と比べて、『ボランティアをしたい（計）』が9.2ポイント増加し、『ボランティアをするつもりはない（計）』が9.2ポイント減少している。

※今回調査から「条件（時間等）が合えばどちらかの大会のボランティアをしたい」を追加するなど、前回調査と比べて選択肢を大きく変更した。

【属性別比較】

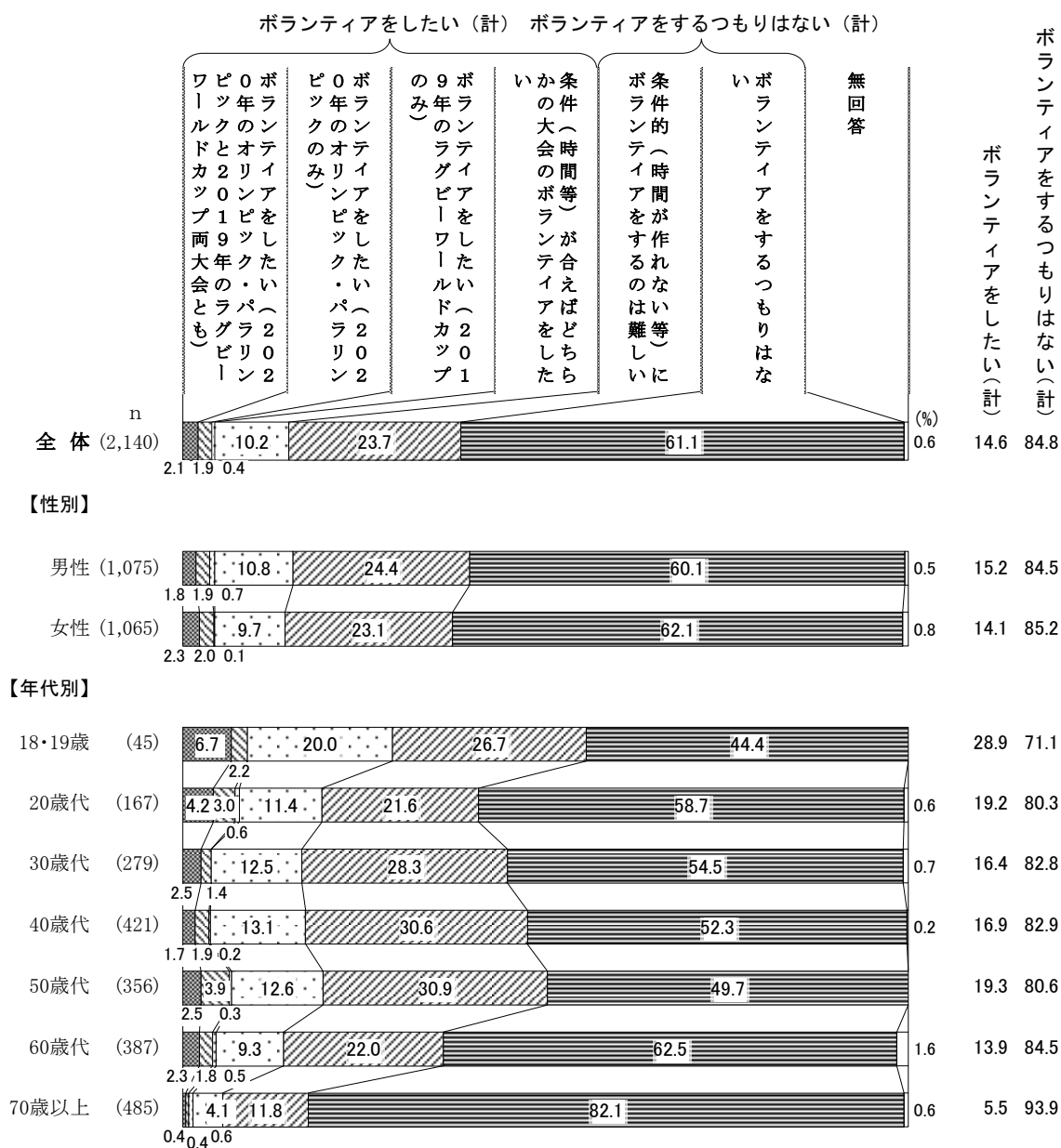
①性別

『ボランティアをしたい（計）』は男女とも（男性15.2%、女性14.1%）に1割台半ばとなっている。

②年代別

『ボランティアをしたい（計）』は18・19歳（28.9%）、50歳代（19.3%）、20歳代（19.2%）で高くなっている。

○オリンピック・パラリンピックとラグビーワールドカップのボランティア・性別／年代別



③地域別

『ボランティアをしたい（計）』は県央地域（20.2%）、北部地域（18.0%）で他の地域に比べて高くなっている。

④性・年代別

『ボランティアをしたい（計）』は男性18・19歳（31.7%）で3割強と最も高くなっている。

⑤職業別

『ボランティアをしたい（計）』は雇用者（計）（18.5%）で比較的高くなっている。

⑥ライフステージ別

『ボランティアをしたい（計）』は独身期（20.4%）、家族成長後期（20.1%）、家族形成期（19.2%）で比較的高くなっている。

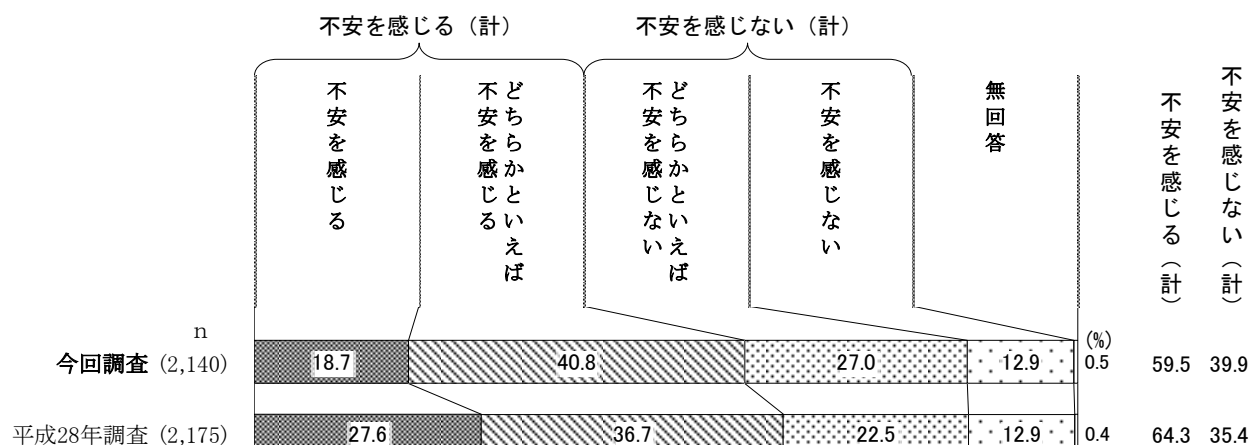
○オリンピック・パラリンピックとラグビーワールドカップのボランティア・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）	ボランティアをしたい（計）
	n	ドカと2019年のラグビーワールドカップ	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック	年のオリンピック・パラリンピック
全 体	2,140	2.1	1.9	0.4	10.2	23.7	61.1	0.6	14.6	84.8	
地域別											
南部地域	203	2.5	2.0	-	5.9	22.7	65.5	1.5	10.4	88.2	
南西部地域	171	1.8	0.6	-	12.3	27.5	57.9	-	14.7	85.4	
東部地域	314	1.3	1.3	0.6	8.6	17.5	70.7	-	11.8	88.2	
さいたま地域	402	3.0	2.7	-	10.0	23.1	60.7	0.5	15.7	83.8	
県央地域	163	1.8	3.1	1.2	14.1	21.5	58.3	-	20.2	79.8	
川越比企地域	236	1.7	1.7	-	9.7	27.1	59.7	-	13.1	86.8	
西部地域	221	1.8	2.3	0.5	11.3	25.3	58.4	0.5	15.9	83.7	
利根地域	211	0.9	1.9	-	12.8	28.4	54.5	1.4	15.6	82.9	
北部地域	183	3.3	1.6	1.6	11.5	26.2	54.1	1.6	18.0	80.3	
秩父地域	36	2.8	-	-	-	11.1	83.3	2.8	2.8	94.4	
性・年代別											
男性・18・19歳	22	4.5	4.5	-	22.7	13.6	54.5	-	31.7	68.1	
20歳代	71	2.8	5.6	1.4	9.9	23.9	54.9	1.4	19.7	78.8	
30歳代	144	2.8	0.7	-	11.8	29.2	54.9	0.7	15.3	84.1	
40歳代	231	1.3	-	0.4	13.4	32.5	51.9	0.4	15.1	84.4	
50歳代	183	1.1	3.8	-	12.0	30.6	52.5	-	16.9	83.1	
60歳代	199	3.0	2.5	1.0	10.6	19.6	62.8	0.5	17.1	82.4	
70歳以上	225	0.4	0.9	1.3	5.8	13.3	77.8	0.4	8.4	91.1	
女性・18・19歳	23	8.7	-	-	17.4	39.1	34.8	-	26.1	73.9	
20歳代	96	5.2	1.0	-	12.5	19.8	61.5	-	18.7	81.3	
30歳代	135	2.2	2.2	-	13.3	27.4	54.1	0.7	17.7	81.5	
40歳代	190	2.1	4.2	-	12.6	28.4	52.6	-	18.9	81.0	
50歳代	173	4.0	4.0	0.6	13.3	31.2	46.8	-	21.9	78.0	
60歳代	188	1.6	1.1	-	8.0	24.5	62.2	2.7	10.7	86.7	
70歳以上	260	0.4	-	-	2.7	10.4	85.8	0.8	3.1	96.2	
職業別											
自営業・家族従業（計）	202	1.5	2.5	-	8.4	26.2	61.4	-	12.4	87.6	
雇用者（計）	1,125	2.2	2.3	0.4	13.6	29.6	51.5	0.4	18.5	81.1	
無職（計）	801	2.0	1.2	0.4	6.1	14.9	74.8	0.6	9.7	89.7	
ライフステージ別											
独身期	245	4.5	2.4	0.4	13.1	23.3	55.5	0.8	20.4	78.8	
家族形成期	171	2.3	2.3	-	14.6	33.9	45.6	1.2	19.2	79.5	
家族成長前期	256	2.3	0.8	0.4	12.5	31.3	52.7	-	16.0	84.0	
家族成長後期	164	1.8	4.9	-	13.4	25.6	54.3	-	20.1	79.9	
家族成熟期	431	3.0	2.1	0.5	10.2	26.0	58.0	0.2	15.8	84.0	
高齢期	557	0.9	0.9	0.5	5.2	14.9	77.2	0.4	7.5	92.1	
その他	316	0.6	2.2	0.3	11.1	24.1	59.8	1.9	14.2	83.9	

(17) オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ開催に伴う県内でのテロ発生への不安

◇『不安を感じる（計）』が59.5%、『不安を感じない（計）』が39.9%

問18 「東京2020オリンピック・パラリンピック」や「ラグビーワールドカップ2019」の開催に伴う県内でのテロ発生に不安を感じますか。



オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ開催に伴う県内でのテロ発生への不安は、「どちらかといえば不安を感じる」(40.8%)が4割を超えて最も高く、これに「不安を感じる」(18.7%)を合わせた『不安を感じる（計）』(59.5%)は約6割となっている。一方で、「どちらかといえば不安を感じない」(27.0%)と「不安を感じない」(12.9%)を合わせた『不安を感じない（計）』(39.9%)は約4割となっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、『不安を感じる（計）』が4.8ポイント減少し、『不安を感じない（計）』が4.5ポイント増加している。

【属性別比較】

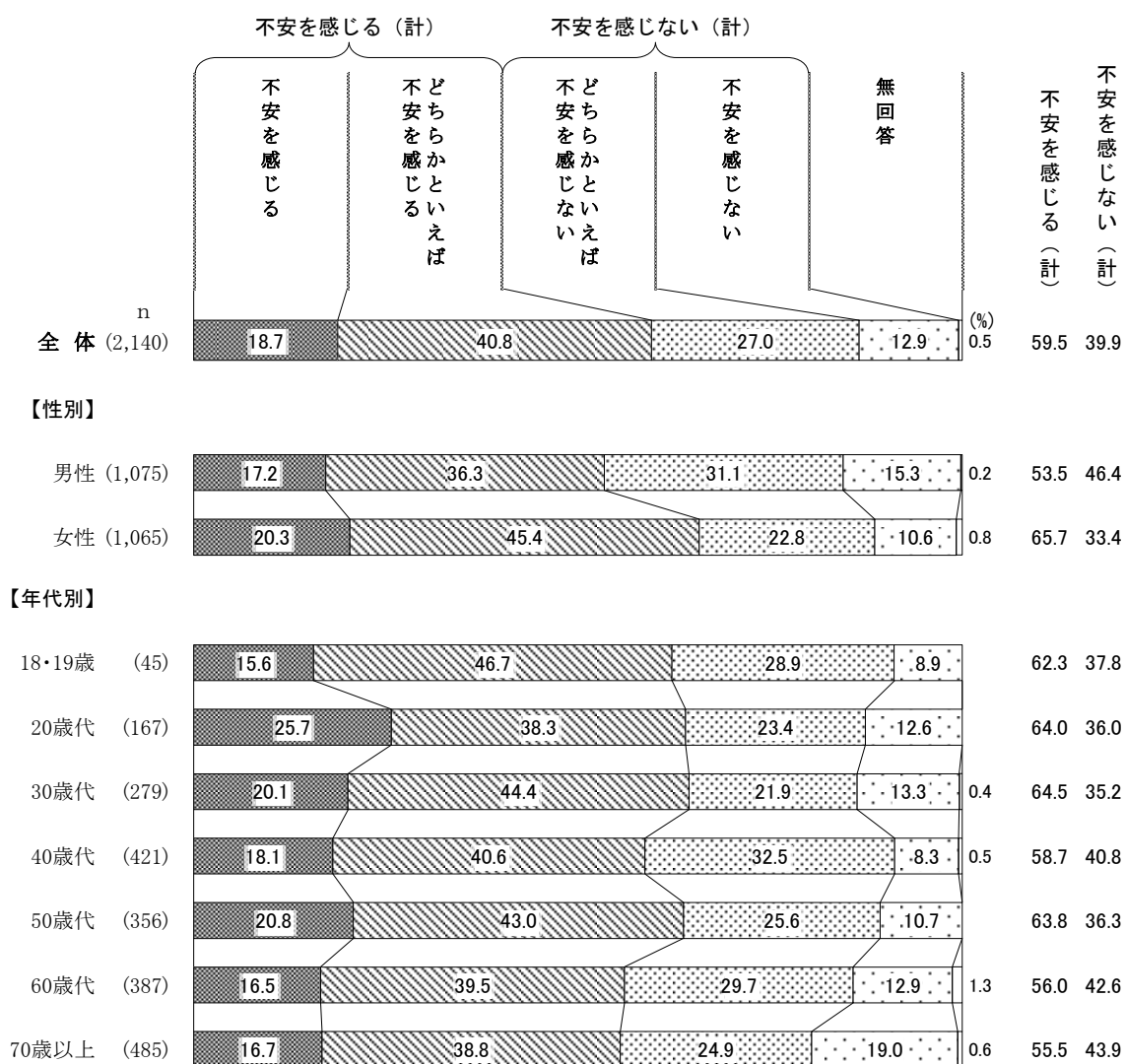
①性別

『不安を感じる（計）』は女性（65.7%）の方が男性（53.5%）よりも12.2ポイント高くなっている。

②年代別

『不安を感じる（計）』は30歳代（64.5%）と20歳代（64.0%）、50歳代（63.8%）でやや高くなっている。

○オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ開催に伴う県内でのテロ発生への不安・性別／年代別



③地域別

『不安を感じる（計）』はさいたま地域（66.2%）、県央地域と西部地域（ともに63.8%）で他の地域に比べて高くなっている。一方で、『不安を感じない（計）』は秩父地域（47.3%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

『不安を感じる（計）』は女性の50歳代（78.0%）、18・19歳（69.6%）で高くなっている。一方で、『不安を感じない（計）』は男性60歳代（51.3%）で5割強と最も高くなっている。

⑤職業別

『不安を感じる（計）』は雇用者（計）（60.7%）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『不安を感じる（計）』は家族形成期（66.6%）、家族成長前期（65.2%）で高くなっている。

○オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ開催に伴う県内でのテロ発生への不安・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

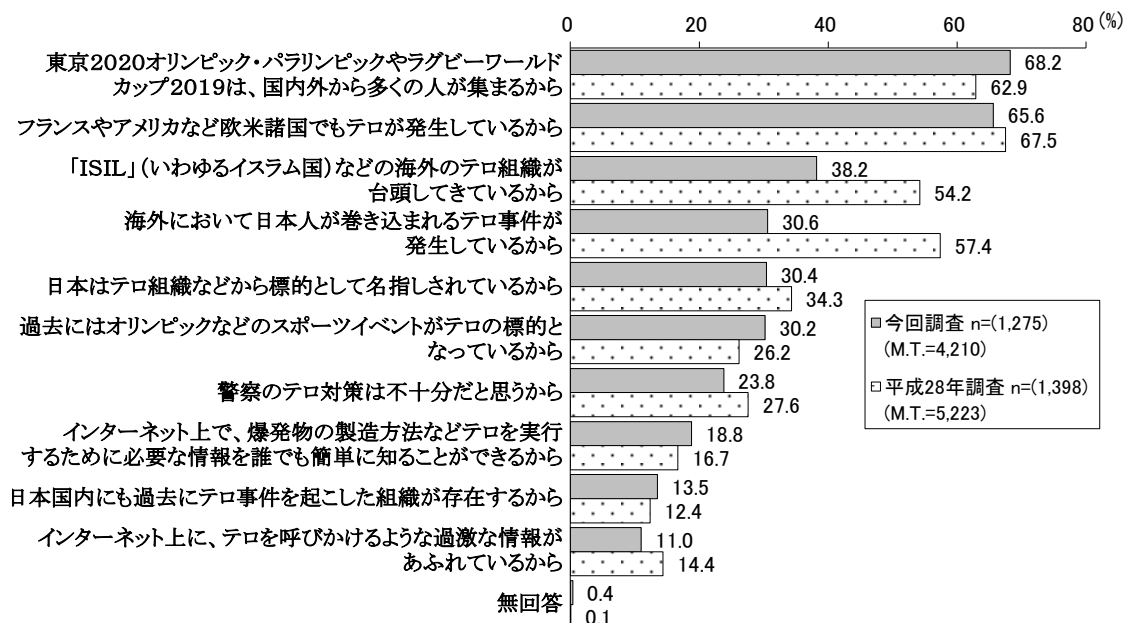
	調査数 n	不安を感じる	どちらかといえば不安を感じる	どちらかといえば不安を感じない	不安を感じない	無回答	（%）	
							不安を感じる（計）	不安を感じない（計）
全 体	2,140	18.7	40.8	27.0	12.9	0.5	59.5	39.9
地域別								
南部地域	203	19.7	40.4	25.6	12.8	1.5	60.1	38.4
南西部地域	171	14.6	43.3	29.8	12.3	-	57.9	42.1
東部地域	314	19.1	35.4	26.4	19.1	-	54.5	45.5
さいたま地域	402	20.9	45.3	22.4	11.2	0.2	66.2	33.6
県央地域	163	22.1	41.7	22.1	14.1	-	63.8	36.2
川越比企地域	236	19.1	35.6	35.2	9.7	0.4	54.7	44.9
西部地域	221	18.6	45.2	24.4	11.8	-	63.8	36.2
利根地域	211	15.6	38.4	34.6	10.4	0.9	54.0	45.0
北部地域	183	16.4	44.3	26.8	10.9	1.6	60.7	37.7
秩父地域	36	19.4	30.6	16.7	30.6	2.8	50.0	47.3
性・年代別								
男性・18・19歳	22	13.6	40.9	31.8	13.6	-	54.5	45.4
20歳代	71	23.9	35.2	25.4	15.5	-	59.1	40.9
30歳代	144	20.1	45.1	20.8	13.9	-	65.2	34.7
40歳代	231	18.2	35.9	36.4	9.1	0.4	54.1	45.5
50歳代	183	18.0	32.2	33.3	16.4	-	50.2	49.7
60歳代	199	13.6	34.7	34.7	16.6	0.5	48.3	51.3
70歳以上	225	15.1	35.6	28.9	20.4	-	50.7	49.3
女性・18・19歳	23	17.4	52.2	26.1	4.3	-	69.6	30.4
20歳代	96	27.1	40.6	21.9	10.4	-	67.7	32.3
30歳代	135	20.0	43.7	23.0	12.6	0.7	63.7	35.6
40歳代	190	17.9	46.3	27.9	7.4	0.5	64.2	35.3
50歳代	173	23.7	54.3	17.3	4.6	-	78.0	21.9
60歳代	188	19.7	44.7	24.5	9.0	2.1	64.4	33.5
70歳以上	260	18.1	41.5	21.5	17.7	1.2	59.6	39.2
職業別								
自営業・家族従業（計）	202	16.8	39.1	26.7	16.8	0.5	55.9	43.5
雇用者（計）	1,125	18.6	42.1	27.7	11.3	0.3	60.7	39.0
無職（計）	801	19.1	39.8	26.0	14.4	0.7	58.9	40.4
ライフステージ別								
独身期	245	18.8	39.6	26.9	14.7	-	58.4	41.6
家族形成期	171	21.6	45.0	22.2	9.9	1.2	66.6	32.1
家族成長前期	256	19.9	45.3	25.8	9.0	-	65.2	34.8
家族成長後期	164	20.7	40.9	27.4	10.4	0.6	61.6	37.8
家族成熟期	431	20.0	40.8	28.8	10.2	0.2	60.8	39.0
高齢期	557	16.9	39.1	26.0	17.6	0.4	56.0	43.6
その他	316	16.8	38.9	29.4	13.3	1.6	55.7	42.7

(17-1) 県内においてテロが発生することに不安を感じる理由

◇「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」68.2%、「フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから」65.6%

(問18で「不安を感じる」、「どちらかといえば不安を感じる」のいずれかを答えた方に)

問18-1 県内においてテロが発生することに不安を感じる理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。



県内においてテロが発生することに不安を感じる理由は、「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」(68.2%)と「フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから」(65.6%)が高い。次いで、「『ISIL』(いわゆるイスラム国)などの海外のテロ組織が台頭してきているから」(38.2%)「海外において日本人が巻き込まれるテロ事件が発生しているから」(30.6%)などとなっている。

【過去調査との比較】

平成28年調査と比べて、「海外において日本人が巻き込まれるテロ事件が発生しているから」(26.8ポイント減少)と「『ISIL』(いわゆるイスラム国)などの海外のテロ組織が台頭してきているから」(16.0ポイント減少)は大きく減少している。一方で、「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」は5.3ポイント増加している。

【属性別比較】

①地域別

「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」は秩父地域(88.9%)で最も高くなっている。

②性別

「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」は女性(73.1%)の方が男性(62.3%)よりも10.8ポイント高くなっている。

③年代別

「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」は60歳代(73.3%)と50歳代(70.9%)で高くなっている。

④性・年代別

「フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから」は女性の18・19歳（87.5%）で8割台半ばを超えて最も高く、20歳代（81.5%）で8割強となっている。

⑤職業別

「フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから」は自営業・家族従業（計）（71.7%）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

家族形成期で「東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから」（72.8%）と「フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから」（74.6%）が最も高くなっている。

○県内においてテロが発生することに不安を感じる理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	東京2020オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019は、国内外から多くの人が集まるから	フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから	「ISIL」などの海外のテロ組織が台頭してきているから	海外において日本人が巻き込まれるテロ事件が発生しているから	日本はテロ組織などから標的として名指しされているから	過去にはオリンピックなどのスポーツイベントがテロの標的になっているから	警察のテロ対策は不十分だと思	製造方法などテロを実行するた	起こした組織が存在するから	ふけるような過激な情報があ	無回答	(%)
全 体	1,275	68.2	65.6	38.2	30.6	30.4	30.2	23.8	18.8	13.5	11.0	0.4	
地域別													
南部地域	122	69.7	59.8	37.7	32.8	31.1	28.7	23.8	16.4	11.5	9.8	0.8	
南西部地域	99	65.7	72.7	46.5	37.4	29.3	43.4	26.3	15.2	19.2	12.1	1.0	
東部地域	171	58.5	60.2	36.3	31.6	40.9	31.0	24.6	17.5	19.3	9.9	—	
さいたま地域	266	74.1	71.1	37.6	27.8	25.9	27.8	23.7	20.7	10.5	10.9	0.4	
県央地域	104	69.2	72.1	34.6	29.8	32.7	28.8	28.8	21.2	13.5	14.4	1.0	
川越比企地域	129	69.0	65.9	38.8	36.4	31.8	25.6	26.4	20.9	16.3	14.0	—	
西部地域	141	62.4	60.3	38.3	31.2	27.0	27.0	17.7	20.6	12.8	7.8	0.7	
利根地域	114	69.3	70.2	39.5	28.1	32.5	34.2	19.3	14.9	13.2	5.3	—	
北部地域	111	71.2	55.0	34.2	24.3	23.4	32.4	26.1	18.9	7.2	15.3	—	
秩父地域	18	88.9	72.2	55.6	22.2	27.8	22.2	16.7	22.2	11.1	16.7	—	
性別													
男性	575	62.3	62.4	38.8	26.8	30.1	32.5	26.1	17.6	15.5	10.4	0.7	
女性	700	73.1	68.1	37.7	33.7	30.6	28.3	21.9	19.9	11.9	11.4	0.1	
年代別													
18・19歳	28	46.4	67.9	32.1	46.4	17.9	25.0	25.0	7.1	10.7	7.1	—	
20歳代	107	66.4	74.8	43.9	30.8	23.4	28.0	31.8	18.7	11.2	12.1	—	
30歳代	180	68.9	71.1	48.9	32.2	36.1	28.9	29.4	21.1	13.9	15.0	0.6	
40歳代	247	68.8	70.9	36.8	22.3	27.5	30.8	22.7	18.6	6.5	12.1	0.4	
50歳代	227	70.9	67.4	40.5	36.1	38.3	32.6	24.2	18.9	18.5	11.9	—	
60歳代	217	73.3	62.7	34.1	30.9	32.3	37.3	23.5	19.8	15.2	7.8	0.5	
70歳以上	269	63.9	53.9	32.0	30.5	24.9	24.2	17.5	17.8	15.2	8.9	0.7	
性・年代別													
男性・18・19歳	12	25.0	41.7	41.7	33.3	16.7	16.7	41.7	—	8.3	8.3	—	
20歳代	42	54.8	64.3	35.7	26.2	19.0	31.0	26.2	21.4	11.9	9.5	—	
30歳代	94	67.0	71.3	53.2	30.9	38.3	35.1	36.2	21.3	20.2	16.0	—	
40歳代	125	66.4	64.8	37.6	22.4	30.4	32.0	24.0	18.4	8.8	10.4	0.8	
50歳代	92	67.4	67.4	44.6	34.8	37.0	32.6	25.0	15.2	16.3	13.0	—	
60歳代	96	68.8	60.4	32.3	25.0	37.5	40.6	30.2	14.6	19.8	6.3	1.0	
70歳以上	114	50.9	51.8	29.8	22.8	16.7	26.3	15.8	18.4	16.7	7.9	1.8	
女性・18・19歳	16	62.5	87.5	25.0	56.3	18.8	31.3	12.5	12.5	12.5	6.3	—	
20歳代	65	73.8	81.5	49.2	33.8	26.2	26.2	35.4	16.9	10.8	13.8	—	
30歳代	86	70.9	70.9	44.2	33.7	33.7	22.1	22.1	20.9	7.0	14.0	1.2	
40歳代	122	71.3	77.0	36.1	22.1	24.6	29.5	21.3	18.9	4.1	13.9	—	
50歳代	135	73.3	67.4	37.8	37.0	39.3	32.6	23.7	21.5	20.0	11.1	—	
60歳代	121	76.9	64.5	35.5	35.5	28.1	34.7	18.2	24.0	11.6	9.1	—	
70歳以上	155	73.5	55.5	33.5	36.1	31.0	22.6	18.7	17.4	14.2	9.7	—	
職業別													
自営業・家族従業（計）	113	67.3	71.7	30.1	34.5	31.0	29.2	18.6	22.1	15.9	14.2	—	
雇用者（計）	683	70.4	68.1	41.6	29.4	31.5	30.9	26.1	19.6	13.6	11.9	0.3	
無職（計）	472	65.7	60.4	35.0	31.1	28.8	29.2	21.4	16.9	12.5	8.9	0.6	
ライフステージ別													
独身期	143	60.8	71.3	44.8	38.5	30.1	30.8	34.3	16.8	14.7	11.2	—	
家族形成期	114	72.8	74.6	44.7	24.6	31.6	24.6	22.8	20.2	7.9	11.4	0.9	
家族成長前期	167	68.9	68.3	42.5	26.9	28.7	29.9	24.6	17.4	10.2	13.2	0.6	
家族成長後期	101	69.3	73.3	41.6	24.8	32.7	27.7	18.8	17.8	7.9	13.9	—	
家族成熟期	262	69.1	68.3	35.1	34.7	35.9	32.4	26.3	19.1	17.9	10.7	0.4	
高齢期	312	68.9	55.4	34.3	29.2	25.6	28.8	17.6	19.2	15.7	8.0	0.6	
その他	176	67.6	61.9	34.1	31.3	30.1	34.1	25.0	20.5	11.9	12.5	—	

3 県政への要望 (問19)

- 「県政への要望」は、昭和43年度の第1回県政世論調査から、おおむね継続して実施してきています。

平成16年度において社会状況等の変化を踏まえ、平成7年度から平成15年度まで継続していた選択肢を一部見直しました。

分析において、平成15年度以前の調査結果と比較する場合は、見直し前の対応する選択肢についての結果を使用しています。

- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。

3 県政への要望

◇「高齢者の福祉を充実する」（26.0%）が1位

問19 埼玉県政への要望についておたずねいたします。

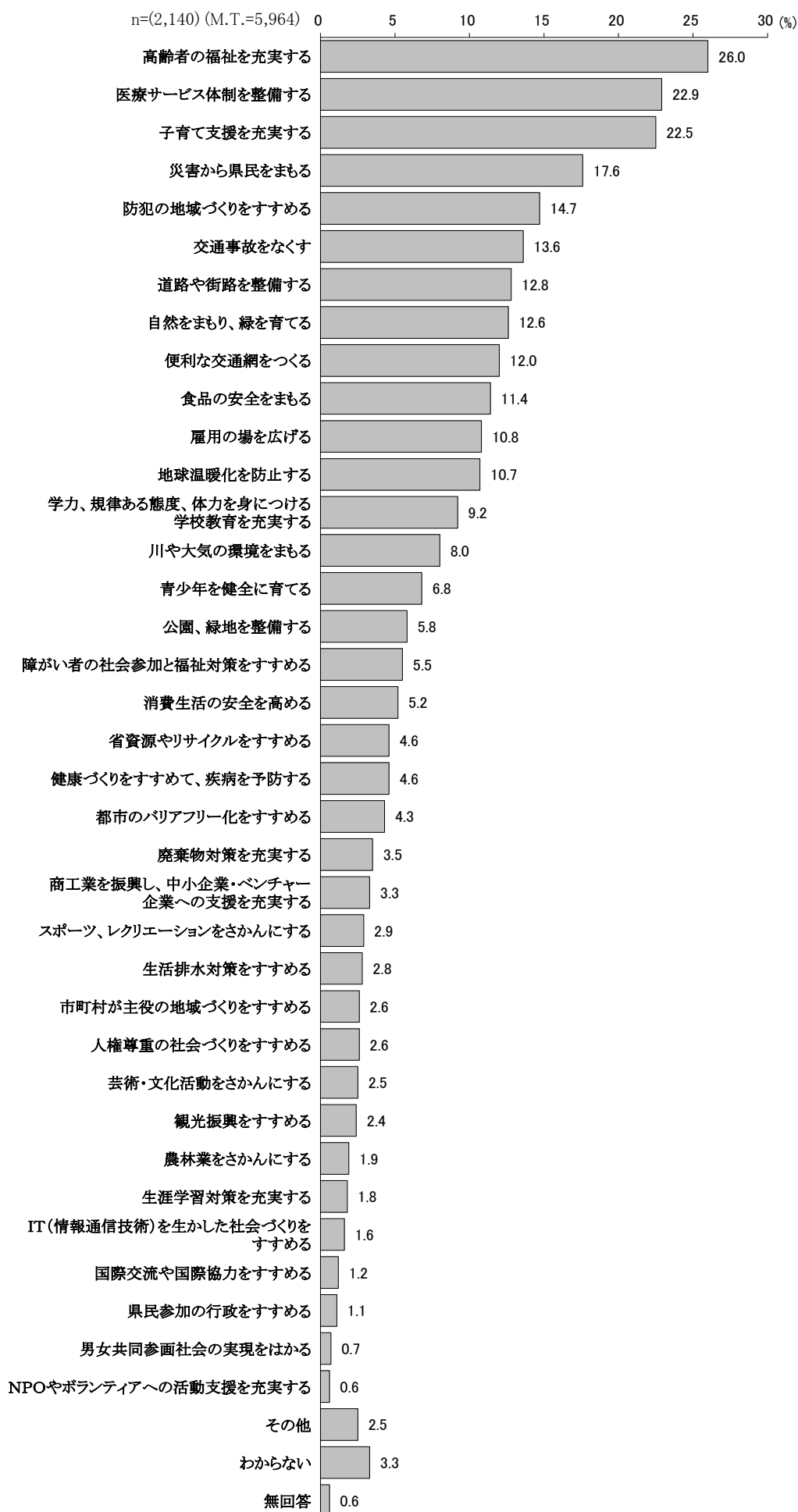
県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。

	今 回	前回（平成28年調査）	増減差
1位 高齢者の福祉を充実する	26.0%	26.2%（2位）	△ 0.2
2位 医療サービス体制を整備する	22.9	26.9（1位）	△ 4.0
3位 子育て支援を充実する	22.5	23.0（3位）	△ 0.5
4位 災害から県民をまもる	17.6	16.1（5位）	1.5
5位 防犯の地域づくりをすすめる	14.7	17.9（4位）	△ 3.2
6位 交通事故をなくす	13.6	9.9（11位）	3.7
7位 道路や街路を整備する	12.8	12.0（8位）	0.8
8位 自然をまもり、緑を育てる	12.6	13.4（6位）	△ 0.8
9位 便利な交通網をつくる	12.0	11.7（10位）	0.3
10位 食品の安全をまもる	11.4	11.9（9位）	△ 0.5

【過去調査との比較】

今回の上位10位と前回の平成28年調査を比べると、1位の「高齢者の福祉を充実する」と2位の「医療サービス体制を整備する」の順位が入れ替わった。3位の「子育て支援を充実する」は順位の変化がない。4位の「災害から県民をまもる」と5位の「防犯の地域づくりをすすめる」の順位も入れ替わり、前回11位の「交通事故をなくす」は大きく順位を上げて6位となっている。また、前回8位の「道路や街路を整備する」も順位を上げて7位、前回10位の「便利な交通網をつくる」も順位を上げて9位となっている。一方、前回7位の「雇用の場を広げる」は順位を下げて11位となっている。

前回調査との増減をみると、「交通事故をなくす」（3.7ポイント増）、「災害から県民をまもる」（1.5ポイント増）などが増加している。一方で、「医療サービス体制を整備する」（4.0ポイント減）、「防犯の地域づくりをすすめる」（3.2ポイント減）などは減少している。



【上位10位の属性別比較】

□第1位／高齢者の福祉を充実する

地域別では秩父地域（33.3%）と利根地域（31.3%）で3割強と高く、南部地域（21.7%）、川越比企地域（22.5%）、県央地域（22.7%）、北部地域（23.5%）で2割強と低くなっている。

性別では女性（28.9%）の方が男性（23.2%）よりも5.7ポイント高くなっている。

年代別では年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上（43.5%）では4割強と最も高くなっている。

性・年代別でも同様に、男女とも年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられる。

職業別では無職（計）（37.0%）で3割台半ばを超えて高くなっている。

ライフステージ別では家族成熟期（29.5%）から高齢期（40.8%）にかけて高くなっている。

□第2位／医療サービス体制を整備する

地域別では利根地域（30.8%）と秩父地域（30.6%）で3割を超えて高く、南部地域（15.8%）で1割台半ばと最も低くなっている。

市郡規模別では人口10万未満の市（29.0%）で約3割と最も高くなっている。

性別では女性（26.4%）の方が男性（19.5%）よりも6.9ポイント高くなっている。

性・年代別では女性の70歳以上（28.5%）、40歳代（28.4%）、60歳代（28.2%）で3割弱と高くなっている。

□第3位／子育て支援を充実する

地域別ではさいたま地域（26.4%）で2割台半ばを超えて最も高く、川越比企地域（18.6%）で2割弱と最も低くなっている。

性・年代別では女性30歳代（54.1%）で5割台半ばと最も高く、男性30歳代（41.7%）でも4割強と高くなっている。

職業別では雇用者（計）（27.5%）で2割台半ばを超えて高くなっている。

ライフステージ別では家族形成期（59.1%）から家族成長前期（52.3%）にかけて高くなっている。

□第4位／災害から県民をまもる

地域別では東部地域（22.3%）と南西部地域（22.2%）で2割強と最も高く、県央地域（11.7%）で1割強と最も低くなっている。

市郡規模別では郡部（町村）（8.6%）で1割弱と低くなっている。

性・年代別では女性50歳代（22.5%）と男性20歳代（21.1%）で2割強と高くなっているが、女性の18・19歳（13.0%）と20歳代（13.5%）では1割強と低くなっている。

□第5位／防犯の地域づくりをすすめる

地域別では県央地域（17.8%）で最も高く、秩父地域では該当がない。

性・年代別では女性20歳代（26.0%）で2割台半ばを超えて最も高く、女性の30歳代（22.2%）と40歳代（22.1%）で2割強となっている。

ライフステージ別では家族成長前期（23.0%）で2割強と最も高くなっている。

□第6位／交通事故をなくす

地域別では秩父地域（8.3%）、西部地域と利根地域（ともに9.5%）で1割未満と低くなっている。

性別では男性（15.7%）の方が女性（11.5%）よりも4.2ポイント高くなっている。

性・年代別では男性20歳代（26.8%）で2割台半ばを超えて最も高く、女性18・19歳（21.7%）でも2割強となっている。

ライフステージ別では家族形成期（18.1%）で2割弱と最も高くなっている。

□第7位／道路や街路を整備する

地域別では秩父地域（19.4%）で約2割と最も高く、利根地域（9.0%）で1割未満と最も低くなっている。

性別では男性（15.7%）の方が女性（9.8%）よりも5.9ポイント高くなっている。

性・年代別では男性50歳代（19.7%）で約2割と最も高く、男性の40歳代（18.6%）と18・19歳（18.2%）で2割弱となっている。

□第8位／自然をまもり、緑を育てる

地域別では西部地域（17.6%）で1割台半ばを超えて最も高く、北部地域（7.7%）、秩父地域（8.3%）、川越比企地域（8.9%）、南部地域（9.4%）で1割未満と低くなっている。

性・年代別では男性18・19歳（18.2%）で2割弱と最も高くなっている。

□第9位／便利な交通網をつくる

地域別では利根地域（19.4%）で約2割と最も高く、東部地域（8.6%）で1割未満と最も低くなっている。

市郡規模別では郡部（町村）（16.0%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

性・年代別では男性18・19歳（27.3%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

ライフステージ別では独身期（18.4%）で2割弱と最も高くなっている。

□第10位／食品の安全をまもる

地域別では南部地域（16.3%）で1割台半ばを超えて最も高く、秩父地域（5.6%）、東部地域（6.7%）、利根地域（8.5%）で1割未満と低くなっている。

性別では女性（13.1%）の方が男性（9.8%）よりも3.3ポイント高くなっている。

年代別では70歳以上（15.3%）で1割台半ばと最も高くなっている。

○県政への要望・地域別／市郡規模別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

順位		(%)																			
	調査数 n	1 高齢者の福祉を充実する	2 医療サービス体制を整備する	3 子育て支援を充実する	4 災害から県民をまもる	5 防犯の地域づくりをすすめる	6 交通事故をなくす	7 道路や街路を整備する	8 自然をまもり、緑を育てる	9 便利な交通網をつくる	10 食品の安全をまもる	11 雇用の場を広げる	12 地球温暖化を防止する	13 学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する	14 川や大気環境をまもる	15 青少年を健全に育てる	16 公園、緑地を整備する	17 障がい者の社会参加と福祉対策をすすめる	18 消費生活の安全を高める	19 省資源やリサイクルをすすめる	健康づくりをすすめて、疾病を予防する
全 体	2,140	26.0	22.9	22.5	17.6	14.7	13.6	12.8	12.6	12.0	11.4	10.8	10.7	9.2	8.0	6.8	5.8	5.5	5.2	4.6	4.6
地域別																					
南部地域	203	21.7	15.8	22.2	19.2	14.8	14.3	10.3	9.4	10.3	16.3	8.9	9.4	9.4	8.4	4.4	6.4	3.9	4.4	5.9	4.4
南西部地域	171	29.2	27.5	24.0	22.2	13.5	12.3	12.9	15.2	12.3	14.6	8.8	9.4	6.4	6.4	9.4	9.4	3.5	4.7	4.7	1.2
東部地域	314	27.1	19.1	22.3	22.3	16.2	15.0	12.4	12.1	8.6	6.7	6.7	8.9	7.0	12.1	7.0	4.8	5.1	5.1	3.8	4.1
さいたま地域	402	25.6	22.1	26.4	14.7	16.9	16.7	15.2	14.4	10.2	12.4	11.2	9.7	10.0	5.7	5.0	8.0	6.7	7.2	3.7	4.0
県央地域	163	22.7	24.5	22.1	11.7	17.8	14.1	14.7	14.7	16.0	12.9	10.4	11.0	11.7	8.6	9.2	5.5	8.6	4.3	3.7	6.7
川越比企地域	236	22.5	22.9	18.6	15.3	16.5	16.1	12.3	8.9	13.1	12.3	10.2	12.7	8.9	8.5	5.9	5.1	4.2	3.0	7.6	6.8
西部地域	221	29.0	18.6	22.2	18.1	10.0	9.5	10.4	17.6	10.9	10.9	11.3	11.3	10.4	9.0	9.0	5.0	8.1	5.4	3.6	3.6
利根地域	211	31.3	30.8	20.4	20.4	13.3	9.5	9.0	13.3	19.4	8.5	10.4	12.3	6.2	6.6	7.6	3.8	4.7	4.3	4.7	4.7
北部地域	183	23.5	28.4	21.3	14.8	13.1	12.0	15.3	7.7	10.9	11.5	19.1	13.1	14.8	7.1	6.0	4.4	4.9	4.9	5.5	7.1
秩父地域	36	33.3	30.6	22.2	13.9	-	8.3	19.4	8.3	11.1	5.6	25.0	8.3	2.8	2.8	8.3	-	-	13.9	-	2.8
市郡規模別																					
人口10万以上の市	1,609	25.0	21.7	22.2	18.1	15.3	14.6	13.1	13.1	11.6	11.9	10.3	10.5	9.0	8.0	6.4	6.3	5.7	5.0	4.8	4.6
人口10万未満の市	369	29.8	29.0	26.0	19.0	13.8	10.0	10.3	11.4	11.9	10.3	11.1	10.8	9.8	7.9	8.7	4.6	5.1	6.0	3.5	4.1
郡部（町村）	162	27.2	21.6	17.3	8.6	10.5	11.7	14.8	10.5	16.0	8.6	14.8	11.7	9.3	8.6	6.8	3.1	4.3	4.9	5.6	6.2
性別																					
男性	1,075	23.2	19.5	21.6	17.4	14.0	15.7	15.7	13.2	12.6	9.8	11.2	9.6	8.6	9.4	7.1	6.0	5.5	4.5	4.9	4.6
女性	1,065	28.9	26.4	23.4	17.7	15.3	11.5	9.8	12.0	11.4	13.1	10.4	11.7	9.8	6.6	6.6	5.5	5.5	5.9	4.3	4.7
年代別																					
18・19歳	45	6.7	20.0	13.3	15.6	11.1	15.6	13.3	15.6	20.0	6.7	8.9	8.9	11.1	26.7	4.4	4.4	-	-	2.2	-
20歳代	167	8.4	14.4	32.9	16.8	19.2	23.4	10.2	9.6	14.4	7.8	13.8	7.2	6.6	9.0	10.2	7.2	3.6	5.4	1.2	2.4
30歳代	279	11.1	18.6	47.7	18.6	21.1	14.7	11.1	7.9	12.2	9.7	10.0	7.9	18.6	4.3	4.3	9.3	3.9	3.2	2.5	2.5
40歳代	421	14.0	24.0	31.1	17.3	19.5	15.0	15.7	10.5	13.5	10.5	12.1	8.3	14.3	6.4	6.9	6.7	4.8	4.5	3.8	3.1
50歳代	356	28.9	21.6	15.2	21.3	18.0	10.7	16.9	14.3	15.2	11.5	15.7	9.8	5.1	8.7	6.5	5.1	7.3	6.2	5.1	5.6
60歳代	387	35.1	25.6	14.7	16.0	8.3	11.9	14.0	14.0	10.9	10.9	12.1	12.9	6.7	7.8	7.5	3.4	5.9	5.7	6.5	6.2
70歳以上	485	43.5	26.6	9.3	16.1	8.2	11.8	8.0	15.7	7.4	15.3	4.5	14.4	4.9	9.1	7.0	5.2	6.6	6.2	6.2	6.4
性・年代別																					
男性・18・19歳	22	4.5	13.6	13.6	18.2	4.5	9.1	18.2	18.2	27.3	4.5	13.6	4.5	9.1	27.3	4.5	4.5	-	-	4.5	-
20歳代	71	4.2	12.7	23.9	21.1	9.9	26.8	15.5	7.0	12.7	5.6	16.9	7.0	12.7	8.5	12.7	2.8	4.2	7.0	1.4	4.2
30歳代	144	9.0	11.8	41.7	17.4	20.1	16.0	14.6	7.6	11.8	10.4	11.1	9.7	16.7	4.2	6.3	6.9	3.5	4.2	2.8	2.1
40歳代	231	10.8	20.3	30.3	17.3	17.3	18.6	18.6	11.3	13.4	7.8	13.4	9.1	13.0	8.2	6.5	7.8	5.2	3.9	4.3	2.6
50歳代	183	27.3	18.0	18.6	20.2	17.5	14.2	19.7	15.8	15.8	10.4	12.0	9.8	4.4	10.9	6.6	5.5	6.6	3.8	6.0	7.1
60歳代	199	34.2	23.1	14.6	15.1	11.1	14.1	17.1	17.1	12.1	7.0	10.6	9.0	5.0	10.1	6.5	4.0	6.0	4.5	7.0	5.5
70歳以上	225	39.6	24.4	8.4	16.0	8.9	12.4	8.9	14.7	8.4	15.1	6.7	11.6	4.0	10.7	7.6	7.1	6.7	5.3	5.3	5.8
女性・18・19歳	23	8.7	26.1	13.0	13.0	17.4	21.7	8.7	13.0	13.0	8.7	4.3	13.0	13.0	26.1	4.3	4.3	-	-	-	-
20歳代	96	11.5	15.6	39.6	13.5	26.0	20.8	6.3	11.5	15.6	9.4	11.5	7.3	2.1	9.4	8.3	10.4	3.1	4.2	1.0	1.0
30歳代	135	13.3	25.9	54.1	20.0	22.2	13.3	7.4	8.1	12.6	8.9	8.9	5.9	20.7	4.4	2.2	11.9	4.4	2.2	2.2	3.0
40歳代	190	17.9	28.4	32.1	17.4	22.1	10.5	12.1	9.5	13.7	13.7	10.5	7.4	15.8	4.2	7.4	5.3	4.2	5.3	3.2	3.7
50歳代	173	30.6	25.4	11.6	22.5	18.5	6.9	13.9	12.7	14.5	12.7	19.7	9.8	5.8	6.4	6.4	4.6	8.1	8.7	4.0	4.0
60歳代	188	36.2	28.2	14.9	17.0	5.3	9.6	10.6	10.6	9.6	14.9	13.8	17.0	8.5	5.3	8.5	2.7	5.9	6.9	5.9	6.9
70歳以上	260	46.9	28.5	10.0	16.2	7.7	11.2	7.3	16.5	6.5	15.4	2.7	16.9	5.8	7.7	6.5	3.5	6.5	6.9	6.9	6.9
職業別																					
自営業・家族従業（計）	202	24.3	23.3	23.8	17.3	14.9	12.9	13.4	11.9	7.9	13.9	10.4	11.4	11.9	5.9	11.4	3.0	3.5	4.5	5.9	8.4
雇用者（計）	1,125	18.8	21.0	27.5	18.4	16.8	13.9	14.2	11.9	14.0	9.8	13.4	9.8	10.7	7.6	6.3	7.0	5.1	5.4	4.0	4.1
無職（計）	801	37.0	25.7	15.2	16.7	11.9	13.6	10.7	13.6	10.2	12.9	7.2	11.7	6.4	8.9	6.5	4.9	6.7	5.0	5.0	4.5
ライフステージ別																					
独身期	245	9.4	14.3	18.4	18.8	18.4	16.7	13.1	11.8	18.4	10.6	13.5	10.6	8.6	11.4	6.1	6.1	4.5	2.9	2.4	2.4
家族形成期	171	9.4	20.5	59.1	18.1	18.1	18.1	11.7	7.6	11.1	8.8	11.7	5.3	14.6	7.0	3.5	11.1	2.3	4.7	-	2.9
家族成長前期	256	12.5	20.7	52.3	14.5	23.0	14.1	14.1	8.6	10.2	6.3	9.0	5.9	25.0	2.7	10.2	9.4	3.1	2.7	4.7	2.0
家族成長後期	164	14.6	26.2	28.7	20.1	16.5	15.2	11.0	12.8	14.0	12.2	15.9	8.5	9.8	9.1	7.3	4.9	9.8	3.7	2.4	1.2
家族成熟期	431	29.5	22.3	15.5	19.7	16.0	12.1	15.8	13.7	13.5	8.8	15.3	7.9	6.0	8.1	6.7	4.2	7.0	5.6	6.0	6.0
高齢期	557	40.8	27.5	11.8	14.7	7.7	11.3	9.9	14.4	8.1	14.7	5.2	14.9	5.9	8.4	7.5	4.3	5.7	6.1	6.1	7.5
その他	316	34.2	24.1	6.6	19.6	12.7	13.6	13.9	14.6	12.7	14.9	10.8	14.9	3.5	8.5	5.1	5.1	5.4	7.9	5.4	4.1

(%)

順位		21	22	23	24	25	26		28	29	30	31	32	33	34	35	36	その他	わからない	無回答
調査数	n	都市のバリアフリー化をすすめる	廃棄物対策を充実する	商業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する	スポーツ、レクリエーションをさかんにする	生活排水対策をすすめる	市町村が主役の地域づくりをすすめる	人権尊重の社会づくりをすすめる	芸術・文化活動をさかんにする	観光振興をすすめる	農業をさかんにする	生涯学習対策を充実する	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりをすすめる	国際交流や国際協力をすすめる	県民参加の行政をすすめる	男女共同参画社会の実現をはかる	NPOやボランティアへの活動支援を充実する			
全 体	2,140	4.3	3.5	3.3	2.9	2.8	2.6	2.6	2.5	2.4	1.9	1.8	1.6	1.2	1.1	0.7	0.6	2.5	3.3	0.6

地域別																				
南部地域	203	4.9	6.4	4.9	2.0	3.0	3.0	2.0	3.0	1.5	1.0	1.5	1.5	2.0	-	2.0	0.5	5.4	3.4	3.4
南西部地域	171	7.6	1.8	2.3	3.5	0.6	2.9	2.9	2.3	0.6	2.3	1.2	1.2	1.2	-	1.2	1.2	3.5	2.3	-
東部地域	314	3.5	4.5	2.2	2.2	3.2	2.9	1.6	2.5	1.9	0.6	0.3	1.6	1.0	1.6	0.6	0.3	2.5	7.0	-
さいたま地域	402	5.5	2.5	1.7	2.2	3.2	0.7	3.2	1.5	2.2	2.2	2.7	2.5	1.7	0.5	0.5	0.5	1.7	2.5	-
県央地域	163	0.6	0.6	2.5	4.3	1.8	1.2	1.8	3.7	1.8	3.7	1.8	0.6	1.2	2.5	-	1.2	1.8	1.2	-
川越比企地域	236	5.5	4.7	3.0	3.0	5.5	3.8	4.7	1.3	1.7	3.4	2.1	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	1.3	3.4	0.4
西部地域	221	4.5	4.1	3.6	3.6	3.2	2.3	4.1	1.8	5.0	2.7	2.7	0.9	0.5	0.9	0.9	0.9	2.7	2.7	0.5
利根地域	211	3.8	1.9	4.3	2.8	3.8	1.9	0.9	1.9	2.8	1.4	2.4	1.4	0.9	0.9	0.5	-	2.4	2.4	1.4
北部地域	183	2.2	3.3	6.0	3.3	2.7	2.2	2.7	2.7	3.8	2.7	-	1.6	1.1	2.7	-	1.1	0.5	2.7	-
秩父地域	36	-	8.3	8.3	2.8	-	13.9	-	-	5.6	-	-	-	-	2.8	-	-	8.3	5.6	2.8

市郡規模別																				
人口10万以上の市	1,609	4.6	3.5	2.5	2.9	2.9	2.3	2.9	2.5	2.2	1.6	1.9	1.5	1.3	1.1	0.7	0.6	2.4	3.4	0.7
人口10万未満の市	369	3.8	2.7	4.6	2.4	2.7	3.3	1.1	2.4	3.5	2.4	1.6	1.6	1.4	0.8	0.5	0.3	2.4	2.7	0.3
郡部（町村）	162	2.5	4.9	7.4	3.7	2.5	4.3	2.5	2.5	1.9	3.7	1.2	2.5	-	2.5	0.6	1.9	3.1	4.3	0.6

性別																				
男性	1,075	3.9	4.1	4.7	4.0	3.5	3.3	2.7	3.0	3.4	2.0	1.6	2.1	1.2	1.2	0.7	0.8	2.4	2.3	0.7
女性	1,065	4.7	2.8	1.8	1.7	2.1	1.9	2.4	2.1	1.3	1.9	2.1	1.0	1.2	1.0	0.7	0.4	2.5	4.3	0.6

年代別																				
18・19歳	45	4.4	4.4	-	2.2	-	2.2	4.4	4.4	6.7	2.2	-	-	2.2	2.2	4.4	-	2.2	13.3	-
20歳代	167	2.4	2.4	1.2	3.6	0.6	0.6	3.0	3.6	3.0	0.6	3.0	4.2	0.6	1.2	0.6	1.2	1.8	9.0	-
30歳代	279	3.6	2.9	5.7	4.3	2.9	1.8	2.2	2.9	3.9	1.8	1.4	1.8	3.6	1.4	1.1	-	2.5	1.1	0.7
40歳代	421	4.5	2.1	3.3	4.3	1.7	1.4	1.4	3.1	3.3	1.7	1.0	1.9	1.2	0.7	0.7	1.0	3.6	2.6	0.2
50歳代	356	3.4	3.7	2.2	2.8	3.7	2.0	3.4	1.1	2.0	2.2	2.5	1.4	1.1	1.1	0.6	0.3	2.2	1.1	0.6
60歳代	387	3.9	4.1	4.4	1.3	3.6	5.9	3.4	3.1	1.6	1.8	2.3	0.8	0.5	1.6	0.5	1.0	2.1	3.1	1.3
70歳以上	485	6.2	4.5	2.7	1.9	3.5	2.7	2.3	1.9	1.0	2.5	1.6	1.2	0.6	0.8	0.2	0.4	2.3	4.1	0.6

性・年代別																				
男性・18・19歳	22	4.5	4.5	-	-	-	-	4.5	-	9.1	4.5	-	-	-	4.5	4.5	-	4.5	18.2	-
20歳代	71	1.4	4.2	1.4	5.6	-	1.4	2.8	4.2	4.2	1.4	4.2	7.0	-	2.8	-	1.4	1.4	5.6	-
30歳代	144	4.2	2.8	9.7	4.2	4.9	2.1	2.8	2.8	6.3	2.8	1.4	1.4	3.5	1.4	1.4	-	2.1	2.1	0.7
40歳代	231	5.2	2.2	4.3	6.1	1.3	2.2	2.2	3.9	3.5	1.3	0.9	2.2	2.2	0.4	-	1.7	2.2	2.2	-
50歳代	183	2.7	3.3	1.6	4.9	4.4	2.2	2.7	1.1	2.2	2.7	0.5	2.7	-	1.6	0.5	0.5	1.6	1.1	0.5
60歳代	199	3.0	4.5	6.0	2.0	3.5	8.5	4.0	4.0	3.0	0.5	3.0	1.0	0.5	1.0	1.0	1.5	2.5	1.0	1.5
70歳以上	225	4.9	7.1	4.9	2.7	5.8	2.7	1.8	2.7	2.2	2.7	1.3	1.8	0.9	0.9	0.4	-	3.6	2.2	0.9
女性・18・19歳	23	4.3	4.3	-	4.3	-	4.3	4.3	8.7	4.3	-	-	-	4.3	-	4.3	-	-	8.7	-
20歳代	96	3.1	1.0	1.0	2.1	1.0	-	3.1	3.1	2.1	-	2.1	2.1	1.0	-	1.0	1.0	2.1	11.5	-
30歳代	135	3.0	3.0	1.5	4.4	0.7	1.5	1.5	3.0	1.5	0.7	1.5	2.2	3.7	1.5	0.7	-	3.0	-	0.7
40歳代	190	3.7	2.1	2.1	2.1	2.1	0.5	0.5	2.1	3.2	2.1	1.1	1.6	-	1.1	1.6	-	5.3	3.2	0.5
50歳代	173	4.0	4.0	2.9	0.6	2.9	1.7	4.0	1.2	1.7	1.7	4.6	-	2.3	0.6	0.6	-	2.9	1.2	0.6
60歳代	188	4.8	3.7	2.7	0.5	3.7	3.2	2.7	2.1	-	3.2	1.6	0.5	0.5	2.1	-	0.5	1.6	5.3	1.1
70歳以上	260	7.3	2.3	0.8	1.2	1.5	2.7	2.7	1.2	-	2.3	1.9	0.8	0.4	0.8	-	0.8	1.2	5.8	0.4

職業別																				
自営業・家族従業（計）	202	3.5	6.9	7.9	2.5	5.9	3.5	3.5	3.5	2.5	2.5	1.0	3.0	-	-	-	-	1.0	2.0	-
雇用者（計）	1,125	2.9	3.1	3.6	3.7	2.1	2.7	2.5	2.7	3.2	1.7	2.1	1.7	1.5	1.3	0.9	0.5	2.8	2.4	0.4
無職（計）	801	6.2	3.0	1.6	1.7	2.9	2.4	2.4	2.0	1.2	2.1	1.6	1.1	1.1	1.0	0.5	0.9	2.4	5.0	0.9

ライフステージ別																				
独身期	245	3.7	3.7	2.9	3.3	1.2	0.8	3.7	4.9	4.5	1.2	2.4	2.0	1.6	1.2	2.4	0.8	2.4	7.3	-
家族形成期	171	3.5	2.3	4.1	4.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.8	2.3	1.2	2.9	2.9	0.6	-	0.6	2.9	2.9	0.6
家族成長前期	256	2.3	2.3	3.5	3.5	1.6	2.3	2.0	2.7	3.1	1.2	2.0	2.3	3.1	1.2	0.4	-	2.0	2.0	0.4
家族成長後期	164	3.0	1.8	3.0	3.7	5.5	2.4	1.2	1.8	2.4	1.8	1.8	1.2	0.6	2.4	0.6	0.6	2.4	2.4	-
家族成熟期	431	4.6	4.4	3.9	1.6	2.8	4.4	3.0	1.6	2.8	3.5	2.3	1.4	0.2	1.2	0.5	0.7	1.9	2.1	0.7
高齢期	557	5.9	4.5	3.4	2.2	4.7	3.1	2.9	2.9	0.7	2.0	2.0	0.9	0.7	1.3	0.4	0.9	2.7	3.6	0.5
その他	316	4.1	2.5	1.9	3.8	1.3	1.9	2.5	2.2	2.8	0.6	0.6	1.6	0.9	0.3	0.6	0.3	3.2	3.2	1.6

【平成25年以降の上位10位の推移】

過去5年間の上位10位の推移をみると、今回1位の「高齢者の福祉を充実する」（1位→1位→1位→2位→1位）、2位の「医療サービス体制を整備する」（2位→2位→2位→1位→2位）、3位の「子育て支援を充実する」（3位→3位→3位→3位→3位）は上位で固定している。4位の「災害から県民をまもる」（8位→5位→5位→5位→4位）は平成26年から5位を維持していたが、今回順位を1つ上げた。5位の「防犯の地域づくりをすすめる」（4位→4位→4位→4位→5位）は平成25年から4位を維持していたが、今回順位を1つ下げた。6位の「交通事故をなくす」（9位→7位→11位→11位→7位）は平成27年から平成28年まで11位であったが、今回順位を大きく上げた。7位の「道路や街路を整備する」（11位→11位→7位→8位→7位）は前回8位に順位を下げたが、今回順位を1つ上げた。8位の「自然をまもり、緑を育てる」（7位→9位→9位→6位→8位）は前回順位を6位に上げたが、今回順位を2つ下げた。9位の「便利な交通網をつくる」（11位→10位→10位→10位→9位）は平成26年から10位を維持していたが、今回順位を1つ上げた。10位の「食品の安全をまもる」（6位→8位→6位→9位→10位）は前回9位に順位を下げたが、今回も順位を1つ下げている。

順位	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1	高齢者の福祉を充実する 26.2%	高齢者の福祉を充実する 28.5%	高齢者の福祉を充実する 28.5%	医療サービス体制を整備する 26.9%	高齢者の福祉を充実する 26.0%
2	医療サービス体制を整備する 25.4%	医療サービス体制を整備する 25.3%	医療サービス体制を整備する 24.5%	高齢者の福祉を充実する 26.2%	医療サービス体制を整備する 22.9%
3	子育て支援を充実する 20.0%	子育て支援を充実する 17.3%	子育て支援を充実する 23.4%	子育て支援を充実する 23.0%	子育て支援を充実する 22.5%
4	防犯の地域づくりをすすめる 16.9%	防犯の地域づくりをすすめる 16.7%	防犯の地域づくりをすすめる 17.4%	防犯の地域づくりをすすめる 17.9%	災害から県民をまもる 17.6%
5	雇用を場を広げる 15.7%	災害から県民をまもる 16.5%	災害から県民をまもる 14.6%	災害から県民をまもる 16.1%	防犯の地域づくりをすすめる 14.7%
6	食品の安全をまもる 15.2%	雇用を場を広げる 15.3%	食品の安全をまもる 13.4%	自然をまもり、緑を育てる 13.4%	交通事故をなくす 13.6%
7	自然をまもり、緑を育てる 15.0%	交通事故をなくす 14.2%	道路や街路を整備する 13.0%	雇用を場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.8%
8	災害から県民をまもる 12.1%	食品の安全をまもる 13.8%	雇用を場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.6%
9	交通事故をなくす 11.6%	自然をまもり、緑を育てる 13.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.4%	食品の安全をまもる 11.9%	便利な交通網をつくる 12.0%
10	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 11.2%	便利な交通網をつくる 11.7%	便利な交通網をつくる 12.0%	便利な交通網をつくる 11.7%	食品の安全をまもる 11.4%

【上位4位の10年間の推移】

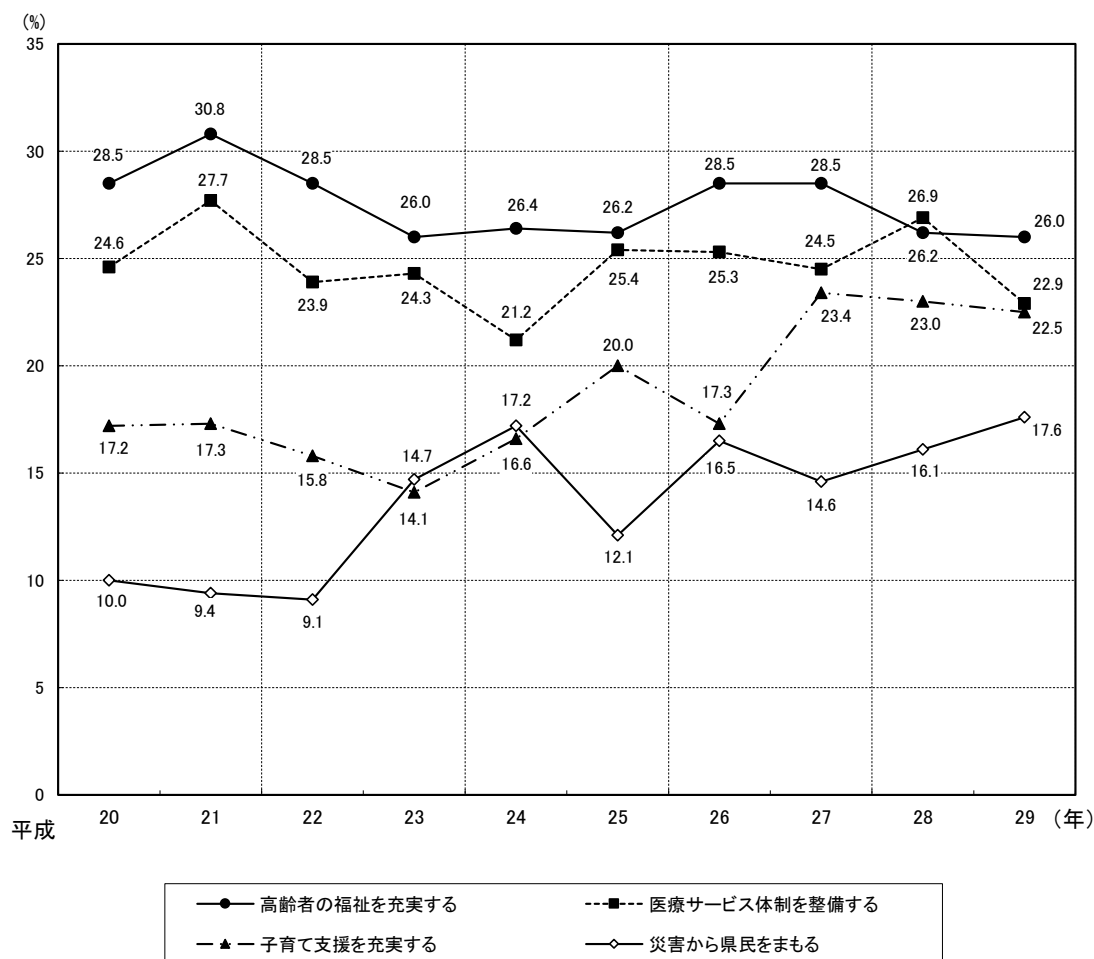
今回調査で上位となった「高齢者の福祉を充実する」、「医療サービス体制を整備する」、「子育て支援を充実する」、「災害から県民をまもる」の4項目について、平成20年以降の直近10年間の推移をみると次のようになっている。

まず、1位の「高齢者の福祉を充実する」は平成21年に直近10年間で最高値を記録した以降は減少傾向に転じたが、おおむね26～28%程度の間で推移している。

2位の「医療サービス体制を整備する」は平成21年に直近10年間で最高値を記録し、平成28年にも最高値に次ぐ2番目の値を記録したものの、今回再び減少している。

3位の「子育て支援を充実する」は、平成23年に直近10年間で最低値を記録した以降は増加傾向に転じ、平成27年に最高値を記録して、今回も2割強を維持している。

4位の「災害から県民をまもる」は平成22年に直近10年間で最低値を記録した以降、おおむね14～17%程度の間で推移し、今回最高値を記録した。



【属性別の上位 5 位】

■ 地域別

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
南部地域 (n=203)	子育て支援を充実する 22.2%	高齢者の福祉を充実する 21.7%	災害から県民をまもる 19.2%	食品の安全をまもる 16.3%	医療サービス体制を整備する 15.8%
南西部地域 (n=171)	高齢者の福祉を充実する 29.2%	医療サービス体制を整備する 27.5%	子育て支援を充実する 24.0%	災害から県民をまもる 22.2%	自然をまもり、緑を育てる 15.2%
東部地域 (n=314)	高齢者の福祉を充実する 27.1%	子育て支援を充実する／災害から県民をまもる 22.3%	医療サービス体制を整備する 19.1%	防犯の地域づくりをすすめる 16.2%	交通事故をなくす 16.7%
さいたま地域 (n=402)	子育て支援を充実する 26.4%	高齢者の福祉を充実する 25.6%	医療サービス体制を整備する 22.1%	防犯の地域づくりをすすめる 16.9%	交通事故をなくす 16.7%
県央地域 (n=163)	医療サービス体制を整備する 24.5%	高齢者の福祉を充実する 22.7%	子育て支援を充実する 22.1%	防犯の地域づくりをすすめる 17.8%	便利な交通網をつくる 16.0%
川越比企地域 (n=236)	医療サービス体制を整備する 22.9%	高齢者の福祉を充実する 22.5%	子育て支援を充実する 18.6%	防犯の地域づくりをすすめる 16.5%	交通事故をなくす 16.1%
西部地域 (n=221)	高齢者の福祉を充実する 29.0%	子育て支援を充実する 22.2%	医療サービス体制を整備する 18.6%	災害から県民をまもる 18.1%	自然をまもり、緑を育てる 17.6%
利根地域 (n=211)	高齢者の福祉を充実する 31.3%	医療サービス体制を整備する 30.8%	子育て支援を充実する／災害から県民をまもる 20.4%	便利な交通網をつくる 19.4%	交通事故をなくす 15.3%
北部地域 (n=183)	医療サービス体制を整備する 28.4%	高齢者の福祉を充実する 23.5%	子育て支援を充実する 21.3%	雇用を広げる 19.1%	道路や街路を整備する 15.3%
秩父地域 (n=36)	高齢者の福祉を充実する 33.3%	医療サービス体制を整備する 30.6%	雇用を広げる 25.0%	子育て支援を充実する 22.2%	道路や街路を整備する 19.4%

■ 市郡規模別

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
人口10万以上の市 (n=1,609)	高齢者の福祉を充実する 25.0%	子育て支援を充実する 22.2%	医療サービス体制を整備する 21.7%	災害から県民をまもる 18.1%	防犯の地域づくりをすすめる 15.3%
人口10万未満の市 (n=369)	高齢者の福祉を充実する 29.8%	医療サービス体制を整備する 29.0%	子育て支援を充実する 26.0%	災害から県民をまもる 19.0%	防犯の地域づくりをすすめる 13.8%
郡部（町村） (n=162)	高齢者の福祉を充実する 27.2%	医療サービス体制を整備する 21.6%	子育て支援を充実する 17.3%	便利な交通網をつくる 16.0%	道路や街路を整備する／雇用を広げる 14.8%

■ 性別

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
男性 (n=1,075)	高齢者の福祉を充実する 23.2%	子育て支援を充実する 21.6%	医療サービス体制を整備する 19.5%	災害から県民をまもる 17.4%	交通事故をなくす／道路や街路を整備する 15.7%
女性 (n=1,065)	高齢者の福祉を充実する 28.9%	医療サービス体制を整備する 26.4%	子育て支援を充実する 23.4%	災害から県民をまもる 17.7%	防犯の地域づくりをすすめる 15.3%

■ライフステージ別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
独身期 (n=245)	災害から県民をまもる 18.8%	子育て支援を充実する／防犯の地域づくりをすすめる／便利な交通網をつくる 18.4%			交通事故をなくす 16.7%
家族形成期 (n=171)	子育て支援を充実する 59.1%	医療サービス体制を整備する 20.5%	災害から県民をまもる／防犯の地域づくりをすすめる／交通事故をなくす 18.1%		
家族成長前期 (n=256)	子育て支援を充実する 52.3%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 25.0%	防犯の地域づくりをすすめる 23.0%	医療サービス体制を整備する 20.7%	災害から県民をまもる 14.5%
家族成長後期 (n=164)	子育て支援を充実する 28.7%	医療サービス体制を整備する 26.2%	災害から県民をまもる 20.1%	防犯の地域づくりをすすめる 16.5%	雇用の場を広げる 15.9%
家族成熟期 (n=431)	高齢者の福祉を充実する 29.5%	医療サービス体制を整備する 22.3%	災害から県民をまもる 19.7%	防犯の地域づくりをすすめる 16.0%	道路や街路を整備する 15.8%
高齢期 (n=557)	高齢者の福祉を充実する 40.8%	医療サービス体制を整備する 27.5%	地球温暖化を防止する 14.9%	災害から県民をまもる／食品の安全をまもる 14.7%	
その他 (n=316)	高齢者の福祉を充実する 34.2%	医療サービス体制を整備する 24.1%	災害から県民をまもる 19.6%	食品の安全をまもる／地球温暖化を防止する 14.9%	

■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳 (n=45)	川や大気環境をまもる 26.7%	医療サービス体制を整備する／便利な交通網をつくる 20.0%		災害から県民をまもる／交通事故をなくす／自然をまもり、緑を育てる 15.6%	
20歳代 (n=167)	子育て支援を充実する 32.9%	交通事故をなくす 23.4%	防犯の地域づくりをすすめる 19.2%	災害から県民をまもる 16.8%	医療サービス体制を整備する／便利な交通網をつくる 14.4%
30歳代 (n=279)	子育て支援を充実する 47.7%	防犯の地域づくりをすすめる 21.1%	医療サービス体制を整備する／災害から県民をまもる／学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 18.6%		
40歳代 (n=421)	子育て支援を充実する 31.1%	医療サービス体制を整備する 24.0%	防犯の地域づくりをすすめる 19.5%	災害から県民をまもる 17.3%	道路や街路を整備する 15.7%
50歳代 (n=356)	高齢者の福祉を充実する 28.9%	医療サービス体制を整備する 21.6%	災害から県民をまもる 21.3%	防犯の地域づくりをすすめる 18.0%	道路や街路を整備する 16.9%
60歳代 (n=387)	高齢者の福祉を充実する 35.1%	医療サービス体制を整備する 25.6%	災害から県民をまもる 16.0%	子育て支援を充実する 14.7%	道路や街路を整備する／自然をまもり、緑を育てる 14.0%
70歳以上 (n=485)	高齢者の福祉を充実する 43.5%	医療サービス体制を整備する 26.6%	災害から県民をまもる 16.1%	自然をまもり、緑を育てる 15.7%	食品の安全をまもる 15.3%

■性・年代別

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
男性・18・19歳 (n=22)	便利な交通網をつくる／川や大気の環境をまもる 27.3%		災害から県民をまもる／道路や街路を整備する／自然をまもり、緑を育てる 18.2%		
20歳代 (n=71)	交通事故をなくす 26.8%	子育て支援を充実する 23.9%	災害から県民をまもる 21.1%	雇用の場を広げる 16.9%	道路や街路を整備する 15.5%
30歳代 (n=144)	子育て支援を充実する 41.7%	防犯の地域づくりをすすめる 20.1%	災害から県民をまもる 17.4%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 16.7%	交通事故をなくす 16.0%
40歳代 (n=231)	子育て支援を充実する 30.3%	医療サービス体制を整備する 20.3%	交通事故をなくす／道路や街路を整備する 18.6%		災害から県民をまもる／防犯の地域づくりをすすめる 17.3%
50歳代 (n=183)	高齢者の福祉を充実する 27.3%	災害から県民をまもる 20.2%	道路や街路を整備する 19.7%	子育て支援を充実する 18.6%	医療サービス体制を整備する 18.0%
60歳代 (n=199)	高齢者の福祉を充実する 34.2%	医療サービス体制を整備する 23.1%	道路や街路を整備する／自然をまもり、緑を育てる 17.1%		災害から県民をまもる 15.1%
70歳以上 (n=225)	高齢者の福祉を充実する 39.6%	医療サービス体制を整備する 24.4%	災害から県民をまもる 16.0%	食品の安全をまもる 15.1%	自然をまもり、緑を育てる 14.7%
女性・18・19歳 (n=23)	医療サービス体制を整備する／川や大気環境をまもる 26.1%		交通事故をなくす 21.7%	防犯の地域づくりをすすめる 17.4%	子育て支援を充実する／災害から県民をまもる／自然をまもり、緑を育てる／便利な交通網をつくる／地球温暖化を防止する／学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 13.0%
20歳代 (n=96)	子育て支援を充実する 39.6%	防犯の地域づくりをすすめる 26.0%	交通事故をなくす 20.8%	医療サービス体制を整備する／便利な交通網をつくる 15.6%	
30歳代 (n=135)	子育て支援を充実する 54.1%	医療サービス体制を整備する 25.9%	防犯の地域づくりをすすめる 22.2%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 20.7%	災害から県民をまもる 20.0%
40歳代 (n=190)	子育て支援を充実する 32.1%	医療サービス体制を整備する 28.4%	防犯の地域づくりをすすめる 22.1%	高齢者の福祉を充実する 17.9%	災害から県民をまもる 17.4%
50歳代 (n=173)	高齢者の福祉を充実する 30.6%	医療サービス体制を整備する 25.4%	災害から県民をまもる 22.5%	雇用の場を広げる 19.7%	防犯の地域づくりをすすめる 18.5%
60歳代 (n=188)	高齢者の福祉を充実する 36.2%	医療サービス体制を整備する 28.2%	災害から県民をまもる／地球温暖化を防止する 17.0%		子育て支援を充実する／食品の安全をまもる 14.9%
70歳以上 (n=260)	高齢者の福祉を充実する 46.9%	医療サービス体制を整備する 28.5%	地球温暖化を防止する 16.9%	自然をまもり、緑を育てる 16.5%	災害から県民をまもる 16.2%

県政への要望10年間の推移(平成20年～平成29年)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
1	高齢者の福祉を充実する 28.5%	高齢者の福祉を充実する 30.8%	高齢者の福祉を充実する 28.5%	高齢者の福祉を充実する 26.0%	高齢者の福祉を充実する 26.4%
2	医療サービス体制を整備する 24.6%	医療サービス体制を整備する 27.7%	医療サービス体制を整備する 23.9%	医療サービス体制を整備する 24.3%	医療サービス体制を整備する 21.2%
3	食品の安全をまもる 20.8%	自然をまもり、緑を育てる 19.7%	自然をまもり、緑を育てる 21.3%	食品の安全をまもる 22.3%	自然をまもり、緑を育てる 19.7%
4	地球温暖化を防止する 20.0%	防犯の地域づくりをすすめる 17.4%	防犯の地域づくりをすすめる 18.1%	自然をまもり、緑を育てる 18.6%	防犯の地域づくりをすすめる 17.6%
5	自然をまもり、緑を育てる 18.6%	子育て支援を充実する 17.3%	雇用の場を広げる 15.8%	防犯の地域づくりをすすめる 14.8%	雇用の場を広げる 17.3%
6	防犯の地域づくりをすすめる 17.9%	食品の安全をまもる 16.8%		災害から県民をまもる／ 17.2%	災害から県民をまもる 17.2%
7	子育て支援を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 16.0%		雇用の場を広げる 14.7%	子育て支援を充実する 16.6%
8	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 11.8%	雇用の場を広げる 12.7%	食品の安全をまもる 12.9%	子育て支援を充実する 14.1%	食品の安全をまもる 14.2%
9	消費生活の安全を高める 10.3%	川や大気的环境をまもる 9.6%	交通事故をなくす 10.9%	交通事故をなくす 10.7%	交通事故をなくす 13.2%
10	災害から県民をまもる 10.0%	災害から県民をまもる 9.4%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 10.1%	道路や街路を整備する 10.4%	地球温暖化を防止する 9.6%
11	省資源やリサイクルをすすめる 9.9%	省資源やリサイクルをすすめる 8.7%	道路や街路を整備する 9.5%	地球温暖化を防止する 10.0%	道路や街路を整備する 8.4%
12	雇用の場を広げる 9.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.5%	省資源やリサイクルをすすめる 9.2%	便利な交通網をつくる 9.0%	便利な交通網をつくる 8.2%
13	青少年を健全に育てる 8.7%	消費生活の安全を高める 8.2%	災害から県民をまもる 9.1%	省資源やリサイクルをすすめる／ 8.6%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.0%
14	便利な交通網をつくる 8.5%	便利な交通網をつくる 7.9%	公園、緑地を整備する 8.4%	川や大気的环境をまもる 8.6%	省資源やリサイクルをすすめる／ 8.0%
15	交通事故をなくす 8.3%	交通事故をなくす 7.7%	青少年を健全に育てる 8.3%	消費生活の安全を高める 7.6%	青少年を健全に育てる 7.8%
16	川や大気的环境をまもる 7.5%	道路や街路を整備する 6.8%	廃棄物対策を充実する 8.2%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 7.4%	川や大気的环境をまもる 6.5%
17	道路や街路を整備する 7.2%	青少年を健全に育てる 6.2%	川や大気的环境をまもる 7.4%	公園、緑地を整備する 7.3%	消費生活の安全を高める 6.0%
18	公園、緑地を整備する 5.4%	公園、緑地を整備する 5.9%	便利な交通網をつくる 6.4%	青少年を健全に育てる 5.7%	公園、緑地を整備する 5.3%
19	障害者の社会参加と福祉対策をすすめる 4.8%	廃棄物対策を充実する 5.0%	消費生活の安全を高める 6.0%	障害者の社会参加と福祉対策をすすめる 3.9%	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 4.7%
20	廃棄物対策を充実する 4.5%	農林業をさかんにする 3.9%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 4.2%	廃棄物対策を充実する 3.7%	廃棄物対策を充実する 4.2%
21	都市のバリアフリー化をすすめる 3.7%	都市のバリアフリー化をすすめる 3.8%	都市のバリアフリー化をすすめる/ 障害者の社会参加と福祉対策をすすめる/ 健康づくりをすすめて疾病を予防する 3.6%	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 3.5%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 4.1%
22	農林業をさかんにする 3.0%	障害者の社会参加と福祉対策をすすめる 3.6%		生活排水対策をすすめる 3.2%	障害者の社会参加と福祉対策をすすめる 3.8%
23	健康づくりをすすめて疾病を予防する/ 2.8%	健康づくりをすすめて疾病を予防する 3.3%		商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.1%	都市のバリアフリー化をすすめる/ 2.7%
24	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.8%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.9%	生活排水対策をすすめる 3.3%	都市のバリアフリー化をすすめる/ 2.4%	人権尊重の社会づくりをすすめる/ 2.7%
25	生活排水対策をすすめる 2.4%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 2.7%	農林業をさかんにする 3.1%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.4%	農林業をさかんにする 2.7%
26	県民参加の行政をすすめる/ 2.3%	生活排水対策をすすめる 2.5%	スポーツ・レクリエーションをさかんにする 2.4%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 2.3%	生活排水対策をすすめる/ 2.5%
27	スポーツ・レクリエーションをさかんにする 2.3%	芸術・文化活動をさかんにする 1.9%	芸術・文化活動をさかんにする 1.9%	芸術・文化活動をさかんにする 2.2%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 2.5%
28	人権尊重の社会づくりをすすめる/ 1.9%	人権尊重の社会づくりをすすめる 1.8%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 1.6%	人権尊重の社会づくりをすすめる 1.9%	芸術・文化活動をさかんにする/ 2.2%
29	市町村が主役の地域づくりをすすめる 1.9%	県民参加の行政をすすめる 1.7%	生涯学習対策を充実する/ 1.5%	農林業をさかんにする 1.8%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.2%
30	芸術・文化活動をさかんにする/ 1.6%	スポーツ・レクリエーションをさかんにする 1.6%	観光振興をすすめる 1.5%	観光振興をすすめる 1.5%	観光振興をすすめる 2.1%
31	生涯学習対策を充実する 1.6%	生涯学習対策を充実する/ 1.3%	人権尊重の社会づくりをすすめる 1.4%	県民参加の行政をすすめる 1.2%	県民参加の行政をすすめる 2.0%
32	男女共同参画社会の実現をはかる 1.5%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.3%	県民参加の行政をすすめる 1.3%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 1.1%	生涯学習対策を充実する 1.8%
33	国際交流や国際協力をすすめる 1.2%	観光振興をすすめる 1.0%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 1.2%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる/ 1.1%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる 1.1%
34	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.9%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する/ 0.8%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりを進める/ 1.1%	生涯学習対策を充実する/ 1.0%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する/ 0.9%
35	観光振興をすすめる 0.8%	国際交流や国際協力をすすめる 0.8%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.1%	国際交流や国際協力をすすめる 1.0%	国際交流や国際協力をすすめる 0.9%
36	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりを進める 0.4%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりを進める 0.7%	国際交流や国際協力をすすめる 0.9%	男女共同参画社会の実現をはかる 0.5%	男女共同参画社会の実現をはかる 0.7%

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1	高齢者の福祉を充実する 26.2%	高齢者の福祉を充実する 28.5%	高齢者の福祉を充実する 28.5%	医療サービス体制を整備する 26.9%	高齢者の福祉を充実する 26.0%
2	医療サービス体制を整備する 25.4%	医療サービス体制を整備する 25.3%	医療サービス体制を整備する 24.5%	高齢者の福祉を充実する 26.2%	医療サービス体制を整備する 22.9%
3	子育て支援を充実する 20.0%	子育て支援を充実する 17.3%	子育て支援を充実する 23.4%	子育て支援を充実する 23.0%	子育て支援を充実する 22.5%
4	防犯の地域づくりをすすめる 16.9%	防犯の地域づくりをすすめる 16.7%	防犯の地域づくりをすすめる 17.4%	防犯の地域づくりをすすめる 17.9%	災害から県民をまもる 17.6%
5	雇用の場を広げる 15.7%	災害から県民をまもる 16.5%	災害から県民をまもる 14.6%	災害から県民をまもる 16.1%	防犯の地域づくりをすすめる 14.7%
6	食品の安全をまもる 15.2%	雇用の場を広げる 15.3%	食品の安全をまもる 13.4%	自然をまもり、緑を育てる 13.4%	交通事故をなくす 13.6%
7	自然をまもり、緑を育てる 15.0%	交通事故をなくす 14.2%	道路や街路を整備する 13.0%	雇用の場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.8%
8	災害から県民をまもる 12.1%	食品の安全をまもる 13.8%	雇用の場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.6%
9	交通事故をなくす 11.6%	自然をまもり、緑を育てる 13.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.4%	食品の安全をまもる 11.9%	便利な交通網をつくる 12.0%
10	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 11.2%	便利な交通網をつくる 11.7%	便利な交通網をつくる 12.0%	便利な交通網をつくる 11.7%	食品の安全をまもる 11.4%
11	道路や街路を整備する／ 9.2%	道路や街路を整備する 11.1%	交通事故をなくす 10.5%	交通事故をなくす 9.9%	雇用の場を広げる 10.8%
12	便利な交通網をつくる 9.2%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 9.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 10.4%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.6%	地球温暖化を防止する 10.7%
13	川や大気の状態をまもる 8.6%	川や大気の状態をまもる 8.7%	青少年を健全に育てる 7.9%	地球温暖化を防止する 8.6%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 9.2%
14	地球温暖化を防止する 7.9%	地球温暖化を防止する 8.4%	川や大気の状態をまもる 6.6%	川や大気の状態をまもる 8.0%	川や大気の状態をまもる 8.0%
15	青少年を健全に育てる 6.9%	青少年を健全に育てる 7.3%	地球温暖化を防止する 6.4%	青少年を健全に育てる 6.9%	青少年を健全に育てる 6.8%
16	省資源やリサイクルをすすめる 5.9%	省資源やリサイクルをすすめる 6.6%	公園、緑地を整備する 6.4%	公園、緑地を整備する 5.4%	公園、緑地を整備する 5.8%
17	公園、緑地を整備する 5.8%	消費生活の安全を高める 6.5%	消費生活の安全を高める 6.3%	省資源やリサイクルをすすめる 5.2%	障がい者の社会参加と福祉対策をすすめる 5.5%
18	消費生活の安全を高める 5.1%	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 5.9%	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 5.6%	消費生活の安全を高める 5.2%	消費生活の安全を高める 5.2%
19	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 4.8%	公園、緑地を整備する 5.2%	省資源やリサイクルをすすめる 5.1%	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 4.8%	省資源やリサイクルをすすめる／ 4.6%
20	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.8%	障害者の社会参加と福祉対策をすすめる 4.2%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 4.3%	障がい者の社会参加と福祉対策をすすめる 4.7%	健康づくりをすすめて、疾病を予防する 4.6%
21	廃棄物対策を充実する／ 3.7%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.5%	障がい者の社会参加と福祉対策をすすめる 3.7%	廃棄物対策を充実する／ 3.4%	都市のバリアフリー化をすすめる 4.3%
22	障害者の社会参加と福祉対策をすすめる 3.7%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 3.1%	都市のバリアフリー化をすすめる 3.4%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.3%	廃棄物対策を充実する 3.5%
23	都市のバリアフリー化をすすめる／ 2.4%	廃棄物対策を充実する 3.0%	生活排水対策をすすめる 3.2%	都市のバリアフリー化をすすめる 3.3%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.3%
24	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.4%	都市のバリアフリー化をすすめる 2.9%	廃棄物対策を充実する 3.1%	生活排水対策をすすめる／ 2.9%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.9%
25	人権尊重の社会づくりをすすめる 2.3%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 2.9%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 2.6%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 3.1%	生活排水対策をすすめる 2.8%
26	農林業をさかんにする 2.2%	生活排水対策をすすめる 2.8%	芸術・文化活動をさかんにする 2.6%	生涯学習対策を充実する／ 2.3%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 2.6%
27	芸術・文化活動をさかんにする 2.1%	人権尊重の社会づくりをすすめる／ 2.4%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.6%	芸術・文化活動をさかんにする 2.2%	人権尊重の社会づくりをすすめる 2.5%
28	観光振興をすすめる 1.9%	芸術・文化活動をさかんにする 2.1%	農林業をさかんにする 2.4%	人権尊重の社会づくりをすすめる 2.1%	芸術・文化活動をさかんにする 2.4%
29	生活排水対策をすすめる／ 2.1%	農林業をさかんにする 1.7%	生涯学習対策を充実する 2.0%	市町村が主役の地域づくりをすすめる 1.8%	観光振興をすすめる 1.9%
30	生涯学習対策を充実する／ 1.8%	県民参加の行政をすすめる 1.6%	観光振興をすすめる 1.6%	農林業をさかんにする／ 1.8%	農林業をさかんにする 1.8%
31	市町村が主役の地域づくりをすすめる 1.8%	観光振興をすすめる 1.6%	人権尊重の社会づくりをすすめる 1.6%	観光振興をすすめる 1.1%	生涯学習対策を充実する 1.6%
32	県民参加の行政をすすめる 1.4%	生涯学習対策を充実する 1.6%	男女共同参画社会の実現をはかる／ 1.0%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる 1.1%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる 1.6%
33	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる 1.3%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.2%	県民参加の行政をすすめる 1.0%	県民参加の行政をすすめる／ 0.9%	国際交流や国際協力をすすめる 1.2%
34	国際交流や国際協力をすすめる 0.9%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 1.2%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる 0.9%	国際交流や国際協力をすすめる 0.9%	県民参加の行政をすすめる 1.1%
35	男女共同参画社会の実現をはかる／ 0.8%	IT(情報通信技術)を生かした社会づくりをすすめる 0.8%	国際交流や国際協力をすすめる 0.9%	男女共同参画社会の実現をはかる 0.8%	男女共同参画社会の実現をはかる 0.7%
36	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.8%	国際交流や国際協力をすすめる 0.8%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.8%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.7%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.6%

4 シニアの社会参加

(問20～問30)

4 シニアの社会参加

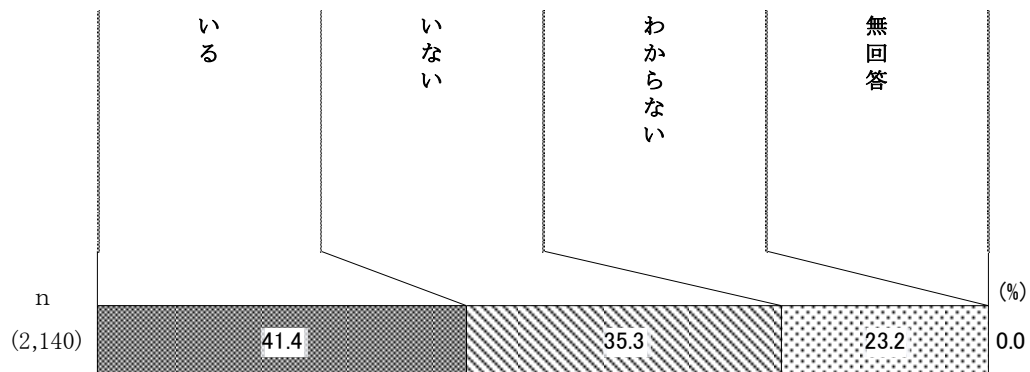
「シニアの社会参加」をテーマに、関連することについておたずねしました。

人口減少社会が到来する一方、本県の65歳以上の高齢者は2025年には203万人に増加する見込みであるなど、本県経済・社会の活性化を図る上で高齢者の活躍には大きな期待が寄せられています。

（１）周囲にいる地域社会活動をしているシニア

◇「いる」41.4%、「いない」35.3%

問20 あなたの周囲（家族、友人、知人、同僚など）に、地域社会活動をしているシニア（60歳以上の方。以下同じ。）の方はいますか。



地域社会活動をしているシニアが周囲に、「いる」（41.4%）が4割強と最も高くなっている。一方で、「いない」（35.3%）が3割台半ばである。また、「わからない」（23.2%）が2割強となっている。

【属性別比較】

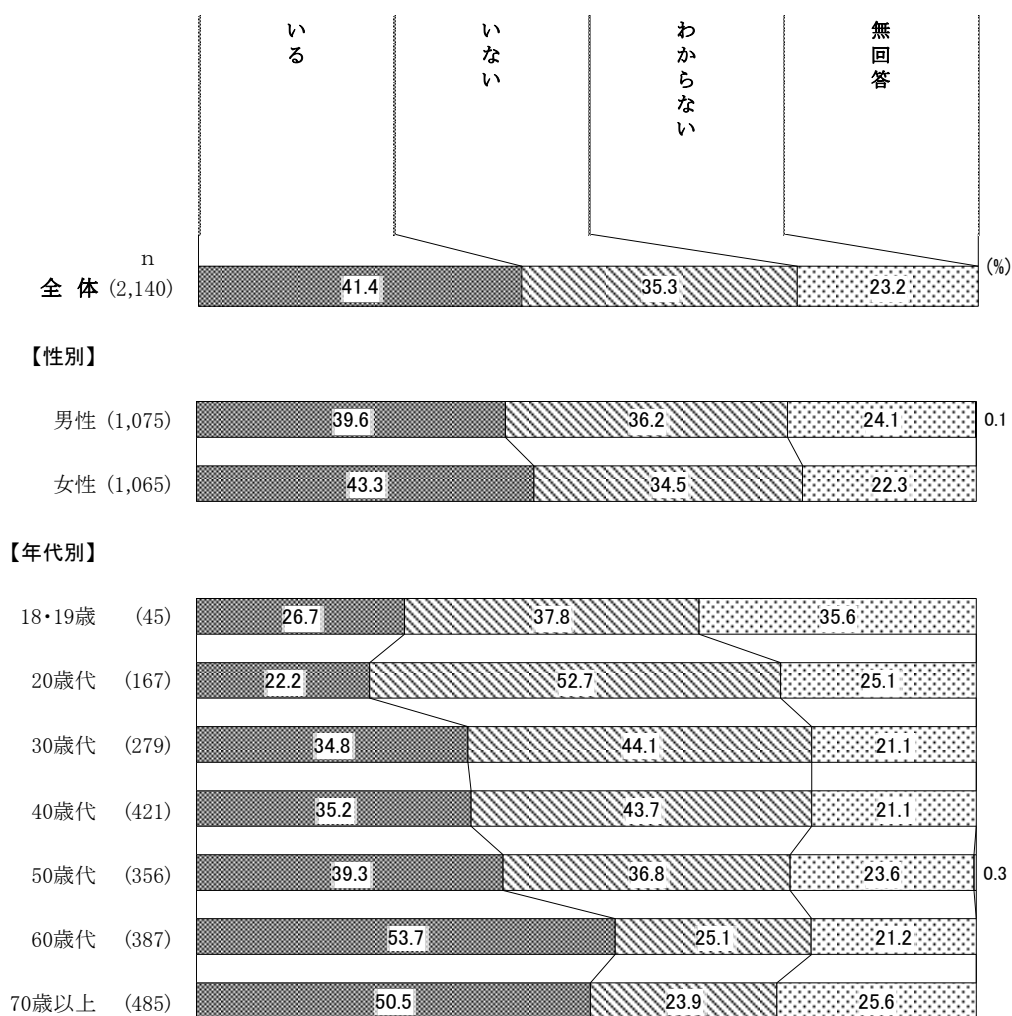
①性別

「いる」は女性（43.3%）の方が男性（39.6%）よりも3.7ポイント高くなっている。

②年代別

「いる」は20歳代（22.2%）で最も低く、年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、60歳代（53.7%）で5割強となっている。

○周囲にいる地域社会活動をしているシニア・性別／年代別



③地域別

「いる」は秩父地域（52.8%）と西部地域（51.1%）で5割強と高く、南部地域（34.5%）で3割台半ばと最も低くなっている。

④性・年代別

「いる」は男女ともに60歳代（男性53.3%、女性54.3%）と70歳以上（男性52.9%、女性48.5%）で高くなっている。

⑤職業別

「いる」は自営業・家族従業（計）（54.0%）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「いる」は高齢期（54.0%）で5割半ばと最も高く、独身期（27.3%）で低くなっている。

○周囲にいる地域社会活動をしているシニア・地域別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

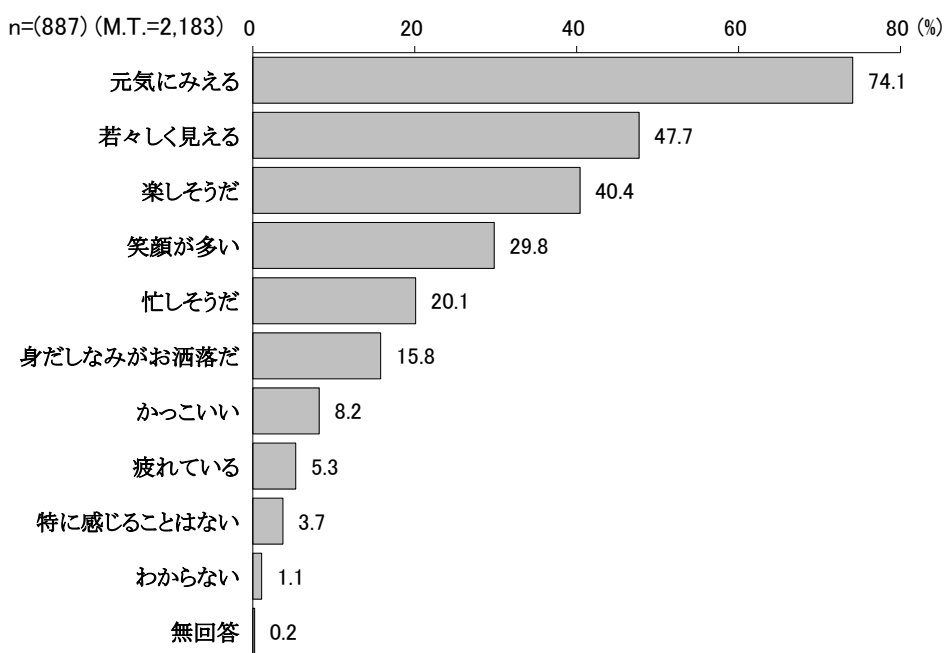
	調査数	いる	いない	わからない	無回答
	n				
全 体	2,140	41.4	35.3	23.2	0.0
地域別					
南部地域	203	34.5	40.4	25.1	－
南西部地域	171	39.2	37.4	23.4	－
東部地域	314	41.1	34.1	24.8	－
さいたま地域	402	37.8	40.8	21.4	－
県央地域	163	45.4	34.4	20.2	－
川越比企地域	236	41.1	37.3	21.2	0.4
西部地域	221	51.1	30.8	18.1	－
利根地域	211	37.4	31.8	30.8	－
北部地域	183	47.5	27.3	25.1	－
秩父地域	36	52.8	27.8	19.4	－
性・年代別					
男性・18・19歳	22	31.8	31.8	36.4	－
20歳代	71	16.9	59.2	23.9	－
30歳代	144	32.6	45.8	21.5	－
40歳代	231	28.6	44.2	27.3	－
50歳代	183	37.7	37.7	24.0	0.5
60歳代	199	53.3	23.6	23.1	－
70歳以上	225	52.9	24.9	22.2	－
女性・18・19歳	23	21.7	43.5	34.8	－
20歳代	96	26.0	47.9	26.0	－
30歳代	135	37.0	42.2	20.7	－
40歳代	190	43.2	43.2	13.7	－
50歳代	173	41.0	35.8	23.1	－
60歳代	188	54.3	26.6	19.1	－
70歳以上	260	48.5	23.1	28.5	－
職業別					
自営業・家族従業（計）	202	54.0	25.2	20.8	－
雇用者（計）	1,125	37.6	40.3	22.0	0.1
無職（計）	801	43.7	31.1	25.2	－
ライフステージ別					
独身期	245	27.3	47.8	24.9	－
家族形成期	171	31.0	47.4	21.6	－
家族成長前期	256	37.1	44.5	18.4	－
家族成長後期	164	36.6	40.2	23.2	－
家族成熟期	431	47.8	28.5	23.4	0.2
高齢期	557	54.0	24.4	21.5	－
その他	316	33.2	37.7	29.1	－

（１－１）地域社会活動をしているシニアの特徴

◇「元気にみえる」が74.1%

（問20で「いる」と答えた方に）

問20－１ その人は、地域社会活動をしていない人に比べ（またはその人が地域社会活動を始める前に比べ）てどのような違いがあると感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。



地域社会活動をしている人の特徴は、「元気にみえる」（74.1%）が7割台半ばと最も高く、次いで、「若々しく見える」（47.7%）、「楽しそう」（40.4%）、「笑顔が多い」（29.8%）、「忙しそう」（20.1%）などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「元気にみえる」は県央地域（87.8%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。「若々しく見える」は県央地域（62.2%）で6割強と最も高くなっている。「笑顔が多い」は南部地域（42.9%）で4割強と最も高くなっている。

②性別

「身だしなみがお洒落」は女性（21.5%）が男性（9.6%）を大きく（11.9ポイント）上回っている。また、「若々しく見える」でも女性（51.8%）が男性（43.2%）を8.6ポイント上回っている。

③年代別

「元気にみえる」は40歳代（81.1%）で8割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「元気にみえる」は男女ともに40歳代（男性83.3%、女性79.3%）で高くなっている。また、「楽しそう」は女性30歳代（50.0%）で5割と最も高く、「笑顔が多い」は女性の50歳代（35.2%）から70歳以上（34.9%）で3割台半ばと高くなっている。

⑤職業別

自営業・家族従業（計）で「元気にみえる」（78.9%）、「若々しく見える」（55.0%）、「身だしなみがお洒落だ」（21.1%）、「カッコいい」（10.1%）がいずれも最も高くなっている。「楽しそうだ」（41.7%）と「忙しそうだ」（21.4%）は無職（計）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「元気にみえる」は家族成長後期（85.0%）で8割台半ば、家族成熟期（82.5%）で8割強と高くなっている。「若々しく見える」は家族成長後期（65.0%）で6割台半ばと高くなっている。「楽しそうだ」は家族成長前期（52.6%）で5割強と高くなっている。

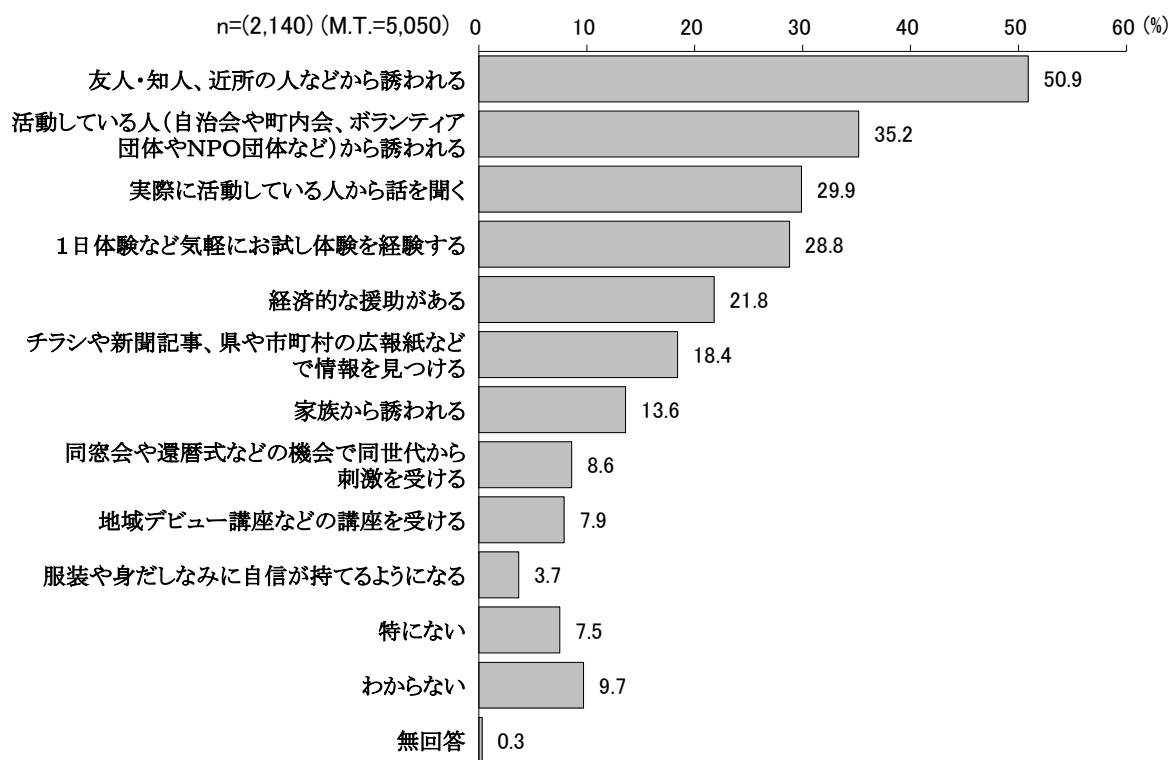
○地域社会活動をしている人の特徴・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	元気にみえる	若々しく見える	楽しそうだ	笑顔が多い	忙しそうだ	洒落だ 身だしなみがお	カッコいい	疲れている	は特 に感 じるこ と	わ か ら な い	無 回 答
全 体	887	74.1	47.7	40.4	29.8	20.1	15.8	8.2	5.3	3.7	1.1	0.2
地域別												
南部地域	70	78.6	52.9	38.6	42.9	12.9	21.4	10.0	5.7	4.3	1.4	-
南西部地域	67	76.1	49.3	41.8	34.3	20.9	16.4	11.9	13.4	3.0	1.5	-
東部地域	129	66.7	40.3	27.9	21.7	18.6	11.6	6.2	2.3	3.9	0.8	-
さいたま地域	152	77.0	48.7	46.7	30.9	19.1	17.8	8.6	3.9	3.9	2.0	-
県央地域	74	87.8	62.2	43.2	24.3	20.3	18.9	9.5	4.1	4.1	-	-
川越比企地域	97	71.1	49.5	46.4	29.9	19.6	12.4	6.2	3.1	3.1	1.0	-
西部地域	113	68.1	49.6	42.5	31.0	24.8	15.9	11.5	8.0	2.7	-	-
利根地域	79	67.1	45.6	34.2	26.6	22.8	6.3	2.5	3.8	5.1	3.8	2.5
北部地域	87	79.3	39.1	40.2	34.5	21.8	23.0	10.3	6.9	3.4	-	-
秩父地域	19	78.9	36.8	47.4	15.8	15.8	15.8	-	5.3	5.3	-	-
性別												
男性	426	75.6	43.2	37.3	26.1	16.7	9.6	5.6	6.1	4.7	1.9	0.2
女性	461	72.7	51.8	43.2	33.2	23.2	21.5	10.6	4.6	2.8	0.4	0.2
年代別												
18・19歳	12	50.0	8.3	33.3	8.3	8.3	8.3	-	-	8.3	16.7	-
20歳代	37	64.9	48.6	32.4	13.5	18.9	5.4	16.2	5.4	2.7	2.7	-
30歳代	97	66.0	39.2	42.3	22.7	22.7	19.6	9.3	8.2	6.2	1.0	-
40歳代	148	81.1	50.0	43.2	31.1	14.9	12.8	10.1	6.1	4.7	0.7	-
50歳代	140	76.4	47.9	45.7	27.9	20.7	14.3	5.0	6.4	2.1	1.4	-
60歳代	208	74.5	48.6	36.5	32.2	25.0	18.8	6.3	6.7	3.4	1.0	1.0
70歳以上	245	73.9	50.6	39.6	34.3	18.4	16.3	9.4	2.0	3.3	0.4	-
性・年代別												
男性・18・19歳	7	42.9	14.3	28.6	-	14.3	-	-	-	14.3	14.3	-
20歳代	12	66.7	33.3	33.3	8.3	16.7	-	16.7	-	-	8.3	-
30歳代	47	63.8	29.8	34.0	12.8	14.9	8.5	4.3	6.4	6.4	2.1	-
40歳代	66	83.3	48.5	40.9	28.8	12.1	9.1	10.6	9.1	6.1	-	-
50歳代	69	78.3	42.0	43.5	20.3	15.9	5.8	1.4	5.8	4.3	2.9	-
60歳代	106	77.4	41.5	37.7	29.2	22.6	12.3	2.8	9.4	2.8	1.9	0.9
70歳以上	119	75.6	50.4	33.6	33.6	15.1	11.8	7.6	2.5	5.0	0.8	-
女性・18・19歳	5	60.0	-	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	20.0	-
20歳代	25	64.0	56.0	32.0	16.0	20.0	8.0	16.0	8.0	4.0	-	-
30歳代	50	68.0	48.0	50.0	32.0	30.0	30.0	14.0	10.0	6.0	-	-
40歳代	82	79.3	51.2	45.1	32.9	17.1	15.9	9.8	3.7	3.7	1.2	-
50歳代	71	74.6	53.5	47.9	35.2	25.4	22.5	8.5	7.0	-	-	-
60歳代	102	71.6	55.9	35.3	35.3	27.5	25.5	9.8	3.9	3.9	-	1.0
70歳以上	126	72.2	50.8	45.2	34.9	21.4	20.6	11.1	1.6	1.6	-	-
職業別												
自営業・家族従業（計）	109	78.9	55.0	38.5	33.9	14.7	21.1	10.1	3.7	1.8	-	-
雇用者（計）	423	75.4	44.0	40.2	25.8	20.6	13.7	6.6	6.1	4.7	0.7	0.2
無職（計）	350	71.1	49.4	41.7	33.7	21.4	16.3	9.4	4.6	3.1	2.0	0.3
ライフステージ別												
独身期	67	62.7	35.8	31.3	16.4	19.4	11.9	7.5	4.5	7.5	4.5	-
家族形成期	53	71.7	47.2	41.5	20.8	28.3	17.0	13.2	7.5	5.7	-	-
家族成長前期	95	72.6	42.1	52.6	36.8	12.6	12.6	8.4	7.4	3.2	2.1	-
家族成長後期	60	85.0	65.0	43.3	25.0	18.3	10.0	5.0	3.3	5.0	-	-
家族成熟期	206	82.5	46.6	38.8	31.1	19.4	16.5	3.9	6.3	2.9	0.5	-
高齢期	301	73.1	51.2	39.2	34.2	20.3	17.9	10.0	2.3	3.3	0.7	0.7
その他	105	63.8	42.9	39.0	23.8	24.8	16.2	11.4	10.5	2.9	1.9	-

（２）シニアが地域社会活動に一步踏み出すためのきっかけ

◇「友人・知人、近所の人などから誘われる」50.9%

問21 シニアが地域社会活動に一步踏み出すためには、どんなきっかけがあればよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



シニアが地域社会活動に一步踏み出すためのきっかけは、「友人・知人、近所の人などから誘われる」(50.9%)が5割を超えて最も高く、次いで、「活動している人(自治会や町内会、ボランティア団体やNPO団体など)から誘われる」(35.2%)が3割台半ばとなっている。以下、「実際に活動している人から話を聞く」(29.9%)、「1日体験など気軽にお試し体験を経験する」(28.8%)、「経済的な援助がある」(21.8%)などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「友人・知人、近所の人などから誘われる」は県央地域(63.2%)で6割強と最も高くなっている。「活動している人(自治会や町内会、ボランティア団体やNPO団体など)から誘われる」は利根地域(41.7%)で4割強、北部地域(40.4%)で4割を超えて高くなっている。

②性別

「1日体験など気軽にお試し体験を経験する」は女性(32.1%)の方が男性(25.5%)よりも6.6ポイント高く、「実際に活動している人から話を聞く」は女性(31.7%)の方が男性(28.1%)よりも3.6ポイント高くなっている。一方で、「家族から誘われる」では男性(15.3%)の方が女性(11.8%)よりも3.5ポイント高くなっている。

③年代別

「活動している人(自治会や町内会、ボランティア団体やNPO団体など)から誘われる」は50歳代(42.4%)で4割強と高くなっている。

④性・年代別

「友人・知人、近所の人などから誘われる」は女性の40歳代（59.5%）で約6割、30歳代（58.5%）で6割弱と高くなっている。「活動している人（自治会や町内会、ボランティア団体やNPO団体など）から誘われる」は女性50歳代（44.5%）で4割台半ばと最も高くなっている。「家族から誘われる」は男性の20歳代（32.4%）と18・19歳（31.8%）で3割強と高くなっている。

⑤職業別

「友人・知人、近所の人などから誘われる」は雇用者（計）（55.3%）と自営業・家族従業（計）（54.5%）で5割台半ばと高くなっている。

⑥ライフステージ別

「友人・知人、近所の人などから誘われる」は家族形成期（61.4%）で6割強と最も高く、家族成長後期（60.4%）で6割を超えている。また、「家族から誘われる」は家族形成期（25.1%）で2割台半ばと最も高く、独身期（22.0%）で2割強となっている。

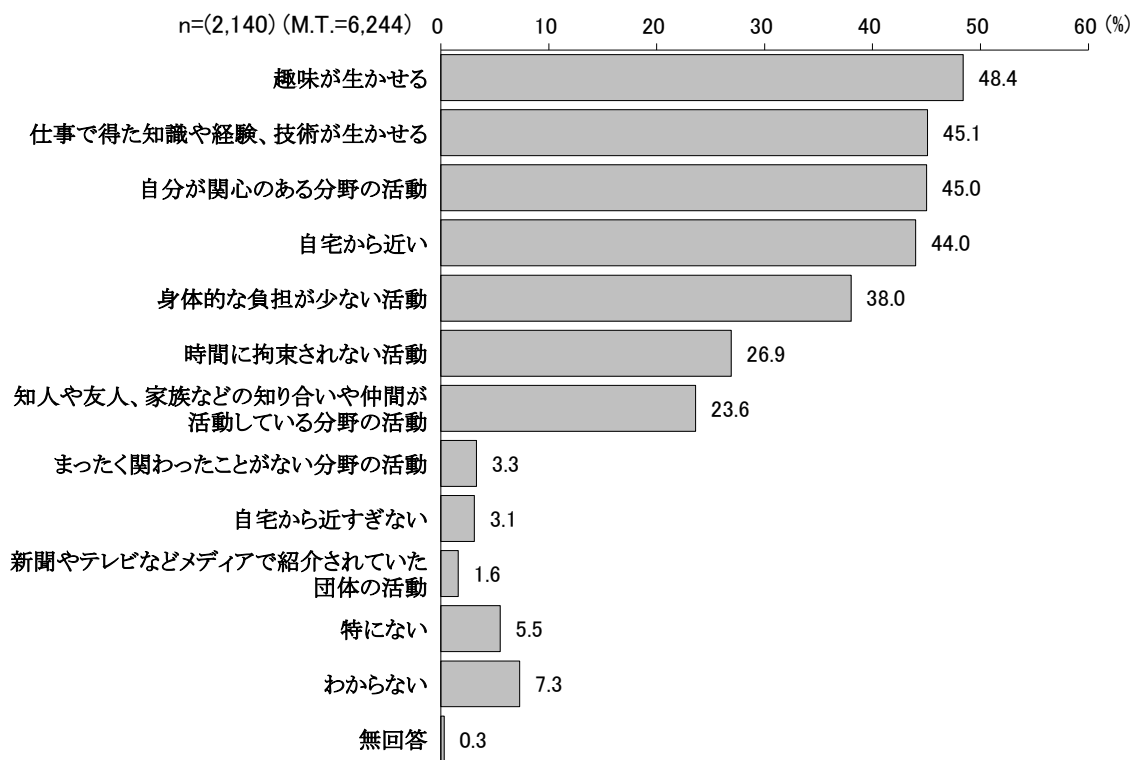
○シニアが地域社会活動に一步踏み出すためのきっかけ・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	友人・知人、近所の人などから誘われる	団体・ボランティアなどから誘われる	活動している人（自治会や町内会やNPO内）から誘われる	実際に活動している人から話を	1日体験など気軽に試し体験を経験する	経済的な援助がある	の広報紙や新聞記事、県や市町村	家族から誘われる	世代から刺激を受ける	同窓会や還暦式などの機会	地域デビュー講座などの講座を受ける	服装や身だしなみに自信が持てるようになる	特にな	わからない	無回答	(%)
n																	
全 体	2,140	50.9	35.2	29.9	28.8	21.8	18.4	13.6	8.6	7.9	3.7	7.5	9.7	0.3			
地域別																	
南部地域	203	41.9	23.6	26.1	26.6	21.7	16.7	13.8	10.3	6.4	2.0	6.9	20.7	0.5			
南西部地域	171	48.5	38.6	27.5	31.6	24.0	22.2	15.8	7.6	8.8	4.1	10.5	10.5	0.6			
東部地域	314	49.7	32.5	25.2	23.6	18.8	14.0	10.5	6.1	7.3	3.5	14.3	7.0	-			
さいたま地域	402	48.8	34.6	30.3	34.1	20.6	16.9	15.9	8.7	8.7	5.2	8.5	7.2	-			
県央地域	163	63.2	36.8	30.1	30.7	18.4	21.5	16.0	9.8	5.5	5.5	3.1	6.7	-			
川越比企地域	236	54.2	34.7	32.2	25.8	21.6	14.8	13.1	11.9	8.9	2.1	4.2	11.4	0.8			
西部地域	221	52.5	39.8	34.4	31.2	24.0	24.0	11.3	6.8	9.5	3.2	6.3	10.0	-			
利根地域	211	55.5	41.7	33.6	25.6	24.2	19.4	11.4	9.5	6.6	4.3	2.8	7.6	0.9			
北部地域	183	51.4	40.4	32.8	31.1	26.2	25.1	15.8	7.7	9.8	2.2	6.6	6.6	-			
秩父地域	36	33.3	19.4	19.4	16.7	16.7	-	8.3	5.6	-	8.3	8.3	22.2	-			
性別																	
男性	1,075	50.0	35.4	28.1	25.5	22.2	16.9	15.3	7.7	7.4	2.9	8.5	9.2	0.3			
女性	1,065	51.9	35.0	31.7	32.1	21.3	19.9	11.8	9.4	8.4	4.6	6.6	10.1	0.3			
年代別																	
18・19歳	45	51.1	20.0	20.0	20.0	13.3	13.3	26.7	13.3	2.2	-	6.7	17.8	-			
20歳代	167	51.5	23.4	22.8	21.6	19.8	13.2	23.4	11.4	4.8	3.0	9.0	16.8	-			
30歳代	279	56.3	34.8	31.5	30.1	28.0	16.1	22.6	16.1	4.7	3.2	1.4	9.7	-			
40歳代	421	57.7	38.2	29.2	39.2	30.6	18.1	18.5	9.0	6.7	2.4	3.8	9.3	-			
50歳代	356	54.8	42.4	35.4	36.2	31.2	22.8	11.0	7.9	10.7	4.5	4.8	5.3	0.6			
60歳代	387	45.5	39.5	33.9	26.9	19.9	21.2	7.2	6.5	11.1	4.7	8.5	6.5	0.5			
70歳以上	485	43.3	29.7	25.8	18.4	6.6	16.9	6.4	4.5	7.8	4.5	15.1	12.6	0.4			
性・年代別																	
男性・18・19歳	22	45.5	22.7	27.3	18.2	9.1	9.1	31.8	4.5	4.5	-	13.6	18.2	-			
20歳代	71	54.9	22.5	25.4	15.5	11.3	9.9	32.4	9.9	2.8	-	12.7	16.9	-			
30歳代	144	54.2	35.4	29.9	28.5	29.9	13.2	25.0	13.9	4.9	3.5	2.8	7.6	-			
40歳代	231	56.3	34.2	28.1	34.2	29.9	11.7	21.6	9.1	4.8	2.2	4.8	11.3	-			
50歳代	183	54.1	40.4	32.2	30.1	30.6	19.7	9.3	7.7	10.4	3.3	6.6	4.9	0.5			
60歳代	199	40.2	39.2	29.6	23.6	22.1	24.6	7.5	4.5	10.6	2.5	9.5	6.5	1.0			
70歳以上	225	44.9	34.7	23.1	16.4	7.6	18.7	7.1	4.9	8.4	4.4	14.7	10.7	-			
女性・18・19歳	23	56.5	17.4	13.0	21.7	17.4	17.4	21.7	21.7	-	-	-	17.4	-			
20歳代	96	49.0	24.0	20.8	26.0	26.0	15.6	16.7	12.5	6.3	5.2	6.3	16.7	-			
30歳代	135	58.5	34.1	33.3	31.9	25.9	19.3	20.0	18.5	4.4	3.0	-	11.9	-			
40歳代	190	59.5	43.2	30.5	45.3	31.6	25.8	14.7	8.9	8.9	2.6	2.6	6.8	-			
50歳代	173	55.5	44.5	38.7	42.8	31.8	26.0	12.7	8.1	11.0	5.8	2.9	5.8	0.6			
60歳代	188	51.1	39.9	38.3	30.3	17.6	17.6	6.9	8.5	11.7	6.9	7.4	6.4	-			
70歳以上	260	41.9	25.4	28.1	20.0	5.8	15.4	5.8	4.2	7.3	4.6	15.4	14.2	0.8			
職業別																	
自営業・家族従業（計）	202	54.5	38.1	35.1	28.2	20.3	19.3	14.4	11.9	5.4	4.0	6.4	7.9	0.5			
雇用者（計）	1,125	55.3	37.5	30.5	32.1	27.9	18.5	16.5	10.4	7.7	3.6	4.6	8.4	0.2			
無職（計）	801	43.8	31.5	27.6	24.2	13.5	18.4	9.1	5.1	8.7	3.9	12.0	11.9	0.4			
ライフステージ別																	
独身期	245	51.4	24.5	22.0	23.3	21.6	13.5	22.0	11.0	3.7	4.1	6.9	15.9	-			
家族形成期	171	61.4	36.8	32.2	31.0	29.2	19.9	25.1	17.5	7.0	2.9	1.8	7.0	-			
家族成長前期	256	59.0	41.0	31.3	36.7	32.4	18.8	20.7	12.1	5.9	2.0	2.7	7.8	-			
家族成長後期	164	60.4	40.2	31.7	34.1	28.0	14.6	18.3	9.1	9.1	4.3	3.0	6.7	-			
家族成熟期	431	52.4	39.9	33.9	32.7	24.6	20.2	9.3	7.0	10.7	3.9	5.8	7.4	0.5			
高齢期	557	44.3	33.9	28.7	20.8	9.5	17.2	7.5	5.4	9.0	4.8	13.5	10.1	0.4			
その他	316	43.0	31.3	29.4	31.3	23.7	22.8	8.9	6.3	7.0	2.8	9.2	11.7	0.6			

（３）シニアが地域社会活動に一步踏み出すための活動内容

◇「趣味が生かせる」48.4%

問22 シニアが地域社会活動に一步踏み出すためには、どのような内容の活動がよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



シニアが地域社会活動に一步踏み出すための活動内容は、「趣味が生かせる」（48.4%）が5割強と最も高く、次いで、「仕事で得た知識や経験、技術が生かせる」（45.1%）、「自分が関心のある分野の活動」（45.0%）、「自宅から近い」（44.0%）が4割台半ばとなっている。以下、「身体的な負担が少ない活動」（38.0%）、「時間に拘束されない活動」（26.9%）、「知人や友人、家族などの知り合いや仲間が活動している分野の活動」（23.6%）などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「趣味が生かせる」は利根地域（52.1%）、川越比企地域（51.7%）、県央地域（51.5%）で5割強と高くなっている。「仕事で得た知識や経験、技術が生かせる」は北部地域（53.6%）で5割強と最も高くなっている。「自分が関心のある分野の活動」は西部地域（53.8%）と南西部地域（53.2%）で5割強と高くなっている。

②性別

「身体的な負担が少ない活動」は女性（44.0%）の方が男性（32.1%）よりも11.9ポイント高く、「自宅から近い」は女性（48.5%）の方が男性（39.4%）よりも9.1ポイント高く、「自分が関心のある分野の活動」は女性（48.3%）の方が男性（41.9%）よりも6.4ポイント高くなっている。

③年代別

「仕事で得た知識や経験、技術が生かせる」は30歳代（57.3%）から50歳代（56.7%）で5割台半ばを超えて高くなっている。

④性・年代別

「趣味が生かせる」は女性18・19歳（65.2%）で6割台半ばと最も高くなっている。「自分が関心のある分野の活動」は女性50歳代（61.3%）で6割強と最も高くなっている。「自宅から近い」は女性の50歳代（57.8%）と40歳代（56.8%）、18・19歳（56.5%）で5割台半ばを超えて高くなっている。

⑤職業別

「仕事で得た知識や経験、技術が生かせる」は雇用者（計）（54.8%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「趣味が生かせる」は家族形成期（60.2%）で6割を超えて最も高くなっている。また、「仕事で得た知識や経験、技術が生かせる」も家族形成期（63.2%）で6割強と最も高く、家族成長後期（59.1%）で約6割となっている。

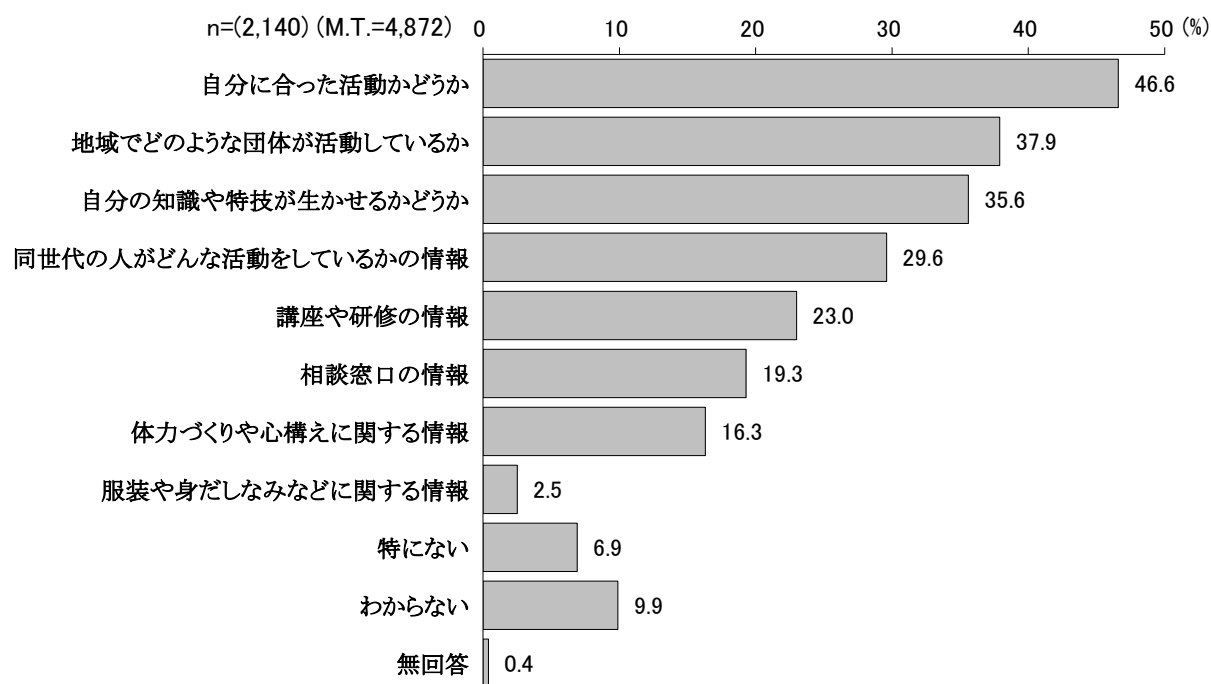
○シニアが地域社会活動に一步踏み出すための活動内容・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	趣味が生かせる	仕事で得た知識や経験、技術が生かせる	自分が関心のある分野の活動	自宅から近い	身体的な負担が少ない	時間に拘束されない活動	知人や友人、家族などが活動している分野の活動	まったく分野の活動がない	自宅から近すぎない	新聞やテレビなどメディアで紹介されている団体の活動	特にない	わからない	無回答
	n													(%)
全 体	2,140	48.4	45.1	45.0	44.0	38.0	26.9	23.6	3.3	3.1	1.6	5.5	7.3	0.3
地域別														
南部地域	203	41.9	37.9	39.9	37.4	35.5	20.2	23.2	2.5	2.5	1.5	5.9	15.3	0.5
南西部地域	171	49.1	49.1	53.2	48.0	43.9	25.7	24.0	2.3	5.3	1.2	6.4	5.8	-
東部地域	314	42.7	38.5	37.6	38.5	25.5	24.5	17.8	3.5	2.2	1.3	11.8	6.4	-
さいたま地域	402	49.3	45.8	41.8	47.8	38.8	27.6	21.1	4.0	2.7	1.7	6.2	6.5	0.5
県央地域	163	51.5	48.5	48.5	52.8	39.9	23.3	22.7	4.9	2.5	2.5	2.5	6.1	0.6
川越比企地域	236	51.7	48.3	45.8	49.2	44.9	30.9	23.7	2.5	4.7	0.8	2.1	8.1	0.4
西部地域	221	48.4	47.1	53.8	38.5	38.0	26.7	29.9	2.3	2.7	1.8	4.5	7.2	-
利根地域	211	52.1	44.5	48.3	45.0	42.7	28.4	28.9	2.4	2.8	1.9	1.4	5.2	0.5
北部地域	183	50.8	53.6	45.4	42.1	43.7	35.5	27.3	5.5	3.8	2.2	3.8	3.8	-
秩父地域	36	50.0	30.6	41.7	30.6	16.7	19.4	13.9	2.8	-	2.8	8.3	16.7	-
性別														
男性	1,075	48.0	46.4	41.9	39.4	32.1	26.3	23.3	3.9	3.0	1.9	6.4	7.0	0.5
女性	1,065	48.7	43.8	48.3	48.5	44.0	27.4	23.8	2.7	3.2	1.4	4.5	7.6	0.1
年代別														
18・19歳	45	57.8	28.9	35.6	40.0	28.9	11.1	26.7	2.2	-	2.2	6.7	17.8	-
20歳代	167	59.9	43.7	33.5	41.9	40.7	16.8	24.6	1.8	0.6	3.0	5.4	12.0	-
30歳代	279	54.1	57.3	43.7	45.9	39.4	19.4	28.3	5.0	4.3	1.4	2.5	7.9	-
40歳代	421	53.2	56.5	44.9	50.1	48.0	26.8	26.8	2.9	2.4	1.4	2.4	5.7	0.2
50歳代	356	54.2	56.7	56.5	48.6	41.9	29.2	25.3	3.4	3.7	2.5	3.4	2.5	-
60歳代	387	41.6	40.6	49.6	40.3	32.6	39.0	20.4	3.4	3.6	1.8	7.0	5.2	0.5
70歳以上	485	37.1	25.4	38.8	38.1	30.1	24.7	18.6	3.3	3.3	0.6	10.1	10.9	0.6
性・年代別														
男性・18・19歳	22	50.0	13.6	22.7	22.7	22.7	9.1	18.2	4.5	-	-	13.6	13.6	-
20歳代	71	60.6	46.5	31.0	40.8	38.0	15.5	19.7	1.4	-	1.4	8.5	8.5	-
30歳代	144	55.6	57.6	42.4	46.5	29.9	20.1	25.7	6.3	4.2	2.8	4.2	6.9	-
40歳代	231	54.1	56.7	39.4	44.6	42.0	25.1	28.1	3.9	3.5	1.3	3.5	6.1	0.4
50歳代	183	50.8	53.0	51.9	39.9	32.2	31.1	26.2	3.8	2.2	3.3	4.9	2.7	-
60歳代	199	36.7	43.2	45.7	36.7	26.6	37.7	18.1	2.0	3.5	1.5	8.0	6.5	1.0
70歳以上	225	40.4	29.3	37.8	32.9	27.1	22.7	20.9	4.9	3.1	1.3	9.3	10.7	0.9
女性・18・19歳	23	65.2	43.5	47.8	56.5	34.8	13.0	34.8	-	-	4.3	-	21.7	-
20歳代	96	59.4	41.7	35.4	42.7	42.7	17.7	28.1	2.1	1.0	4.2	3.1	14.6	-
30歳代	135	52.6	57.0	45.2	45.2	49.6	18.5	31.1	3.7	4.4	-	0.7	8.9	-
40歳代	190	52.1	56.3	51.6	56.8	55.3	28.9	25.3	1.6	1.1	1.6	1.1	5.3	-
50歳代	173	57.8	60.7	61.3	57.8	52.0	27.2	24.3	2.9	5.2	1.7	1.7	2.3	-
60歳代	188	46.8	37.8	53.7	44.1	38.8	40.4	22.9	4.8	3.7	2.1	5.9	3.7	-
70歳以上	260	34.2	21.9	39.6	42.7	32.7	26.5	16.5	1.9	3.5	-	10.8	11.2	0.4
職業別														
自営業・家族従業員（計）	202	46.5	48.0	46.5	38.6	35.1	25.2	27.2	1.5	3.0	1.0	5.4	4.0	0.5
雇用者（計）	1,125	52.4	54.8	47.9	46.2	40.2	26.8	25.5	3.7	3.2	2.0	3.4	6.0	0.2
無職（計）	801	43.3	31.0	40.9	42.6	35.7	27.5	20.0	3.1	3.0	1.2	8.5	9.7	0.2
ライフステージ別														
独身期	245	56.7	42.4	37.1	44.1	40.8	18.0	27.3	3.3	0.8	2.9	5.3	12.2	-
家族形成期	171	60.2	63.2	45.0	46.8	38.6	18.7	29.2	5.3	4.1	1.8	1.2	5.3	-
家族成長前期	256	52.7	56.6	46.5	47.7	45.3	23.0	28.5	2.3	3.1	2.0	2.7	6.6	0.4
家族成長後期	164	50.6	59.1	51.8	50.6	41.5	17.7	27.4	4.3	1.2	0.6	1.2	4.9	-
家族成熟期	431	47.3	49.9	49.9	46.2	41.3	33.2	22.5	2.3	3.9	2.3	4.4	5.6	-
高齢期	557	40.2	30.5	43.8	38.6	29.8	30.5	20.5	3.4	3.4	0.9	8.3	8.1	0.4
その他	316	46.5	40.2	42.1	42.4	38.0	31.0	18.4	3.8	3.5	1.3	8.9	7.3	0.9

（４）シニアが地域社会活動に参加するために必要な情報

◇「自分に合った活動かどうか」46.6%

問23 シニアが地域社会活動に参加するために必要な情報はどんなことだと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



シニアが地域社会活動に参加するために必要な情報は、「自分に合った活動かどうか」（46.6%）が4割台半ばを超えて最も高く、次いで、「地域でどのような団体が活動しているか」（37.9%）が3割台半ばを超えている。以下、「自分の知識や特技が生かせるかどうか」（35.6%）、「同世代の人がどんな活動をしているかの情報」（29.6%）、「講座や研修の情報」（23.0%）などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「自分に合った活動かどうか」は川越比企地域（51.3%）で5割強と最も高くなっている。「地域でどのような団体が活動しているか」は北部地域（43.2%）と利根地域（42.7%）、西部地域（42.1%）で4割強と高くなっている。「自分の知識や特技が生かせるかどうか」は北部地域（42.1%）と西部地域（41.6%）で4割強と高くなっている。

②性別

「同世代の人がどんな活動をしているかの情報」は女性（32.4%）の方が男性（26.9%）よりも5.5ポイント高く、「地域でどのような団体が活動しているか」は女性（40.3%）の方が男性（35.5%）よりも4.8ポイント高くなっている。一方で、「自分の知識や特技が生かせるかどうか」では男性（38.3%）の方が女性（32.9%）よりも5.4ポイント高くなっている。

③年代別

「自分に合った活動かどうか」は40歳代（51.3%）で5割強と最も高くなっている。「地域でどのような団体が活動しているか」は50歳代（49.2%）で約5割と最も高くなっている。

④性・年代別

「自分に合った活動かどうか」は男女ともに40歳代（男性51.5%、女性51.1%）で5割強と高くなっている。「地域でどのような団体が活動しているか」は女性18・19歳（60.9%）で6割を超えて最も高くなっている。

⑤職業別

「自分に合った活動かどうか」は自営業・家族従業（計）（54.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「自分に合った活動かどうか」は家族形成期（54.4%）で5割台半ばと高くなっている。「自分の知識や特技が生かせるかどうか」は家族形成期（41.5%）から家族成長後期（43.9%）で4割強と高くなっている。

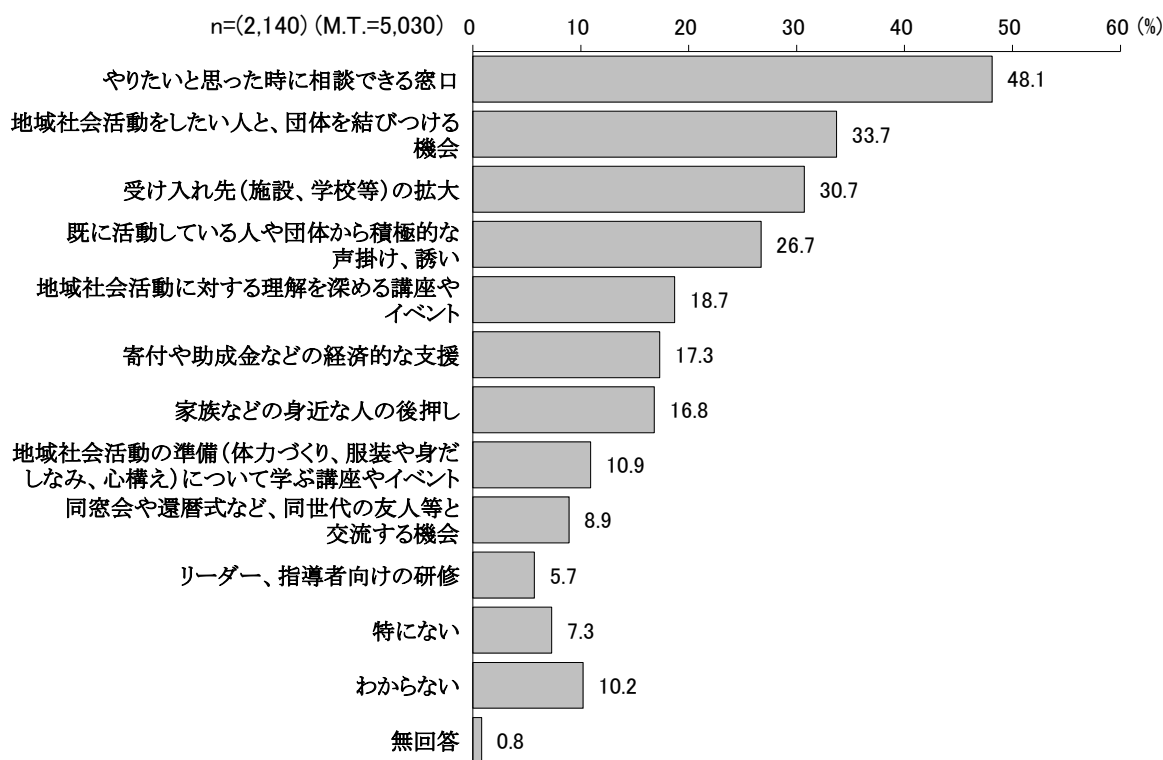
○シニアが地域社会活動に参加するために必要な情報・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	自分 が 合 つ た 活	地域 で の 活 動 し る か	自分 が 知 る か 特 に 関 心 が あ る か	同 世 代 の 人 が 知 る か 特 に 関 心 が あ る か	講座 や 研 修 の 情 報	相 談 窓 口 の 情 報	報 道 や 電 子 情 報 に 関 心 が あ る か	体 力 に 関 心 が あ る か	服 装 や 身 だ に 関 心 が あ る か	特 に あ る か	わ か ら な い	無 回 答
全 体	2,140	46.6	37.9	35.6	29.6	23.0	19.3	16.3	2.5	6.9	9.9	0.4	
地域別													
南部地域	203	42.4	36.5	27.1	25.6	20.7	14.8	12.3	2.5	5.4	20.2	0.5	
南西部地域	171	50.3	38.6	36.8	25.7	31.0	19.9	15.2	1.2	8.2	9.9	1.2	
東部地域	314	40.8	31.8	33.8	25.8	15.0	19.4	12.7	2.9	12.4	9.2	-	
さいたま地域	402	46.5	36.8	34.1	30.1	22.4	20.1	17.4	4.5	9.2	7.0	0.7	
県央地域	163	47.9	40.5	36.2	38.0	25.2	20.2	17.8	1.2	4.9	8.6	0.6	
川越比企地域	236	51.3	36.0	38.1	33.9	20.8	15.7	18.2	3.8	3.8	11.4	0.4	
西部地域	221	46.6	42.1	41.6	24.0	23.1	25.3	19.9	1.4	6.3	8.6	-	
利根地域	211	50.2	42.7	35.1	35.5	31.3	16.6	14.2	0.9	2.4	8.5	0.5	
北部地域	183	49.2	43.2	42.1	31.7	26.8	24.0	20.2	1.6	3.3	5.5	-	
秩父地域	36	33.3	27.8	25.0	22.2	11.1	8.3	13.9	2.8	13.9	22.2	-	
性別													
男性	1,075	45.4	35.5	38.3	26.9	22.0	19.3	15.0	2.6	8.2	9.5	0.7	
女性	1,065	47.8	40.3	32.9	32.4	24.0	19.4	17.7	2.4	5.6	10.2	0.2	
年代別													
18・19歳	45	31.1	42.2	20.0	31.1	13.3	11.1	11.1	-	13.3	20.0	-	
20歳代	167	38.3	36.5	25.1	33.5	16.8	12.6	15.6	2.4	8.4	18.6	-	
30歳代	279	49.5	38.7	38.7	34.8	25.8	20.4	16.5	3.6	3.2	11.1	0.4	
40歳代	421	51.3	42.8	44.9	33.7	18.8	26.8	13.5	2.6	2.9	8.3	0.2	
50歳代	356	48.3	49.2	39.3	33.4	30.6	28.7	15.4	1.7	4.8	5.3	-	
60歳代	387	45.0	34.9	37.5	25.3	28.4	15.0	18.6	3.6	8.8	6.7	0.5	
70歳以上	485	45.2	27.4	26.6	22.3	18.1	12.0	18.1	1.9	11.5	12.4	1.0	
性・年代別													
男性・18・19歳	22	18.2	22.7	9.1	31.8	22.7	4.5	13.6	-	22.7	13.6	-	
20歳代	71	36.6	33.8	32.4	31.0	15.5	5.6	16.9	1.4	12.7	15.5	-	
30歳代	144	50.0	40.3	42.4	34.0	22.9	18.1	13.9	2.8	5.6	10.4	-	
40歳代	231	51.5	38.1	46.8	30.7	19.5	27.3	10.0	2.6	3.9	10.0	0.4	
50歳代	183	49.2	43.2	40.4	30.6	24.6	28.4	15.3	2.7	7.1	4.4	-	
60歳代	199	39.7	30.2	40.2	20.1	27.6	14.1	17.6	3.5	11.1	7.5	1.0	
70歳以上	225	43.6	30.2	28.4	19.6	18.7	14.7	17.8	2.2	9.8	12.0	1.8	
女性・18・19歳	23	43.5	60.9	30.4	30.4	4.3	17.4	8.7	-	4.3	26.1	-	
20歳代	96	39.6	38.5	19.8	35.4	17.7	17.7	14.6	3.1	5.2	20.8	-	
30歳代	135	48.9	37.0	34.8	35.6	28.9	23.0	19.3	4.4	0.7	11.9	0.7	
40歳代	190	51.1	48.4	42.6	37.4	17.9	26.3	17.9	2.6	1.6	6.3	-	
50歳代	173	47.4	55.5	38.2	36.4	37.0	28.9	15.6	0.6	2.3	6.4	-	
60歳代	188	50.5	39.9	34.6	30.9	29.3	16.0	19.7	3.7	6.4	5.9	-	
70歳以上	260	46.5	25.0	25.0	24.6	17.7	9.6	18.5	1.5	13.1	12.7	0.4	
職業別													
自営業・家族従業（計）	202	54.0	36.1	38.6	31.2	22.8	18.8	13.9	3.0	5.0	5.9	0.5	
雇用者（計）	1,125	47.8	41.5	41.3	32.6	24.6	22.9	14.9	2.5	4.4	9.0	0.4	
無職（計）	801	43.4	33.5	27.1	24.8	20.6	14.5	18.6	2.4	11.1	12.0	0.4	
ライフステージ別													
独身期	245	39.6	37.6	27.3	31.0	17.1	14.3	16.7	3.3	7.3	16.7	-	
家族形成期	171	54.4	45.0	41.5	39.2	26.9	20.5	18.1	2.9	1.8	10.5	-	
家族成長前期	256	48.0	37.9	43.8	35.9	21.9	24.6	12.1	2.3	5.1	9.8	0.8	
家族成長後期	164	48.2	47.6	43.9	38.4	23.2	26.8	11.6	1.8	2.4	6.1	-	
家族成熟期	431	48.0	42.5	33.6	27.4	29.7	22.0	16.7	2.6	6.0	7.9	-	
高齢期	557	46.0	30.0	31.8	23.2	22.3	12.2	18.1	2.2	10.2	9.5	0.7	
その他	316	44.9	37.0	37.3	28.2	18.4	23.4	17.1	2.8	8.5	9.5	0.9	

（５）シニアの地域社会活動を活発にするために必要なこと

◇「やりたいと思った時に相談できる窓口」48.1%

問24 今後、シニアの地域社会活動を活発にするためには、何が必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



シニアの地域社会活動を活発にするために必要なことは、「やりたいと思った時に相談できる窓口」(48.1%)が5割弱と最も高く、次いで、「地域社会活動をしたい人と、団体を結びつける機会」(33.7%)が3割強、「受け入れ先(施設、学校等)の拡大」(30.7%)が3割を超えている。以下、「既に活動している人や団体から積極的な声掛け、誘い」(26.7%)、「地域社会活動に対する理解を深める講座やイベント」(18.7%)、「寄付や助成金などの経済的な支援」(17.3%)などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「やりたいと思った時に相談できる窓口」は秩父地域(55.6%)で5割台半ばと最も高くなっている。「地域社会活動をしたい人と、団体を結びつける機会」は南西部地域(41.5%)で4割強と最も高くなっている。

②性別

「やりたいと思った時に相談できる窓口」は女性(50.6%)の方が男性(45.7%)よりも4.9ポイント高く、「既に活動している人や団体から積極的な声掛け、誘い」は女性(29.2%)の方が男性(24.3%)よりも4.9ポイント高くなっている。一方で、「寄付や助成金などの経済的な支援」では男性(19.2%)の方が女性(15.4%)よりも3.8ポイント高くなっている。

③年代別

「やりたいと思った時に相談できる窓口」は50歳代(62.4%)で6割強と最も高くなっている。「受け入れ先(施設、学校等)の拡大」は50歳代(42.4%)で4割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「地域社会活動をしたい人と、団体を結びつける機会」は女性の20歳代(43.8%)、40歳代(43.7%)、50歳代(41.6%)で4割強と高くなっている。「受け入れ先(施設、学校等)の拡大」は女性50歳代(46.2%)で4割台半ばを超えて最も高く、女性の30歳代と40歳代(ともに43.7%)で4割強となっている。

⑤職業別

「やりたいと思った時に相談できる窓口」は雇用者(計)(51.8%)で5割強と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「やりたいと思った時に相談できる窓口」は家族成長後期(56.1%)で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「地域社会活動をしたい人と、団体を結びつける機会」は家族形成期(42.7%)と家族成長後期(42.1%)で4割強と高くなっている。

○シニアの地域社会活動を活発にするために必要なこと・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

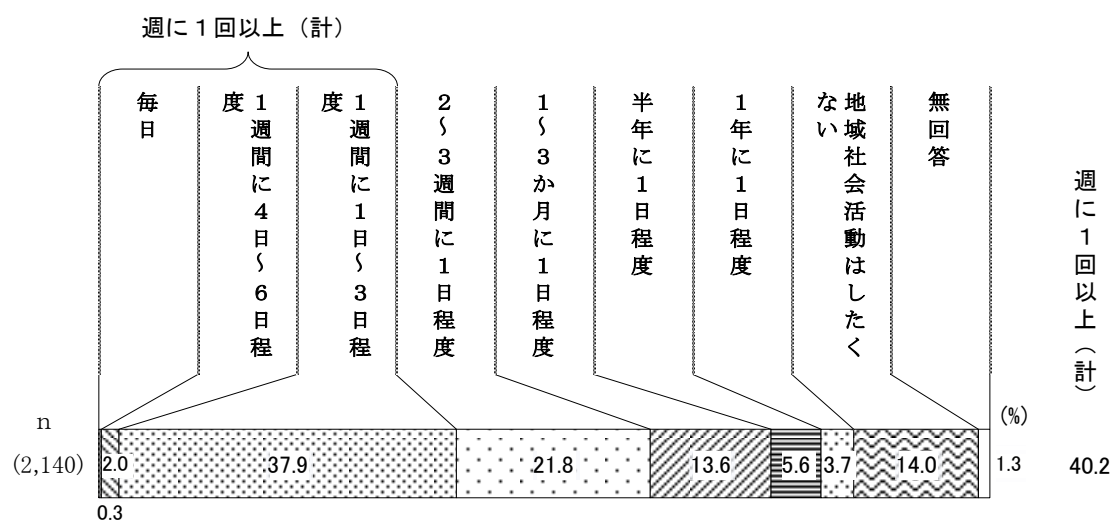
	調査数	窓 口	やり たい と思 った 時 に 相 談 で き る	を 結 び つ け る 機 会	地 域 社 会 活 動 を し た い 人 と、 団 体	大 受 け 入 れ 先 （ 施 設 、 学 校 等 ） の 拡 大	既 に 活 動 し て い る 人 や 団 体 か ら 積 極 的 な 声 掛 け、 誘 い	地 域 社 会 活 動 に 対 す る 理 解 を 深 め る 機 会	寄 付 や 助 成 金 な ど の 経 済 的 な 支 援	家 族 な ど の 身 近 な 人 の 後 押 し	地 域 社 会 活 動 の 準 備 （ 体 力 づ く に 関 心 を も つ た り、 学 ぶ 機 会 や イ ベ ン ト	同 志 会 や 還 暦 式 な ど、 同 世 代 の 友 人 と 交 流 す る 機 会	リ ー ダ ー、 指 導 者 向 け の 研 修	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答	(%)	
	n																	
全 体	2,140	48.1	33.7	30.7	26.7	18.7	17.3	16.8	10.9	8.9	5.7	7.3	10.2	0.8				
地域別																		
南部地域	203	35.5	35.5	25.1	17.7	16.7	18.2	12.3	12.3	7.9	7.9	7.9	19.7	0.5				
南西部地域	171	51.5	41.5	31.0	26.9	22.8	19.3	18.7	11.7	9.4	7.0	8.8	8.8	1.8				
東部地域	314	40.4	25.8	29.9	21.7	15.0	16.9	16.9	6.4	8.0	3.8	12.1	8.0	0.6				
さいたま地域	402	51.7	32.6	30.1	25.4	18.9	17.9	16.4	10.4	8.2	4.5	9.7	9.0	0.5				
県央地域	163	49.7	33.7	35.0	29.4	23.9	17.8	20.2	12.9	9.8	7.4	4.3	8.0	0.6				
川越比企地域	236	51.7	33.5	25.0	27.5	18.2	17.4	16.1	14.8	11.9	5.5	5.5	11.4	0.8				
西部地域	221	53.4	37.6	36.2	35.3	18.1	14.5	20.8	14.5	6.8	9.5	6.3	8.6	0.5				
利根地域	211	46.9	39.8	32.7	28.0	19.0	14.7	13.7	9.5	11.4	4.7	1.9	11.8	0.9				
北部地域	183	51.9	33.9	35.5	32.2	21.9	22.4	18.0	9.8	7.7	4.4	4.4	5.5	1.1				
秩父地域	36	55.6	11.1	19.4	30.6	5.6	2.8	11.1	-	11.1	-	8.3	22.2	2.8				
性別																		
男性	1,075	45.7	33.2	29.1	24.3	19.4	19.2	16.4	11.0	8.9	6.0	8.5	10.0	0.7				
女性	1,065	50.6	34.3	32.2	29.2	17.9	15.4	17.2	10.8	8.9	5.4	6.2	10.4	0.8				
年代別																		
18・19歳	45	40.0	35.6	20.0	13.3	13.3	8.9	28.9	8.9	15.6	2.2	6.7	17.8	-				
20歳代	167	38.9	40.1	25.1	24.6	8.4	13.2	16.2	4.2	16.2	4.8	7.2	19.2	0.6				
30歳代	279	49.1	37.6	39.8	28.3	17.9	22.2	21.5	11.1	16.8	5.7	3.2	9.7	-				
40歳代	421	56.5	39.9	37.5	24.5	18.5	24.9	21.4	10.2	8.1	6.7	3.6	8.3	0.5				
50歳代	356	62.4	39.3	42.4	27.8	21.3	20.8	12.9	12.6	6.5	6.5	3.9	6.5	0.3				
60歳代	387	45.2	30.7	25.8	30.7	25.3	16.8	12.9	14.5	7.5	6.2	9.3	8.0	1.3				
70歳以上	485	36.1	22.1	17.5	25.8	16.1	7.8	15.1	9.7	4.9	4.5	14.0	12.8	1.6				
性・年代別																		
男性・18・19歳	22	27.3	40.9	4.5	4.5	13.6	4.5	22.7	9.1	9.1	4.5	13.6	9.1	-				
20歳代	71	36.6	35.2	26.8	26.8	5.6	9.9	15.5	1.4	14.1	4.2	9.9	16.9	-				
30歳代	144	44.4	37.5	36.1	20.1	18.1	21.5	19.4	14.6	18.1	4.9	5.6	9.7	-				
40歳代	231	55.0	36.8	32.5	22.9	19.5	26.4	22.5	9.1	9.1	7.8	4.3	9.1	0.4				
50歳代	183	62.8	37.2	38.8	26.8	20.8	24.0	12.6	12.0	5.5	6.0	6.6	5.5	-				
60歳代	199	36.7	29.6	23.6	28.6	27.1	18.1	12.6	14.1	9.0	4.5	11.1	9.5	1.5				
70歳以上	225	35.6	25.3	21.3	23.6	17.3	11.6	14.2	10.2	4.0	7.1	12.9	12.9	1.8				
女性・18・19歳	23	52.2	30.4	34.8	21.7	13.0	13.0	34.8	8.7	21.7	-	-	26.1	-				
20歳代	96	40.6	43.8	24.0	22.9	10.4	15.6	16.7	6.3	17.7	5.2	5.2	20.8	1.0				
30歳代	135	54.1	37.8	43.7	37.0	17.8	23.0	23.7	7.4	15.6	6.7	0.7	9.6	-				
40歳代	190	58.4	43.7	43.7	26.3	17.4	23.2	20.0	11.6	6.8	5.3	2.6	7.4	0.5				
50歳代	173	61.8	41.6	46.2	28.9	22.0	17.3	13.3	13.3	7.5	6.9	1.2	7.5	0.6				
60歳代	188	54.3	31.9	28.2	33.0	23.4	15.4	13.3	14.9	5.9	8.0	7.4	6.4	1.1				
70歳以上	260	36.5	19.2	14.2	27.7	15.0	4.6	15.8	9.2	5.8	2.3	15.0	12.7	1.5				
職業別																		
自営業・家族従業（計）	202	49.5	30.2	30.2	28.2	15.8	17.3	17.3	10.4	9.9	9.4	7.4	5.4	2.0				
雇用者（計）	1,125	51.8	38.3	36.1	27.8	20.2	21.4	17.4	10.8	10.5	6.0	4.0	9.2	0.4				
無職（計）	801	42.8	28.5	23.2	25.0	17.4	11.6	15.7	11.4	6.4	4.4	12.1	12.5	0.7				
ライフステージ別																		
独身期	245	40.0	39.6	26.1	20.4	10.2	13.9	20.4	6.1	12.7	6.5	6.1	17.6	0.4				
家族形成期	171	51.5	42.7	43.3	32.2	24.0	24.0	21.6	10.5	21.6	3.5	1.2	8.8	-				
家族成長前期	256	54.3	36.3	39.1	25.4	15.6	25.4	25.0	11.7	12.5	7.8	4.7	8.2	0.4				
家族成長後期	164	56.1	42.1	39.6	27.4	19.5	23.8	16.5	7.9	5.5	7.9	3.0	8.5	0.6				
家族成熟期	431	53.4	35.0	34.6	32.0	23.7	18.8	13.9	13.9	7.4	5.3	5.1	8.6	-				
高齢期	557	39.5	24.6	19.9	26.8	18.3	9.9	14.9	11.5	5.6	5.9	12.7	10.2	1.3				
その他	316	51.6	32.3	29.4	22.2	18.4	17.4	12.0	10.4	6.0	3.5	9.5	9.8	2.2				

（６）地域社会活動を希望する頻度

◇『週に１回以上（計）』 40.2%

（問25は、あなたがシニア世代となった（60歳以上となった）場合を想定してお答えください。60歳以上の方は、現在のお考えをお答えください。）

問25 どれくらいの頻度であれば地域社会活動をしていいと思いますか。もっとも近いものを１つだけ選んでください。



地域社会活動を希望する頻度は、「1週間に1日～3日程」（37.9%）が3割台半ばを超えて最も高く、次いで、「2～3週間に1日程」（21.8%）、「1～3か月に1日程」（13.6%）などとなっている。また、『週に1回以上（計）』（「毎日」（0.3%）、「1週間に4日～6日程」（2.0%）、「1週間に1日～3日程」（37.9%）の合計40.2%）は4割を超えている。

【属性別比較】

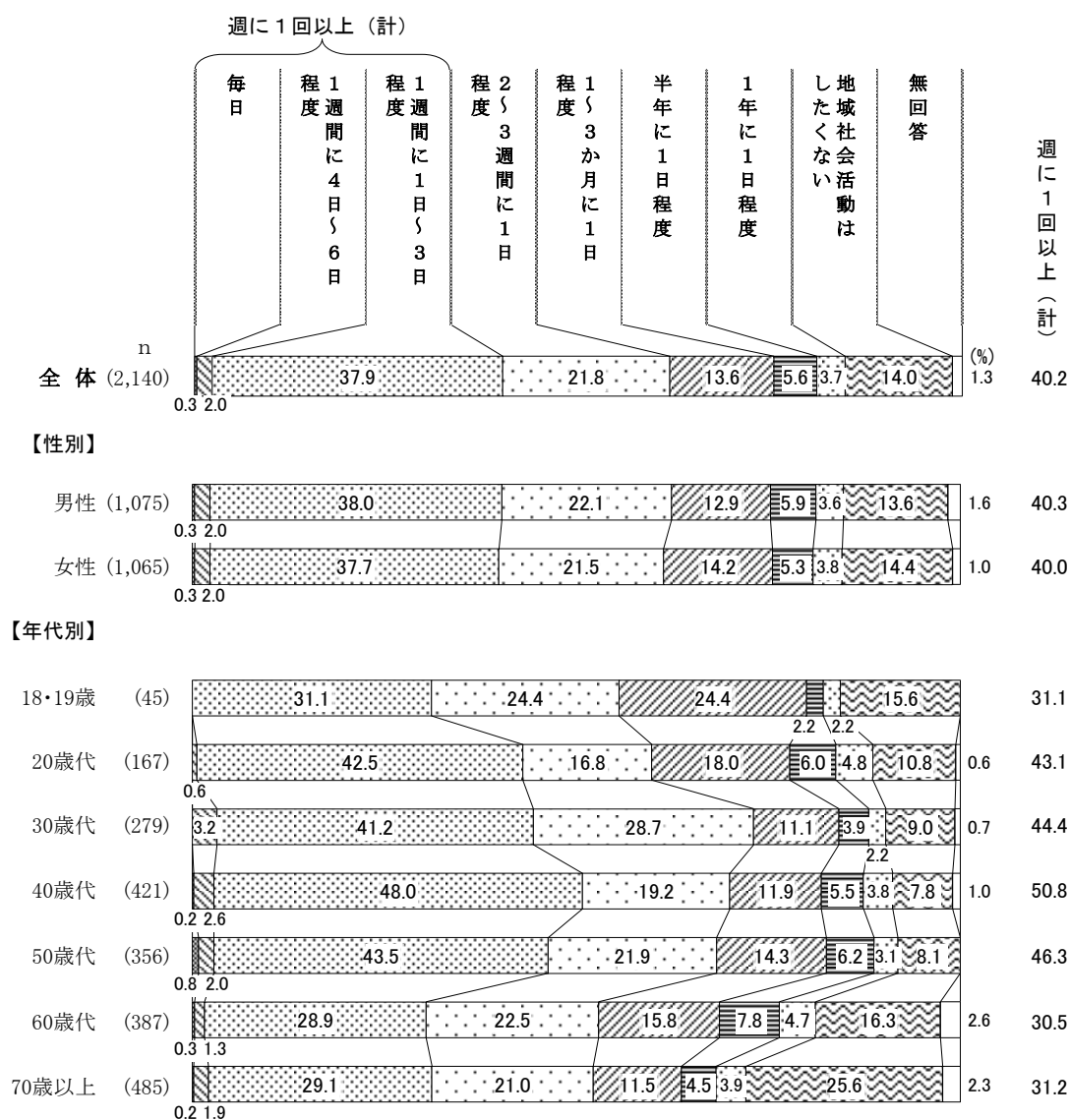
①性別

『週に1回以上（計）』は性別による大きな違いはみられない。

②年代別

『週に1回以上（計）』は40歳代（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。

○地域社会活動を希望する頻度・性別／年代別



③地域別

『週に1回以上(計)』は県央地域(49.0%)で約5割と最も高く、南部地域と秩父地域(ともに30.6%)で低くなっている。一方で、「地域社会活動はしたくない」は秩父地域(22.2%)で2割強と高くなっている。

④性・年代別

『週に1回以上(計)』は女性の50歳代(53.2%)と40歳代(53.1%)で5割強と高く、女性70歳以上(25.8%)で2割台半ばと最も低くなっている。一方で、「地域社会活動はしたくない」は女性70歳以上(30.8%)で3割を超えて最も高く、男性18・19歳(22.7%)でも2割強となっている。

⑤職業別

『週に1回以上(計)』は雇用者(計)(44.8%)で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

『週に1回以上(計)』は家族成長前期(58.6%)で最も高くなっている。

○地域社会活動を希望する頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

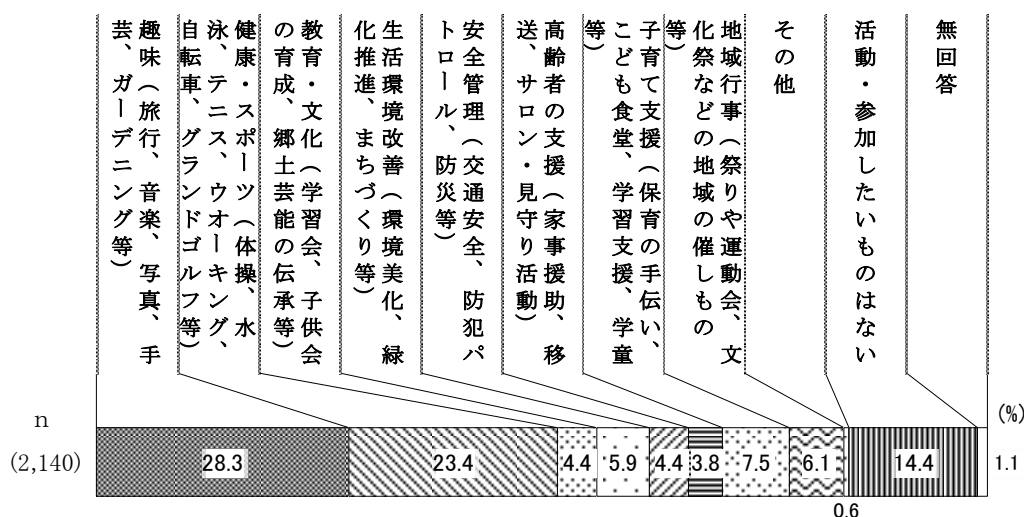
	調査数	毎日	1週間に4日～6日程度	1週間に1日～3日程度	2～3週間に1日程度	1～3か月に1日程度	半年に1日程度	1年に1日程度	地域社会活動はしたくない	無回答	(%) 週に1回以上(計)
n											
全 体	2,140	0.3	2.0	37.9	21.8	13.6	5.6	3.7	14.0	1.3	40.2
地域別											
南部地域	203	-	2.5	28.1	19.2	11.8	9.9	6.4	18.2	3.9	30.6
南西部地域	171	0.6	0.6	43.9	13.5	13.5	4.1	2.3	19.9	1.8	45.1
東部地域	314	-	1.9	35.0	22.6	15.3	2.5	3.8	18.8	-	36.9
さいたま地域	402	0.2	3.5	42.8	20.1	11.7	6.0	3.0	10.9	1.7	46.5
県央地域	163	-	1.8	47.2	20.9	8.6	3.1	3.7	12.9	1.8	49.0
川越比企地域	236	0.8	1.7	39.0	25.8	10.6	6.4	4.2	11.0	0.4	41.5
西部地域	221	0.9	-	33.9	22.6	15.8	7.2	3.6	15.4	0.5	34.8
利根地域	211	-	0.9	37.4	22.3	21.3	5.2	3.8	7.1	1.9	38.3
北部地域	183	-	2.7	35.0	26.8	14.2	6.6	2.7	11.5	0.5	37.7
秩父地域	36	-	5.6	25.0	33.3	8.3	2.8	2.8	22.2	-	30.6
性・年代別											
男性・18・19歳	22	-	-	27.3	31.8	18.2	-	-	22.7	-	27.3
20歳代	71	-	-	46.5	12.7	12.7	7.0	5.6	15.5	-	46.5
30歳代	144	-	3.5	36.8	29.9	11.8	4.2	2.8	9.7	1.4	40.3
40歳代	231	-	1.3	47.6	19.5	10.8	5.2	4.8	9.1	1.7	48.9
50歳代	183	0.5	1.6	37.7	25.1	15.8	6.0	2.7	10.4	-	39.8
60歳代	199	0.5	1.5	31.2	20.6	15.6	8.5	4.0	16.1	2.0	33.2
70歳以上	225	0.4	3.1	33.8	20.9	10.7	5.3	3.1	19.6	3.1	37.3
女性・18・19歳	23	-	-	34.8	17.4	30.4	4.3	4.3	8.7	-	34.8
20歳代	96	-	1.0	39.6	19.8	21.9	5.2	4.2	7.3	1.0	40.6
30歳代	135	-	3.0	45.9	27.4	10.4	3.7	1.5	8.1	-	48.9
40歳代	190	0.5	4.2	48.4	18.9	13.2	5.8	2.6	6.3	-	53.1
50歳代	173	1.2	2.3	49.7	18.5	12.7	6.4	3.5	5.8	-	53.2
60歳代	188	-	1.1	26.6	24.5	16.0	6.9	5.3	16.5	3.2	27.7
70歳以上	260	-	0.8	25.0	21.2	12.3	3.8	4.6	30.8	1.5	25.8
職業別											
自営業・家族従業(計)	202	0.5	2.5	37.6	21.3	14.4	7.9	3.5	10.9	1.5	40.6
雇用者(計)	1,125	0.4	2.5	41.9	22.6	13.4	5.2	3.4	9.7	1.0	44.8
無職(計)	801	0.1	1.1	32.3	21.0	13.6	5.4	4.2	20.6	1.6	33.5
ライフステージ別											
独身期	245	-	0.4	35.5	24.9	17.1	4.9	3.7	13.1	0.4	35.9
家族形成期	171	-	1.8	45.6	25.1	15.2	3.5	2.3	5.8	0.6	47.4
家族成長前期	256	0.4	5.1	53.1	18.8	8.2	3.5	3.1	6.6	1.2	58.6
家族成長後期	164	-	1.8	44.5	23.2	14.6	6.1	3.0	6.1	0.6	46.3
家族成熟期	431	0.9	1.2	38.1	22.0	13.0	7.0	4.6	12.8	0.5	40.2
高齢期	557	-	1.4	31.2	21.5	13.3	4.8	3.9	21.5	2.2	32.6
その他	316	0.3	2.8	31.0	19.6	14.9	7.9	3.5	17.4	2.5	34.1

（７）関心のある地域社会活動の分野

◇「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」28.3%

（問26は、あなたがシニア世代となった（60歳以上となった）場合を想定してお答えください。60歳以上の方は、現在のお考えをお答えください。）

問26 どのような地域社会活動の分野に最も関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。



関心のある地域社会活動の分野は、「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」（28.3%）が3割弱と最も高く、「健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）」（23.4%）が2割強となっている。一方で、「活動・参加したいものはない」（14.4%）は1割台半ばとなっている。

【属性別比較】

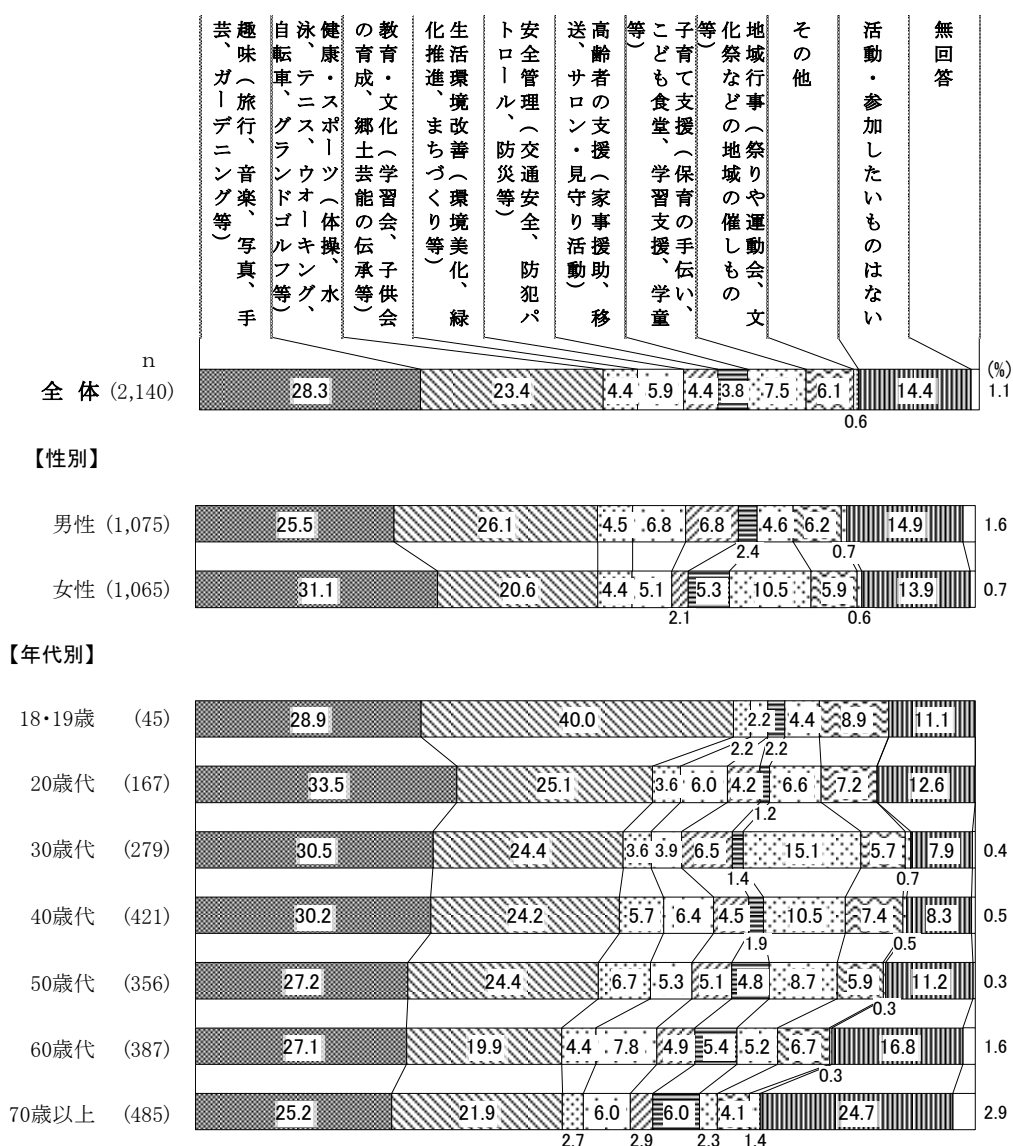
①性別

「子育て支援（保育の手伝い、こども食堂、学習支援、学童等）」は女性（10.5%）の方が男性（4.6%）よりも5.9ポイント、「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」は女性（31.1%）の方が男性（25.5%）よりも5.6ポイント高くなっている。一方、「健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）」は男性（26.1%）の方が女性（20.6%）よりも5.5ポイント、「安全管理（交通安全、防犯パトロール、防災等）」は男性（6.8%）の方が女性（2.1%）よりも4.7ポイント高くなっている。

②年代別

「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」は20歳代（33.5%）で3割強と最も高くなっている。「健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）」は18・19歳代（40.0%）で4割と最も高くなっている。「子育て支援（保育の手伝い、こども食堂、学習支援、学童等）」は30歳代（15.1%）で1割台半ばと最も高くなっている。

○関心のある地域社会活動の分野・性別／年代別



③地域別

「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」は秩父地域（38.9％）で4割弱、「健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）」はさいたま地域（28.4％）で3割弱と高くなっている。「活動・参加したいものはない」は秩父地域（22.2％）で2割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）」は男女ともに18・19歳（男性40.9％、女性39.1％）で最も高く、「子育て支援（保育の手伝い、こども食堂、学習支援、学童等）」は女性30歳代（22.2％）で2割強と高くなっている。「活動・参加したいものはない」は女性70歳以上（28.1％）で3割弱と最も高くなっている。

⑤職業別

「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」は雇用者（計）（29.6％）で約3割と最も高く、「活動・参加したいものはない」は無職（計）（20.2％）で2割を超えて最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）」は独身期（31.8％）で3割強と最も高く、「健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）」は家族成長後期（29.3％）で約3割と最も高くなっている。「子育て支援（保育の手伝い、こども食堂、学習支援、学童等）」は家族形成期（19.3％）で約2割と最も高くなっている。「活動・参加したいものはない」は高齢期（19.9％）で約2割と最も高くなっている。

○関心のある地域社会活動の分野・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）	健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）	教育・文化（学習会、子供会の教育、郷土芸能の伝承等）	生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくり等）	安全管理（交通安全、防犯パトロール、防災等）	高齢者の支援（家事援助、移送、サロン・見守り活動）	子育て支援（保育の手伝い、こども食堂、学習支援、学童等）	地域行事（祭りや運動会、文化祭などの地域の催しもの）	その他（具体的に）	活動・参加したいものはない	無回答
	n											(%)
全 体	2,140	28.3	23.4	4.4	5.9	4.4	3.8	7.5	6.1	0.6	14.4	1.1
地域別												
南部地域	203	23.6	18.7	3.0	5.4	6.4	3.9	6.4	9.9	0.5	19.2	3.0
南西部地域	171	25.7	19.9	7.0	5.8	3.5	2.9	7.0	5.8	-	19.3	2.9
東部地域	314	23.2	25.5	4.5	5.7	4.5	4.8	6.7	7.0	0.3	17.8	-
さいたま地域	402	29.4	28.4	3.0	5.5	3.5	2.0	9.0	6.5	0.7	10.7	1.5
県央地域	163	25.2	23.9	4.3	6.1	9.2	1.2	11.0	3.7	0.6	14.1	0.6
川越比企地域	236	28.8	24.2	4.7	6.8	3.0	4.7	6.4	5.5	0.8	14.8	0.4
西部地域	221	25.3	21.7	5.9	8.1	4.5	5.9	8.6	5.4	2.3	12.2	-
利根地域	211	35.5	19.9	4.7	4.7	4.7	5.7	7.1	5.2	-	11.4	0.9
北部地域	183	37.2	23.5	5.5	4.9	3.3	2.7	6.0	5.5	-	10.9	0.5
秩父地域	36	38.9	13.9	-	8.3	-	8.3	2.8	-	-	22.2	5.6
性・年代別												
男性・18・19歳	22	27.3	40.9	-	-	-	-	4.5	9.1	-	18.2	-
20歳代	71	32.4	32.4	7.0	2.8	5.6	-	2.8	-	-	16.9	-
30歳代	144	29.2	27.8	3.5	5.6	9.7	0.7	8.3	4.2	1.4	9.0	0.7
40歳代	231	26.4	27.7	3.9	6.9	5.2	0.4	7.4	10.4	-	10.8	0.9
50歳代	183	24.0	27.3	6.0	5.5	8.2	3.3	3.8	8.7	0.5	12.0	0.5
60歳代	199	23.6	22.1	5.0	9.5	7.0	3.0	3.5	5.5	0.5	18.6	1.5
70歳以上	225	22.7	22.7	3.6	8.0	6.2	5.3	1.3	3.6	1.3	20.9	4.4
女性・18・19歳	23	30.4	39.1	4.3	4.3	-	4.3	4.3	8.7	-	4.3	-
20歳代	96	34.4	19.8	1.0	8.3	3.1	2.1	9.4	12.5	-	9.4	-
30歳代	135	31.9	20.7	3.7	2.2	3.0	2.2	22.2	7.4	-	6.7	-
40歳代	190	34.7	20.0	7.9	5.8	3.7	3.7	14.2	3.7	1.1	5.3	-
50歳代	173	30.6	21.4	7.5	5.2	1.7	6.4	13.9	2.9	-	10.4	-
60歳代	188	30.9	17.6	3.7	5.9	2.7	8.0	6.9	8.0	-	14.9	1.6
70歳以上	260	27.3	21.2	1.9	4.2	-	6.5	3.1	4.6	1.5	28.1	1.5
職業別												
自営業・家族従業（計）	202	23.8	24.8	5.0	7.9	6.4	2.5	8.9	9.9	0.5	9.4	1.0
雇用者（計）	1,125	29.6	24.4	5.2	5.3	4.8	3.0	9.1	6.5	0.5	10.9	0.5
無職（計）	801	27.7	21.7	3.2	6.1	3.4	5.4	5.1	4.6	0.7	20.2	1.7
ライフステージ別												
独身期	245	31.8	28.2	2.9	4.5	3.7	1.6	6.1	6.9	0.8	13.5	-
家族形成期	171	29.8	21.1	2.9	7.6	5.8	1.8	19.3	6.4	-	5.3	-
家族成長前期	256	30.1	28.9	5.9	3.1	5.1	-	11.3	7.4	0.8	6.6	0.8
家族成長後期	164	22.6	29.3	7.9	4.3	4.9	1.2	13.4	9.1	0.6	6.7	-
家族成熟期	431	26.5	23.7	4.6	6.0	4.9	3.9	7.2	6.0	0.5	16.0	0.7
高齢期	557	27.1	21.9	3.6	6.1	3.4	6.5	3.9	4.5	1.1	19.9	2.0
その他	316	30.7	15.5	4.7	8.9	4.7	6.3	2.8	5.4	-	18.4	2.5

（８）地域社会活動を始める前と始めた後の変化

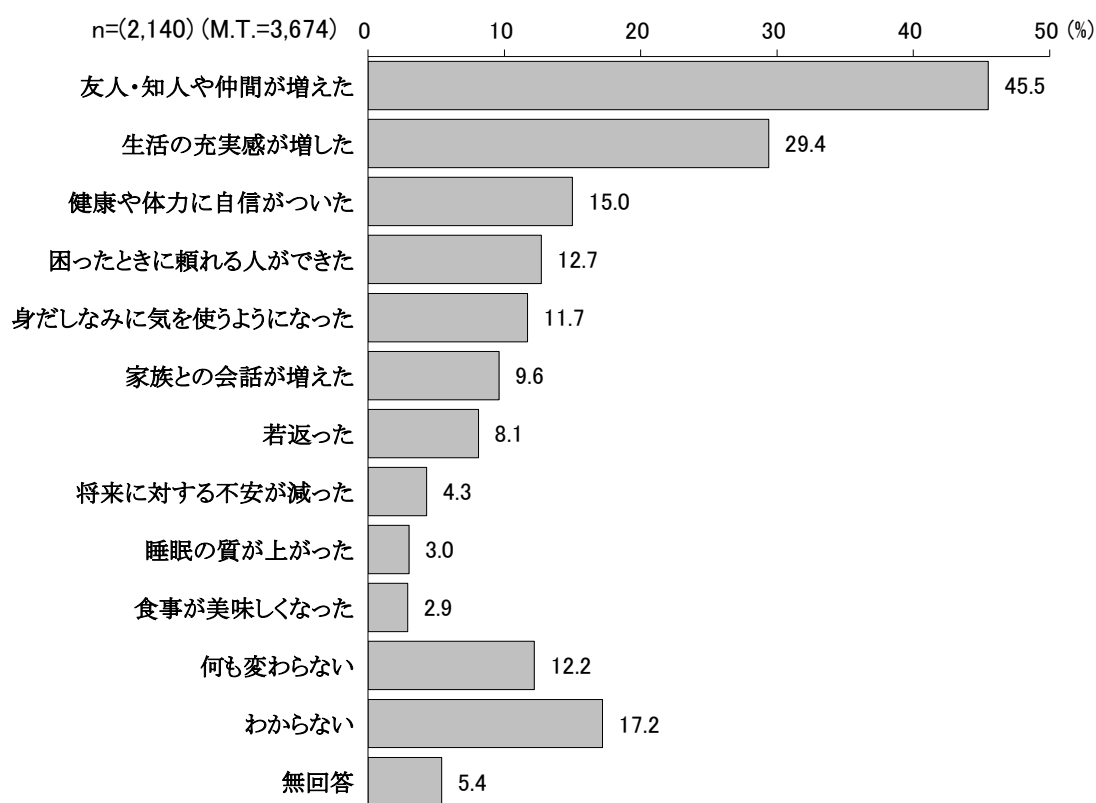
◇「友人・知人や仲間が増えた」45.5%

（問27は、シニア世代と各世代の意識などの違いを調査する趣旨でおたずねします。現在のお考えをお答えください。）

問27 （問5（１）で「ある」と答えた方）あなたが地域社会活動を始める前と始めた後では、あなた自身の何がどう変わったと感じますか。

（問5（１）で「ない」と答えた方）もしあなたが地域社会活動を始めたと仮定した場合、始める前と始めた後であなた自身の何がどう変わるだろうと予測しますか。

あてはまるものをすべて選んでください。



地域社会活動を始める前と始めた後の変化は、「友人・知人や仲間が増えた」（45.5%）が4割台半ばと最も高く、次いで、「生活の充実感が増した」（29.4%）が約3割となっている。以下、「健康や体力に自信がついた」（15.0%）、「困ったときに頼れる人ができた」（12.7%）、「身だしなみに気をを使うようになった」（11.7%）などとなっている。一方、「何も変わらない」は12.2%である。

【属性別比較】

①地域別

「友人・知人や仲間が増えた」は利根地域（52.6％）で5割強と最も高くなっている。「生活の充実感が増した」は県央地域（38.7％）で4割弱と最も高くなっている。「健康や体力に自信がついた」は川越比企地域（18.6％）で2割弱と高くなっている。

②性別

「友人・知人や仲間が増えた」は女性（48.5％）の方が男性（42.5％）よりも6.0ポイント高く、「身だしなみに気を使うようになった」は女性（14.4％）の方が男性（9.0％）よりも5.4ポイント高くなっている。

③年代別

「友人・知人や仲間が増えた」は30歳代（49.8％）で約5割と最も高くなっている。「生活の充実感が増した」は20歳代（36.5％）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

シニア世代（60歳以上（計））では、「友人・知人や仲間が増えた」（44.2％）が4割台半ばと最も高くなっている。

④性・年代別

「友人・知人や仲間が増えた」は女性30歳代（57.8％）で5割台半ばを超えて最も高く、女性の40歳代と60歳代（ともに51.1％）で5割強となっている。「健康や体力に自信がついた」は男性20歳代（25.4％）で2割台半ばと最も高くなっている。「困ったときに頼れる人ができた」は女性30歳代（23.7％）で2割強と最も高くなっている。

⑤職業別

「生活の充実感が増した」は雇用者（計）（32.5％）で3割強と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「友人・知人や仲間が増えた」は家族成長後期（53.0％）で5割強と最も高くなっている。「生活の充実感が増した」は家族形成期（37.4％）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。「困ったときに頼れる人ができた」は家族形成期（23.4％）で2割強と最も高くなっている。

⑦地域社会活動への参加経験別

「友人・知人や仲間が増えた」は参加経験がある（49.5％）の方がない（43.2％）よりも6.3ポイント高くなっている。また、「何も変わらない」は参加経験がある（20.8％）の方がない（7.1％）よりも13.7ポイント高くなっている。

参加経験があるシニア世代（60歳以上（計））では、「友人・知人や仲間が増えた」（54.8％）が5割台半ばと最も高くなっている。

○地域社会活動を始める前と始めた後の変化・地域別／性別／年代別／性・年代別
／職業別／ライフステージ別／地域社会活動への参加経験別

	調査数 n	が友人・知人や仲間 が増えた	生活の充実感が 増えた	健康や体力に自信 が持てた	困ったときに頼れ る人ができた	身だしなみに気 を使うようになった	家族との会話が増 えた	若返った	将来に対する不安 が減った	睡眠の質が上がっ た	食事が美味しく なった	何も変わらない	わからない	(%) 無回答
全 体	2,140	45.5	29.4	15.0	12.7	11.7	9.6	8.1	4.3	3.0	2.9	12.2	17.2	5.4
地域別														
南部地域	203	34.5	21.2	11.3	8.4	9.9	7.4	7.9	5.4	1.0	1.5	6.4	33.5	11.8
南西部地域	171	42.7	31.0	13.5	13.5	9.4	15.8	5.8	4.1	1.8	4.1	18.7	11.7	9.4
東部地域	314	46.2	25.5	15.0	12.4	9.2	7.6	8.3	4.5	1.3	2.5	11.8	18.2	1.9
さいたま地域	402	47.8	36.1	16.2	17.2	13.7	11.9	12.4	5.7	5.7	5.7	12.2	14.4	5.0
県央地域	163	46.0	38.7	17.8	12.9	15.3	10.4	8.6	3.7	4.3	4.3	9.8	12.9	4.9
川越比企地域	236	46.2	28.4	18.6	12.7	10.2	8.9	6.4	3.8	3.8	3.0	11.9	17.8	6.4
西部地域	221	48.9	29.4	12.2	11.8	12.2	10.4	10.0	1.4	2.7	1.4	10.4	18.1	1.8
利根地域	211	52.6	29.4	17.5	10.9	14.2	7.1	5.2	3.8	3.3	-	12.8	11.8	4.3
北部地域	183	43.7	26.2	13.1	10.4	10.9	6.0	4.4	6.0	2.2	2.2	17.5	15.3	4.9
秩父地域	36	30.6	8.3	5.6	13.9	11.1	11.1	2.8	2.8	-	2.8	11.1	25.0	13.9
性別														
男性	1,075	42.5	30.1	15.4	12.9	9.0	9.3	8.2	4.3	3.3	3.6	12.5	18.1	5.3
女性	1,065	48.5	28.6	14.6	12.5	14.4	9.9	8.0	4.4	2.7	2.3	11.9	16.2	5.5
年代別														
18・19歳	45	33.3	31.1	11.1	8.9	4.4	8.9	11.1	-	-	-	15.6	24.4	-
20歳代	167	42.5	36.5	24.0	12.6	6.6	13.2	8.4	4.2	4.2	3.6	6.6	21.6	3.6
30歳代	279	49.8	30.8	10.4	19.4	11.1	12.2	9.0	4.7	3.6	3.9	10.8	14.0	4.7
40歳代	421	47.0	32.1	10.9	12.6	10.5	7.4	7.6	4.3	3.3	1.9	14.5	16.4	2.9
50歳代	356	46.6	31.5	16.6	15.4	11.2	9.0	10.7	4.2	2.2	3.4	14.3	13.8	5.3
60歳代	387	48.6	29.5	13.7	9.6	12.7	10.9	5.2	5.4	1.8	2.8	13.2	13.4	6.2
70歳以上	485	40.6	22.1	18.4	9.9	15.1	8.2	8.0	3.9	3.9	3.1	10.3	23.1	8.7
60歳以上（計）	872	44.2	25.3	16.3	9.7	14.0	9.4	6.8	4.6	3.0	3.0	11.6	18.8	7.6
性・年代別														
男性・18・19歳	22	36.4	36.4	13.6	18.2	4.5	13.6	9.1	-	-	-	9.1	27.3	-
20歳代	71	40.8	36.6	25.4	12.7	7.0	9.9	4.2	2.8	4.2	4.2	7.0	18.3	4.2
30歳代	144	42.4	28.5	10.4	15.3	6.9	15.3	9.0	3.5	3.5	4.2	13.9	18.1	3.5
40歳代	231	43.7	34.6	12.1	13.9	10.4	6.1	8.7	5.2	3.9	2.2	12.6	21.2	3.0
50歳代	183	43.7	30.1	16.9	15.8	8.2	8.2	9.3	4.9	2.2	4.4	13.1	15.3	5.5
60歳代	199	46.2	27.6	12.6	11.6	9.5	11.6	6.0	6.5	3.0	4.0	15.6	12.1	5.5
70歳以上	225	38.2	26.2	20.4	8.9	10.2	7.1	9.3	2.2	4.0	4.0	10.2	21.8	9.3
女性・18・19歳	23	30.4	26.1	8.7	-	4.3	4.3	13.0	-	-	-	21.7	21.7	-
20歳代	96	43.8	36.5	22.9	12.5	6.3	15.6	11.5	5.2	4.2	3.1	6.3	24.0	3.1
30歳代	135	57.8	33.3	10.4	23.7	15.6	8.9	8.9	5.9	3.7	3.7	7.4	9.6	5.9
40歳代	190	51.1	28.9	9.5	11.1	10.5	8.9	6.3	3.2	2.6	1.6	16.8	10.5	2.6
50歳代	173	49.7	32.9	16.2	15.0	14.5	9.8	12.1	3.5	2.3	2.3	15.6	12.1	5.2
60歳代	188	51.1	31.4	14.9	7.4	16.0	10.1	4.3	4.3	0.5	1.6	10.6	14.9	6.9
70歳以上	260	42.7	18.5	16.5	10.8	19.2	9.2	6.9	5.4	3.8	2.3	10.4	24.2	8.1
職業別														
自営業・家族従業（計）	202	47.0	28.2	15.3	13.9	15.3	8.9	10.4	5.4	3.0	3.0	6.9	15.8	8.4
雇用者（計）	1,125	46.1	32.5	14.4	13.6	10.4	10.7	8.2	4.9	2.8	3.3	13.2	15.6	4.4
無職（計）	801	44.2	25.6	15.6	11.2	12.7	8.4	7.5	3.4	3.5	2.5	12.2	19.7	5.9
ライフステージ別														
独身期	245	40.4	32.2	18.4	11.8	8.2	10.6	8.6	3.3	2.9	2.4	9.4	20.0	3.3
家族形成期	171	49.7	37.4	15.2	23.4	10.5	14.0	10.5	5.3	4.7	4.7	11.7	13.5	4.1
家族成長前期	256	50.8	30.5	7.8	12.9	6.6	10.5	8.2	4.3	2.7	2.0	15.2	12.9	3.5
家族成長後期	164	53.0	28.0	13.4	11.6	13.4	7.3	8.5	4.3	2.4	3.0	14.6	14.0	3.0
家族成熟期	431	46.6	31.3	14.6	12.1	11.8	9.0	8.4	3.5	2.1	2.6	13.0	15.3	6.3
高齢期	557	45.6	24.2	17.2	8.3	15.4	9.9	7.0	3.9	3.4	3.2	12.0	18.0	6.5
その他	316	37.3	29.1	15.5	16.8	11.4	7.0	7.6	6.6	3.5	3.2	10.1	23.4	7.6
地域社会活動への参加経験別														
ある・全体	792	49.5	28.8	13.1	12.5	12.4	10.5	6.7	4.7	3.0	2.1	20.8	9.0	1.4
18・19歳	12	-	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-	41.7	25.0	-
20歳代	16	37.5	25.0	6.3	6.3	-	12.5	-	6.3	-	6.3	18.8	12.5	-
30歳代	102	52.9	20.6	8.8	17.6	5.9	9.8	3.9	3.9	1.0	1.0	16.7	9.8	2.9
40歳代	181	50.3	28.2	8.8	11.0	8.3	8.8	4.4	3.3	2.8	1.7	27.1	5.5	-
50歳代	140	38.6	22.9	7.9	12.1	6.4	7.9	5.0	3.6	0.7	-	28.6	12.1	0.7
60歳代	163	54.6	34.4	13.5	12.3	17.8	14.1	5.5	6.1	2.5	2.5	18.4	6.7	1.2
70歳以上	178	55.1	34.3	25.3	12.9	21.9	10.1	14.0	6.2	7.3	4.5	11.8	10.1	2.8
60歳以上（計）	341	54.8	34.3	19.6	12.6	19.9	12.0	10.0	6.2	5.0	3.5	15.0	8.5	2.1
ない・全体	1346	43.2	29.8	16.1	12.9	11.3	9.1	8.9	4.1	3.0	3.4	7.1	22.0	7.8
18・19歳	33	45.5	33.3	15.2	12.1	6.1	3.0	15.2	-	-	-	6.1	24.2	-
20歳代	151	43.0	37.7	25.8	13.2	7.3	13.2	9.3	4.0	4.6	3.3	5.3	22.5	4.0
30歳代	177	48.0	36.7	11.3	20.3	14.1	13.6	11.9	5.1	5.1	5.6	7.3	16.4	5.6
40歳代	240	44.6	35.0	12.5	13.8	12.1	6.3	10.0	5.0	3.8	2.1	5.0	24.6	5.0
50歳代	216	51.9	37.0	22.2	17.6	14.4	9.7	14.4	4.6	3.2	5.6	5.1	14.8	8.3
60歳代	223	44.4	26.0	13.9	7.6	9.0	8.5	4.9	4.5	1.3	3.1	9.4	18.4	9.9
70歳以上	306	32.4	15.0	14.4	8.2	11.1	7.2	4.6	2.6	2.0	2.3	9.5	30.4	12.1
60歳以上（計）	529	37.4	19.7	14.2	7.9	10.2	7.8	4.7	3.4	1.7	2.6	9.5	25.3	11.2

（９）地域社会活動に関する情報の入手方法

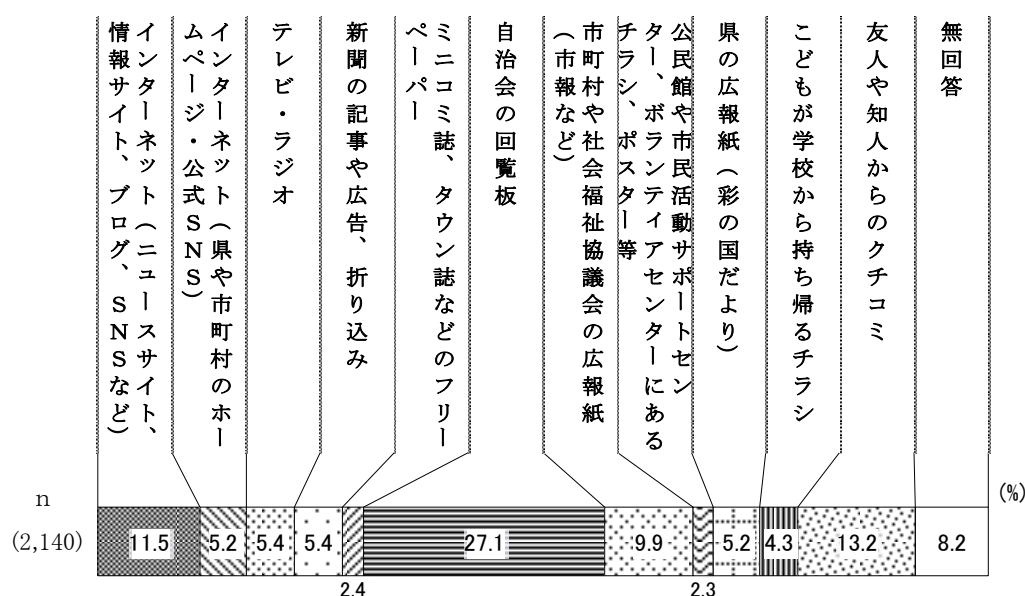
◇「自治会の回覧板」27.1%、「友人や知人からのクチコミ」13.2%、「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」11.5%

（問28は、シニア世代と各世代の意識などの違いを調査する趣旨でおたずねします。現在の考えをお答えください。）

問28 （問5（１）で「ある」と答えた方）今行っている（複数行っている場合は主たるもの）地域社会活動に関する情報を最初に何（どこ）で得ましたか。

（問5（１）で「ない」と答えた方）地域社会活動に関する情報を得るためには何（どこ）が最も効果的だと思いますか。

あてはまるものを1つだけ選んでください。



地域社会活動に関する情報の入手方法は、「自治会の回覧板」（27.1%）が2割台半ばを超えて最も高く、次いで「友人や知人からのクチコミ」（13.2%）、「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」（11.5%）、「市町村や社会福祉協議会の広報紙（市報など）」（9.9%）となっている。

【属性別比較】

①性別

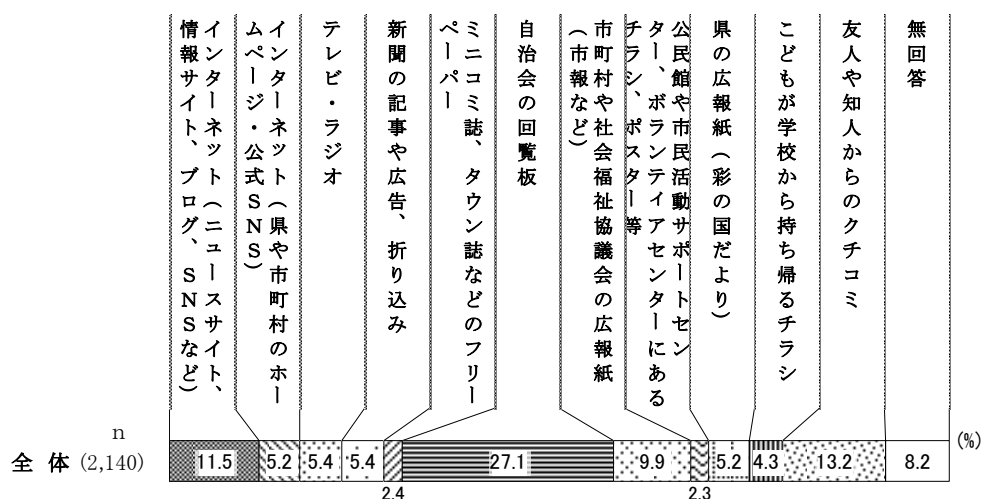
「自治会の回覧板」は男女とも（男性26.9%、女性27.2%）に2割台半ばを超えている。「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は男性（14.2%）の方が女性（8.7%）よりも5.5ポイント高くなっている。

②年代別

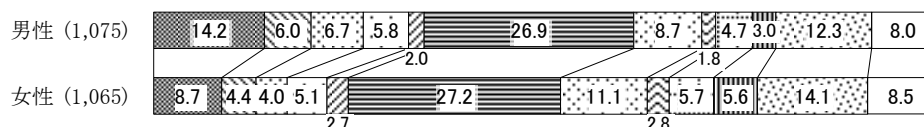
「自治会の回覧板」は70歳以上（32.0%）と60歳代（31.0%）で3割強と高く、18・19歳（11.1%）では最も低くなっている。「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は20歳代（33.5%）で3割強と最も高くなっている。

シニア世代（60歳以上（計））では、「自治会の回覧板」（31.5%）が3割強と最も高くなっている。

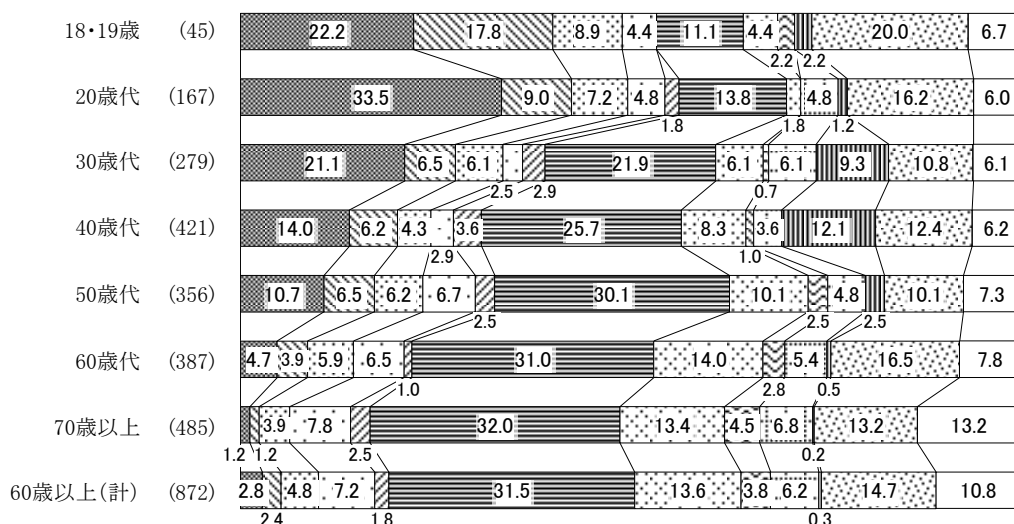
○地域社会活動に関する情報の入手方法・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

「自治会の回覧板」は川越比企地域（35.6%）で3割台半ばと最も高く、利根地域（33.6%）と北部地域（31.1%）で3割強となっている。「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は東部地域（15.3%）で1割台半ばと最も高くなっている。

④性・年代別

「自治会の回覧板」は男性70歳以上（34.7%）で3割台半ばと最も高くなっている。「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は男女ともに20歳代（男性33.8%、女性33.3%）で3割強と最も高くなっている。

⑤職業別

「自治会の回覧板」は自営業・家族従業（計）（31.7%）で最も高く、「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は雇用者（計）（15.9%）で最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「自治会の回覧板」は高齢期（34.1%）で3割台半ばと最も高く、独身期（15.1%）で最も低くなっている。「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は家族形成期（28.1%）で3割弱と最も高く、独身期（27.3%）で2割台半ばを超えている。

⑦地域社会活動への参加経験別

「自治会の回覧板」は参加経験がある（39.5%）の方がいない（19.8%）よりも19.7ポイント高く、「こどもが学校から持ち帰るチラシ」は参加経験がある（10.1%）の方がいない（0.9%）よりも9.2ポイント高くなっている。一方、「インターネット（ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNSなど）」は参加経験がない（14.4%）の方がある（6.6%）よりも7.8ポイント高くなっている。

参加経験があるシニア世代（60歳以上（計））では、「自治会の回覧板」（40.2%）が4割を超えて最も高くなっている。

○地域社会活動に関する情報の入手方法・地域別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別／地域社会活動への参加経験別

(%)

	調査数 n	インターネット、情報サイト、ブログ、SNSなど	インターネット（県や市町村のホームページ・公式SNS）	テレビ・ラジオ	新聞の記事や広告、折り込み	ミニコミ誌、タウン誌などのフリーペーパー	自治会の回覧板	市町村や社会福祉協議会の広報紙（市報など）	公民館や市民活動サポートセンター、ボランティアセンターにあるチラシ、ポスター等	県の広報紙（彩の国だより）	子どもが学校から持ち帰るチラシ	友人や知人からのクチコミ	無回答
全 体	2,140	11.5	5.2	5.4	5.4	2.4	27.1	9.9	2.3	5.2	4.3	13.2	8.2
地域別													
南部地域	203	12.3	3.9	5.4	4.9	1.5	24.6	8.9	3.0	6.4	2.5	11.8	14.8
南西部地域	171	9.4	6.4	4.1	4.1	2.3	25.7	12.3	1.8	8.2	2.9	15.2	7.6
東部地域	314	15.3	6.7	4.5	5.1	1.9	25.8	8.9	2.9	3.5	3.5	16.6	5.4
さいたま地域	402	11.4	4.5	5.5	8.2	4.2	24.6	7.7	2.2	6.7	5.7	7.2	11.9
県央地域	163	12.3	4.3	4.9	3.7	4.3	27.6	14.1	1.2	2.5	2.5	14.7	8.0
川越比企地域	236	10.6	2.5	7.6	3.8	1.3	35.6	7.6	2.5	5.1	3.8	11.9	7.6
西部地域	221	9.0	10.9	2.3	2.7	3.2	17.6	13.6	2.7	9.0	5.9	18.6	4.5
利根地域	211	12.3	4.3	4.7	7.6	0.9	33.6	9.5	1.4	1.9	4.3	13.7	5.7
北部地域	183	9.3	2.7	9.8	5.5	1.1	31.1	10.4	2.7	3.3	6.6	12.6	4.9
秩父地域	36	8.3	5.6	5.6	8.3	-	25.0	11.1	-	-	2.8	16.7	16.7
性・年代別													
男性・18・19歳	22	13.6	22.7	18.2	9.1	-	9.1	-	-	-	4.5	13.6	9.1
20歳代	71	33.8	9.9	12.7	2.8	-	9.9	1.4	-	4.2	2.8	15.5	7.0
30歳代	144	25.0	6.3	9.7	1.4	1.4	20.8	4.9	0.7	4.9	5.6	13.9	5.6
40歳代	231	17.7	7.8	5.2	3.0	3.0	26.0	7.4	0.9	3.0	7.4	10.8	7.8
50歳代	183	15.8	5.5	8.2	8.7	1.6	27.9	7.7	2.7	3.8	1.6	9.8	6.6
60歳代	199	7.0	5.5	5.5	6.5	2.0	30.7	13.1	1.5	6.0	0.5	14.6	7.0
70歳以上	225	2.7	1.8	3.1	8.9	2.7	34.7	12.9	3.6	6.2	-	11.6	12.0
女性・18・19歳	23	30.4	13.0	-	-	-	13.0	8.7	4.3	-	-	26.1	4.3
20歳代	96	33.3	8.3	3.1	6.3	3.1	16.7	2.1	-	5.2	-	16.7	5.2
30歳代	135	17.0	6.7	2.2	3.7	4.4	23.0	7.4	0.7	7.4	13.3	7.4	6.7
40歳代	190	9.5	4.2	3.2	2.6	4.2	25.3	9.5	1.1	4.2	17.9	14.2	4.2
50歳代	173	5.2	7.5	4.0	4.6	3.5	32.4	12.7	2.3	5.8	3.5	10.4	8.1
60歳代	188	2.1	2.1	6.4	6.4	-	31.4	14.9	4.3	4.8	0.5	18.6	8.5
70歳以上	260	-	0.8	4.6	6.9	2.3	29.6	13.8	5.4	7.3	0.4	14.6	14.2
職業別													
自営業・家族従業（計）	202	8.4	2.5	4.0	5.0	1.0	31.7	9.9	3.5	5.9	3.0	16.3	8.9
雇用者（計）	1,125	15.9	6.4	5.5	4.4	2.8	24.7	9.0	1.4	4.7	5.8	12.4	6.9
無職（計）	801	5.9	4.2	5.4	6.9	2.2	29.5	11.4	3.2	5.7	2.6	13.4	9.6
ライフステージ別													
独身期	245	27.3	9.8	9.0	4.1	1.2	15.1	4.1	0.8	4.1	1.2	16.7	6.5
家族形成期	171	28.1	9.9	4.1	3.5	2.9	22.8	3.5	-	7.0	4.1	9.4	4.7
家族成長前期	256	12.5	3.9	2.3	1.6	3.5	25.4	5.9	0.4	3.5	21.9	12.5	6.6
家族成長後期	164	13.4	4.9	4.3	5.5	1.2	25.0	10.4	2.4	6.1	11.0	11.6	4.3
家族成熟期	431	7.9	4.4	6.0	5.8	2.6	31.8	11.4	2.6	4.4	0.9	14.6	7.7
高齢期	557	2.5	1.6	3.6	6.6	2.0	34.1	13.3	4.7	6.6	0.2	14.9	9.9
その他	316	9.2	7.6	8.5	7.9	3.2	22.2	13.0	1.6	4.4	0.9	8.9	12.7
地域社会活動への参加経験別													
ある・全体	792	6.6	2.4	3.0	3.7	1.3	39.5	9.7	2.5	2.4	10.1	16.3	2.5
18・19歳	12	25.0	8.3	16.7	8.3	-	8.3	-	-	-	-	33.3	-
20歳代	16	18.8	6.3	-	-	6.3	25.0	6.3	-	6.3	-	31.3	-
30歳代	102	20.6	1.0	1.0	1.0	1.0	31.4	6.9	1.0	1.0	22.5	7.8	4.9
40歳代	181	7.2	3.3	0.6	1.1	2.2	37.0	6.6	-	0.6	25.4	14.9	1.1
50歳代	140	2.9	2.1	2.9	5.7	0.7	51.4	7.1	1.4	1.4	6.4	15.7	2.1
60歳代	163	3.1	2.5	6.7	4.3	0.6	42.9	11.0	2.5	3.1	0.6	20.2	2.5
70歳以上	178	1.7	1.7	2.8	5.6	1.1	37.6	16.3	7.3	5.1	0.6	16.9	3.4
60歳以上（計）	341	2.3	2.1	4.7	5.0	0.9	40.2	13.8	5.0	4.1	0.6	18.5	2.9
ない・全体	1,346	14.4	6.8	6.8	6.5	3.0	19.8	10.0	2.2	6.8	0.9	11.3	11.5
18・19歳	33	21.2	21.2	6.1	3.0	-	12.1	6.1	3.0	-	3.0	15.2	9.1
20歳代	151	35.1	9.3	7.9	5.3	1.3	12.6	1.3	-	4.6	1.3	14.6	6.6
30歳代	177	21.5	9.6	9.0	3.4	4.0	16.4	5.6	0.6	9.0	1.7	12.4	6.8
40歳代	240	19.2	8.3	7.1	4.2	4.6	17.1	9.6	1.7	5.8	2.1	10.4	10.0
50歳代	216	15.7	9.3	8.3	7.4	3.7	16.2	12.0	3.2	6.9	-	6.5	10.6
60歳代	223	5.8	4.9	5.4	8.1	1.3	22.4	16.1	3.1	7.2	0.4	13.5	11.7
70歳以上	306	1.0	1.0	4.6	9.2	3.3	28.8	11.8	2.9	7.8	-	11.1	18.6
60歳以上（計）	529	3.0	2.6	4.9	8.7	2.5	26.1	13.6	3.0	7.6	0.2	12.1	15.7

(10) 地域社会活動を始めた後に感じたこと

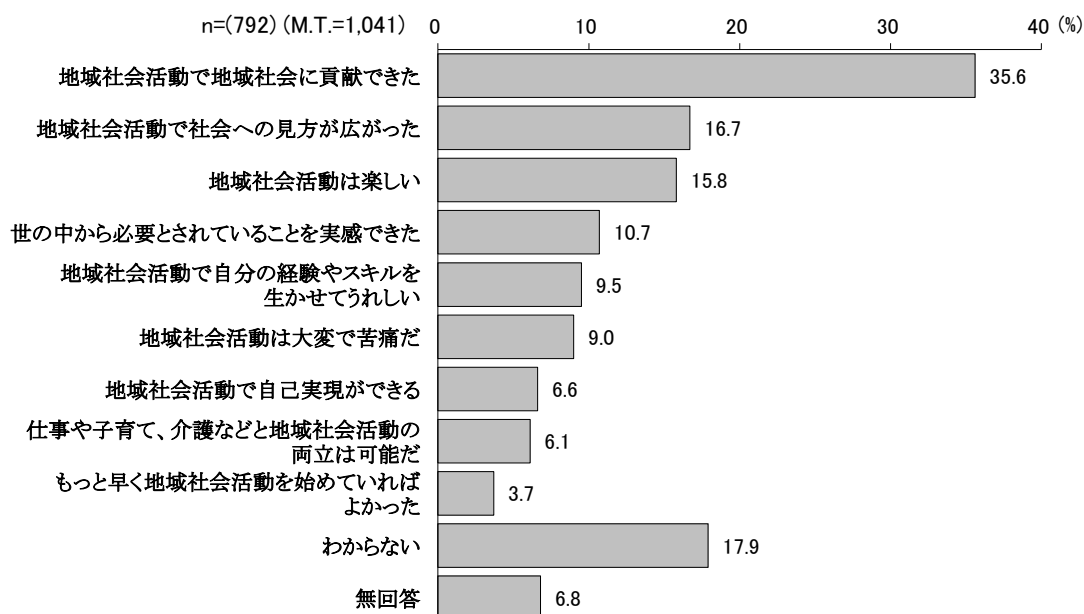
◇「地域社会活動で地域社会に貢献できた」35.6%

(問29は、シニア世代と各世代の意識などの違いを調査する趣旨でおたずねします。現在のお考えをお答えください。)

(問5(1)で「ある」と答えた方)

問29 地域社会活動を始めた後に感じたことはどんなことですか。

あてはまるものをすべて選んでください。



地域社会活動を始めた後に感じたことは、「地域社会活動で地域社会に貢献できた」(35.6%)が3割台半ばと最も高く、次いで、「地域社会活動で社会への見方が広がった」(16.7%)が1割台半ばを超えている。以下、「地域社会活動は楽しい」(15.8%)、「世の中から必要とされていることを実感できた」(10.7%)、「地域社会活動で自分の経験やスキルを生かせてうれしい」(9.5%)などとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「地域社会活動で地域社会に貢献できた」は北部地域(43.8%)と利根地域(41.6%)で4割強と高くなっている。「地域社会活動で社会への見方が広がった」は南西部地域(25.0%)で2割台半ばと高くなっている。

②性別

「仕事や子育て、介護などと地域社会活動の両立は可能だ」は女性(9.2%)の方が男性(2.6%)よりも6.6ポイント高く、「世の中から必要とされていることを実感できた」は女性(12.4%)の方が男性(8.9%)よりも3.5ポイント高くなっている。

③年代別

「地域社会活動で地域社会に貢献できた」は70歳以上（45.5%）で4割台半ばと最も高く、20歳代（43.8%）で4割強となっている。「地域社会活動で社会への見方が広がった」は18・19歳（33.3%）で3割強と最も高くなっている。

シニア世代（60歳以上（計））では、「地域社会活動で地域社会に貢献できた」（41.1%）が4割強と最も高くなっている。

④性・年代別

「地域社会活動で地域社会に貢献できた」は男性の20歳代（66.7%）で6割台半ばを超えて高く、男女ともに70歳以上（男性45.7%、女性45.3%）で4割台半ばである。「地域社会活動は楽しい」は男性20歳代（33.3%）で3割強と最も高く、男性70歳以上（25.0%）で2割台半ばとなっている。

⑤職業別

「地域社会活動で地域社会に貢献できた」は無職（計）（40.8%）で4割を超えて高く、「地域社会活動で社会への見方が広がった」は自営業・家族従業（計）（23.2%）で2割強と高くなっている。

⑥ライフステージ別

「地域社会活動で地域社会に貢献できた」は高齢期（44.1%）で4割台半ばと最も高く、家族成長後期（41.6%）で4割強となっている。「地域社会活動で社会への見方が広がった」は独身期（22.6%）と家族形成期（22.4%）で2割強と高くなっている。

○地域社会活動を始めた後に感じたこと・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

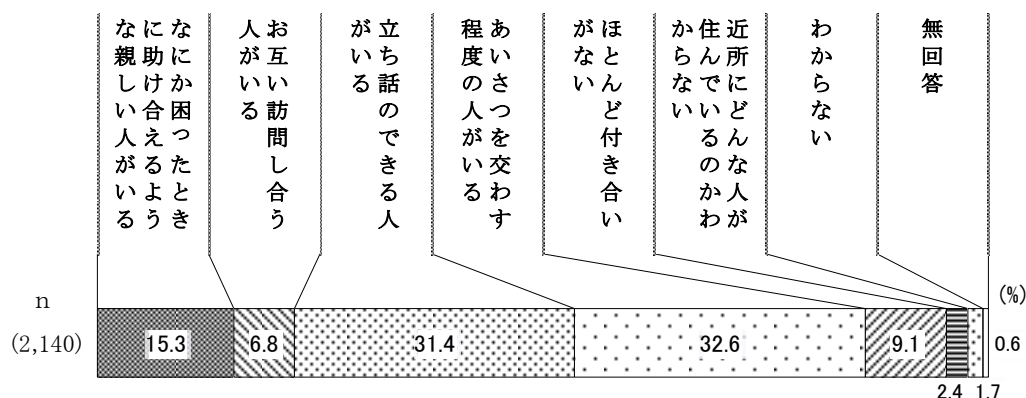
	調査数 n	地域社会活動で地域に貢献できた	地域社会活動が社会への見方が広がった	地域社会活動は楽しい	世界中から必要とされていることを実感できた	地域社会活動で自分の経験やスキルを生かすことができた	地域社会活動は大変で苦痛だった	地域社会活動で自己実現ができる	地域社会活動で、仕事や子育て、介護などの地域社会活動が両立は可能だった	活動を始めたら地域社会ももっと早く地域社会活動が広がった	わからない	無回答
全 体	792	35.6	16.7	15.8	10.7	9.5	9.0	6.6	6.1	3.7	17.9	6.8
地域別												
南部地域	53	30.2	13.2	15.1	9.4	15.1	1.9	9.4	5.7	3.8	28.3	11.3
南西部地域	68	30.9	25.0	19.1	14.7	7.4	5.9	4.4	5.9	2.9	17.6	10.3
東部地域	90	37.8	16.7	17.8	8.9	13.3	7.8	7.8	11.1	-	15.6	2.2
さいたま地域	135	27.4	13.3	17.8	14.1	10.4	9.6	8.9	5.9	4.4	23.7	3.0
県央地域	66	33.3	16.7	13.6	6.1	4.5	12.1	4.5	3.0	1.5	12.1	12.1
川越比企地域	99	37.4	11.1	13.1	14.1	8.1	7.1	9.1	5.1	4.0	18.2	9.1
西部地域	76	38.2	17.1	17.1	5.3	15.8	9.2	10.5	9.2	9.2	10.5	7.9
利根地域	101	41.6	20.8	14.9	11.9	6.9	13.9	3.0	4.0	5.0	13.9	5.0
北部地域	89	43.8	20.2	14.6	9.0	5.6	10.1	2.2	5.6	2.2	16.9	6.7
秩父地域	15	33.3	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	-	-	-	40.0	6.7
性別												
男性	381	36.5	18.1	15.7	8.9	10.2	7.6	6.6	2.6	3.7	19.4	8.4
女性	411	34.8	15.3	15.8	12.4	8.8	10.2	6.6	9.2	3.6	16.5	5.4
年代別												
18・19歳	12	25.0	33.3	8.3	16.7	16.7	8.3	16.7	-	-	25.0	-
20歳代	16	43.8	18.8	25.0	6.3	12.5	6.3	-	6.3	12.5	12.5	6.3
30歳代	102	28.4	12.7	8.8	8.8	9.8	8.8	4.9	5.9	2.0	25.5	9.8
40歳代	181	27.6	16.0	11.0	7.7	3.3	13.3	3.9	7.7	2.2	20.4	5.5
50歳代	140	37.9	16.4	9.3	3.6	4.3	12.1	5.0	7.9	2.1	17.9	7.9
60歳代	163	36.2	20.2	21.5	13.5	11.0	6.1	6.1	6.1	6.1	14.1	6.7
70歳以上	178	45.5	15.2	24.2	18.0	17.4	5.1	11.8	3.4	4.5	14.6	6.2
60歳以上（計）	341	41.1	17.6	22.9	15.8	14.4	5.6	9.1	4.7	5.3	14.4	6.5
性・年代別												
男性・18・19歳	6	16.7	16.7	-	16.7	16.7	-	16.7	-	-	33.3	-
20歳代	6	66.7	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-
30歳代	53	26.4	11.3	7.5	9.4	7.5	7.5	3.8	1.9	1.9	28.3	11.3
40歳代	73	28.8	23.3	12.3	6.8	4.1	5.5	2.7	4.1	2.7	23.3	6.8
50歳代	72	40.3	16.7	9.7	1.4	4.2	12.5	2.8	5.6	1.4	20.8	11.1
60歳代	79	35.4	25.3	19.0	11.4	8.9	7.6	5.1	2.5	6.3	17.7	6.3
70歳以上	92	45.7	14.1	25.0	14.1	20.7	6.5	15.2	-	5.4	12.0	8.7
女性・18・19歳	6	33.3	50.0	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	-
20歳代	10	30.0	30.0	20.0	10.0	-	10.0	-	10.0	20.0	20.0	10.0
30歳代	49	30.6	14.3	10.2	8.2	12.2	10.2	6.1	10.2	2.0	22.4	8.2
40歳代	108	26.9	11.1	10.2	8.3	2.8	18.5	4.6	10.2	1.9	18.5	4.6
50歳代	68	35.3	16.2	8.8	5.9	4.4	11.8	7.4	10.3	2.9	14.7	4.4
60歳代	84	36.9	15.5	23.8	15.5	13.1	4.8	7.1	9.5	6.0	10.7	7.1
70歳以上	86	45.3	16.3	23.3	22.1	14.0	3.5	8.1	7.0	3.5	17.4	3.5
職業別												
自営業・家族従業（計）	82	36.6	23.2	14.6	9.8	12.2	4.9	6.1	4.9	3.7	20.7	9.8
雇用者（計）	413	32.2	16.5	12.1	7.0	6.3	11.9	4.4	7.7	3.4	18.4	7.0
無職（計）	292	40.8	15.4	20.9	16.4	13.0	6.2	9.6	4.1	4.1	16.8	5.5
ライフステージ別												
独身期	31	25.8	22.6	9.7	12.9	19.4	6.5	6.5	-	3.2	25.8	6.5
家族形成期	49	28.6	22.4	14.3	8.2	6.1	8.2	8.2	8.2	2.0	22.4	8.2
家族成長前期	164	26.8	15.2	9.1	7.9	5.5	11.0	4.9	8.5	4.3	18.3	7.3
家族成長後期	77	41.6	11.7	13.0	6.5	2.6	11.7	3.9	9.1	1.3	13.0	7.8
家族成熟期	176	33.5	19.3	15.3	6.3	7.4	10.8	4.5	5.1	2.3	18.2	6.8
高齢期	227	44.1	15.9	22.9	17.6	17.2	5.7	10.6	4.8	4.8	15.4	4.8
その他	68	36.8	14.7	16.2	11.8	4.4	8.8	4.4	4.4	5.9	23.5	10.3

(11) 近所の方との付き合い

◇「あいさつを交わす程度の人がある」32.6%、「立ち話のできる人がある」31.4%

(問30は、シニア世代と各世代の意識などの違いを調査する趣旨でおたずねします。現在のお考えをお答えください。)

問30 ご近所の方とどのようなお付き合いをしていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。



近所の方との付き合いは、「あいさつを交わす程度の人がある」(32.6%)と「立ち話のできる人がある」(31.4%)が3割強といずれも高く、次いで、「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」(15.3%)、「お互いに訪問し合う人がある」(6.8%)となっている。一方で、「ほとんど付き合いがない」(9.1%)が約1割となっている。

【属性別比較】

①性別

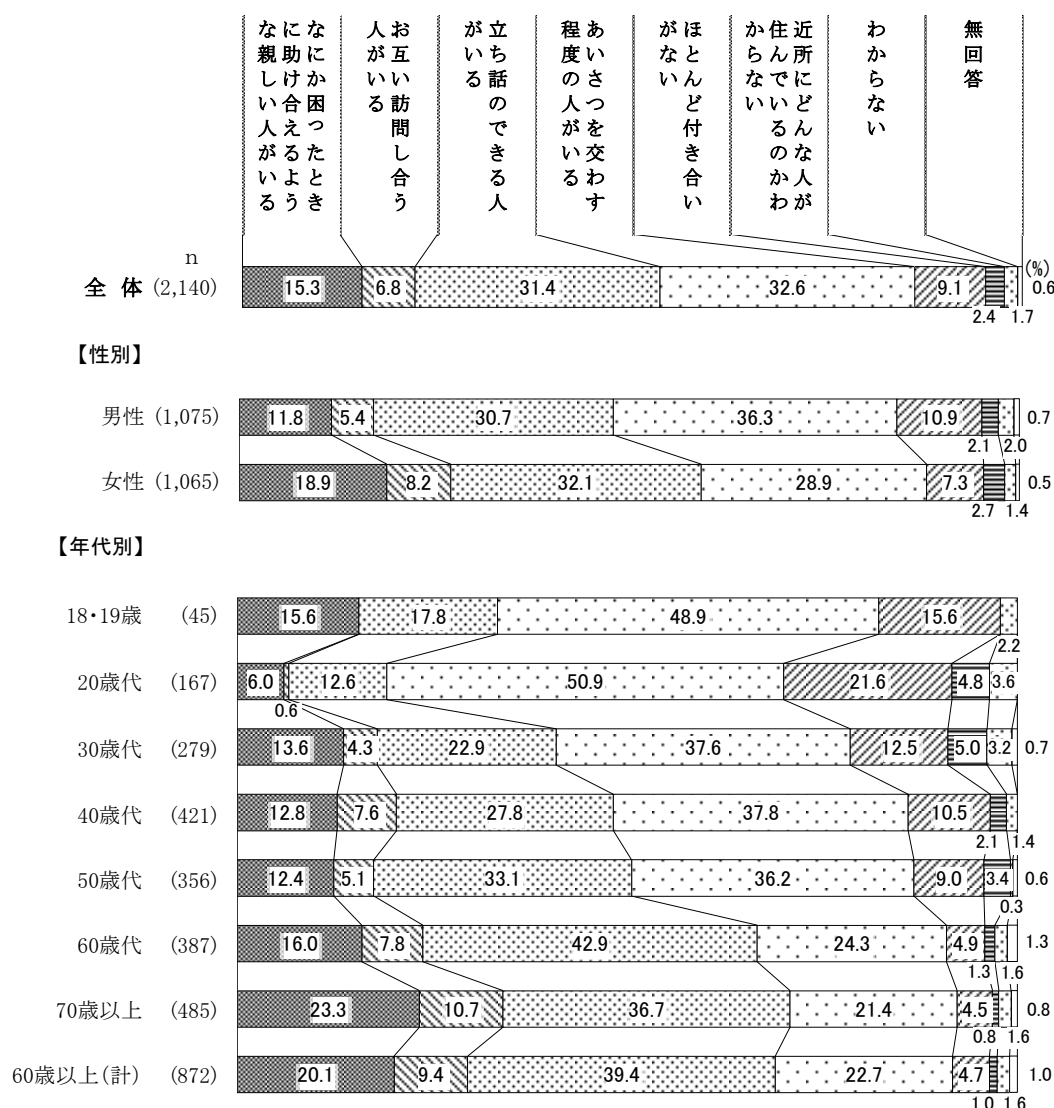
「あいさつを交わす程度の人がある」は男性(36.3%)の方が女性(28.9%)よりも7.4ポイント高くなっている。一方で、「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」は女性(18.9%)の方が男性(11.8%)よりも7.1ポイント高くなっている。

②年代別

「立ち話のできる人がある」は60歳代(42.9%)で4割強と最も高く、70歳以上(36.7%)で3割台半ばを超えている。「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」は70歳代(23.3%)で2割強と最も高くなっている。「あいさつを交わす程度の人がある」は20歳代(50.9%)で5割を超えて最も高く、「ほとんど付き合いがない」も20歳代(21.6%)で2割強となっている。

シニア世代(60歳以上(計))では、「立ち話のできる人がある」(39.4%)が約4割と最も高くなっている。

○近所の方との付き合い・性別／年代別



③地域別

「あいさつを交わす程度の人がいる」は西部地域（36.2%）で3割台半ばを超えて最も高く、県央地域（35.6%）とさいたま地域（35.1%）で3割台半ばとなっている。「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」は利根地域（19.0%）で約2割、南西部地域（18.7%）で2割弱と高くなっている。

④性・年代別

「あいさつを交わす程度の人がいる」は男性20歳代（54.9%）で5割台半ばと最も高くなっている。「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」は女性70歳以上（26.2%）で2割台半ばを超えて最も高く、女性60歳代（22.9%）で2割強となっている。

⑤職業別

「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」は自営業・家族従業（計）（22.3%）で2割強と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「あいさつを交わす程度の人がいる」は独身期（53.1%）で5割強と最も高くなっている。「なにか困ったときに助け合えるような親しい人がある」は高齢期（23.0%）で2割強と最も高く、家族成長前期（20.3%）で2割を超えている。

○近所の方との付き合い・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	人が合 なにか ける困 るよう なとき に親し い助	がお互 いに訪 問し合 う人	立ち話 のでき る人が い	のあい さがつ を交わ す程度	いほと んど付 き合い がな	で近所 にどん な人が 住ん	わから ない	その他
全 体	2,140	15.3	6.8	31.4	32.6	9.1	2.4	1.7	0.6
地域別									
南部地域	203	15.8	3.9	31.0	30.5	10.3	5.4	2.5	0.5
南西部地域	171	18.7	7.0	30.4	31.6	9.9	2.3	-	-
東部地域	314	17.8	5.7	29.6	33.1	9.6	3.2	1.0	-
さいたま地域	402	11.2	7.7	30.6	35.1	9.5	3.2	1.7	1.0
県央地域	163	11.0	6.1	31.3	35.6	13.5	0.6	1.2	0.6
川越比企地域	236	17.8	6.4	36.0	29.2	7.2	1.3	1.7	0.4
西部地域	221	14.5	5.9	33.5	36.2	5.0	1.4	3.2	0.5
利根地域	211	19.0	9.5	28.0	30.8	8.5	2.4	0.5	1.4
北部地域	183	14.8	7.7	31.7	31.7	11.5	1.1	1.1	0.5
秩父地域	36	11.1	11.1	38.9	19.4	-	-	16.7	2.8
性・年代別									
男性・18・19歳	22	13.6	-	13.6	50.0	22.7	-	-	-
20歳代	71	4.2	-	8.5	54.9	26.8	2.8	2.8	-
30歳代	144	11.8	4.9	22.2	35.4	15.3	3.5	5.6	1.4
40歳代	231	8.2	5.6	26.0	42.9	13.9	1.7	1.7	-
50歳代	183	11.5	4.4	27.9	42.1	9.8	3.8	0.5	-
60歳代	199	9.5	6.5	44.7	27.6	5.5	2.0	2.0	2.0
70歳以上	225	20.0	7.6	39.6	25.8	4.4	0.4	1.3	0.9
女性・18・19歳	23	17.4	-	21.7	47.8	8.7	-	4.3	-
20歳代	96	7.3	1.0	15.6	47.9	17.7	6.3	4.2	-
30歳代	135	15.6	3.7	23.7	40.0	9.6	6.7	0.7	-
40歳代	190	18.4	10.0	30.0	31.6	6.3	2.6	1.1	-
50歳代	173	13.3	5.8	38.7	30.1	8.1	2.9	-	1.2
60歳代	188	22.9	9.0	41.0	20.7	4.3	0.5	1.1	0.5
70歳以上	260	26.2	13.5	34.2	17.7	4.6	1.2	1.9	0.8
職業別									
自営業・家族従業（計）	202	22.3	8.4	33.2	26.7	6.4	1.0	1.5	0.5
雇用者（計）	1,125	10.9	6.0	27.7	38.2	11.4	3.5	1.7	0.5
無職（計）	801	19.9	7.5	36.3	26.2	6.5	1.4	1.7	0.5
ライフステージ別									
独身期	245	6.1	0.4	11.0	53.1	19.2	5.3	4.5	0.4
家族形成期	171	8.2	3.5	24.6	40.4	18.1	4.7	0.6	-
家族成長前期	256	20.3	9.8	33.2	29.3	4.7	0.4	2.0	0.4
家族成長後期	164	16.5	6.7	29.3	36.0	7.9	1.2	2.4	-
家族成熟期	431	13.9	6.0	38.5	34.3	4.4	1.9	0.7	0.2
高齢期	557	23.0	11.8	40.9	17.6	4.1	0.5	1.6	0.4
その他	316	10.1	3.2	24.1	37.7	15.8	5.4	1.3	2.5

5 性的少数者（L G B T）

（問31～問35）

5 性的少数者（LGBT）

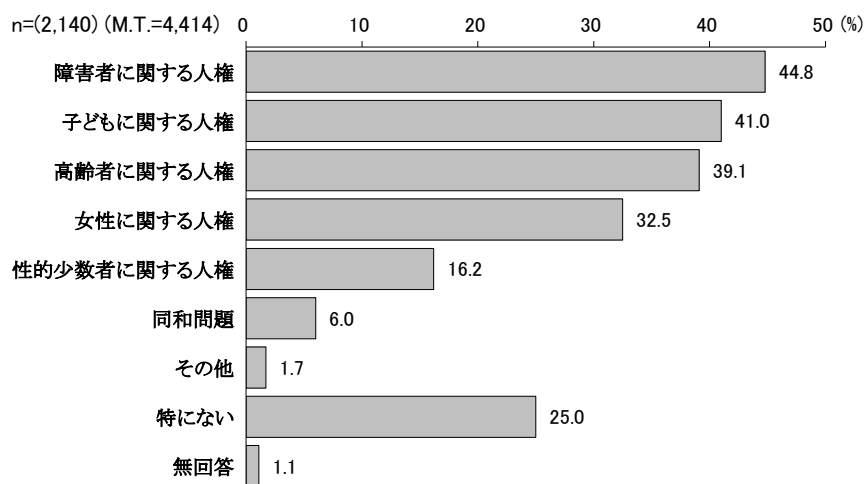
「性的少数者（LGBT）」をテーマに、関連することについておたずねしました。

性的少数者（LGBT）とは、同性愛者、両性愛者、身体や戸籍上の性別と自認する性別に違和感を持つ方などを指し、社会の様々な場面で偏見や差別を受けることがあります。このため、性的少数者の中には様々な悩みや生活上の困難を抱えている方もいます。

（１）関心のある人権問題

◇「障害者に関する人権」が44.8%

問31 今の日本の社会には様々な人権問題がありますが、あなたはどんな人権問題に最も関心がありますか。あてはまるものを3つ選んでください。



関心のある人権問題は、「障害者に関する人権」（44.8%）が4割台半ばと最も高く、次いで、「子どもに関する人権」（41.0%）が4割強、「高齢者に関する人権」（39.1%）が約4割となっている。以下、「女性に関する人権」（32.5%）、「性的少数者に関する人権」（16.2%）などとなっている。一方、「特にない」（25.0%）は2割台半ばである。

【属性別比較】

①地域別

「障害者に関する人権」はさいたま地域（49.8%）、北部地域（49.7%）、川越比企地域（49.6%）で約5割と高くなっている。「性的少数者に関する人権」はさいたま地域（22.6%）で2割強、西部地域（20.8%）で2割を超えて高くなっている。

②性別

「女性に関する人権」は女性（41.9%）の方が男性（23.3%）よりも18.6ポイント高くなっている。一方で、「障害者に関する人権」では男性（47.3%）の方が女性（42.3%）よりも5.0ポイント高くなっている。

③年代別

「高齢者に関する人権」は50歳代以上で4割以上となり高くなっている。「女性に関する人権」は18・19歳（42.2%）と20歳代（41.3%）で4割強と高くなっている。

④性・年代別

「障害者に関する人権」は男性の60歳代（53.3%）で5割強、20歳代（50.7%）で5割を超えて高くなっている。「子どもに関する人権」は女性18・19歳（52.2%）で5割強、女性30歳代（48.1%）で5割弱と高くなっている。「性的少数者に関する人権」は女性の20歳代（32.3%）で3割強、18・19歳（30.4%）で3割を超えて高くなっている。

⑤職業別

「子どもに関する人権」は自営業・家族従業（計）（49.5%）で約5割と最も高くなっている。

⑥ライフステージ別

「障害者に関する人権」は家族成熟期（48.5%）と家族形成期（48.0%）で5割弱と高くなっている。「子どもに関する人権」は家族成長前期（54.7%）で5割台半ば、家族形成期（51.5%）で5割強と高くなっている。「性的少数者に関する人権」は独身期と家族成長前期で高くなっている。

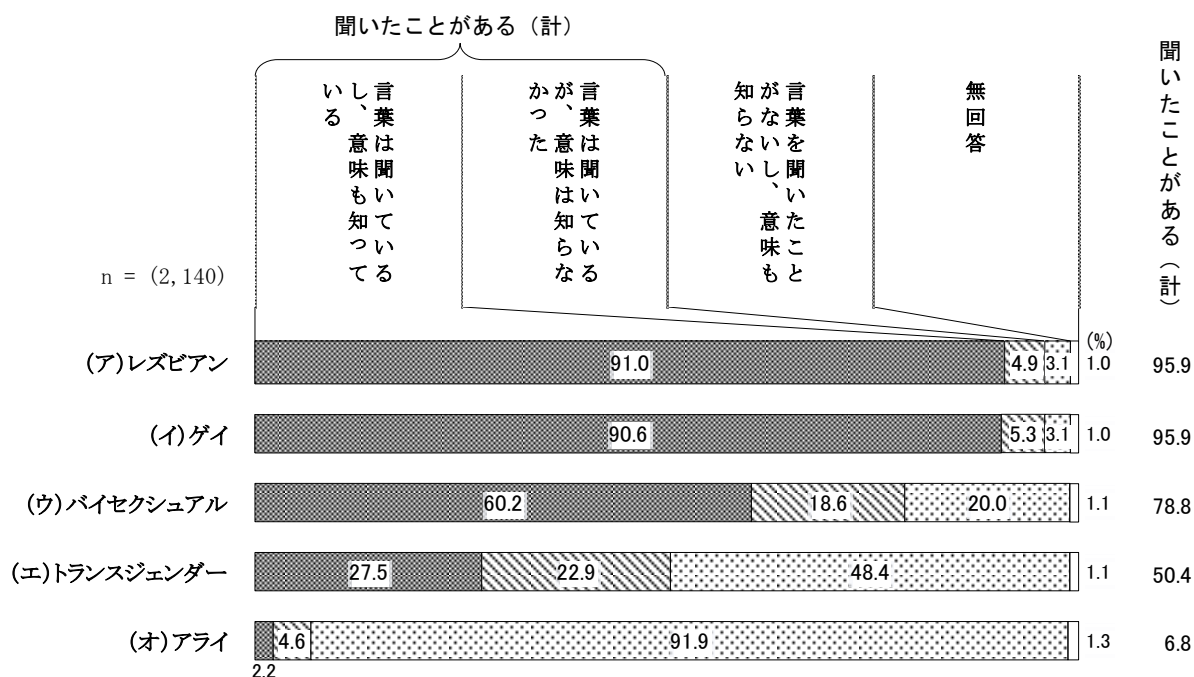
○関心のある人権問題・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	人権 害者 に 関 する	人子 権 ど も に 関 する	人高 権 齢 者 に 関 する	権女 性 に 関 する 人	性的 少数 者 に 関 する	同 和 問 題	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	2,140	44.8	41.0	39.1	32.5	16.2	6.0	1.7	25.0	1.1
地域別										
南部地域	203	34.0	31.0	24.6	26.6	14.8	5.9	2.5	36.0	3.4
南西部地域	171	36.8	42.1	38.6	33.3	11.7	4.7	2.3	29.2	-
東部地域	314	41.4	42.7	39.8	31.8	10.2	4.8	-	27.4	-
さいたま地域	402	49.8	47.8	40.8	37.6	22.6	5.7	1.2	20.6	0.7
県央地域	163	48.5	36.8	35.0	33.7	19.0	6.7	2.5	22.7	1.2
川越比企地域	236	49.6	38.1	41.9	33.9	12.7	4.2	3.0	27.1	1.7
西部地域	221	45.7	46.2	43.4	32.1	20.8	6.8	2.3	17.6	0.9
利根地域	211	46.0	35.1	40.3	30.8	15.6	11.4	1.9	23.2	1.4
北部地域	183	49.7	44.3	45.9	29.5	16.9	5.5	1.1	21.3	1.1
秩父地域	36	33.3	27.8	27.8	25.0	5.6	-	-	41.7	2.8
性別										
男性	1,075	47.3	40.1	36.8	23.3	15.3	7.8	2.4	27.8	0.8
女性	1,065	42.3	42.0	41.3	41.9	17.1	4.1	0.9	22.2	1.4
年代別										
18・19歳	45	42.2	37.8	26.7	42.2	20.0	4.4	2.2	28.9	-
20歳代	167	44.9	44.9	26.9	41.3	26.3	3.6	1.8	25.7	-
30歳代	279	44.1	45.9	24.7	39.4	24.4	6.1	2.5	23.7	0.4
40歳代	421	43.2	45.6	31.6	31.6	15.9	6.9	2.1	25.9	0.2
50歳代	356	48.9	39.9	42.7	35.4	14.6	6.7	1.1	21.1	0.3
60歳代	387	49.6	40.1	50.1	32.6	16.5	5.4	1.8	19.6	2.3
70歳以上	485	40.0	34.8	47.6	23.3	8.7	6.0	1.0	31.5	2.5
性・年代別										
男性・18・19歳	22	45.5	22.7	27.3	18.2	9.1	-	4.5	40.9	-
20歳代	71	50.7	45.1	26.8	28.2	18.3	5.6	1.4	31.0	-
30歳代	144	44.4	43.8	23.6	28.5	20.8	7.6	4.9	27.8	0.7
40歳代	231	45.0	45.5	30.3	21.2	14.7	8.7	3.0	27.7	-
50歳代	183	49.7	38.8	41.0	25.1	12.6	8.7	1.1	24.6	0.5
60歳代	199	53.3	36.7	47.2	20.6	19.6	9.0	2.5	22.6	2.0
70歳以上	225	43.6	36.4	43.6	21.8	10.2	6.7	1.3	32.9	1.3
女性・18・19歳	23	39.1	52.2	26.1	65.2	30.4	8.7	-	17.4	-
20歳代	96	40.6	44.8	27.1	51.0	32.3	2.1	2.1	21.9	-
30歳代	135	43.7	48.1	25.9	51.1	28.1	4.4	-	19.3	-
40歳代	190	41.1	45.8	33.2	44.2	17.4	4.7	1.1	23.7	0.5
50歳代	173	48.0	41.0	44.5	46.2	16.8	4.6	1.2	17.3	-
60歳代	188	45.7	43.6	53.2	45.2	13.3	1.6	1.1	16.5	2.7
70歳以上	260	36.9	33.5	51.2	24.6	7.3	5.4	0.8	30.4	3.5
職業別										
自営業・家族従業（計）	202	43.1	49.5	45.0	31.2	14.9	4.5	1.5	23.8	1.5
雇用者（計）	1,125	46.8	41.7	34.8	33.5	18.8	6.9	2.2	23.4	0.5
無職（計）	801	42.7	37.8	43.8	31.3	13.0	5.0	1.0	27.7	1.6
ライフステージ別										
独身期	245	42.4	38.4	28.6	38.0	26.5	4.5	2.4	28.6	0.4
家族形成期	171	48.0	51.5	25.1	44.4	18.7	6.4	0.6	21.1	-
家族成長前期	256	47.7	54.7	25.0	32.8	22.7	6.6	3.9	20.7	-
家族成長後期	164	40.9	46.3	31.7	32.3	16.5	6.7	1.8	24.4	0.6
家族成熟期	431	48.5	40.6	45.9	34.8	12.8	5.6	1.4	23.9	0.5
高齢期	557	43.6	39.9	48.5	29.1	11.5	5.7	1.4	26.4	1.8
その他	316	41.8	26.3	44.0	24.7	14.2	7.0	0.6	27.2	3.2

(2) 性的少数者の認知状況

◇『聞いたことがある（計）』はレズビアンとゲイがともに95.9%

問32 あなたは、次の言葉について聞いたことがありますか。また、意味を知っていますか。
 (ア) から (オ) のそれぞれについて、もっとも近いものを1つ選んでください。



性的少数者（LGBT）の認知状況について、「言葉は知っているし、意味も知っている」、「言葉は知っているが、意味は知らなかった」を合わせた『聞いたことがある（計）』は、レズビアンとゲイ（ともに95.9%）が9割台半ばと特に高く、バイセクシュアル（78.8%）は8割弱、トランスジェンダー（50.4%）は5割を超えている。一方、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は、アライ（91.9%）で9割強、トランスジェンダー（48.4%）で5割弱と高くなっている。

(ア) レズビアン

『聞いたことがある(計)』(95.9%)は9割台半ば、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は3.1%となっている。

【属性別比較】

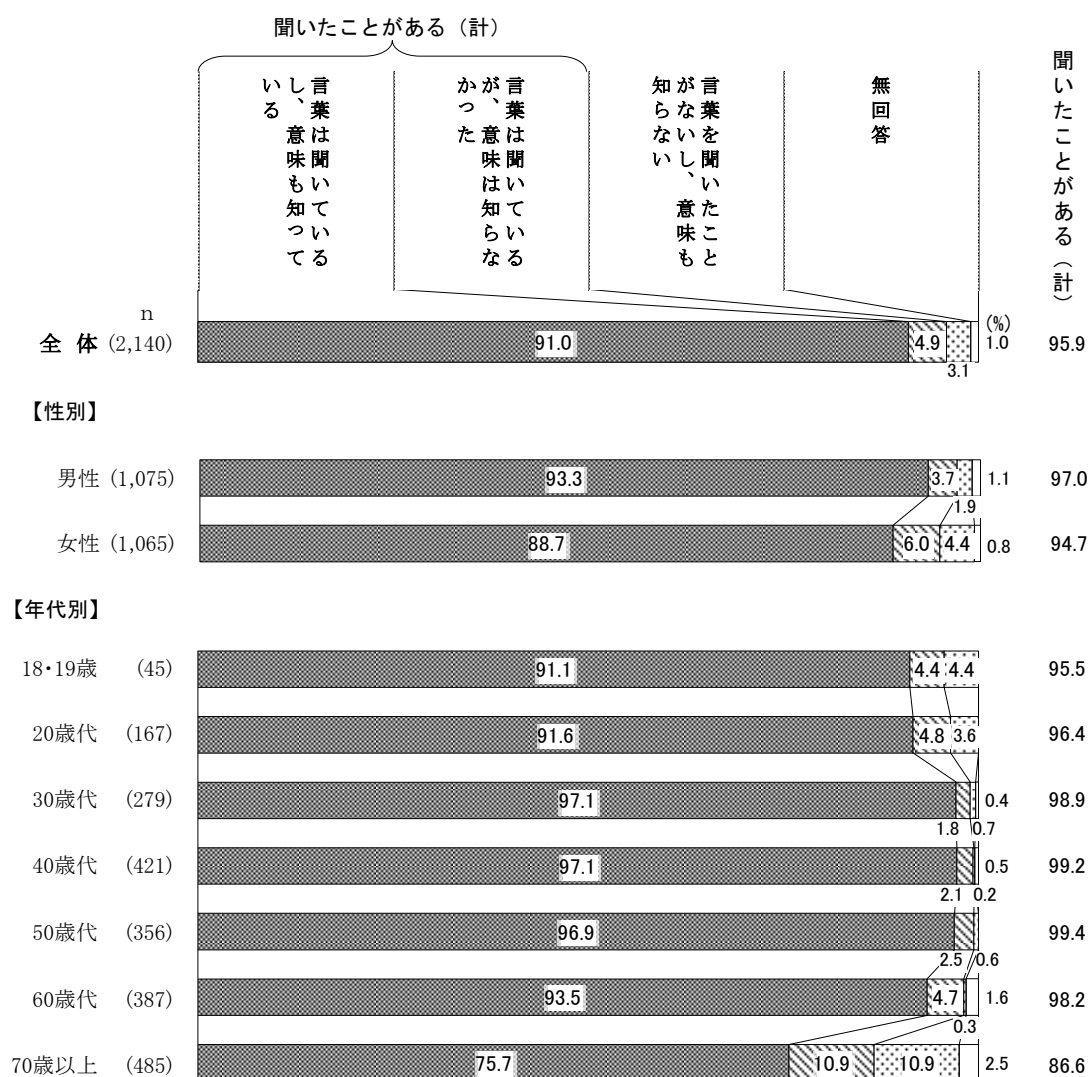
①性別

『聞いたことがある(計)』は男性(97.0%)の方が女性(94.7%)よりも2.3ポイント高くなっている。

②年代別

『聞いたことがある(計)』は70歳以上(88.6%)以外の年代で9割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は70歳以上(10.9%)で1割を超えている。

○レズビアン・性別／年代別



③地域別

『聞いたことがある（計）』はさいたま地域（98.0％）で最も高く、秩父地域（91.7％）で最も低くなっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべての地域で1割未満となっている。

④性・年代別

『聞いたことがある（計）』は女性70歳以上（82.3％）以外の年代で9割を超えている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は女性70歳以上（15.0％）で1割台半ばとなっている。

⑤職業別

『聞いたことがある（計）』はすべて9割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべて1割未満となっている。

⑥ライフステージ別

『聞いたことがある（計）』はすべて9割を超えている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべて1割未満となっているが、高齢期（8.1％）で1割弱となっている。

○レズビアン・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	も言葉は聞いているし、意味	も言葉は聞かっているが、意味	し、言葉は聞いたことがないし、意味も知らない	無回答	(%) 聞いたことがある（計）
	n					
全 体	2,140	91.0	4.9	3.1	1.0	95.9
地域別						
南部地域	203	87.2	5.4	4.4	3.0	92.6
南西部地域	171	89.5	2.3	7.0	1.2	91.8
東部地域	314	87.9	7.0	5.1	-	94.9
さいたま地域	402	92.3	5.7	1.5	0.5	98.0
県央地域	163	93.9	3.7	1.2	1.2	97.6
川越比企地域	236	91.1	5.9	2.1	0.8	97.0
西部地域	221	92.8	2.7	3.2	1.4	95.5
利根地域	211	90.5	6.2	1.9	1.4	96.7
北部地域	183	95.1	2.7	1.6	0.5	97.8
秩父地域	36	91.7	-	8.3	-	91.7
性・年代別						
男性・18・19歳	22	90.9	4.5	4.5	-	95.4
20歳代	71	93.0	4.2	2.8	-	97.2
30歳代	144	98.6	0.7	-	0.7	99.3
40歳代	231	96.5	2.2	0.4	0.9	98.7
50歳代	183	96.7	2.7	0.5	-	99.4
60歳代	199	94.5	3.0	0.5	2.0	97.5
70歳以上	225	83.1	8.4	6.2	2.2	91.5
女性・18・19歳	23	91.3	4.3	4.3	-	95.6
20歳代	96	90.6	5.2	4.2	-	95.8
30歳代	135	95.6	3.0	1.5	-	98.6
40歳代	190	97.9	2.1	-	-	100.0
50歳代	173	97.1	2.3	0.6	-	99.4
60歳代	188	92.6	6.4	-	1.1	99.0
70歳以上	260	69.2	13.1	15.0	2.7	82.3
職業別						
自営業・家族従業（計）	202	91.6	5.4	1.5	1.5	97.0
雇用者（計）	1,125	96.5	2.1	0.7	0.6	98.6
無職（計）	801	83.3	8.5	6.9	1.4	91.8
ライフステージ別						
独身期	245	91.8	4.5	3.3	0.4	96.3
家族形成期	171	96.5	2.9	0.6	-	99.4
家族成長前期	256	97.7	2.0	0.4	-	99.7
家族成長後期	164	97.0	1.2	-	1.8	98.2
家族成熟期	431	94.2	4.2	1.4	0.2	98.4
高齢期	557	81.7	8.8	8.1	1.4	90.5
その他	316	91.1	4.4	1.9	2.5	95.5

(イ) ゲイ

『聞いたことがある(計)』(95.9%)は9割台半ば、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は3.1%となっている。

【属性別比較】

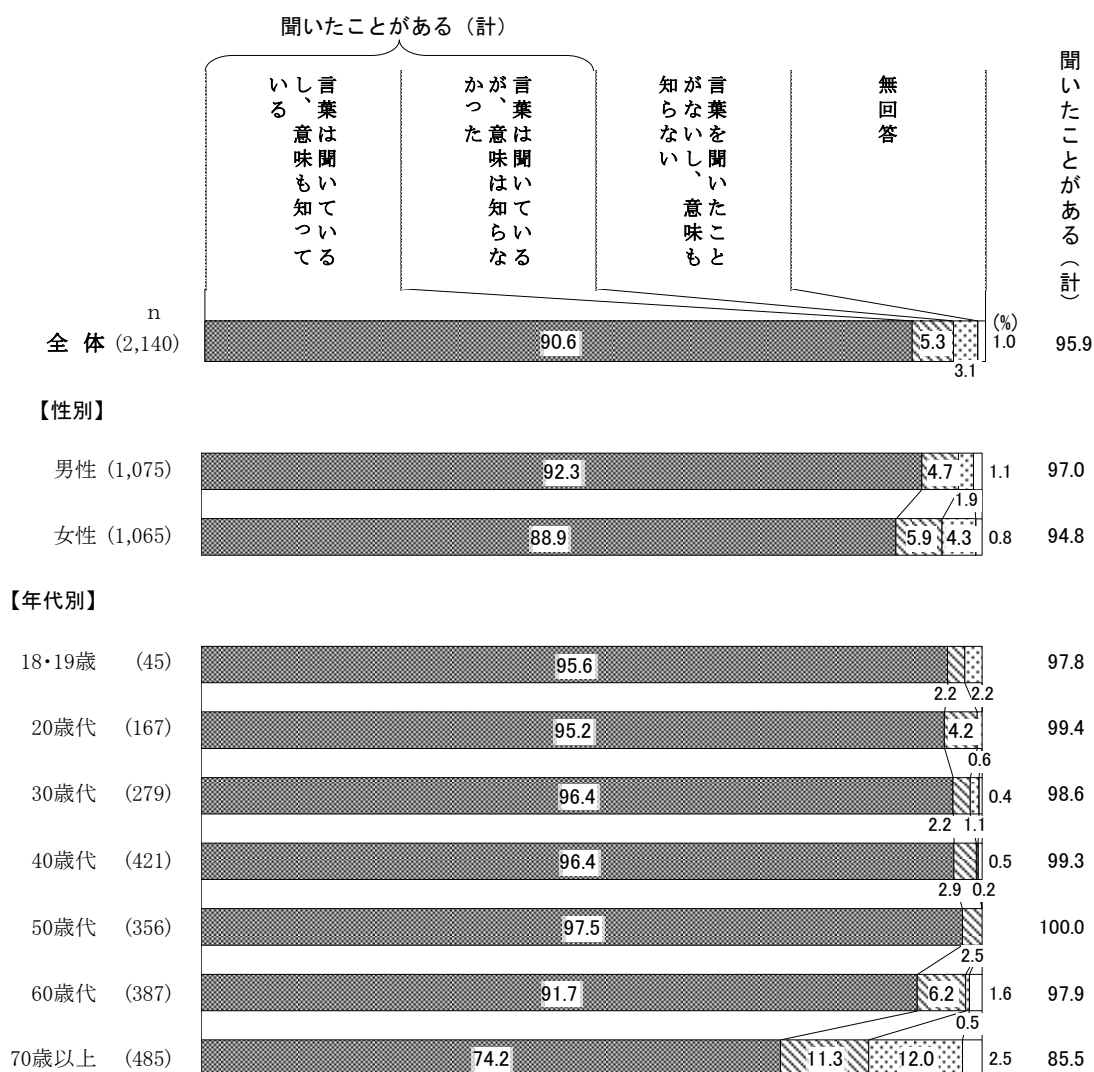
①性別

『聞いたことがある(計)』は男性(97.0%)の方が女性(94.8%)よりも2.2ポイント高くなっている。

②年代別

『聞いたことがある(計)』は70歳以上(85.5%)以外の年代で9割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は70歳以上(12.0%)で1割強となっている。

○ゲイ・性別／年代別



③地域別

『聞いたことがある（計）』は北部地域（98.3％）で最も高く、南部地域（89.7％）で最も低くなっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべての地域で1割未満となっている。

④性・年代別

『聞いたことがある（計）』は女性70歳以上（81.1％）以外の年代で9割を超えている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は女性70歳以上（16.2％）で1割台半ばを超えている。

⑤職業別

『聞いたことがある（計）』はすべて9割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべて1割未満となっている。

⑥ライフステージ別

『聞いたことがある（計）』は高齢期（89.9％）以外で9割を超えている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべて1割未満となっているが、高齢期（8.8％）で1割弱となっている。

○ゲイ・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	も言葉は聞いているし、意味	も言葉は聞かっているが、意味	し、言葉は聞いたことがないし、意味も知らない	無回答	(%) 聞いたことがある（計）
全 体	2,140	90.6	5.3	3.1	1.0	95.9
地域別						
南部地域	203	82.3	7.4	7.4	3.0	89.7
南西部地域	171	88.3	1.8	8.2	1.8	90.1
東部地域	314	89.2	6.4	4.5	-	95.6
さいたま地域	402	91.3	6.5	1.5	0.7	97.8
県央地域	163	92.6	5.5	0.6	1.2	98.1
川越比企地域	236	91.9	5.9	1.3	0.8	97.8
西部地域	221	92.8	3.6	2.7	0.9	96.4
利根地域	211	92.4	5.7	0.9	0.9	98.1
北部地域	183	94.5	3.8	1.1	0.5	98.3
秩父地域	36	91.7	-	8.3	-	91.7
性・年代別						
男性・18・19歳	22	90.9	4.5	4.5	-	95.4
20歳代	71	97.2	2.8	-	-	100.0
30歳代	144	98.6	0.7	-	0.7	99.3
40歳代	231	96.1	2.6	0.4	0.9	98.7
50歳代	183	97.3	2.7	-	-	100.0
60歳代	199	91.5	5.5	1.0	2.0	97.0
70歳以上	225	79.6	11.1	7.1	2.2	90.7
女性・18・19歳	23	100.0	-	-	-	100.0
20歳代	96	93.8	5.2	1.0	-	99.0
30歳代	135	94.1	3.7	2.2	-	97.8
40歳代	190	96.8	3.2	-	-	100.0
50歳代	173	97.7	2.3	-	-	100.0
60歳代	188	92.0	6.9	-	1.1	98.9
70歳以上	260	69.6	11.5	16.2	2.7	81.1
職業別						
自営業・家族従業（計）	202	90.6	6.4	1.5	1.5	97.0
雇用者（計）	1,125	96.4	2.6	0.4	0.7	99.0
無職（計）	801	82.8	8.9	7.2	1.1	91.7
ライフステージ別						
独身期	245	94.7	3.7	1.2	0.4	98.4
家族形成期	171	97.1	2.9	-	-	100.0
家族成長前期	256	96.9	2.3	0.8	-	99.2
家族成長後期	164	94.5	3.7	-	1.8	98.2
家族成熟期	431	94.0	4.6	1.2	0.2	98.6
高齢期	557	80.6	9.3	8.8	1.3	89.9
その他	316	89.9	5.1	2.2	2.8	95.0

（ウ）バイセクシュアル

『聞いたことがある(計)』(78.8%)は8割弱、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」(20.0%)は2割となっている。

【属性別比較】

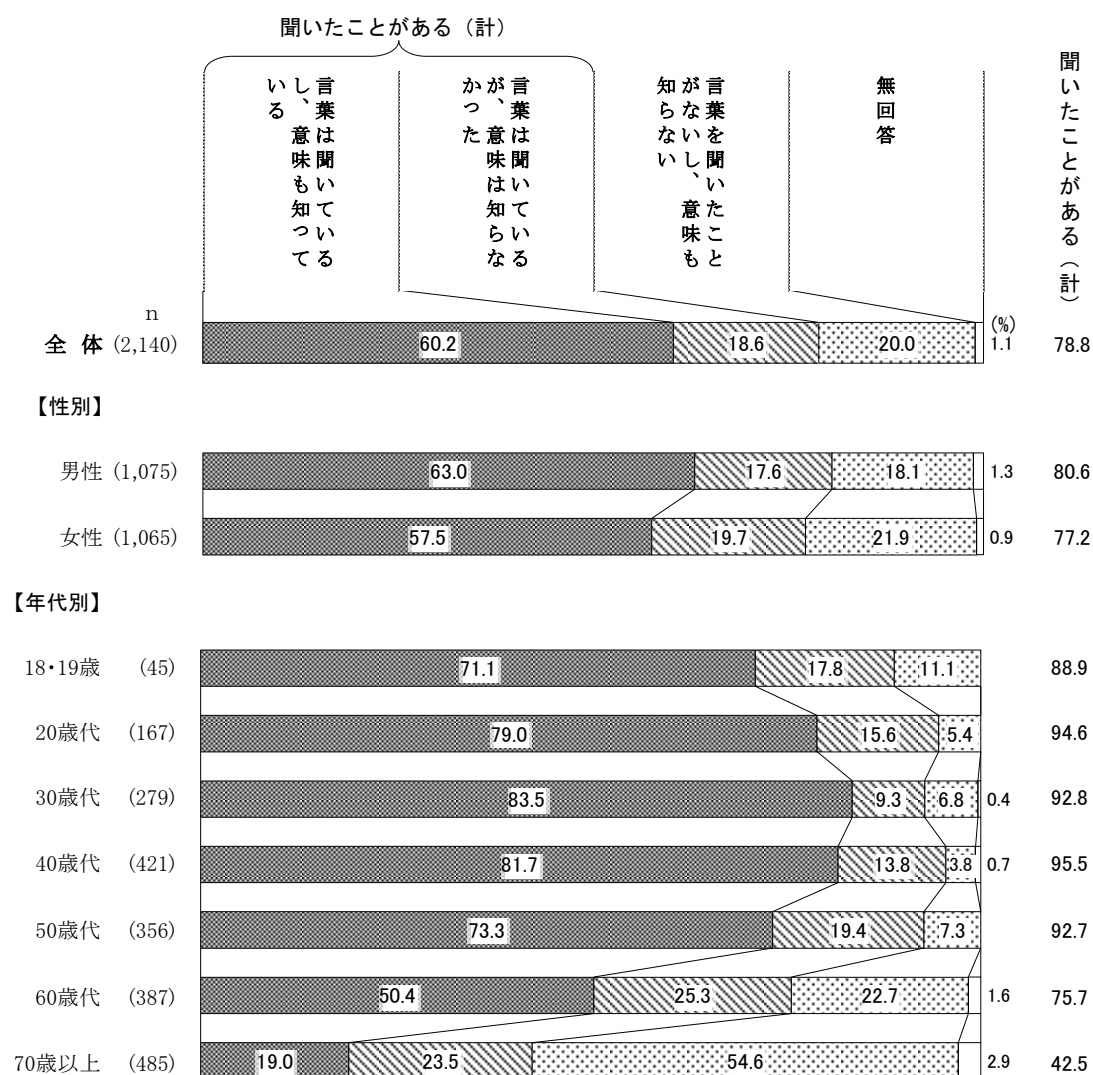
①性別

『聞いたことがある(計)』は男性(80.6%)の方が女性(77.2%)よりも3.4ポイント高くなっている。

②年代別

『聞いたことがある(計)』は20歳代(94.6%)から50歳代(92.7%)で9割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は70歳以上(54.6%)で5割台半ばとなっている。

○バイセクシュアル・性別／年代別



③地域別

『聞いたことがある（計）』は西部地域（84.6%）で最も高く、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は秩父地域（38.9%）で4割弱と最も高く、南部地域（28.1%）で3割弱となっている。

④性・年代別

『聞いたことがある（計）』は女性40歳代（96.8%）で最も高くなっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は男女ともに70歳以上（男性53.8%、女性55.4%）で5割を超えている。

⑤職業別

『聞いたことがある（計）』は雇用者（計）（90.9%）で9割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は無職（計）（35.7%）で3割台半ばとなっている。

⑥ライフステージ別

『聞いたことがある（計）』は独身期（90.2%）から家族成長後期（94.5%）で9割を超えている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は高齢期（45.6%）で4割台半ばとなっている。

○バイセクシュアル・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	も言葉は聞いているし、意味	も言葉は聞かっているが、意味	し言葉は聞いたことがない	無回答	(%) 聞いたことがある（計）
全 体	2,140	60.2	18.6	20.0	1.1	78.8
地域別						
南部地域	203	52.7	16.3	28.1	3.0	69.0
南西部地域	171	60.2	15.2	22.2	2.3	75.4
東部地域	314	61.8	16.9	21.3	-	78.7
さいたま地域	402	64.4	16.4	18.4	0.7	80.8
県央地域	163	63.2	20.9	14.7	1.2	84.1
川越比企地域	236	53.4	23.3	22.5	0.8	76.7
西部地域	221	67.0	17.6	14.0	1.4	84.6
利根地域	211	56.9	23.7	18.0	1.4	80.6
北部地域	183	61.2	20.8	17.5	0.5	82.0
秩父地域	36	47.2	13.9	38.9	-	61.1
性・年代別						
男性・18・19歳	22	77.3	9.1	13.6	-	86.4
20歳代	71	76.1	16.9	7.0	-	93.0
30歳代	144	82.6	7.6	9.0	0.7	90.2
40歳代	231	81.4	13.0	4.3	1.3	94.4
50歳代	183	73.2	20.8	6.0	-	94.0
60歳代	199	57.8	24.1	16.1	2.0	81.9
70歳以上	225	22.2	21.3	53.8	2.7	43.5
女性・18・19歳	23	65.2	26.1	8.7	-	91.3
20歳代	96	81.3	14.6	4.2	-	95.9
30歳代	135	84.4	11.1	4.4	-	95.5
40歳代	190	82.1	14.7	3.2	-	96.8
50歳代	173	73.4	17.9	8.7	-	91.3
60歳代	188	42.6	26.6	29.8	1.1	69.2
70歳以上	260	16.2	25.4	55.4	3.1	41.6
職業別						
自営業・家族従業（計）	202	57.9	19.3	21.3	1.5	77.2
雇用者（計）	1,125	73.7	17.2	8.3	0.8	90.9
無職（計）	801	42.1	20.7	35.7	1.5	62.8
ライフステージ別						
独身期	245	77.1	13.1	9.4	0.4	90.2
家族形成期	171	84.2	12.9	2.9	-	97.1
家族成長前期	256	83.6	12.5	3.5	0.4	96.1
家族成長後期	164	76.2	18.3	3.7	1.8	94.5
家族成熟期	431	60.6	20.6	18.3	0.5	81.2
高齢期	557	27.8	25.0	45.6	1.6	52.8
その他	316	63.6	17.4	16.5	2.5	81.0

（エ）トランスジェンダー

『聞いたことがある（計）』（50.4%）は5割を超えており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」（48.4%）は5割弱となっている。

【属性別比較】

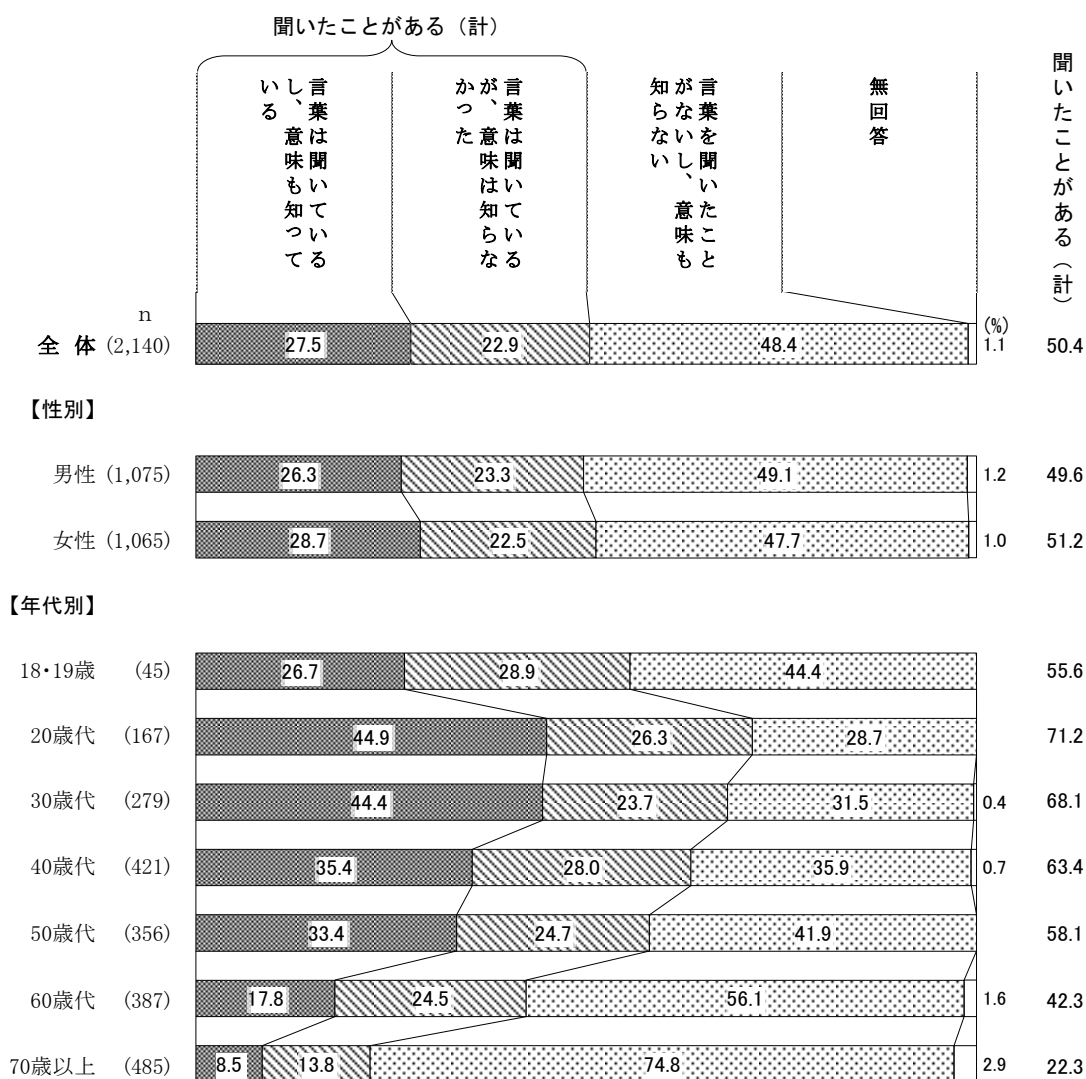
①性別

『聞いたことがある（計）』は性別による大きな違いはみられないが、「言葉は聞いているし、意味も知っている」は女性（28.7%）の方が男性（26.3%）よりも2.4ポイント高くなっている。

②年代別

『聞いたことがある（計）』は20歳代（71.2%）で7割強と最も高く、70歳以上（22.3%）で2割強と最も低くなっている。一方、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は70歳以上（74.8%）で7割台半ばと最も高くなっている。

○トランスジェンダー・性別／年代別



③地域別

『聞いたことがある（計）』は南西部地域（57.3%）で5割台半ばを超えて最も高く、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は秩父地域（77.8%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

『聞いたことがある（計）』は男性20歳代（78.9%）で8割弱と最も高くなっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は男女ともに70歳以上（男性73.8%、女性75.8%）で7割を超えている。

⑤職業別

『聞いたことがある（計）』は雇用者（計）（59.6%）で約6割となっており、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は無職（計）（58.9%）で6割弱となっている。

⑥ライフステージ別

『聞いたことがある（計）』は家族形成期（72.0%）で7割強となっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は高齢期（70.2%）で7割を超えている。

○トランスジェンダー・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	も言葉は知っているし、意味	も言葉は聞かっているが、意味	し、言葉は聞いたことがない	無回答	(%)
	n					聞いたことがある（計）
全 体	2,140	27.5	22.9	48.4	1.1	50.4
地域別						
南部地域	203	25.6	19.7	51.7	3.0	45.3
南西部地域	171	32.7	24.6	40.9	1.8	57.3
東部地域	314	26.8	22.6	50.6	-	49.4
さいたま地域	402	32.6	20.9	45.8	0.7	53.5
県央地域	163	28.2	24.5	46.0	1.2	52.7
川越比企地域	236	24.2	26.3	48.3	1.3	50.5
西部地域	221	30.3	19.0	49.3	1.4	49.3
利根地域	211	20.4	26.1	52.1	1.4	46.5
北部地域	183	25.7	29.0	44.8	0.5	54.7
秩父地域	36	16.7	5.6	77.8	-	22.3
性・年代別						
男性・18・19歳	22	31.8	22.7	45.5	-	54.5
20歳代	71	43.7	35.2	21.1	-	78.9
30歳代	144	41.0	22.9	35.4	0.7	63.9
40歳代	231	30.3	28.6	39.8	1.3	58.9
50歳代	183	27.3	24.6	48.1	-	51.9
60歳代	199	20.1	24.6	53.3	2.0	44.7
70歳以上	225	11.6	12.4	73.8	2.2	24.0
女性・18・19歳	23	21.7	34.8	43.5	-	56.5
20歳代	96	45.8	19.8	34.4	-	65.6
30歳代	135	48.1	24.4	27.4	-	72.5
40歳代	190	41.6	27.4	31.1	-	69.0
50歳代	173	39.9	24.9	35.3	-	64.8
60歳代	188	15.4	24.5	59.0	1.1	39.9
70歳以上	260	5.8	15.0	75.8	3.5	20.8
職業別						
自営業・家族従業（計）	202	23.8	18.8	55.9	1.5	42.6
雇用者（計）	1,125	32.6	27.0	39.6	0.8	59.6
無職（計）	801	21.1	18.5	58.9	1.5	39.6
ライフステージ別						
独身期	245	42.0	26.5	31.0	0.4	68.5
家族形成期	171	47.4	24.6	28.1	-	72.0
家族成長前期	256	35.5	28.5	35.5	0.4	64.0
家族成長後期	164	34.1	26.8	37.2	1.8	60.9
家族成熟期	431	23.9	23.0	52.9	0.2	46.9
高齢期	557	10.8	17.4	70.2	1.6	28.2
その他	316	30.1	22.5	44.6	2.8	52.6

（オ）アライ

『聞いたことがある（計）』は6.8%、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」（91.9%）は9割強となっている。

【属性別比較】

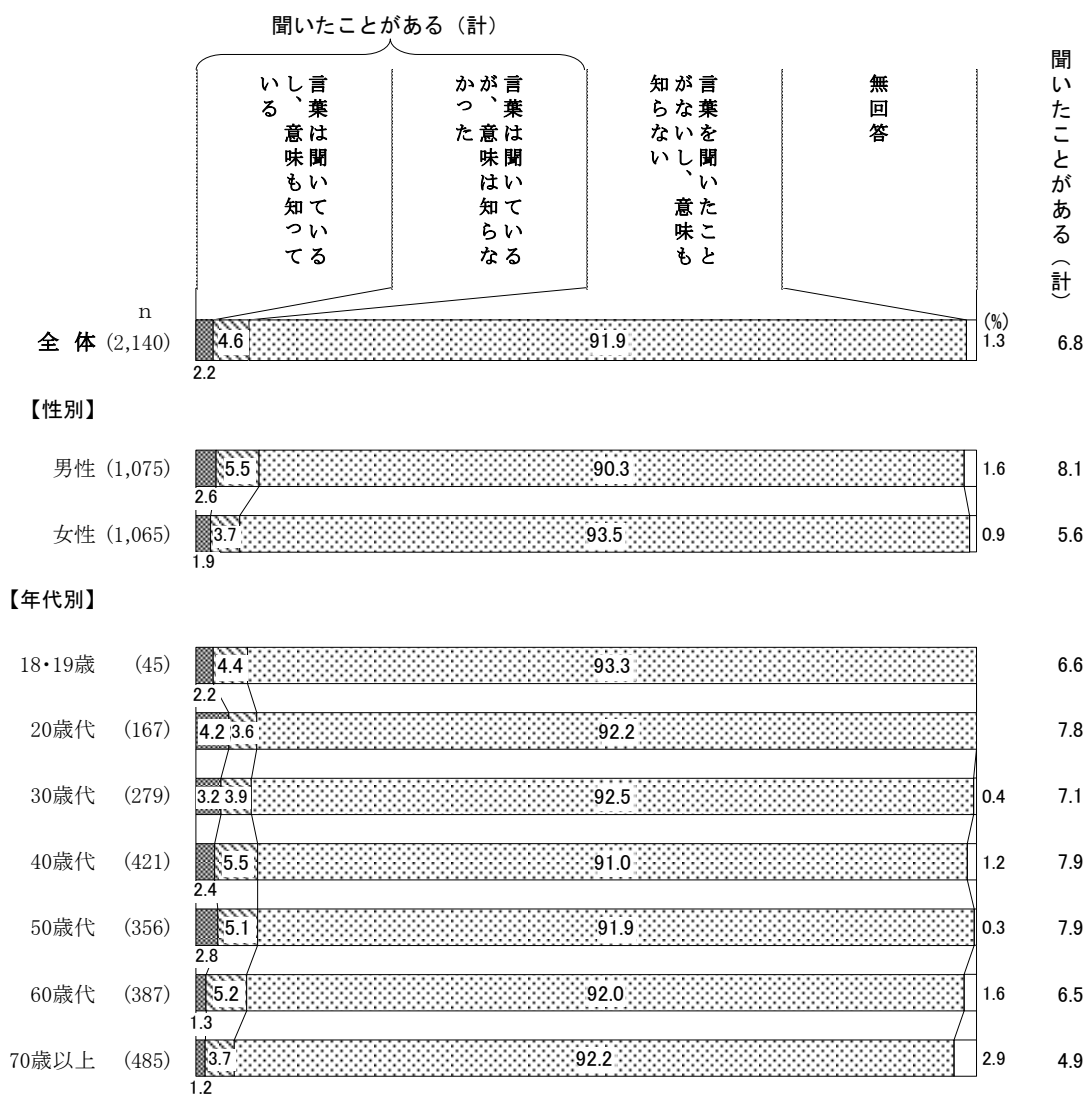
①性別

『聞いたことがある（計）』は男性（8.1%）の方が女性（5.6%）よりも2.5ポイント高くなっている。

②年代別

『聞いたことがある（計）』はすべての年代で1割未満である。一方、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべての年代で9割を超えている。

○アライ・性別／年代別



③地域別

『聞いたことがある（計）』は南西部地域（8.2％）川越比企地域（8.1％）で高く、秩父地域（2.8％）で最も低くなっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべての地域で9割を超えている。

④性・年代別

『聞いたことがある（計）』は男性20歳代（12.6％）で最も高くなっている。「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」は男性の20歳代（87.3％）と60歳代（87.9％）以外で9割を超えている。

⑤職業別

『聞いたことがある（計）』はすべて1割未満、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はすべて9割を超えている。

⑥ライフステージ別

『聞いたことがある（計）』はその他（10.5％）で最も高く、「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」はその他（86.1％）と家族成長後期（89.0％）以外で9割を超えている。

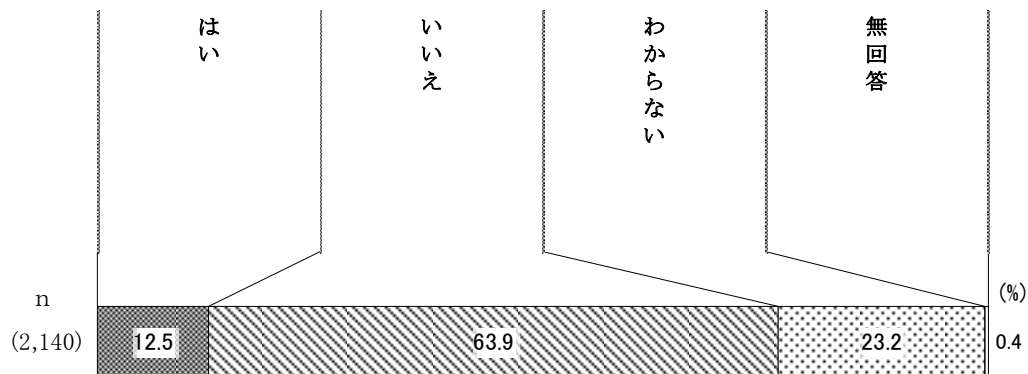
○アライ・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	も言葉は聞いているし、意味	も言葉は聞かっているが、意味	し、言葉は聞いたことがないし、意味も知らない	無回答	(%) 聞いたことがある（計）
全 体	2,140	2.2	4.6	91.9	1.3	6.8
地域別						
南部地域	203	3.4	3.9	90.1	2.5	7.3
南西部地域	171	2.9	5.3	90.1	1.8	8.2
東部地域	314	1.6	5.4	92.4	0.6	7.0
さいたま地域	402	2.0	4.7	92.5	0.7	6.7
県央地域	163	1.8	4.9	91.4	1.8	6.7
川越比企地域	236	3.0	5.1	90.3	1.7	8.1
西部地域	221	0.9	4.1	93.7	1.4	5.0
利根地域	211	1.9	4.3	92.4	1.4	6.2
北部地域	183	3.3	3.8	92.3	0.5	7.1
秩父地域	36	2.8	-	97.2	-	2.8
性・年代別						
男性・18・19歳	22	4.5	4.5	90.9	-	9.0
20歳代	71	7.0	5.6	87.3	-	12.6
30歳代	144	3.5	4.9	91.0	0.7	8.4
40歳代	231	2.6	4.8	90.5	2.2	7.4
50歳代	183	1.6	7.7	90.2	0.5	9.3
60歳代	199	2.5	7.5	87.9	2.0	10.0
70歳以上	225	1.3	3.1	92.9	2.7	4.4
女性・18・19歳	23	-	4.3	95.7	-	4.3
20歳代	96	2.1	2.1	95.8	-	4.2
30歳代	135	3.0	3.0	94.1	-	6.0
40歳代	190	2.1	6.3	91.6	-	8.4
50歳代	173	4.0	2.3	93.6	-	6.3
60歳代	188	-	2.7	96.3	1.1	2.7
70歳以上	260	1.2	4.2	91.5	3.1	5.4
職業別						
自営業・家族従業（計）	202	2.5	3.5	92.1	2.0	6.0
雇用者（計）	1,125	2.6	5.4	90.9	1.1	8.0
無職（計）	801	1.6	3.6	93.4	1.4	5.2
ライフステージ別						
独身期	245	4.1	3.7	91.8	0.4	7.8
家族形成期	171	3.5	2.9	93.6	-	6.4
家族成長前期	256	0.8	4.3	94.1	0.8	5.1
家族成長後期	164	3.7	5.5	89.0	1.8	9.2
家族成熟期	431	1.9	4.2	93.7	0.2	6.1
高齢期	557	1.1	4.1	93.2	1.6	5.2
その他	316	3.2	7.3	86.1	3.5	10.5

（３）身のまわりの性的少数者の有無

◇「はい」 12.5%

問33 今まであなたのまわりに、性的少数者の方はいましたか。



身のまわりの性的少数者の有無は、「はい」(12.5%)が1割強となっている。一方で、「いいえ」(63.9%)は6割強で最も高く、「わからない」(23.2%)は2割強となっている。

【属性別比較】

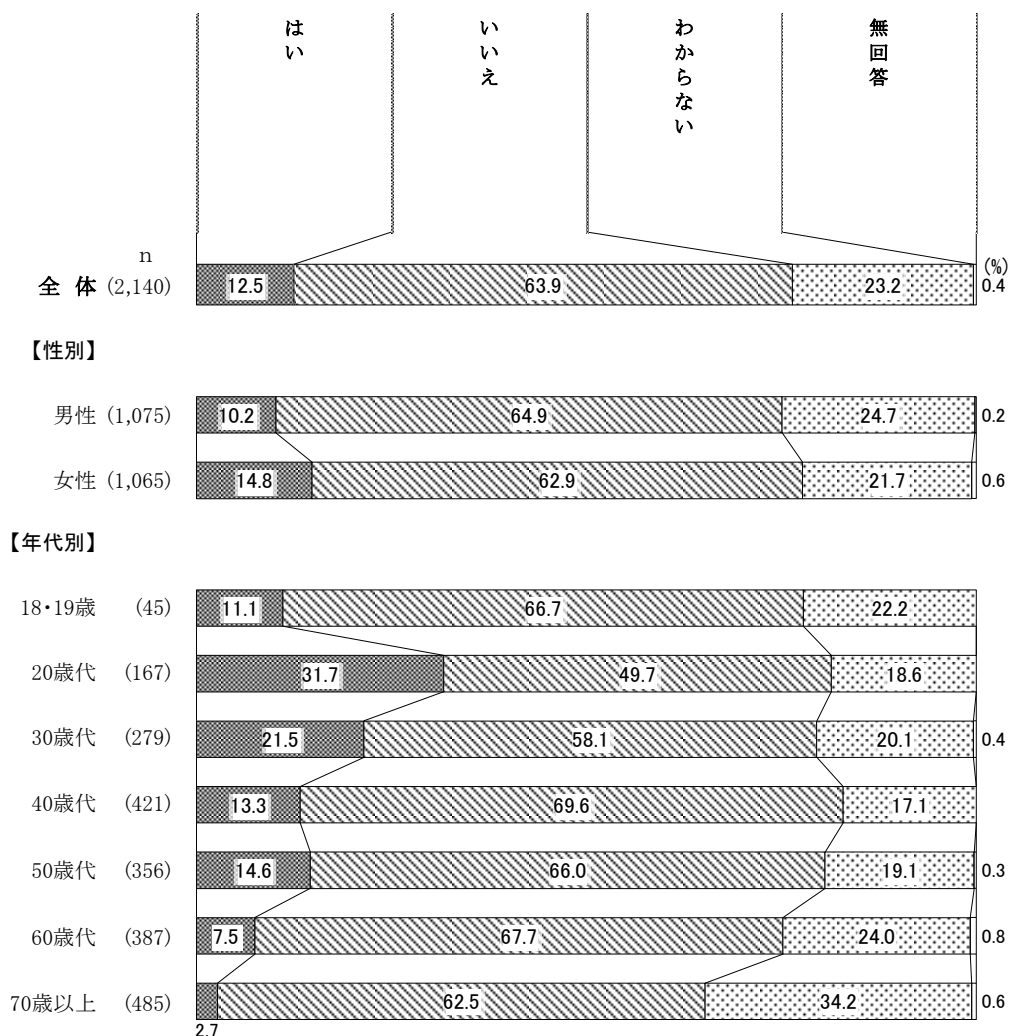
①性別

「はい」は女性(14.8)の方が男性(10.2%)よりも4.6ポイント高くなっている。

②年代別

「はい」は20歳代(31.7%)で3割強、30歳代(21.5%)で2割強と高くなっている。一方で、「いいえ」は20歳代(49.7%)と30歳代(58.1%)以外の年代で6割を超えている。

○身のまわりの性的少数者の有無・性別／年代別



③地域別

「はい」は南西部地域（16.4%）と川越比企地域（16.1%）で1割台半ばを超えて高くなっている。一方で、「いいえ」は秩父地域（83.3%）で8割強、県央地域（72.4%）で7割強と高くなっている。

④性・年代別

「はい」は女性20歳代（41.7%）で4割強と最も高くなっている。一方で、「いいえ」は、男性18・19歳（72.7%）と女性40歳代（72.1%）で7割強と高くなっている。

⑤職業別

「はい」は雇用者（計）（15.5%）と自営業・家族従業（計）（14.9%）で1割台半ばと高くなっている。

⑥ライフステージ別

「はい」は独身期（23.7%）と家族形成期（23.4%）で2割強と高くなっている。一方で、「いいえ」は家族成長後期（70.7%）で7割を超えて高くなっている。

○身のまわりの性的少数者の有無・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

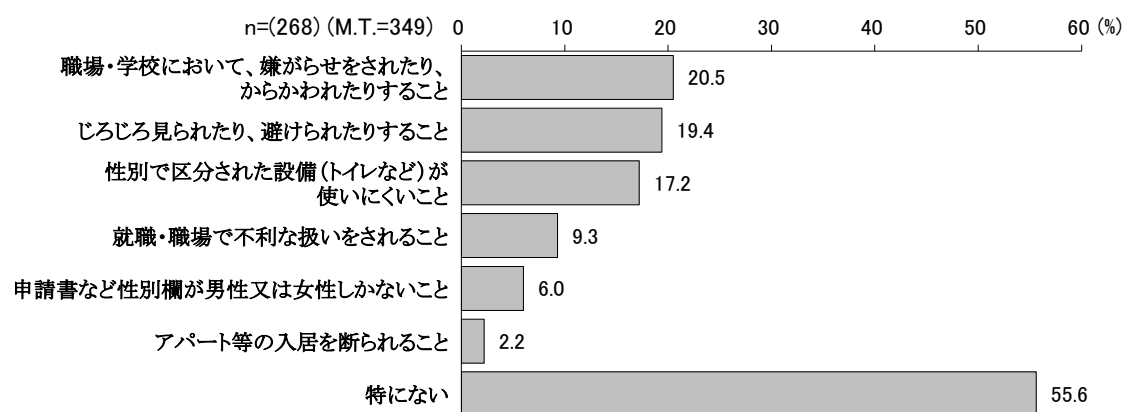
	調査数	はい	いいえ	わからない	無回答
	n				
全 体	2,140	12.5	63.9	23.2	0.4
地域別					
南部地域	203	14.3	54.7	30.5	0.5
南西部地域	171	16.4	58.5	25.1	－
東部地域	314	13.1	66.2	20.7	－
さいたま地域	402	14.4	64.4	20.9	0.2
県央地域	163	10.4	72.4	17.2	－
川越比企地域	236	16.1	53.0	30.1	0.8
西部地域	221	14.5	68.8	16.3	0.5
利根地域	211	6.6	66.8	25.6	0.9
北部地域	183	5.5	67.8	26.8	－
秩父地域	36	2.8	83.3	11.1	2.8
性・年代別					
男性・18・19歳	22	4.5	72.7	22.7	－
20歳代	71	18.3	59.2	22.5	－
30歳代	144	16.7	58.3	24.3	0.7
40歳代	231	10.8	67.5	21.6	－
50歳代	183	10.4	68.3	21.3	－
60歳代	199	9.0	67.3	23.1	0.5
70歳以上	225	4.4	62.7	32.9	－
女性・18・19歳	23	17.4	60.9	21.7	－
20歳代	96	41.7	42.7	15.6	－
30歳代	135	26.7	57.8	15.6	－
40歳代	190	16.3	72.1	11.6	－
50歳代	173	19.1	63.6	16.8	0.6
60歳代	188	5.9	68.1	25.0	1.1
70歳以上	260	1.2	62.3	35.4	1.2
職業別					
自営業・家族従業（計）	202	14.9	59.9	25.2	－
雇用者（計）	1,125	15.5	64.3	20.2	0.1
無職（計）	801	7.9	64.8	26.6	0.7
ライフステージ別					
独身期	245	23.7	54.3	22.0	－
家族形成期	171	23.4	56.7	19.3	0.6
家族成長前期	256	18.0	64.8	17.2	－
家族成長後期	164	12.8	70.7	16.5	－
家族成熟期	431	10.0	67.7	21.8	0.5
高齢期	557	3.6	65.7	30.2	0.5
その他	316	12.7	62.7	24.1	0.6

（３－１）性的少数者に対して見聞きしたこと

◇「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」20.5%

（問33で「はい」と答えた方に）

問33-1 あなたは、性的少数者に対して次のことを実際に見聞きしたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。



性的少数者に対して見聞きしたことは、「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」（20.5%）が2割を超えて最も高く、次いで、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」（19.4%）が約2割となっている。以下、「性別で区分された設備（トイレなど）が使いにくいこと」（17.2%）、「就職・職場で不利な扱いをされること」（9.3%）などとなっている。一方、「特にない」（55.6%）は5割台半ばとなっている。

【属性別比較】

①地域別

「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」は南西部地域（32.1%）で3割強と最も高くなっている。「性別で区分された設備（トイレなど）が使いにくいこと」は利根地域（42.9%）で4割強と最も高くなっている。

②性別

「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」は男性（25.5%）の方が女性（17.1%）よりも8.4ポイント高く、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は男性（23.6%）の方が女性（16.5%）よりも7.1ポイント高くなっている。

③年代別

「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」と「じろじろ見られたり、避けられたりすること」はいずれも50歳代（ともに28.8%）で3割弱と高くなっている。

④性・年代別

「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」は男性50歳代（47.4%）で4割台半ばを超えて高く、「性別で区分された設備（トイレなど）が使いにくいこと」は男性40歳代（32.0%）で3割強と最も高くなっている。

⑤職業別

「職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること」は自営業・家族従業（計）（30.0%）で3割と最も高くなっている。「特にない」は無職（計）（66.7%）で6割台半ばを超えて高くなっている。

⑥ライフステージ別

「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は家族成熟期（25.6%）と高齢期（25.0%）で2割台半ばと高くなっている。「特にない」は高齢期（65.0%）と独身期（63.8%）で高くなっている。

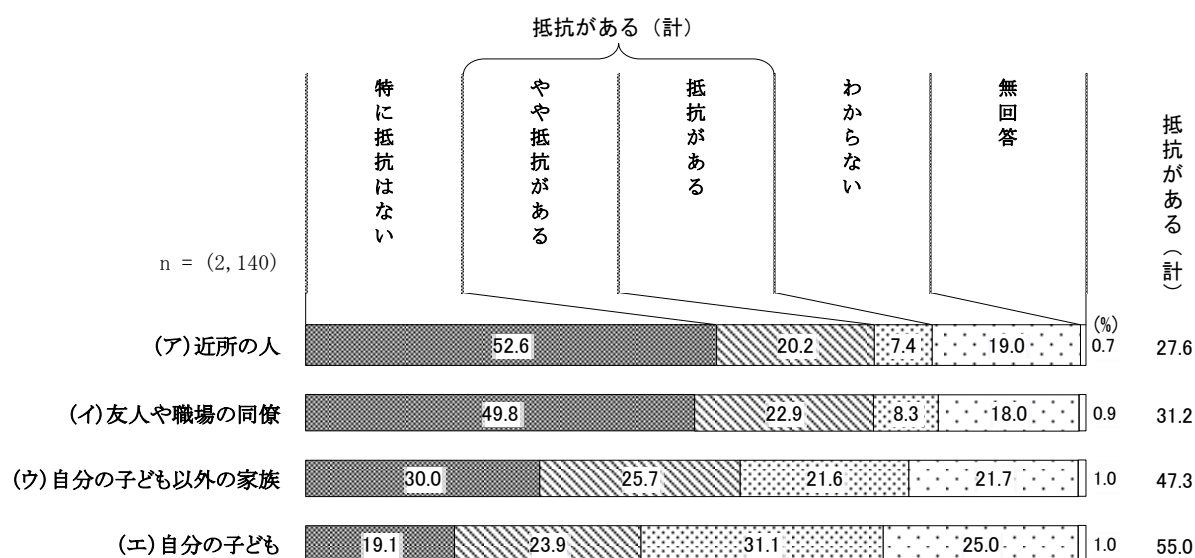
○性的少数者に対して見聞きしたこと・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調 査 数	が職場・学校において、嫌 かわれられたりすること	けろじろ見られたり、避 けられたりすること	性 別 で 区 分 さ れ た 設 備 （ ト イ レ な ど ） が 使 い に く い こ と	就 職 ・ 職 場 で 不 利 な 扱 い を さ れ る こ と	又 は 女 性 し か な い こ と 申 請 書 な ど 性 別 欄 が 男 性	ア パ ー ト 等 の 入 居 を 断 ら れる こ と	特 に な い (%)
全 体	268	20.5	19.4	17.2	9.3	6.0	2.2	55.6
地域別								
南部地域	29	13.8	13.8	13.8	10.3	6.9	－	55.2
南西部地域	28	32.1	14.3	10.7	3.6	3.6	－	57.1
東部地域	41	14.6	19.5	9.8	4.9	－	－	61.0
さいたま地域	58	25.9	24.1	19.0	10.3	8.6	3.4	51.7
県央地域	17	11.8	5.9	11.8	23.5	－	5.9	70.6
川越比企地域	38	15.8	18.4	18.4	2.6	－	－	57.9
西部地域	32	25.0	25.0	21.9	12.5	15.6	6.3	50.0
利根地域	14	14.3	21.4	42.9	7.1	14.3	－	50.0
北部地域	10	30.0	30.0	20.0	30.0	10.0	10.0	40.0
秩父地域	1	－	－	－	－	－	－	100.0
性別								
男性	110	25.5	23.6	16.4	7.3	4.5	0.9	50.9
女性	158	17.1	16.5	17.7	10.8	7.0	3.2	58.9
年代別								
18・19歳	5	－	－	－	－	－	－	100.0
20歳代	53	17.0	11.3	13.2	7.5	11.3	－	66.0
30歳代	60	15.0	21.7	15.0	11.7	10.0	3.3	55.0
40歳代	56	25.0	16.1	23.2	7.1	3.6	1.8	51.8
50歳代	52	28.8	28.8	23.1	11.5	3.8	3.8	44.2
60歳代	29	27.6	20.7	17.2	10.3	－	3.4	51.7
70歳以上	13	－	23.1	－	7.7	－	－	69.2
性・年代別								
男性・18・19歳	1	－	－	－	－	－	－	100.0
20歳代	13	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	－	69.2
30歳代	24	12.5	25.0	8.3	4.2	12.5	－	62.5
40歳代	25	32.0	20.0	32.0	12.0	4.0	4.0	40.0
50歳代	19	47.4	36.8	21.1	－	－	－	36.8
60歳代	18	33.3	22.2	16.7	11.1	－	－	44.4
70歳以上	10	－	30.0	－	10.0	－	－	60.0
女性・18・19歳	4	－	－	－	－	－	－	100.0
20歳代	40	17.5	12.5	15.0	7.5	12.5	－	65.0
30歳代	36	16.7	19.4	19.4	16.7	8.3	5.6	50.0
40歳代	31	19.4	12.9	16.1	3.2	3.2	－	61.3
50歳代	33	18.2	24.2	24.2	18.2	6.1	6.1	48.5
60歳代	11	18.2	18.2	18.2	9.1	－	9.1	63.6
70歳以上	3	－	－	－	－	－	－	100.0
職業別								
自営業・家族従業（計）	30	30.0	23.3	26.7	10.0	－	6.7	43.3
雇用者（計）	174	19.5	20.7	19.0	10.3	6.9	1.7	54.0
無職（計）	63	17.5	12.7	7.9	6.3	4.8	1.6	66.7
ライフステージ別								
独身期	58	19.0	17.2	15.5	6.9	15.5	－	63.8
家族形成期	40	15.0	17.5	17.5	12.5	10.0	－	57.5
家族成長前期	46	21.7	21.7	13.0	4.3	－	2.2	52.2
家族成長後期	21	23.8	14.3	23.8	23.8	4.8	9.5	57.1
家族成熟期	43	23.3	25.6	18.6	4.7	－	－	48.8
高齢期	20	15.0	25.0	5.0	10.0	－	－	65.0
その他	40	25.0	15.0	25.0	12.5	5.0	7.5	47.5

（４）身近な方が性的少数者だった場合の自身の気持ち

◇『抵抗がある（計）』は自分の子どもが55.0%、自分の子ども以外の家族が47.3%

問34 次の方が性的少数者だったとした場合、あなたはどのように思いますか。（ア）から（エ）のそれぞれについて、あなたの気持ちにもっとも近いものを1つ選んでください。



身近な方が性的少数者だった場合の自身の気持ちは、「特に抵抗はない」は近所の人（52.6%）が5割強、友人や職場の同僚（49.8%）が約5割と高くなっている。一方、「やや抵抗がある」、「抵抗がある」を合わせた『抵抗がある（計）』は、自分の子ども（55.0%）が5割台半ばと最も高く、自分の子ども以外の家族（47.3%）、友人や職場の同僚（31.2%）、近所の人（27.6%）となっている。

(ア) 近所の人

「特に抵抗はない」(52.6%)は5割強、『抵抗がある(計)』(27.6%)は2割台半ばを超えている。

【属性別比較】

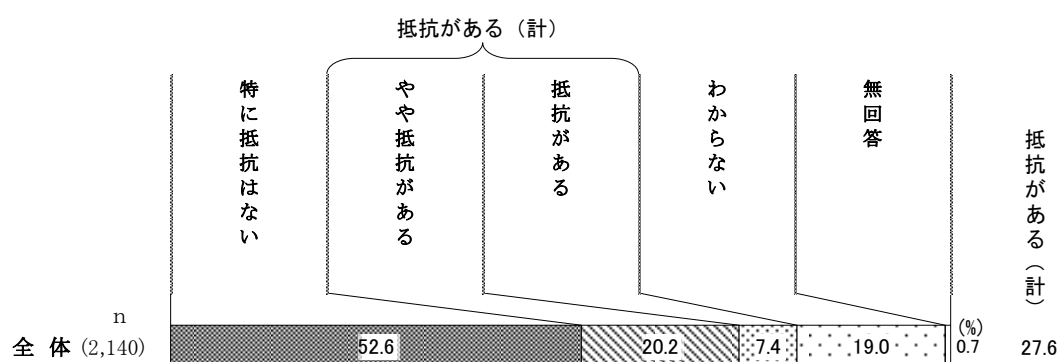
①性別

性別による大きな違いはみられない。

②年代別

「特に抵抗はない」は20歳代(77.8%)で7割台半ばを超えている。『抵抗がある(計)』は60歳代と70歳以上(ともに30.7%)で3割を超えている。

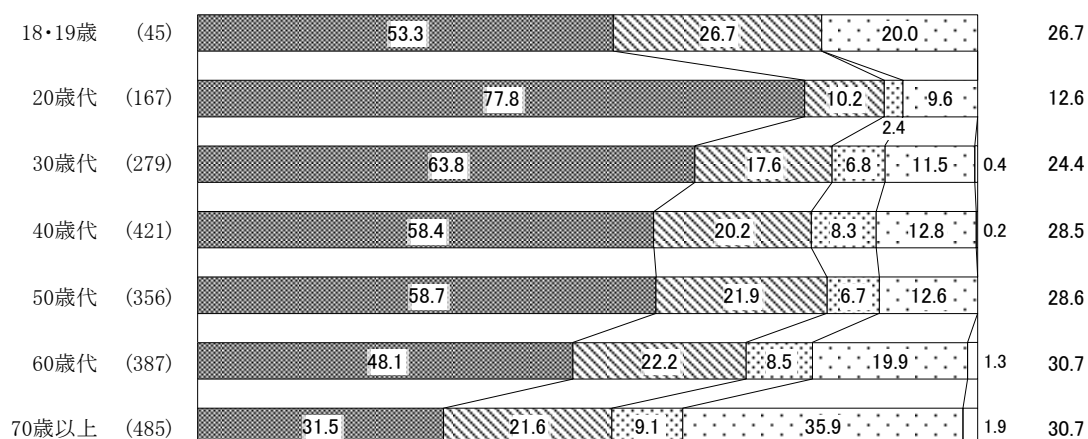
○近所の人・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③地域別

「特に抵抗はない」は西部地域（57.5%）、さいたま地域（56.5%）、県央地域（56.4%）で高く、『抵抗がある（計）』は秩父地域（41.6%）で4割強と高くなっている。

④性・年代別

「特に抵抗はない」は男女ともに20歳代（男性76.1%、女性79.2%）で最も高くなっている。『抵抗がある（計）』は男性18・19歳（36.4%）、女性70歳以上（34.6%）、女性60歳代（31.9%）で3割を超えている。

⑤職業別

「特に抵抗はない」は雇用者（計）（60.2%）で6割を超えている。

⑥ライフステージ別

「特に抵抗はない」は独身期（69.0%）と家族形成期（67.3%）で高く、『抵抗がある（計）』は家族成長後期（31.7%）と高齢期（31.6%）で3割強となっている。

○近所の人・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	特に抵抗はない	やや抵抗がある	抵抗がある	わからない	無回答	(%) 抵抗がある（計）
全 体	2,140	52.6	20.2	7.4	19.0	0.7	27.6
地域別							
南部地域	203	48.8	14.8	5.9	28.6	2.0	20.7
南西部地域	171	52.6	14.6	5.8	26.9	-	20.4
東部地域	314	55.1	18.2	10.2	16.6	-	28.4
さいたま地域	402	56.5	20.4	5.2	17.7	0.2	25.6
県央地域	163	56.4	22.1	7.4	13.5	0.6	29.5
川越比企地域	236	49.2	22.5	6.8	20.8	0.8	29.3
西部地域	221	57.5	22.6	6.3	13.1	0.5	28.9
利根地域	211	52.6	17.5	8.1	19.9	1.9	25.6
北部地域	183	43.2	29.5	9.8	17.5	-	39.3
秩父地域	36	33.3	22.2	19.4	16.7	8.3	41.6
性・年代別							
男性・18・19歳	22	40.9	36.4	-	22.7	-	36.4
20歳代	71	76.1	8.5	5.6	9.9	-	14.1
30歳代	144	58.3	19.4	8.3	13.2	0.7	27.7
40歳代	231	58.0	20.8	7.8	13.0	0.4	28.6
50歳代	183	60.7	20.8	7.1	11.5	-	27.9
60歳代	199	48.2	21.6	8.0	21.6	0.5	29.6
70歳以上	225	38.2	20.4	5.8	34.2	1.3	26.2
女性・18・19歳	23	65.2	17.4	-	17.4	-	17.4
20歳代	96	79.2	11.5	-	9.4	-	11.5
30歳代	135	69.6	15.6	5.2	9.6	-	20.8
40歳代	190	58.9	19.5	8.9	12.6	-	28.4
50歳代	173	56.6	23.1	6.4	13.9	-	29.5
60歳代	188	47.9	22.9	9.0	18.1	2.1	31.9
70歳以上	260	25.8	22.7	11.9	37.3	2.3	34.6
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	55.4	22.3	5.9	15.8	0.5	28.2
雇用者（計）	1,125	60.2	19.7	7.3	12.5	0.3	27.0
無職（計）	801	41.3	20.6	8.1	28.7	1.2	28.7
ライフステージ別							
独身期	245	69.0	14.7	3.3	13.1	-	18.0
家族形成期	171	67.3	18.7	5.8	7.6	0.6	24.5
家族成長前期	256	60.5	18.4	8.2	12.9	-	26.6
家族成長後期	164	56.7	23.8	7.9	11.0	0.6	31.7
家族成熟期	431	51.7	21.6	8.4	18.1	0.2	30.0
高齢期	557	36.8	23.3	8.3	30.3	1.3	31.6
その他	316	52.5	17.4	7.9	20.3	1.9	25.3

(イ) 友人や職場の同僚

「特に抵抗はない」(49.8%)は約5割、『抵抗がある(計)』(31.2%)は3割強となっている。

【属性別比較】

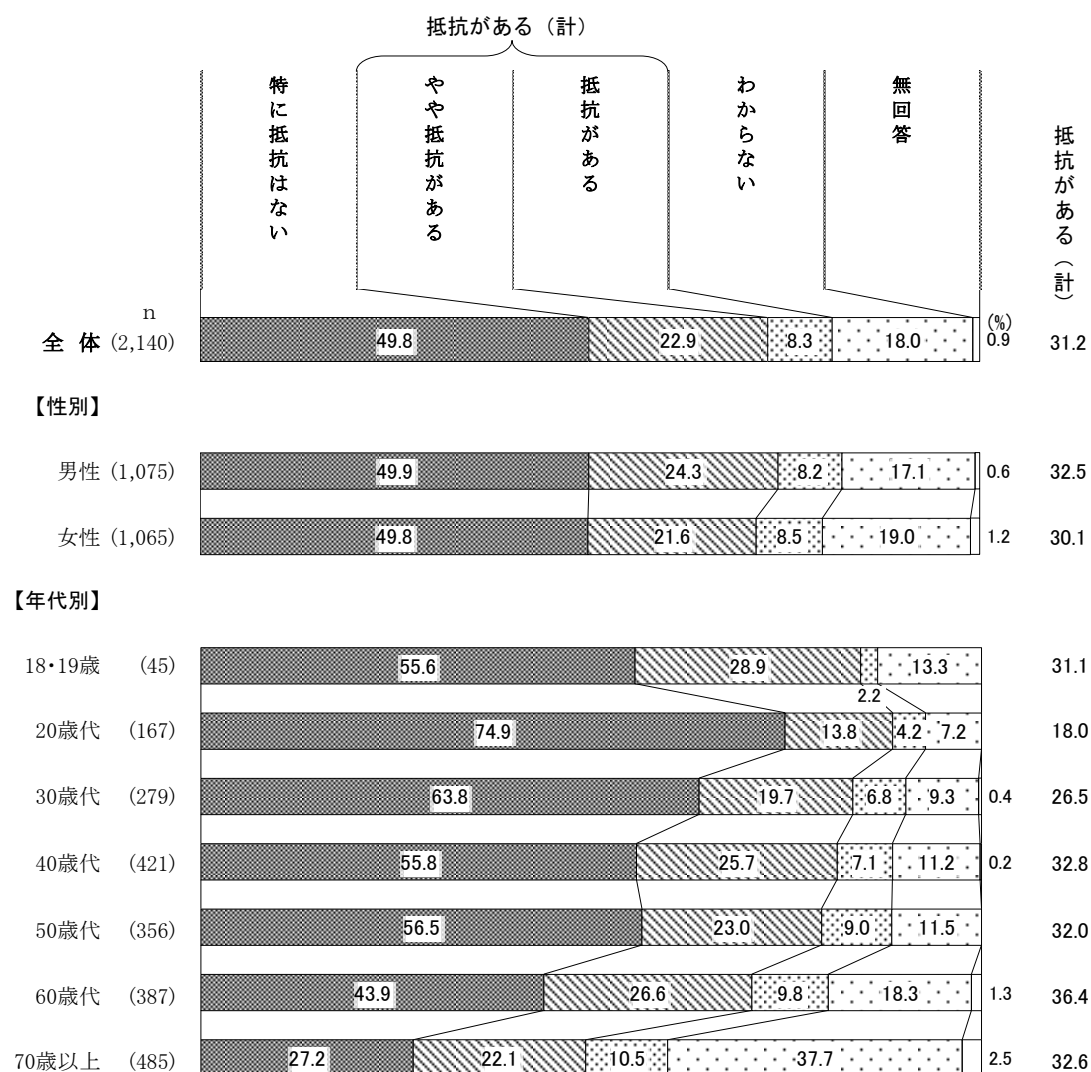
①性別

『抵抗がある(計)』は男性(32.5%)の方が女性(30.1%)よりも2.4ポイント高くなっている。

②年代別

「特に抵抗はない」は20歳代(74.9%)で7割台半ばとなっている。『抵抗がある(計)』は20歳代(18.0%)と30歳代(26.5%)以外で3割を超えている。

○友人や職場の同僚・性別／年代別



③地域別

「特に抵抗はない」は県央地域（56.4％）で5割台半ばを超えて高く、『抵抗がある（計）』は秩父地域（41.6％）で4割強と高くなっている。

④性・年代別

「特に抵抗はない」は男女ともに20歳代（男性74.6％、女性75.0％）で最も高くなっている。『抵抗がある（計）』は男女ともに60歳代（男性36.1％、女性36.7％）で3割台半ばを超えている。

⑤職業別

「特に抵抗はない」は雇用者（計）（57.0％）で5割台半ばを超えている。

⑥ライフステージ別

「特に抵抗はない」は独身期と家族形成期（ともに67.3％）で高く、『抵抗がある（計）』は高齢期（35.7％）と家族成長後期（34.8％）で3割台半ばとなっている。

○友人や職場の同僚・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	特に抵抗はない	やや抵抗がある	抵抗がある	わからない	無回答	(%) 抵抗がある（計）
全 体	2,140	49.8	22.9	8.3	18.0	0.9	31.2
地域別							
南部地域	203	45.8	19.7	5.9	27.1	1.5	25.6
南西部地域	171	48.5	19.3	6.4	25.1	0.6	25.7
東部地域	314	53.2	21.3	10.2	15.3	-	31.5
さいたま地域	402	53.7	23.6	6.5	15.7	0.5	30.1
県央地域	163	56.4	20.9	7.4	14.7	0.6	28.3
川越比企地域	236	47.5	21.6	8.5	21.2	1.3	30.1
西部地域	221	50.2	27.6	8.1	13.6	0.5	35.7
利根地域	211	47.9	22.7	9.5	17.5	2.4	32.2
北部地域	183	43.2	29.5	10.9	16.4	-	40.4
秩父地域	36	33.3	22.2	19.4	16.7	8.3	41.6
性・年代別							
男性・18・19歳	22	50.0	31.8	-	18.2	-	31.8
20歳代	71	74.6	11.3	7.0	7.0	-	18.3
30歳代	144	59.7	20.8	9.7	9.0	0.7	30.5
40歳代	231	54.1	27.3	6.1	12.1	0.4	33.4
50歳代	183	54.6	24.6	10.9	9.8	-	35.5
60歳代	199	44.2	27.1	9.0	19.1	0.5	36.1
70歳以上	225	32.4	24.0	7.6	34.7	1.3	31.6
女性・18・19歳	23	60.9	26.1	4.3	8.7	-	30.4
20歳代	96	75.0	15.6	2.1	7.3	-	17.7
30歳代	135	68.1	18.5	3.7	9.6	-	22.2
40歳代	190	57.9	23.7	8.4	10.0	-	32.1
50歳代	173	58.4	21.4	6.9	13.3	-	28.3
60歳代	188	43.6	26.1	10.6	17.6	2.1	36.7
70歳以上	260	22.7	20.4	13.1	40.4	3.5	33.5
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	50.5	25.7	7.4	15.8	0.5	33.1
雇用者（計）	1,125	57.0	23.2	8.5	11.1	0.2	31.7
無職（計）	801	39.6	22.1	8.4	28.3	1.6	30.5
ライフステージ別							
独身期	245	67.3	18.4	4.5	9.8	-	22.9
家族形成期	171	67.3	21.6	5.3	5.3	0.6	26.9
家族成長前期	256	60.5	20.3	7.0	12.1	-	27.3
家族成長後期	164	53.0	25.0	9.8	11.6	0.6	34.8
家族成熟期	431	50.8	24.4	8.4	16.0	0.5	32.8
高齢期	557	31.1	25.5	10.2	32.0	1.3	35.7
その他	316	48.1	21.8	9.8	17.7	2.5	31.6

(ウ) 自分の子ども以外の家族

「特に抵抗はない」(30.0%)は3割、『抵抗がある(計)』(47.3%)は4割台半ばを超えている。

【属性別比較】

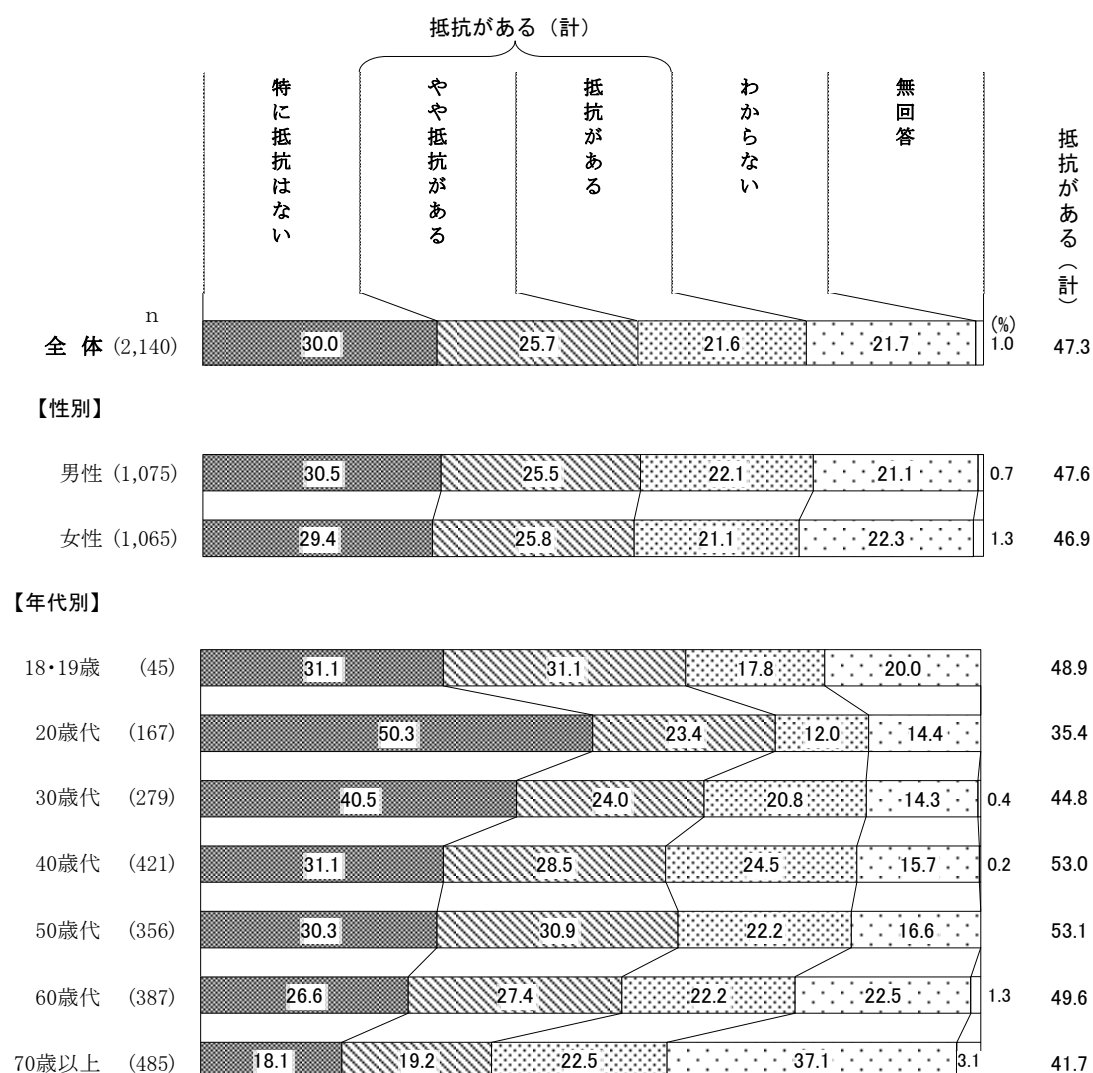
①性別

性別による大きな違いはみられない。

②年代別

「特に抵抗はない」は20歳代(50.3%)で5割を超えている。『抵抗がある(計)』は50歳代(53.1%)と40歳代(53.0%)で5割強と高くなっている。

○自分の子ども以外の家族・性別／年代別



③地域別

「特に抵抗はない」は県央地域（39.3％）で約4割と高く、『抵抗がある（計）』は北部地域（58.5％）で6割弱と高くなっている。

④性・年代別

「特に抵抗はない」は男女ともに20歳代（男性52.1％、女性49.0％）で最も高くなっている。『抵抗がある（計）』は女性40歳代（56.9％）と男性50歳代（56.8％）で5割台半ばを超えている。

⑤職業別

「特に抵抗はない」は雇用者（計）（32.8％）で3割強となっている。

⑥ライフステージ別

「特に抵抗はない」は独身期（46.9％）で4割台半ばを超えて高く、『抵抗がある（計）』は家族形成期（50.3％）から家族成熟期（51.0％）で5割を超えている。

○自分の子ども以外の家族・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	特に抵抗はない	やや抵抗がある	抵抗がある	わからない	無回答	(%) 抵抗がある (計)
全 体	2, 140	30. 0	25. 7	21. 6	21. 7	1. 0	47. 3
地域別							
南部地域	203	34. 0	14. 8	20. 7	28. 6	2. 0	35. 5
南西部地域	171	26. 3	27. 5	15. 8	29. 2	1. 2	43. 3
東部地域	314	32. 2	25. 5	23. 2	19. 1	—	48. 7
さいたま地域	402	35. 3	25. 4	19. 7	19. 2	0. 5	45. 1
県央地域	163	39. 3	27. 6	17. 8	14. 7	0. 6	45. 4
川越比企地域	236	25. 4	22. 9	20. 8	29. 2	1. 7	43. 7
西部地域	221	28. 1	33. 0	21. 7	16. 7	0. 5	54. 7
利根地域	211	22. 7	27. 5	23. 2	24. 2	2. 4	50. 7
北部地域	183	23. 5	31. 7	26. 8	18. 0	—	58. 5
秩父地域	36	19. 4	5. 6	50. 0	16. 7	8. 3	55. 6
性・年代別							
男性・18・19歳	22	27. 3	31. 8	22. 7	18. 2	—	54. 5
20歳代	71	52. 1	18. 3	15. 5	14. 1	—	33. 8
30歳代	144	39. 6	25. 0	21. 5	13. 2	0. 7	46. 5
40歳代	231	32. 5	22. 9	26. 8	17. 3	0. 4	49. 7
50歳代	183	29. 0	31. 7	25. 1	14. 2	—	56. 8
60歳代	199	25. 6	28. 1	20. 6	25. 1	0. 5	48. 7
70歳以上	225	21. 8	22. 7	18. 7	34. 7	2. 2	41. 4
女性・18・19歳	23	34. 8	30. 4	13. 0	21. 7	—	43. 4
20歳代	96	49. 0	27. 1	9. 4	14. 6	—	36. 5
30歳代	135	41. 5	23. 0	20. 0	15. 6	—	43. 0
40歳代	190	29. 5	35. 3	21. 6	13. 7	—	56. 9
50歳代	173	31. 8	30. 1	19. 1	19. 1	—	49. 2
60歳代	188	27. 7	26. 6	23. 9	19. 7	2. 1	50. 5
70歳以上	260	15. 0	16. 2	25. 8	39. 2	3. 8	42. 0
職業別							
自営業・家族従業（計）	202	30. 2	23. 8	24. 8	20. 8	0. 5	48. 6
雇用者（計）	1, 125	32. 8	28. 0	21. 6	17. 3	0. 3	49. 6
無職（計）	801	25. 7	23. 1	21. 1	28. 2	1. 9	44. 2
ライフステージ別							
独身期	245	46. 9	22. 9	15. 5	14. 7	—	38. 4
家族形成期	171	36. 8	30. 4	19. 9	12. 3	0. 6	50. 3
家族成長前期	256	32. 0	27. 3	25. 0	15. 6	—	52. 3
家族成長後期	164	33. 5	28. 0	24. 4	13. 4	0. 6	52. 4
家族成熟期	431	26. 2	29. 2	21. 8	22. 3	0. 5	51. 0
高齢期	557	20. 8	23. 5	23. 5	30. 5	1. 6	47. 0
その他	316	30. 7	21. 5	19. 6	25. 3	2. 8	41. 1

(エ) 自分子ども

「特に抵抗はない」(19.1%)は約2割、『抵抗がある(計)』(55.0%)は5割台半ばとなっている。

【属性別比較】

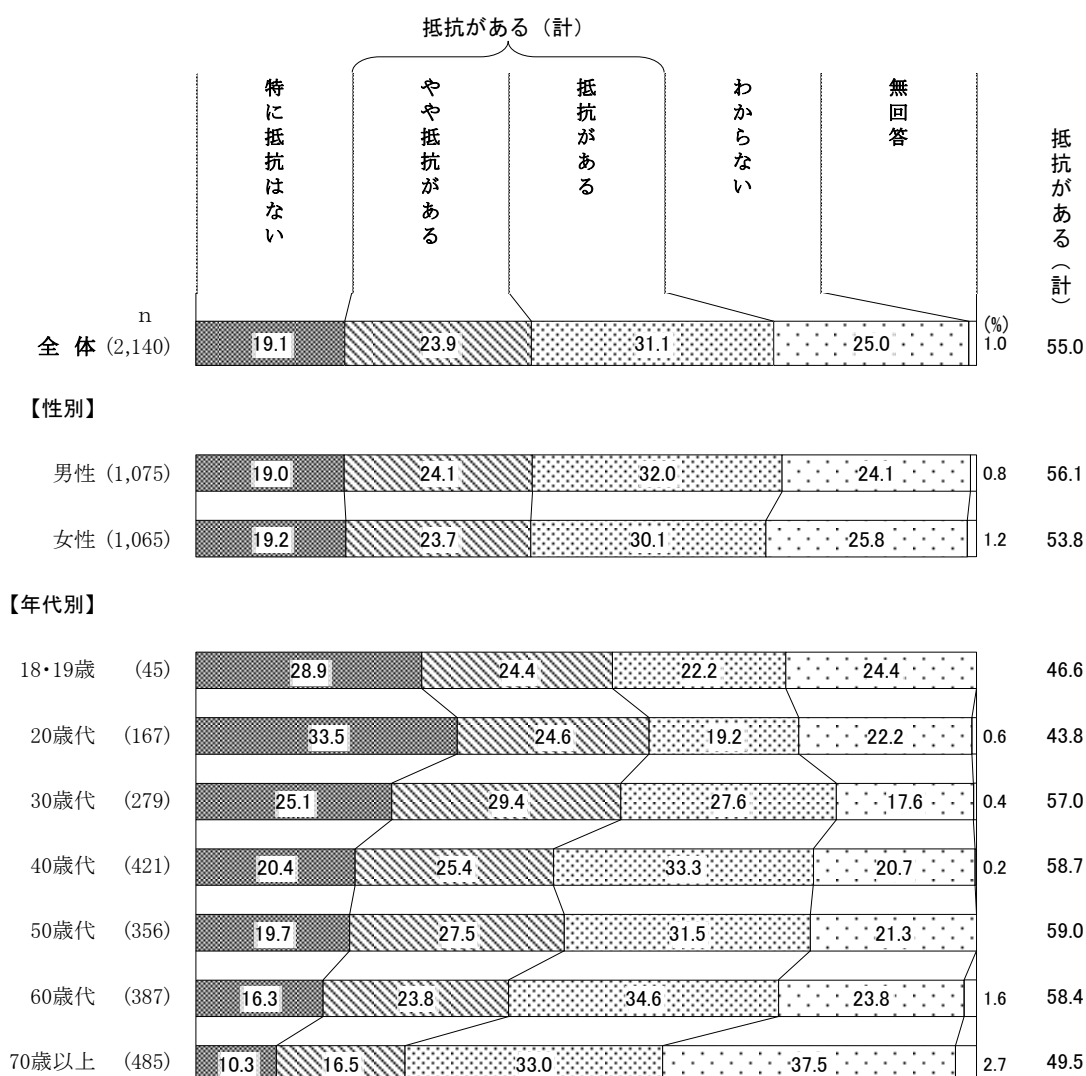
①性別

『抵抗がある(計)』は男性(56.1%)の方が女性(53.8%)よりも2.3ポイント高くなっている。

②年代別

「特に抵抗はない」は20歳代(33.5%)で3割強と最も高くなっている。『抵抗がある(計)』は30歳代(57.0%)から60歳代(58.4%)で5割を超えている。

○自分の子ども・性別／年代別



③地域別

「特に抵抗はない」は県央地域(25.8%)で2割台半ばと高く、『抵抗がある(計)』は北部地域(65.6%)で6割台半ばと高くなっている。

④性・年代別

「特に抵抗はない」は男女ともに20歳代(男性32.4%、女性34.4%)で最も高くなっている。『抵抗がある(計)』は男性50歳代(61.7%)で6割強となっている。

⑤職業別

「特に抵抗はない」は雇用者(計)(21.8%)で2割強となっている。

⑥ライフステージ別

「特に抵抗はない」は独身期(31.4%)で3割強と高く、『抵抗がある(計)』は家族成長前期(62.9%)と家族成長後期(62.2%)で6割強となっている。

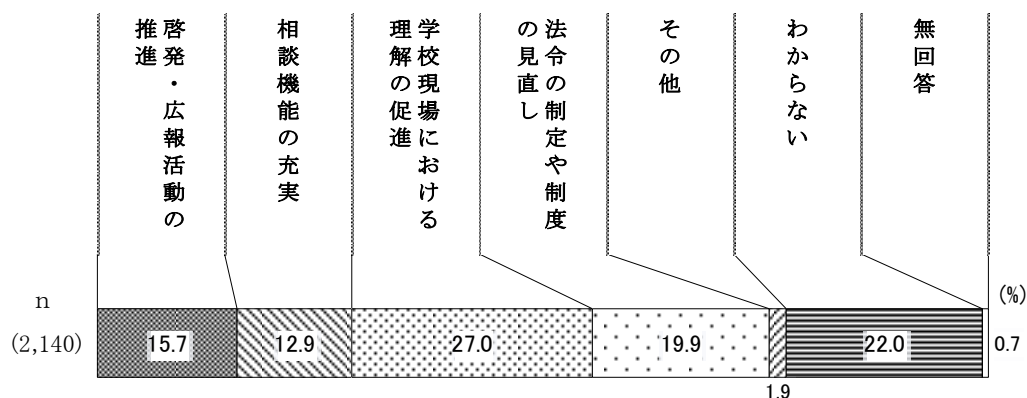
○自分の子ども・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	特に抵抗はない	やや抵抗がある	抵抗がある	わからない	無回答	(%) 抵抗がある(計)
全 体	2,140	19.1	23.9	31.1	25.0	1.0	55.0
地域別							
南部地域	203	23.6	18.7	29.6	26.6	1.5	48.3
南西部地域	171	17.0	23.4	24.0	33.9	1.8	47.4
東部地域	314	19.1	28.3	29.9	22.3	0.3	58.2
さいたま地域	402	22.4	22.4	30.1	24.6	0.5	52.5
県央地域	163	25.8	24.5	28.2	20.9	0.6	52.7
川越比企地域	236	16.5	19.9	29.7	32.2	1.7	49.6
西部地域	221	16.7	30.8	30.3	21.7	0.5	61.1
利根地域	211	16.1	22.7	36.0	23.2	1.9	58.7
北部地域	183	13.1	27.3	38.3	21.3	-	65.6
秩父地域	36	13.9	2.8	55.6	19.4	8.3	58.4
性・年代別							
男性・18・19歳	22	27.3	22.7	22.7	27.3	-	45.4
20歳代	71	32.4	22.5	16.9	26.8	1.4	39.4
30歳代	144	25.0	31.3	29.2	13.9	0.7	60.5
40歳代	231	19.9	22.5	36.4	20.8	0.4	58.9
50歳代	183	20.2	27.3	34.4	18.0	-	61.7
60歳代	199	15.1	23.6	33.7	27.1	0.5	57.3
70歳以上	225	11.6	19.6	31.6	35.1	2.2	51.2
女性・18・19歳	23	30.4	26.1	21.7	21.7	-	47.8
20歳代	96	34.4	26.0	20.8	18.8	-	46.8
30歳代	135	25.2	27.4	25.9	21.5	-	53.3
40歳代	190	21.1	28.9	29.5	20.5	-	58.4
50歳代	173	19.1	27.7	28.3	24.9	-	56.0
60歳代	188	17.6	23.9	35.6	20.2	2.7	59.5
70歳以上	260	9.2	13.8	34.2	39.6	3.1	48.0
職業別							
自営業・家族従業(計)	202	14.4	21.3	39.1	24.3	1.0	60.4
雇用者(計)	1,125	21.8	27.3	29.4	21.2	0.4	56.7
無職(計)	801	16.4	19.7	31.6	30.7	1.6	51.3
ライフステージ別							
独身期	245	31.4	24.9	22.0	21.2	0.4	46.9
家族形成期	171	25.7	29.2	29.2	15.2	0.6	58.4
家族成長前期	256	18.0	28.5	34.4	19.1	-	62.9
家族成長後期	164	22.6	29.9	32.3	14.6	0.6	62.2
家族成熟期	431	15.8	25.3	34.1	24.4	0.5	59.4
高齢期	557	12.6	20.8	34.3	31.1	1.3	55.1
その他	316	20.9	16.8	25.9	33.2	3.2	42.7

（５）性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するために必要なこと

◇「学校現場における理解の促進」27.0%

問35 あなたは、性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するためには、何が必要だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。



性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するために必要なことは、「学校現場における理解の促進」（27.0％）が2割台半ばを超えて最も高く、次いで「法令の制定や制度の見直し」（19.9％）が約2割、「啓発・広報活動の推進」（15.7％）が1割台半ばとなっている。

【属性別比較】

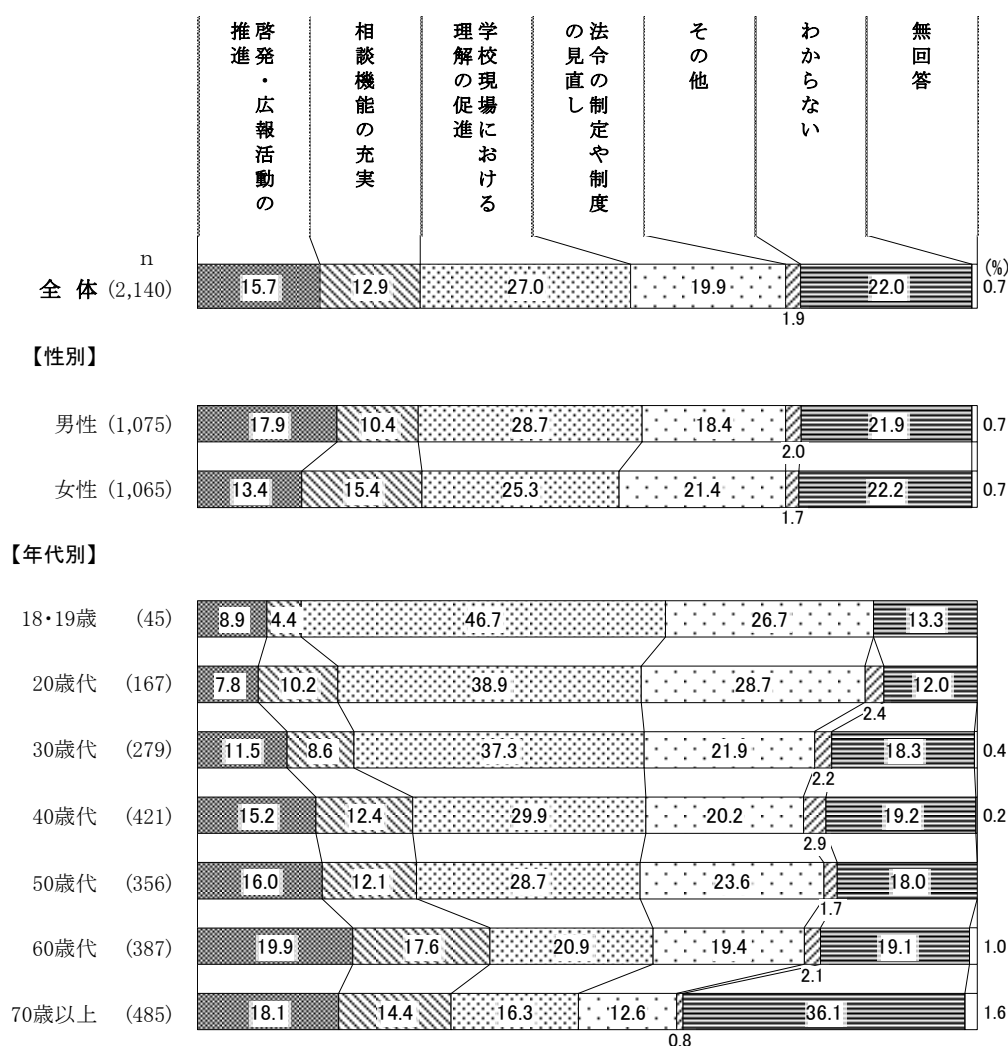
①性別

「相談機能の充実」は女性（15.4％）の方が男性（10.4％）よりも5.0ポイント高くなっている。一方で、「啓発・広報活動の推進」は男性（17.9％）の方が女性（13.4％）よりも4.5ポイント高くなっている。

②年代別

「学校現場における理解の促進」は18・19歳（46.7％）で4割台半ばを超えて高く、20歳代（38.9％）で4割弱となっている。「法令の制定や制度の見直し」は20歳代（28.7％）で3割弱と最も高く、18・19歳（26.7％）で2割台半ばを超えている。

○性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するために必要なこと・性別／年代別



③地域別

「学校現場における理解の促進」はさいたま地域（33.1%）と北部地域（31.1%）で3割強と高くなっている。「啓発・広報活動の推進」は秩父地域（36.1%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

④性・年代別

「学校現場における理解の促進」は男女ともに18・19歳（男性50.0%、女性43.5%）で最も高く、男性20歳代（43.7%）と30歳代（40.3%）でも高くなっている。「法令の制定や制度の見直し」は男性18・19歳（36.4%）、女性20歳代（31.3%）、女性30歳代（29.6%）で高くなっている。

⑤職業別

「学校現場における理解の促進」は自営業・家族従業（計）（30.7%）で3割を超えて高くなっている。「法令の制定や制度の見直し」は雇用者（計）（22.2%）で2割強と高くなっている。

⑥ライフステージ別

「学校現場における理解の促進」は家族形成期（41.5%）で4割強と高く、「法令の制定や制度の見直し」は独身期（29.0%）で約3割と高くなっている。

○性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するために必要なこと

・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	啓発・広報活動の推進	相談機能の充実	学校現場における理解の促進	法令の制定や制度の見直し	その他	わからない	無回答
全 体	2,140	15.7	12.9	27.0	19.9	1.9	22.0	0.7
地域別								
南部地域	203	8.4	8.9	23.2	19.7	1.0	37.4	1.5
南西部地域	171	14.6	12.9	22.8	15.8	1.8	31.6	0.6
東部地域	314	18.8	13.4	29.6	19.7	1.6	16.9	－
さいたま地域	402	17.9	9.2	33.1	18.4	2.0	19.2	0.2
県央地域	163	16.0	12.3	27.6	25.2	1.8	17.2	－
川越比企地域	236	11.9	11.9	24.6	21.6	2.5	26.7	0.8
西部地域	221	14.9	19.5	25.3	21.3	2.3	15.8	0.9
利根地域	211	14.7	18.0	22.3	22.7	1.9	19.0	1.4
北部地域	183	16.9	14.2	31.1	16.9	1.6	19.1	－
秩父地域	36	36.1	5.6	8.3	13.9	2.8	27.8	5.6
性・年代別								
男性・18・19歳	22	4.5	－	50.0	36.4	－	9.1	－
20歳代	71	8.5	4.2	43.7	25.4	1.4	16.9	－
30歳代	144	11.8	7.6	40.3	14.6	2.8	22.2	0.7
40歳代	231	18.2	9.5	30.3	17.7	3.0	20.8	0.4
50歳代	183	16.4	12.6	25.1	26.2	1.6	18.0	－
60歳代	199	22.6	12.6	24.1	19.6	2.0	18.6	0.5
70歳以上	225	22.7	12.4	20.0	10.2	1.3	31.6	1.8
女性・18・19歳	23	13.0	8.7	43.5	17.4	－	17.4	－
20歳代	96	7.3	14.6	35.4	31.3	3.1	8.3	－
30歳代	135	11.1	9.6	34.1	29.6	1.5	14.1	－
40歳代	190	11.6	15.8	29.5	23.2	2.6	17.4	－
50歳代	173	15.6	11.6	32.4	20.8	1.7	17.9	－
60歳代	188	17.0	22.9	17.6	19.1	2.1	19.7	1.6
70歳以上	260	14.2	16.2	13.1	14.6	0.4	40.0	1.5
職業別								
自営業・家族従業（計）	202	11.4	19.8	30.7	18.3	2.0	17.8	－
雇用者（計）	1,125	15.3	12.0	29.3	22.2	2.3	18.6	0.3
無職（計）	801	17.4	12.5	23.1	17.0	1.2	27.7	1.1
ライフステージ別								
独身期	245	10.6	7.8	35.9	29.0	2.0	14.7	－
家族形成期	171	10.5	8.8	41.5	21.1	2.9	14.6	0.6
家族成長前期	256	13.7	13.7	34.8	15.2	3.1	19.5	－
家族成長後期	164	12.8	14.0	34.1	20.7	1.8	16.5	－
家族成熟期	431	16.9	14.4	24.1	20.9	2.3	21.1	0.2
高齢期	557	19.0	15.4	19.0	14.5	1.1	29.6	1.3
その他	316	17.7	11.4	20.3	23.7	0.9	24.4	1.6

Ⅲ 調査票・単純集計結果

埼玉県政世論調査

(平成29年7月)

調査実施主体 埼玉県

(担当：県民生活部 広聴広報課
048 (830) 2850)

(調査実施機関 株式会社 サーベイリサーチセンター
東京都中央区日本橋3丁目13番地5号
KDX日本橋313ビル6階
0120 (227) 244 (フリーダイヤル))

I 生活意識

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねいたします。

お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。

1.7 楽になった	23.0 少し苦しくなった	57.5 変わらない	0.1 無回答
4.8 少し楽になった	10.8 苦しくなった	2.2 わからない	

(問1で「少し苦しくなった」「苦しくなった」のいずれかを答えた方に)

問1-1 その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

52.8	賃金などの収入が増えない、または減った
17.7	失業、退職、病気などで働き手が減った
3.3	事業などの経費が増えた
28.4	家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた
24.9	教育費が増えた
17.6	家や自動車、家電などの支出が増えた
31.3	税金や保険料などの支払いが増えた
15.2	結婚、出産、病気など特別な出費が増えた
8.4	金利が低い
4.6	その他
0.8	特にない
0.1	わからない
0.4	無回答

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、この中のどれに属すると思いますか。

0.5	上の上	30.9	中の上	9.8	下の上	17.6	わからない
1.1	上の下	35.9	中の下	3.7	下の下	0.5	無回答

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。

3.3 大変満足している	31.9 やや不満である	5.7 わからない
52.5 まあ満足している	5.6 大変不満である	0.9 無回答

問4 あなたは、日ごろの生活の中で今お住まいの地域について、どのように感じていますか。(1)から(22)のそれぞれについて、そう思うものをお選びください。

	う ま だ と た く う そ	と ま あ う そ う だ	思 あ ま り い そ う	う ま っ た く い そ	わ か ら な い	無 回 答
(1) 街の中や住まいのまわりに緑が多い	12.4	52.8	27.7	5.6	1.2	0.5
(2) 住んでいる地域の空気、川などがきれいで公害の心配がない	7.7	44.9	34.8	8.6	3.3	0.7
(3) 災害が少なく、安心である	18.6	58.0	16.4	4.4	2.1	0.4
(4) 交通事故の心配がなく、安全に生活できる	4.4	36.3	43.9	12.6	2.4	0.5
(5) 犯罪におびやかされることなく生活ができる	5.5	47.2	34.9	8.9	2.8	0.8
(6) 道路・下水道が整っている	14.1	55.5	20.9	7.2	1.9	0.4
(7) 公園・遊び場・集会場などの施設が身近に整っている	14.3	52.7	23.3	7.2	1.9	0.7
(8) 鉄道など交通網が整っている	14.7	50.8	22.8	10.0	1.0	0.7
(9) 住まいの近くに商店などが多く、日常生活に便利である	16.0	43.8	27.0	11.9	0.6	0.7
(10) 医院・病院が身近にあり、病気になっても心配がない	12.1	50.2	26.6	9.1	1.6	0.4
(11) 休日・夜間・急病時などの医療体制が整っている	5.9	39.8	33.6	11.6	8.5	0.6
(12) 体の不自由な人、高齢者のための福祉施設サービスが整っている	2.3	28.3	38.0	8.8	22.1	0.4
(13) 生活必需品の価格が安定していて、生活しやすい	5.7	54.6	27.1	6.9	5.1	0.6
(14) 住まいの近くに学校・教育施設が整っている	13.5	57.9	20.0	3.9	3.8	0.9
(15) スポーツ・レクリエーション活動のための施設や機会が豊富にある	3.7	32.3	41.0	11.5	11.1	0.3
(16) 一流の文化・芸術に直接触れることのできるような施設や機会が整っている	1.5	16.7	43.8	25.5	12.2	0.3
(17) 身近な場所で文化・芸術活動を行う機会や場所が多い	1.5	17.2	43.7	22.7	14.2	0.7
(18) 身近に良い職場があり、そこで働くことができる	2.5	20.4	33.9	20.6	21.5	1.1
(19) 仕事を紹介する施設や、職業訓練を受けることができる施設が整っている	1.3	13.2	34.7	21.0	29.1	0.7
(20) 地域単位でコミュニティ活動を行うための機会や場所がある	3.8	37.2	30.6	9.1	18.6	0.6
(21) 行政に住民の意思・要望が十分に生かされている	0.7	16.8	41.4	18.4	22.1	0.6
(22) 今住んでいるところは全体として住みよいところだと思う	10.6	66.0	17.8	3.4	1.9	0.3

Ⅱ 日常生活

問5 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねいたします。

- (1) あなたは、過去1年間に、自治会活動（清掃活動や防犯パトロール、地域運動会への参加など）やPTA活動、子供会活動、学校応援団（読み聞かせボランティアなど）、障がい者や高齢者の方々のための活動、青少年健全育成のための活動、みどりと川の再生活動など、地域活動やNPO・ボランティア活動に参加したことがありますか。

37.0 ある

62.9 ない

0.1 無回答

（問5（1）で「ない」と答えた方に）

- (1) - 1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

37.4 仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない

20.9 興味がない

10.6 団体・活動についての情報が得られない

9.3 その他

22.3 参加するきっかけが得られない

11.1 特にない

9.3 参加したいと思う団体や活動がない

1.9 わからない

3.6 無回答

- (2) あなたは、この1年間に、文化芸術活動（※）を行ったことがありますか。

※文化芸術活動とは、以下のような分野での活動です。

- ・音楽（クラシック、ロック、ポピュラー、コーラス、演歌など）
- ・美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
- ・写真（ポートレート、風景、スナップ写真など）
- ・文芸（小説、詩、俳句、短歌など）
- ・生活文化（書道、華道、盆栽など）
- ・国民娯楽（囲碁、将棋など）
- ・舞踊（バレエ、ダンスなど）
- ・伝統芸能（歌舞伎、能・狂言、日本舞踊、和太鼓、箏曲、神楽、獅子舞など）
- ・演劇（現代劇、ミュージカルなど）
- ・演芸（落語、漫談、漫才など）
- ・映画・漫画・アニメ・コンピューターグラフィックス

28.0 ある

71.3 ない

0.7 無回答

- (3) あなたは、この1年間に、文化芸術活動を鑑賞するためにホール・劇場、映画館、美術館、博物館などに出かけたことがありますか。

56.0 ある

43.9 ない

0.1 無回答

- (4) あなたは、日常生活の中で文化芸術を鑑賞したり、文化芸術活動を行ったりする機会や環境について、満足していますか。

7.4 満足している

24.1 どちらかといえば満足していない

30.4 わからない

26.4 どちらかといえば満足している

11.2 満足していない

0.5 無回答

問6 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。あなたは、過去1年間に、スポーツ・レクリエーション活動をする機会がどのくらいありましたか。（散歩やウォーキング、軽い体操、子供との体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすことなど（※）も含めます。）

※スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

〔散歩・ウォーキング、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、筋力トレーニング、釣り、サイクリング、ゲートボール、フォークダンス、民謡踊りなど〕

24.1 週に3回以上	11.4 月に1～3回程度	0.3 無回答
12.1 週に2回程度	12.8 年に数回程度	
14.4 週に1回程度	25.0 ない	

（問6で「月に1～3回程度」「年に数回程度」「ない」のいずれかを答えた方に）

問6-1 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

13.7 運動やスポーツは好きでないから	12.5 病気や障がいなど身体的に不安があるから
48.3 仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	1.1 指導者がいないから
8.7 仲間がいないから	23.9 機会がなかったから
16.1 体力が衰えたから	2.7 その他
15.5 費用がかかるから	9.8 特に理由はない
12.9 身近に場所や施設がないから	0.4 無回答

問7 消費生活についておたずねいたします。

（1） あなたはここ1年以内に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。

1.1 訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある
15.5 経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある
31.3 訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった
50.9 訪問販売等の勧誘を受けたことがない
1.3 無回答

（2） あなたは契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または消費生活相談窓口）を知っていますか。

49.4 名前も、行っていることも知っている
35.0 名前は知っているが、何を行っているかは知らない
14.4 名前も何を行っているところかも知らない
1.1 無回答

問8 食品の安全性についておたずねいたします。

あなたは、食品の安全性に不安がありますか。

12.0 非常にある	15.0 どちらともいえない	10.4 ほとんどない
45.3 多少ある	16.9 あまりない	0.5 無回答

問9 県内の外国人住民についておたずねいたします。

県内には、約15万人の外国人が住んでおり、今後も増えていくことが予想されています。あなたは、お住まいの地域に外国人が増えていくことをどのように思いますか。

5.2 よいことだと思う	15.5 あまり、よいことだとは思わない
11.9 どちらかといえばよいことだと思う	4.0 よいことだとは思わない
50.9 よいとも悪いともいえない	10.0 わからない
	2.5 無回答

▶(問9で「よいことだと思う」「どちらかといえばよいことだと思う」のいずれかを答えた方に)

問9-1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

51.2 外国の言葉や異なる文化に触れる機会が増える	19.2 地域経済が活性化される
26.3 少子・高齢化が進む中で、人材が確保される	1.4 その他
38.9 新たな視点が加わり多様性豊かな地域になる	2.5 特にない
28.8 国際的な感覚が養われる	0.8 わからない

(問9で「あまり、よいことだとは思わない」「よいことだとは思わない」のいずれかを答えた方に) ◀

問9-2 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

67.9 言葉や習慣、生活ルールなどの問題で、 トラブルが起こる	72.4 治安が悪化する(犯罪が増える)
11.0 自治会などの地域活動が難しくなる	1.7 その他
6.0 日本の伝統や文化が損なわれる	0.7 特にない
6.0 日本人の雇用機会が奪われる	- わからない
	1.7 無回答

▶(問9で「よいとも悪いともいえない」を答えた方に)

問9-3 その理由は何ですか。次の中から1つ選んでください。

3.8 当然そうあるべきことと考えている	17.5 仕方がないことと考えている
14.2 身近に外国人がいない	1.1 その他
62.7 よいところも悪いところもある	0.6 無回答

問10 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。

51.5	県広報紙「彩の国だより」	43.8	市町村の広報紙
5.1	県広報テレビ番組「魅力まるごと いまドキッ！埼玉」(土曜 8:30~9:00)	33.2	新聞の記事
2.5	県広報ラジオ番組「FM NACK5 モーニングスクエア」(月~金 8:15~8:25)	27.0	テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)
6.6	県ホームページ	4.0	ミニコミ紙やタウン紙
0.4	県メールマガジン「彩の国メールマガジン」	2.7	ケーブルテレビ・コミュニティFM
0.2	埼玉県庁 Facebook(フェイスブック)	13.6	インターネット(4~10以外)
0.3	埼玉県庁 Twitter(ツイッター)	0.1	県庁・県の地域機関から直接(窓口、出前講座等)
0.3	埼玉県庁LINE@ (ライン)	0.8	市町村から直接(窓口、出前講座等)
0.8	埼玉県スマートフォンアプリ「ポケットブックまいたま」	15.7	自治会・婦人会・老人会などの回覧
6.2	市町村ホームページ	8.2	口コミ
		2.1	その他
		1.1	無回答

問11 県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。

17.9	毎回読んでいる	24.0	読んだことがない
10.2	ほとんど読んでいる	7.9	「彩の国だより」を知らない
39.8	ときどき読んでいる	0.2	無回答

問12 過去1年間のスポーツイベント(例. さいたま国際マラソンへの出場、プロスポーツの観戦 など)への参加状況について、各項目ごとに参加回数をお答えください。(活動内容ごとに1つずつ選択)

活動内容	1回	2回	3回以上	参加なし	無回答
(1) 選手として参加	1.7	0.4	1.0	94.1	2.8
(2) スタッフとして参加	0.7	0.1	0.6	95.7	3.0
(3) ボランティアとして参加	1.2	0.2	0.4	95.2	3.0
(4) 観客または来場者として参加 (観戦・体験)	6.8	3.1	4.4	83.8	1.8
(5) その他	0.3	0.0	0.2	38.0	61.5

問13 「東京2020オリンピック・パラリンピック」において、埼玉県内で開催される競技と会場で、知っていたものはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

①開催競技	
18.6 バスケットボール	10.9 射撃
38.8 サッカー	42.7 いずれも知らない
36.8 ゴルフ	0.4 無回答

②開催会場	
27.5 さいたまスーパーアリーナ	10.4 陸上自衛隊朝霞訓練場
34.9 埼玉スタジアム2002	40.2 いずれも知らない
35.9 霞ヶ関カンツリー倶楽部	0.7 無回答

問14 「東京2020オリンピック・パラリンピック」に対するあなたの関心は、次のうちどれですか。

9.6 大変関心があり、会場で直接観戦したい
17.9 かなり関心があり、競技によっては直接観戦したい。
36.4 関心があり、テレビなどで観戦したい
22.0 たまたまテレビなどで目にすれば観戦するかもしれない
14.0 特に関心はない
0.2 無回答

問15 埼玉県は、熊谷市とともに平成31年9月20日～11月2日に日本で開催されるラグビーワールドカップ2019の開催都市になっており、県営熊谷ラグビー場は全国12会場の一つになっています。あなたは、このことを知っていますか。

36.2 知っている

63.6 知らない

0.3 無回答

問16 「ラグビーワールドカップ2019」に対するあなたの関心は、次のうちどれですか。

4.1 大変関心があり、是非、熊谷ラグビー場で直接観戦したい

3.4 かなり関心があり、ニュージーランドなど強豪国の試合が熊谷ラグビー場で行われるなら直接観戦したい

19.7 関心があり、テレビなどで観戦したい

29.4 たまたまテレビなどで目にすれば観戦するかもしれない

42.9 特に関心はない

0.5 無回答

問17 2020年のオリンピック・パラリンピックと2019年のラグビーワールドカップの両大会でのボランティアについてあなたのお考えを教えてください。

2.1 ボランティアをしたい（2020年のオリンピック・パラリンピックと2019年のラグビーワールドカップ両大会とも）

1.9 ボランティアをしたい（2020年のオリンピック・パラリンピックのみ）

0.4 ボランティアをしたい（2019年のラグビーワールドカップのみ）

10.2 条件（時間等）が合えばどちらかの大会のボランティアをしたい

23.7 条件的（時間が作れない等）にボランティアをするのは難しい

61.1 ボランティアをするつもりはない

0.6 無回答

問18 「東京2020オリンピック・パラリンピック」や「ラグビーワールドカップ2019」の開催に伴う県内でのテロ発生に不安を感じますか。

- 18.7 不安を感じる
- 40.8 どちらかといえば不安を感じる
- 27.0 どちらかといえば不安を感じない
- 12.9 不安を感じない
- 0.5 無回答

▶（問18で「不安を感じる」「どちらかといえば不安を感じる」のいずれかを答えた方に）

問18-1 県内においてテロが発生することに不安を感じる理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 65.6 フランスやアメリカなど欧米諸国でもテロが発生しているから
- 38.2 「ISIL」（いわゆるイスラム国）などの海外のテロ組織が台頭してきているから
- 30.6 海外において日本人が巻き込まれるテロ事件が発生しているから
- 30.4 日本はテロ組織などから標的として名指しされているから
- 13.5 日本国内にも過去にテロ事件を起こした組織が存在するから
- 68.2 東京 2020 オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ 2019 は、国内外から多くの人が集まるから
- 11.0 インターネット上に、テロを呼びかけるような過激な情報があふれているから
- 18.8 インターネット上で、爆発物の製造方法などテロを実行するために必要な情報を誰でも簡単に知ることができるから
- 30.2 過去にはオリンピックなどのスポーツイベントがテロの標的となっているから
- 23.8 警察のテロ対策は不十分だと思うから
- 0.4 無回答

Ⅲ 県政への要望

問19 埼玉県政への要望についておたずねいたします。

県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| 4.6 省資源やリサイクルをすすめる | 11.4 食品の安全をまもる |
| 10.7 地球温暖化を防止する | 0.7 男女共同参画社会の実現をはかる |
| 12.6 自然をまもり、緑を育てる | 2.6 人権尊重の社会づくりをすすめる |
| 8.0 川や大気的环境をまもる | 1.8 生涯学習対策を充実する |
| 3.5 廃棄物対策を充実する | 9.2 学力、規律ある態度、体力を身につける
学校教育を充実する |
| 13.6 交通事故をなくす | 6.8 青少年を健全に育てる |
| 17.6 災害から県民をまもる | 1.9 農林業をさかんにする |
| 5.2 消費生活の安全を高める | 2.4 観光振興をすすめる |
| 14.7 防犯の地域づくりをすすめる | 3.3 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー
企業への支援を充実する |
| 12.8 道路や街路を整備する | 10.8 雇用の場を広げる |
| 2.8 生活排水対策をすすめる | 2.6 市町村が主役の地域づくりをすすめる |
| 5.8 公園、緑地を整備する | 1.1 県民参加の行政をすすめる |
| 12.0 便利な交通網をつくる | 0.6 NPOやボランティアへの活動支援を充実する |
| 4.3 都市のバリアフリー化をすすめる | 2.5 芸術・文化活動をさかんにする |
| 1.6 I T（情報通信技術）を生かした
社会づくりをすすめる | 2.9 スポーツ、レクリエーションをさかんにする |
| 26.0 高齢者の福祉を充実する | 1.2 国際交流や国際協力をすすめる |
| 5.5 障がい者の社会参加と福祉対策を
すすめる | 2.5 その他 |
| 22.5 子育て支援を充実する | 3.3 わからない |
| 22.9 医療サービス体制を整備する | 0.6 無回答 |
| 4.6 健康づくりをすすめて、疾病を
予防する | |

Ⅳ シニアの社会参加について

人口減少社会が到来する一方、本県の65歳以上の高齢者は2025年には203万人に増加する見込みであるなど、本県経済・社会の活性化を図る上で高齢者の活躍には大きな期待が寄せられています。そこで、「シニアの社会参加」をテーマに、関連することについておたずねします。

問20 あなたの周囲（家族、友人、知人、同僚など）に、地域社会活動をしているシニア（60歳以上の方。以下同じ。）の方はいますか。

41.4	いる	35.3	いない	23.2	わからない	0.0	無回答
------	----	------	-----	------	-------	-----	-----

（問20で「いる」と答えた方に）

問20-1 その人は、地域社会活動をしていない人に比べ（またはその人が地域社会活動を始める前に比べ）てどのような違いがあると感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。

74.1	元気にみえる	8.2	かっこいい
47.7	若々しく見える	20.1	忙しそうだ
29.8	笑顔が多い	5.3	疲れている
40.4	楽しそうだ	3.7	特に感じることはない
15.8	身だしなみがお洒落だ	1.1	わからない
		0.2	無回答

問21 シニアが地域社会活動に一步踏み出すためには、どんなきっかけがあればよいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

13.6	家族から誘われる
50.9	友人・知人、近所の人などから誘われる
35.2	活動している人（自治会や町内会、ボランティア団体やNPO団体など）から誘われる。
29.9	実際に活動している人から話を聞く
18.4	チラシや新聞記事、県や市町村の広報紙などで情報を見つける
28.8	1日体験など気軽にお試し体験を経験する
7.9	地域デビュー講座などの講座を受ける
8.6	同窓会や還暦式などの機会と同世代から刺激を受ける
21.8	経済的な援助がある
3.7	服装や身だしなみに自信が持てるようになる
7.5	特にない
9.7	わからない
0.3	無回答

問22 シニアが地域社会活動に一步踏み出すためには、どのような内容の活動がよいと思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

48.4 趣味が生かせる	3.3 まったく関わったことがない分野の活動
45.1 仕事で得た知識や経験、技術が生かせる	23.6 知人や友人、家族などの知り合いや仲間が活動している分野の活動
44.0 自宅から近い	26.9 時間に拘束されない活動
3.1 自宅から近すぎない	38.0 身体的な負担が少ない活動
1.6 新聞やテレビなどメディアで紹介されていた団体の活動	5.5 特にない
45.0 自分が関心のある分野の活動	7.3 わからない
	0.3 無回答

問23 シニアが地域社会活動に参加するために必要な情報はどんなことだと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

23.0 講座や研修の情報	16.3 体力づくりや心構えに関する情報
19.3 相談窓口の情報	2.5 服装や身だしなみなどに関する情報
37.9 地域でどのような団体が活動しているか	29.6 同世代の人がどんな活動をしているかの情報
46.6 自分に合った活動かどうか	6.9 特にない
35.6 自分の知識や特技が生かせるかどうか	9.9 わからない
	0.4 無回答

問24 今後、シニアの地域社会活動を活発にするためには、何が必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

33.7 地域社会活動をしたい人と、団体を結びつける機会
48.1 やりたいと思った時に相談できる窓口
18.7 地域社会活動に対する理解を深める講座やイベント
10.9 地域社会活動の準備（体力づくり、服装や身だしなみ、心構え）について学ぶ講座やイベント
30.7 受け入れ先（施設、学校等）の拡大
17.3 寄付や助成金などの経済的な支援
5.7 リーダー、指導者向けの研修
26.7 既に活動している人や団体からの積極的な声掛け、誘い
16.8 家族などの身近な人の後押し
8.9 同窓会や還暦式など、同世代の友人等と交流する機会
7.3 特にない
10.2 わからない
0.8 無回答

問 25 と問 26 は、あなたがシニア世代となった（60歳以上となった）場合を想定してお答えください。60歳以上の方は、現在のお考えをお答えください。

問 25 どれくらいの頻度であれば地域社会活動をしてもいいと思いますか。
もっとも近いものを1つだけ選んでください。

- 0.3 毎日
- 2.0 1週間に4日～6日程度
- 37.9 1週間に1日～3日程度
- 21.8 2～3週間に1日程度
- 13.6 1～3か月に1日程度
- 5.6 半年に1日程度
- 3.7 1年に1日程度
- 14.0 地域社会活動はしたくない
- 1.3 無回答

問 26 どのような地域社会活動の分野に最も関心がありますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 28.3 趣味（旅行、音楽、写真、手芸、ガーデニング等）
- 23.4 健康・スポーツ（体操、水泳、テニス、ウォーキング、自転車、グランドゴルフ等）
- 4.4 教育・文化（学習会、子供会の育成、郷土芸能の伝承等）
- 5.9 生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくり等）
- 4.4 安全管理（交通安全、防犯パトロール、防災等）
- 3.8 高齢者の支援（家事援助、移送、サロン・見守り活動）
- 7.5 子育て支援（保育の手伝い、こども食堂、学習支援、学童等）
- 6.1 地域行事（祭りや運動会、文化祭などの地域の催しもの等）
- 0.6 その他
- 14.4 活動・参加したいものはない
- 1.1 無回答

問27～問30は、シニア世代と各世代の意識などの違いを調査する趣旨でおたずねします。現在のお考えをお答えください。

問 27 （問5（1）で「ある」と答えた方）あなたが地域社会活動を始める前と始めた後では、あなた自身の何がどう変わったと感じますか。

（問5（1）で「ない」と答えた方）もしあなたが地域社会活動を始めたと仮定した場合、始める前と始めた後であなた自身の何がどう変わるだろうと予測しますか。

あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 29.4 生活の充実感が増した | 15.0 健康や体力に自信がついた |
| 11.7 身だしなみに気を使うようになった | 9.6 家族との会話が増えた |
| 8.1 若返った | 12.7 困ったときに頼れる人ができた |
| 45.5 友人・知人や仲間が増えた | 4.3 将来に対する不安が減った |
| 2.9 食事が美味しくなった | 12.2 何も変わらない |
| 3.0 睡眠の質が上がった | 17.2 わからない |
| | 5.4 無回答 |

問 28 (問 5 (1) で「ある」と答えた方) 今行っている(複数行っている場合は主たるもの) 地域社会活動に関する情報を最初に何(どこ)で得ましたか。

(問 5 (1) で「ない」と答えた方) 地域社会活動に関する情報を得るためには何(どこ)が最も効果的だと思いますか。

あてはまるものを 1 つだけ選んでください。

- 11.5 インターネット(ニュースサイト、情報サイト、ブログ、SNS など)
- 5.2 インターネット(県や市町村のホームページ・公式 SNS)
- 5.4 テレビ・ラジオ
- 5.4 新聞の記事や広告、折り込み
- 2.4 ミニコミ誌、タウン誌などのフリーペーパー
- 27.1 自治会の回覧板
- 9.9 市町村や社会福祉協議会の広報紙(市報など)
- 2.3 公民館や市民活動サポートセンター、ボランティアセンターにあるチラシ、ポスター等
- 5.2 県の広報紙(彩の国だより)
- 4.3 こどもが学校から持ち帰るチラシ
- 13.2 友人や知人からのクチコミ
- 8.2 無回答

※ SNS とは、フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラムなどを指します

問 29 (問 5 (1) で「ある」と答えた方) 地域社会活動を始めた後に感じたことはどんなことですか。

あてはまるものをすべて選んでください。

- 3.7 もっと早く地域社会活動を始めていればよかった
- 6.1 仕事や子育て、介護などと地域社会活動の両立は可能だ
- 15.8 地域社会活動は楽しい
- 6.6 地域社会活動で自己実現ができる
- 35.6 地域社会活動で地域社会に貢献できた
- 9.5 地域社会活動で自分の経験やスキルが生かせてうれしい
- 16.7 地域社会活動で社会への見方が広がった
- 10.7 世の中から必要とされていることを実感できた
- 9.0 地域社会活動は大変で苦痛だ
- 17.9 わからない
- 6.8 無回答

問 30 ご近所の方とどのようなお付き合いをしていますか。あてはまるものを 1 つだけ選んでください。

- 15.3 なにか困ったときに助け合えるような親しい人がいる
- 6.8 お互いに訪問し合う人がいる
- 31.4 立ち話のできる人がいる
- 32.6 あいさつを交わす程度の人がいる
- 9.1 ほとんど付き合いがない
- 2.4 近所にどんな人が住んでいるかわからない
- 1.7 わからない
- 0.6 無回答

V 性的少数者（LGBT）について

次に「性的少数者（LGBT）」をテーマに、関連することについておたずねします。

性的少数者（LGBT）とは、同性愛者、両性愛者、身体や戸籍上の性別と自認する性別に違和感を持つ方などを指し、社会の様々な場面で偏見や差別を受けることがあります。このため、性的少数者の中には様々な悩みや生活上の困難を抱えている方もいます。

問31 今の日本の社会には様々な人権問題がありますが、あなたはどんな人権問題に最も関心がありますか。あてはまるものを3つ選んでください。

32.5 女性に関する人権
41.0 子どもに関する人権
39.1 高齢者に関する人権
44.8 障害者に関する人権
6.0 同和問題
16.2 性的少数者に関する人権
1.7 その他
25.0 特にな
1.1 無回答

問32 あなたは、次の言葉について聞いたことがありますか。また、意味を知っていますか。
（ア）から（オ）のそれぞれについて、もっとも近いものを1つ選んでください。

	知っている	言葉は聞いているが、意味は知らなかった	言葉を聞いたことがないし、意味も知らない	無回答
（ア）レズビアン	91.0	4.9	3.1	1.0
（イ）ゲイ	90.6	5.3	3.1	1.0
（ウ）バイセクシュアル	60.2	18.6	20.0	1.1
（エ）トランスジェンダー	27.5	22.9	48.4	1.1
（オ）アライ	2.2	4.6	91.9	1.3

問33 今まであなたのまわりに、性的少数者の方はいましたか。

12.5	はい	63.9	いいえ	23.2	わからない	0.4	無回答
------	----	------	-----	------	-------	-----	-----

(問33で「はい」と答えた方に)

問33-1 あなたは、性的少数者に対して次のことを実際に見聞きしたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 20.5 職場・学校において、嫌がらせをされたり、からかわれたりすること
- 19.4 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 9.3 就職・職場で不利な扱いをされること
- 2.2 アパート等の入居を断られること
- 17.2 性別で区分された設備（トイレなど）が使いにくいこと
- 6.0 申請書など性別欄が男性又は女性しかないこと
- 55.6 特になし

問34 次の方が性的少数者だったとした場合、あなたはどのように思いますか。(ア)から(エ)のそれぞれについて、あなたの気持ちにもっとも近いものを1つ選んでください。

	ない	特に抵抗は	ある	やや抵抗がある	抵抗がある	わからない	無回答
(ア) 近所の人	52.6	20.2	7.4	19.0	0.7		
(イ) 友人や職場の同僚	49.8	22.9	8.3	18.0	0.9		
(ウ) 自分の子ども以外の家族	30.0	25.7	21.6	21.7	1.0		
(エ) 自分の子ども	19.1	23.9	31.1	25.0	1.0		

問35 あなたは、性的少数者に対する差別や偏見のない社会を実現するためには、何が必要だと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- 15.7 啓発・広報活動の推進
- 12.9 相談機能の充実
- 27.0 学校現場における理解の促進
- 19.9 法令の制定や制度の見直し
- 1.9 その他
- 22.0 わからない
- 0.7 無回答

VII フェースシート

ご意見をお伺いすることは以上で終わりですが、最後に、統計解析に必要な事項をお伺いいたします。

F 1 【性別】

50.2 男 性

49.8 女 性

F 2 【年齢】あなたのお年は満でいくつですか。

2.1 18・19歳

5.3 30～34歳

9.8 45～49歳

8.2 60～64歳

3.3 20～24歳

7.7 35～39歳

8.1 50～54歳

9.9 65～69歳

4.5 25～29歳

9.9 40～44歳

8.5 55～59歳

22.7 70歳以上

F 3 【職業】あなたのお仕事は何ですか。

7.0 自営業主

18.2 無職の主婦・主夫

2.5 家族従業（家業手伝い）

3.4 学生

38.8 勤め（全日）

15.9 その他の無職（年金、配当、仕送りなどで暮らしている人。無職の人）

13.7 勤め（パートタイム）

0.6 無回答

→（F 3で「自営業主」「家族従業（家業手伝い）」のいずれかを答えた方に）

F 3－1 あなたの仕事の内容は何ですか。

5.9 農林漁業

25.7 自由業（開業医、弁護士、芸術家など）

65.3 商工・サービス業

3.0 無回答

→（F 3で「勤め（全日）」「勤め（パートタイム）」のいずれかを答えた方に）

F 3－2 あなたの働き方は何ですか。

54.9 正社員、正規職員

13.9 無回答

31.2 非正社員（派遣、契約、嘱託、パート・アルバイトなど）

→（F 3で「勤め（全日）」「勤め（パートタイム）」のいずれかを答えた方に）

F 3－3 あなたの仕事の内容は何ですか。

8.4 経営・管理職（民間会社・団体の部長以上、官公庁の課長以上）

23.6 専門・技術職（教員、勤務医、看護師、技術者、研究員など）

24.1 事務職（事務員、オペレーターなど）

15.5 生産工程・労務職（工場などの生産工程従事者、大工、土木作業員など）

22.0 販売・サービス職（販売員、理美容師、調理師など）

5.5 その他

0.9 無回答

F 4 【県内居住年数】あなたは、埼玉県にお住まいになって何年になりますか。

0.7	1 年未満	3.8	5 年～10 年未満	17.1	20 年～30 年未満
2.6	1 年～3 年未満	5.5	10 年～15 年未満	61.3	30 年以上
1.6	3 年～5 年未満	7.1	15 年～20 年未満	0.1	無回答

F 5 【出生地】あなたは、埼玉県のお生まれですか。

46.0	はい（埼玉県）	53.9	いいえ（埼玉県外）	0.0	無回答
------	---------	------	-----------	-----	-----

（F 5 で「いいえ（埼玉県外）」と答えた方に）

F 5－1 あなたの出身県（または出身国）はどちらですか。

（都道府県名または出身国名）

（調査員記入欄）

F 6 【家族人数】いま一緒に暮らしているご家族は、あなたを含めて何人ですか。

8.4	1 人	25.1	3 人	9.9	5 人	2.1	7 人以上
27.6	2 人	23.1	4 人	3.7	6 人	0.1	無回答

F 7 【結婚】あなたは結婚していますか。このように分けるとどれにあたりますか。

19.6	未婚 ⇒ （F 8 へ）	69.3	既婚・有配偶	10.5	既婚・離死別	0.7	無回答
------	--------------	------	--------	------	--------	-----	-----

（F 7 で「既婚・有配偶」「既婚・離死別」のいずれかを答えた方に）

F 7－1 お子さんは何人いらっしゃいますか。同居、別居は問いません。

19.0	1 人	17.5	3 人	0.5	5 人以上	8.4	いない
52.2	2 人	2.2	4 人			0.2	無回答

（F 7－1 で「1 人」～「5 人以上」のいずれかを答えた方に）

F 7－1－1 お子さんはそれぞれどんな段階ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

9.4	0～3 歳	1.7	短大生・専門学校生
6.8	4 歳以上で小学校入学前	7.7	大学生・大学院生
16.3	小学生	34.8	学校教育終了・未婚
9.3	中学生	43.8	学校教育終了・既婚
9.0	高校生	1.8	その他
		0.4	無回答

F 8 【家族形態】お宅の家族形態は、このように分けるとどれにあたりますか。

8.5 単身	55.6 二世代世帯（親と子）	1.8 その他
22.0 夫婦のみ	11.7 三世代世帯（親と子と孫）	0.5 無回答

F 9 【居住形態】お宅のお住まいは、この中のどれにあたりますか。

78.9 持家（一戸建）	2.8 UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅・アパート
5.8 持家（分譲マンションなど集合住宅）	0.8 社宅・公務員住宅など給与住宅
11.1 民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など）	0.0 住み込み、寮、寄宿舍など
	0.2 その他
	0.3 無回答

長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

（参考）都道府県コード一覧

都道府県コード	都道府県名称
01	北海道
02	青森県
03	岩手県
04	宮城県
05	秋田県
06	山形県
07	福島県
08	茨城県
09	栃木県
10	群馬県

都道府県コード	都道府県名称
11	埼玉県
12	千葉県
13	東京都
14	神奈川県
15	新潟県
16	富山県
17	石川県
18	福井県
19	山梨県
20	長野県

都道府県コード	都道府県名称
21	岐阜県
22	静岡県
23	愛知県
24	三重県
25	滋賀県
26	京都府
27	大阪府
28	兵庫県
29	奈良県
30	和歌山県

都道府県コード	都道府県名称
31	鳥取県
32	島根県
33	岡山県
34	広島県
35	山口県
36	徳島県
37	香川県
38	愛媛県
39	高知県
40	福岡県

都道府県コード	都道府県名称
41	佐賀県
42	長崎県
43	熊本県
44	大分県
45	宮崎県
46	鹿児島県
47	沖縄県
48	海外
99	不明

(参考資料)

世論調査実施状況

- 本県では、昭和43年度から世論調査を実施しており、今回が53回目となります。参考資料に、過去の調査実施状況をまとめました。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。

世論調査実施状況

(参考資料)

回	年度	調査時期	テーマ	標本数	調査方法	回収率
1	昭和43年度	8月16日～9月2日	県政全般(県政への関心、暮らし向き、青少年、教育、保健、スポーツ、社会福祉、住宅、環境等)	1,500	個別面接聴取法	84.0%
2	昭和44年度	7月15日～31日	県政全般(自治意識、暮らし向き、青少年、教育、保健、社会福祉、住宅、環境、消費生活等)	1,500	個別面接聴取法	81.3%
3	昭和45年度	9月20日～10月10日	県政全般(自治意識、青少年、教育、保健、社会福祉、住宅、公害、消費生活、農業等)	1,500	個別面接聴取法	86.5%
4		11月9日～24日	広報、具体的な広報の媒体、広聴	1,500	個別面接聴取法	89.1%
5	昭和46年度	9月20日～10月3日	近隣社会、居住環境	1,500	個別面接聴取法	90.7%
6		11月26日～12月9日	大災害に関すること(一般的関心、地震、防火、避難、近隣組織、職場・外出先での対策、地震に対する備えについて)	1,500	個別面接聴取法	86.6%
7	昭和47年度	10月26日～11月4日	県政全般(公害・交通問題、県民の健康とくらし、教育・文化・スポーツを伸ばす等)	1,500	個別面接聴取法	82.5%
8	昭和48年度	11月14日～26日	県政全般(広報、自然環境と開発、福祉、消費生活、ごみ処理、保健、商工、農林、労働、都市環境、教育等)	1,500	個別面接聴取法	84.7%
9	昭和49年度	8月15日～27日	県政全般(現在の住まい、広報、公害、交通、健康、県民のくらし、学校教育、自然保護等)	1,500	個別面接聴取法	80.9%
10	昭和50年度	8月上旬～中旬	県政全般(公害、交通安全、災害、警察、医療、福祉、教育、自然保護と開発、水、住宅、ごみ、商工、農林等)	1,500	個別面接聴取法	77.1%
11		3月9日～18日	学校教育、生活環境、自然環境	1,500	個別面接聴取法	83.0%
12	昭和51年度	7月20日～31日	水問題、福祉問題、コミュニティ問題	1,500	個別面接聴取法	83.9%
13	昭和52年度	6月15日～30日	地域社会、地域福祉、文化活動、医療、献血、暴走族、県政への満足度、県民討論会、県政全般	1,500	個別面接聴取法	83.6%
14	昭和53年度	7月14日～26日	文化の問題、婦人の問題、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	83.1%
15	昭和54年度	7月10日～26日	みどりの環境、地震災害、県政全般	1,500	個別面接聴取法	81.9%
16	昭和55年度	7月25日～8月11日	老人福祉、21世紀のまちづくり、地価及び宅地問題、県政全般	1,500	留置記入依頼法	87.5%
17	昭和56年度	7月25日～8月14日	水問題、障害者福祉、県政全般	1,500	個別面接聴取法	84.1%
18	昭和57年度	7月23日～8月12日	交通安全、行政改革、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	82.5%
19	昭和58年度	7月20日～8月14日	21世紀の県民生活、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	83.7%
20	昭和59年度	7月20日～8月12日	みどり、快適な環境、文化活動、サービス業、県税、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	80.4%
21	昭和60年度	7月18日～8月11日	高齢化社会、コミュニティ、学校教育、平和、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	78.4%
22	昭和61年度	7月9日～8月14日	国際交流、健康、快適な環境、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.1%
23	昭和62年度	6月1日～30日	住環境、景観、交通網、生涯学習、ボランティア活動、社会意識、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	80.2%
24	昭和63年度	7月1日～31日	県民生活、土地問題、ごみ処理、文化活動、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	75.7%
25	平成元年度	6月23日～7月23日	高度情報化施策、男女平等意識、青少年健全育成、埼玉コロシム・埼玉メッセ、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	76.4%
26	平成2年度	7月4日～29日	環境保全、交通安全、県税、お墓、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	78.1%

回	年度	調査時期	テーマ	標本数	調査方法	回収率
27	平成3年度	7月5日～8月4日	スポーツ・レクリエーション活動、道路整備、ペット問題、商品包装、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.5%
28	平成4年度	6月26日～7月26日	住宅問題、防災、高度情報化施策、個人情報の保護、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	75.0%
29	平成5年度	7月9日～8月4日	新しくにづくり、人と環境にやさしいリサイクル県づくり、国際化とまちづくり、住みよさ、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.2%
30	平成6年度	7月8日～8月10日	消費生活、ボランティア活動・福祉活動への参加について、子どもと家族、県の広報について、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	76.4%
31	平成7年度	7月1日～31日	21世紀の彩の国さいたまの将来像、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	78.3%
32	平成8年度	7月10日～8月11日	ごみ減量化について、身近な自然について、健康と医療サービスについて、高度情報化施策について、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	74.3%
33	平成9年度	8月16日～9月15日	県政情報、安全な暮らし(防災、高齢者の交通安全、犯罪)、墓地、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	77.8%
34	平成10年度	7月10日～8月9日	国民体育大会、青少年問題、公園、高齢者福祉、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	76.9%
35	平成11年度	7月9日～8月8日	埼玉県の緑、子育て支援、ボランティア活動、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.3%
36	平成12年度	7月8日～8月7日	環境全般・環境学習について、公害問題について、廃棄物問題・リサイクルについて、有害な化学物質について、地球温暖化について、環境保全活動について、今後の県の取り組み、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	76.7%
37	平成13年度	6月30日～7月30日	保健・医療、文化・芸術、国際交流・国際協力、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	77.2%
38	平成14年度	7月6日～8月5日	農林業の役割、屋外照明による生活環境への影響、日常生活、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.3%
39	平成15年度	7月15日～8月5日	防犯、水環境、食の安全、日常生活、生活意識、定住意向、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	67.3%
40	平成16年度	7月13日～8月10日	生活意識、日常生活、森林環境、地球温暖化、子どもの虐待、スポーツ振興、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.4%
41	平成17年度	7月2日～8月1日	生活意識、日常生活、子育て支援、みどりの環境税制、消費生活、まちづくり・住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.9%
42	平成18年度	7月8日～8月14日	生活意識、日常生活、生活範囲とまちづくり、外国人との共生、団塊世代等の人材活用、定住意向、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	65.3%
43	平成19年度	7月13日～8月6日	生活意識、日常生活、消費生活、子どもの安全対策、県民のスポーツ振興、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.4%
44	平成20年度	7月11日～8月8日	生活意識、日常生活、住みよさ、みどりと川の再生、大学と地域の連携、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	74.8%
45	平成21年度	7月10日～8月3日	生活意識、日常生活、定住意向、スポーツ振興、水道の未来づくり、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.0%
46	平成22年度	7月9日～8月2日	生活意識、日常生活、消費生活、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.1%
47	平成23年度	7月8日～8月1日	生活意識、日常生活、住みよさ、自転車利用、生涯学習、買い物弱者、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.7%
48	平成24年度	7月6日～29日	生活意識、日常生活、定住意向、健康長寿埼玉、震災前後における省エネ・創エネに関する意識と行動の変化、県教育行政、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.1%
49	平成25年度	7月5日～28日	生活意識、日常生活、個人情報の保護と活用、埼玉県ホームページの利用状況、生涯学習、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.0%
50	平成26年度	7月4日～27日	生活意識、日常生活、住みよさ、埼玉版ウーマノミクスプロジェクト、治水対策、食品ロスの削減、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	70.8%
51	平成27年度	7月3日～26日	生活意識、日常生活、定住意向、人口減少問題、大地震への備え、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.9%
52	平成28年度	7月8日～31日	生活意識、日常生活、スポーツ振興、認知症、水道の利用、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	72.5%
53	平成29年度	7月7日～31日	生活意識、日常生活、シニアの社会参加、性的少数者(LGBT)、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.3%

本報告書の調査データを引用された場合は、
掲載資料 1 部を下記の担当課へ送付願います。

平成29年度

埼玉県政世論調査

平成29年11月発行

埼玉県県民生活部広聴広報課

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1



埼玉県マスコット「コバトン&さいたまっち」